

第 18 回学生生活実態調査報告書

(学外公開用)

山口大学

目次

調査概要	1
結果概要	3
1. 家庭の状況について	5
2. 生活環境について	9
3. 健康状態について	41
4. 食生活について	46
5. 睡眠習慣について	54
6. 飲酒について	60
7. 薬物乱用について	64
8. 喫煙について	67
9. アカデミックハラスメントおよびセクシャルハラスメントについて	81
10. 悩み・不安について	85
11. 地域との関わりについて	93
12. 学生生活について	97
13. サークル活動・社会活動について	112
14. インターンシップ・就職観について	118
15. 留学について	121
16. 目的意識・充足感について	130
補足資料「第18回学生生活実態調査」調査票	138

調査概要

1. 調査の目的

本調査は、本学学生の実生活状況等の実態を把握し、学生生活の一層の向上及び教育改善を図るための基礎資料を得ることを目的とする。

2. 調査の概要

山口大学では 1954 年（昭和 29 年）以降、3～5 年ごとに学生生活実態調査を実施しており、今回は 2015 年（平成 27 年）に続く、第 18 回の調査である。本調査の結果は、生活環境の実態把握や学生支援等の施策、山口大学の広報等に役立てられてきた。このたびも同様に諸施策の参考資料等として利用いただきたい。

(1) 第 18 回学生生活実態調査委員会

① 発足

2019 年度第 5 回山口大学教学委員会において、「第 18 回学生生活実態調査委員会（WG）」（以下、「調査委員会」という）発足が了承され、調査委員会委員として次の者が委嘱された。

所 属	職 名	氏 名	備考
学生支援センター	センター長	横山 和平	委員長
留学生センター	教授	何 暁毅	
大学教育センター	准教授	林 透	
アドミッションセンター	准教授	林 寛子	
保健管理センター	准教授	山本 直樹	
学生支援センター	講師	辻 多聞	

※組織名・職名はその当時のもの

② 実施

調査委員会は令和元年 12 月 6 日に開催され、調査の基本方針、調査項目の設定等について議論がなされた。

(2) 調査項目・設問の見直し

前回の調査項目（第 17 回、2015 年実施）をベースに、調査委員会、学生支援センター及び教学委員会において、見直しを行った。

(3) 調査方法

これまでの調査方法であった調査用紙の配布・回収から、WEB アンケートシステムを利用する方法に変更した。各学部には、学生へ回答の働きかけについて協力を仰ぐとともに、支援企画係からは修学支援システムの一斉メール送信により、アンケートへの協力を求めた。

(4) 調査対象

在籍学生（大学院生は除く）

(5) 調査期間

2020年度は、新型コロナウイルスが流行し、授業のオンライン化や大学構内への入構制限が実施されたため、当初予定していた前期（7月）での実施を見送り、後期の2020年10月20日～11月18日までを調査期間として実施した。

(6) 回収数・回収率

アンケート回答件数は大学院生を除き、1,579件であった。内訳については（表1）を参照されたい。

(7) アンケートデータのグラフ化と分析、まとめ

WEBアンケートにおいて集計されたデータを基に、学生ワークアシスタントにグラフ作成を依頼し、その後、細かな校正やデータチェックは学生支援課で実施した。

分析についても学生支援課において、回答の傾向から浮かんだ特徴的な事項を数行程度で示した。

最後に、その示した内容を中心に高橋学生支援センター長が報告書全体を総括し、結果概要としてまとめた。

（表1）在籍学生数及び回答件数

	在籍学生数 (2020/10/1時点で、休学等除く)	回答件数
総数	8,451	1,579
男女別		
男	5,081	685
女	3,370	846
無回答	-	48
学部別		
人文学部	811	199
教育学部	764	204
経済学部	1,461	245
理学部	903	194
医学部	1,178	193
工学部	2,313	220
農学部	414	197
共同獣医学部	192	62
国際総合科学部	415	65
学年別		
1年	1,951	460
2年	1,968	374
3年	2,183	337
4年	2,060	356
5年	140	17
6年	149	26
学年未記入	-	9

結果概要

山口大学教育・学生支援機構
学生支援センター長 高橋 肇

学生生活実態調査では、山口大学に在籍する学生の生活の様子、健康や心の問題、日々の活動や様々な問題意識について5年ごとにアンケート調査を行ってきた。今回は、前回2015年から5年後となる2020年に実施された。2020年度の特徴的な結果について記述する。

家庭状況について、主たる家計支持者が「母」であるとする割合が少しずつ増加していた。学生の9割近くが自宅外から通学しているが、「住民票」を異動させている学生は2001年以降年々減少している。仕送り額は、2001年から2010年までの間に8～10万円とする者の割合が大きく低下し、4万円以下とする者の割合が増加した。以後、2020年まで同様の傾向が続いている。同時に日本学生支援機構の奨学金を受給している学生は、2001年の25%から2010年の50%へと増加しており、以後、2020年まで同様の傾向が続いている。アルバイト収入は、2010年から2020年にかけて「なし」と回答する者が減少していた。学生の総収入額は、2001年から2010年にかけて9万円以上とする者の割合が大きく減少し、2010年以降2020年まで9万円以下とする者が50%を超えている。

健康状態、睡眠習慣について、「日頃から心身を安定させるために心がけていること」として、「睡眠を十分にとる」と回答する者が増加している。就寝時間は、2005年以降、1～3時と回答する者が減少し、23～1時と回答する者が増加している。睡眠時間は、2020年では7割以上の者が6時間以上をとれていた。

飲酒は、2010年以降、「飲まない」と回答する者が増加し、2020年では40%になった。「一気飲み」を経験した者も2020年で2010年の1/3まで減少した。喫煙は、「たばこを吸わない」とする者が2005年の86%から年々増加し、2020年では93%になった。さらに喫煙者でも一日5本以内の者が半分以上であった。

「現在、悩みや不安がある」とする者は、2005年の85%から年々減少し、2020年では42%であった。その内容については、「就職や進路について」がもっとも多く、「勉強上のこと」が次いで多かった。

「地域の活動」に関わった経験のあるものは、12%であった。

学生生活について、登録した全授業コマ数のうち8割以上に出席しているものは、2001年の74%から年々増加しており、2020年では92%であった。予習・復習にあてる時間は、2010年以降30分未満と回答したものが減少し、30分から1時間30分と回答したものが増加した。パソコンの1日平均利用時間は、3時間以上と回答したものが2020年で増加した。大学推奨ノートパソコンに満足しているものは、2010年の31%から年々増加し、2020年には64%となった。図書館は、2020年になって「利用しない」と回答したものが増加した。試験期間中の利用も1ヶ月に1～2回以下と少なくなっていた。

サークル活動は、サークル・同好会への入会率が 2005 年以降、全体的に年々減少してきたが、とくに体育会系のサークル・同好会で大きく減少した。

インターンシップに参加したことがあるものの割合は 2005 年以降年々増加しており、「わからない」と回答する割合が年々減少してきた。

就職先の条件は、2020 年になって「給料が高いこと」や「休日・休暇が多く余暇を楽しむこと」との回答が増加した。

留学については、「留学をためらう要因」に「不安」に関する理由をあげるものが 2020 年で増えていた。「大学主催の語学研修・交換留学プログラムを選択する理由」についても、「安心度」とする回答がもっとも多く、2010 年度以降増加してきた。

問題意識について、「大学生活において、現在どんなことに力を入れているか？」という質問には、「勉学」と回答したものが 2010 年以降年々増加しており、2020 年には 50% となった。一方、「課外活動」と回答したものは 2020 年に大きく減少した。「山口大学をやめたいと思ったことはあるか？」の質問には、「ある」と回答したものが 2001 年の 36% から年々減少しており、2020 年には 19% となった。

1. 家庭の状況について

Q1 あなたの出身地はどこですか〔択一〕

調査年度別でも、出身県の層に大きな変化は見られない。

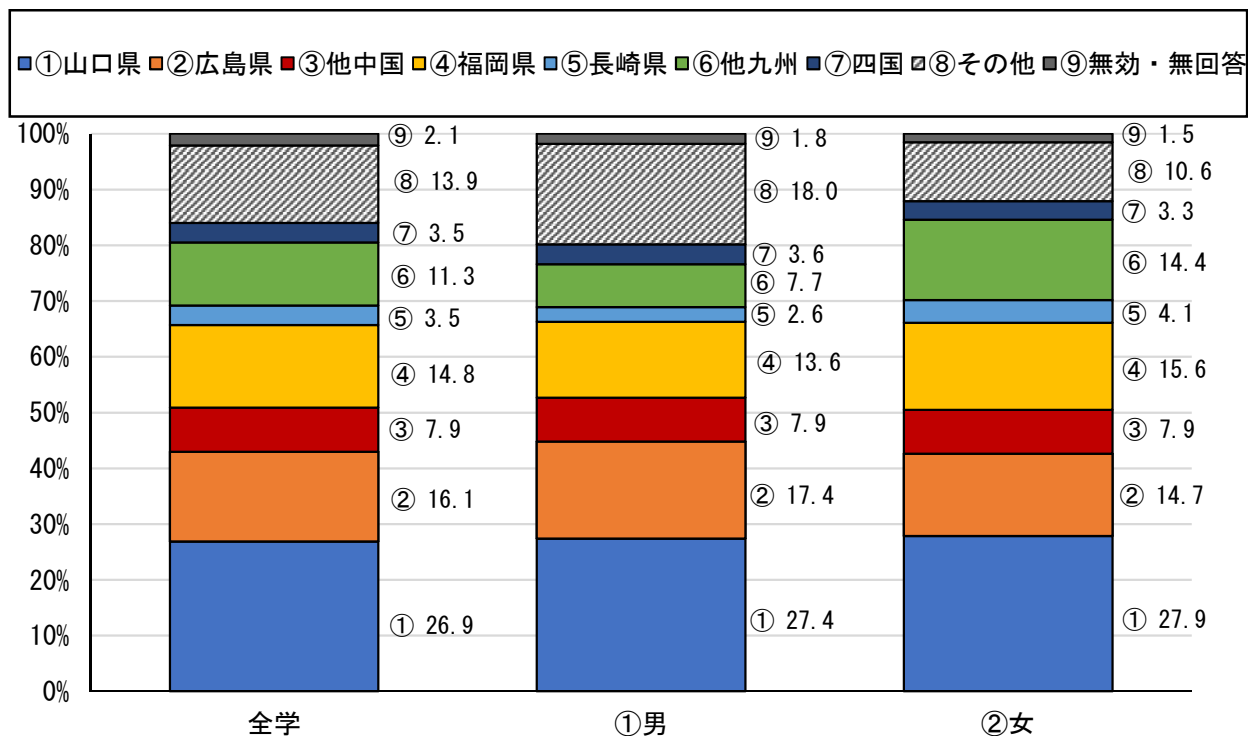


図 1-1-a Q1 の集計結果（全学・男・女別）

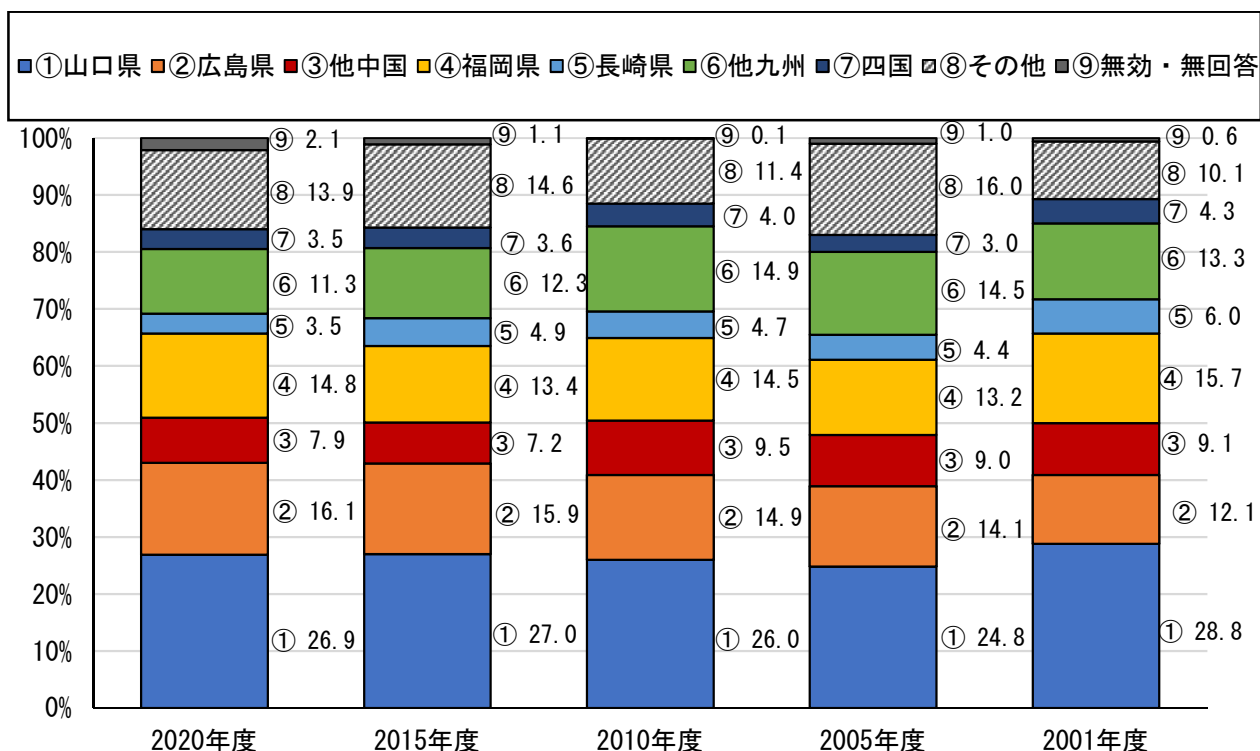


図 1-1-b Q1 の集計結果（全学に関する調査年度別）

Q2-a <家庭の状況について>

主たる家計支持者は誰ですか（世帯員の内、最も多く金額を入れている者）〔択一〕

調査年度別でみると、家計支持者が「母」である割合が、僅かずつではあるが高くなっている。

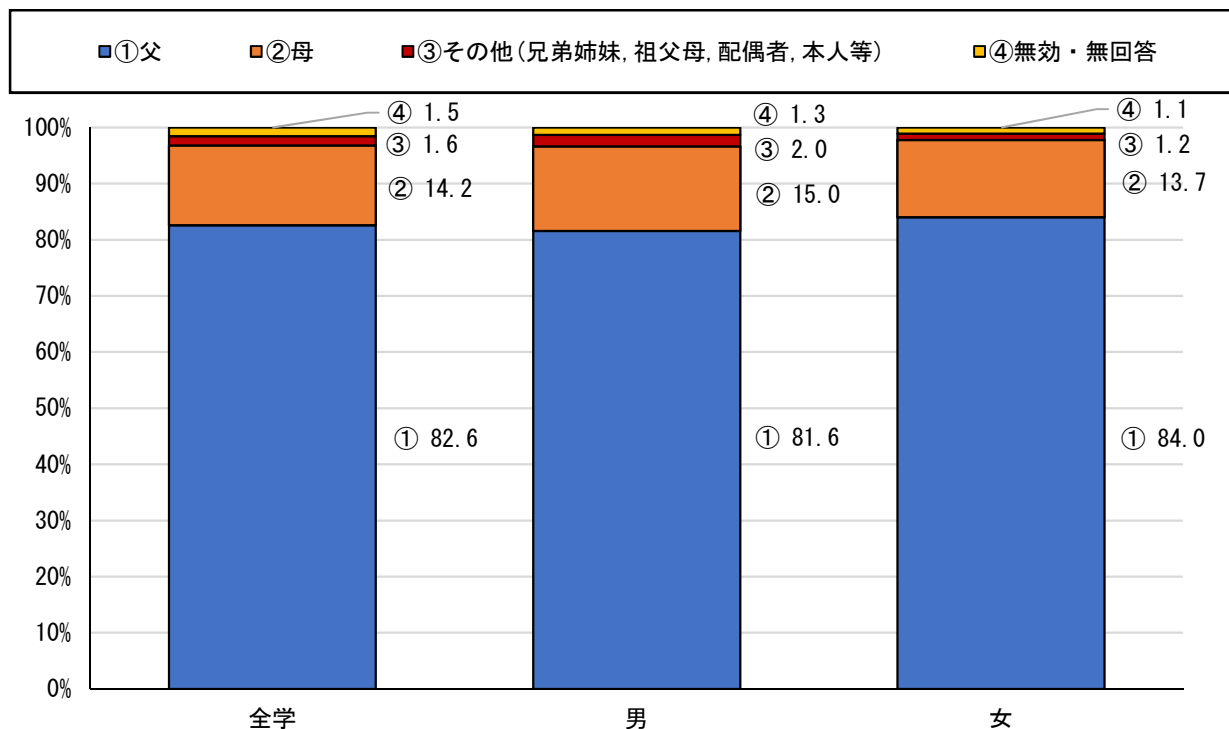


図 1-2-a Q2-a の集計結果（全学・男・女別）

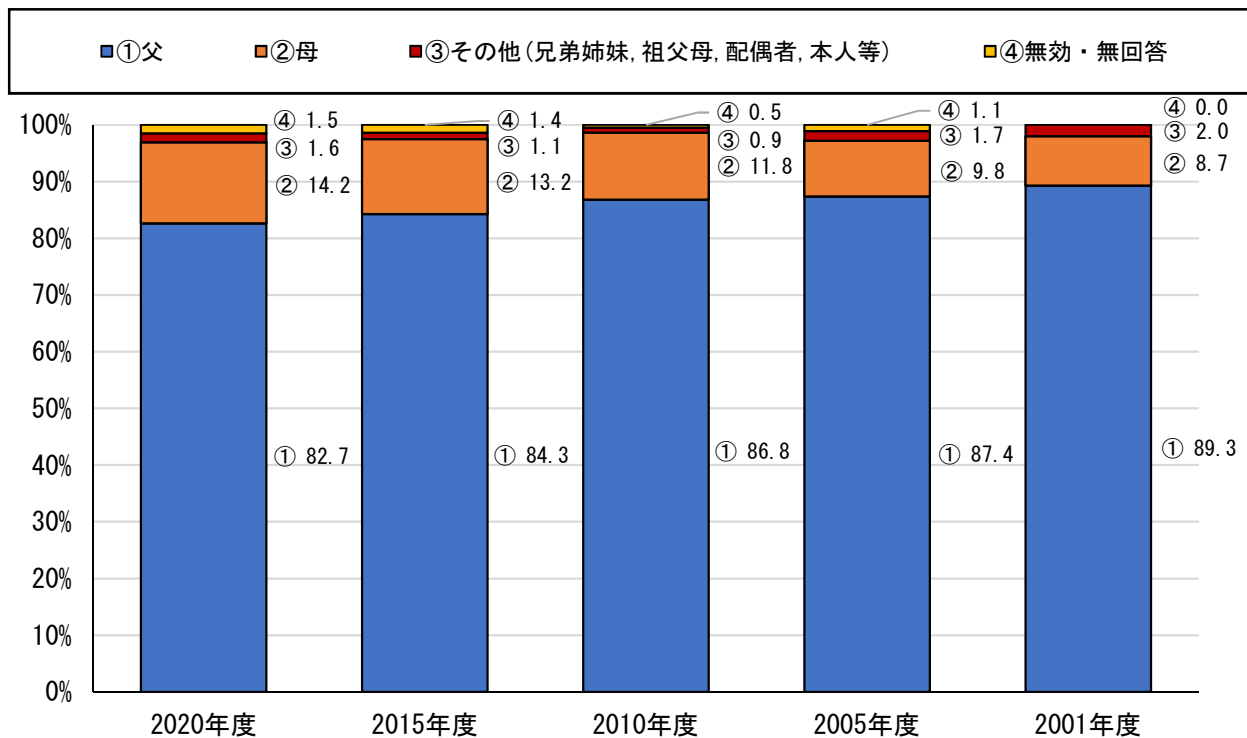


図 1-2-b Q2-a の集計結果（全学に関する調査年度別）

Q2-b <家庭の状況について>

主たる家計支持者の年齢はどれですか [択一]

家計支持者の年齢は「50代」が6割近くを占めている。

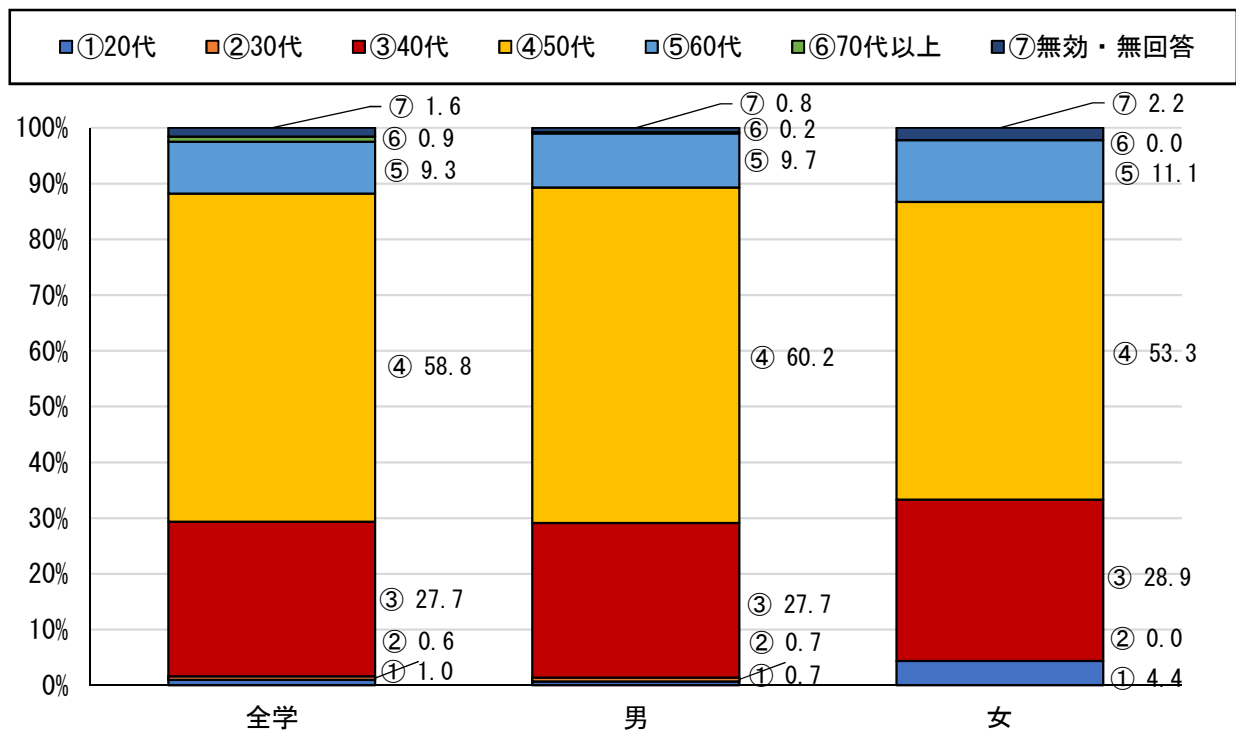


図 1-3-a Q2-b 集計結果 (全学・男・女別)

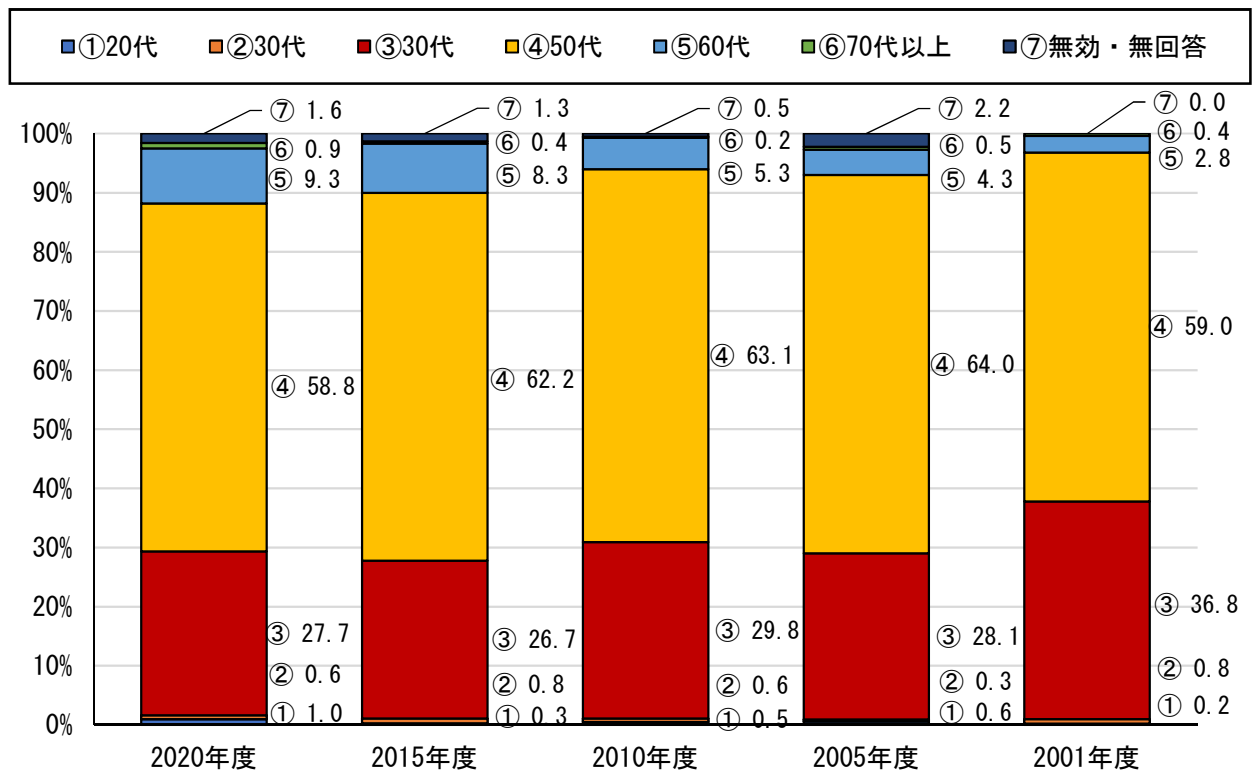


図 1-3-b Q2-b の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q2-c <家庭の状況について>

世帯員全ての年間所得総額は次のどれに該当しますか〔択一〕

親の年間所得金額を学生に尋ねたが、5割以上が「分からない」と回答した。

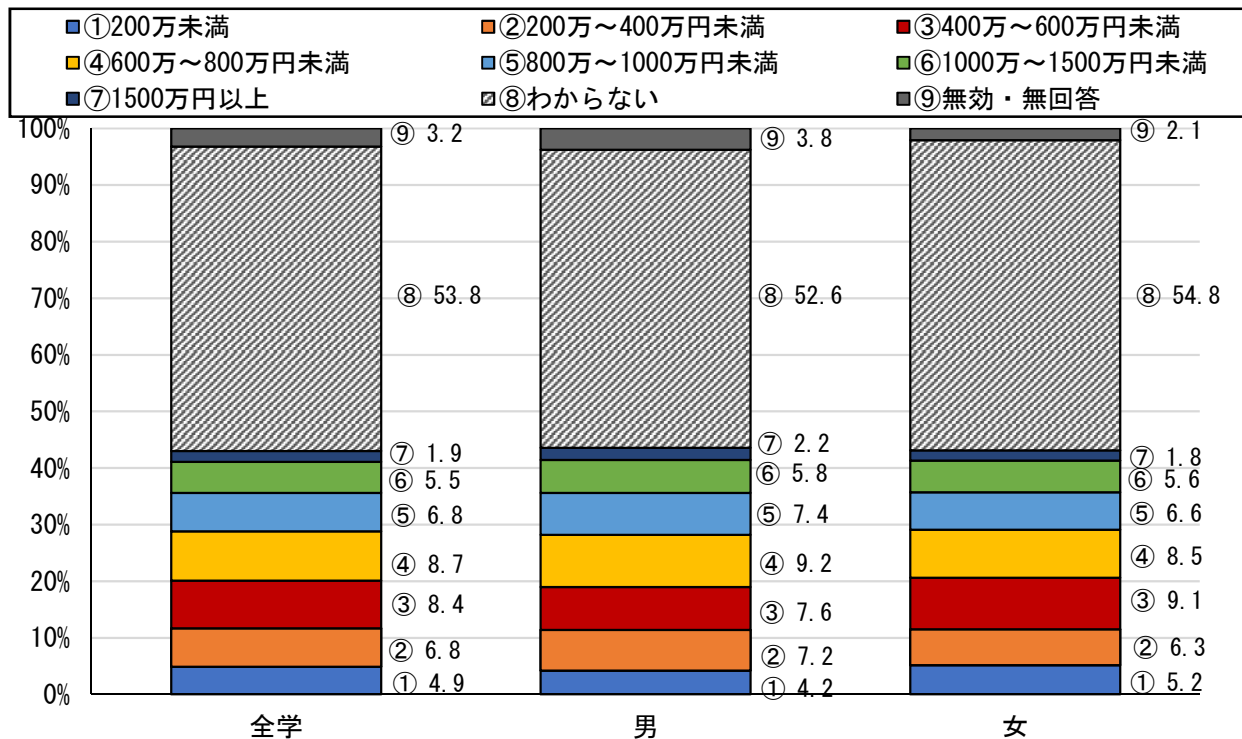


図1-4-a Q2-c 集計結果（全学・男・女別）

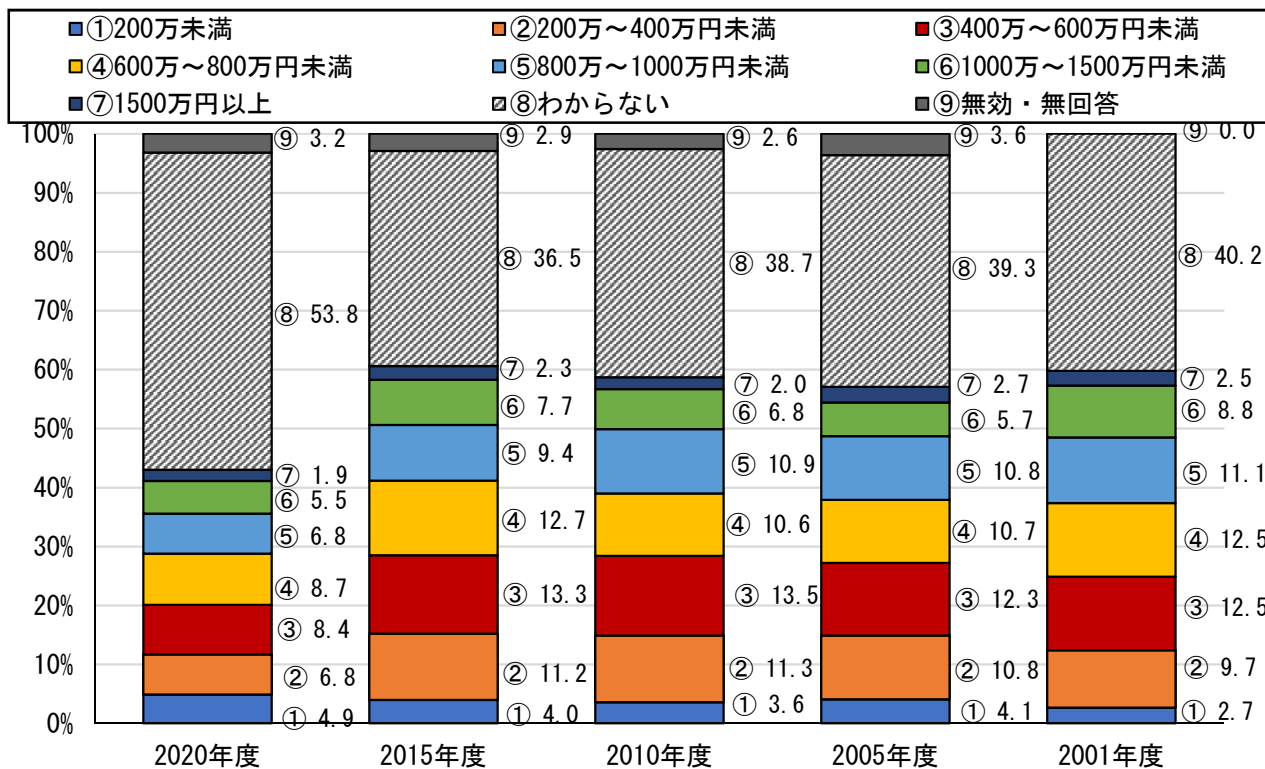


図1-4-b Q2-c の集計結果（全学に関する調査年度別）

2. 生活環境について

Q3 あなたは自宅通学ですか〔択一〕

「自宅通学」と回答した学生は10%前後で、経年による相違はほとんどみられない。

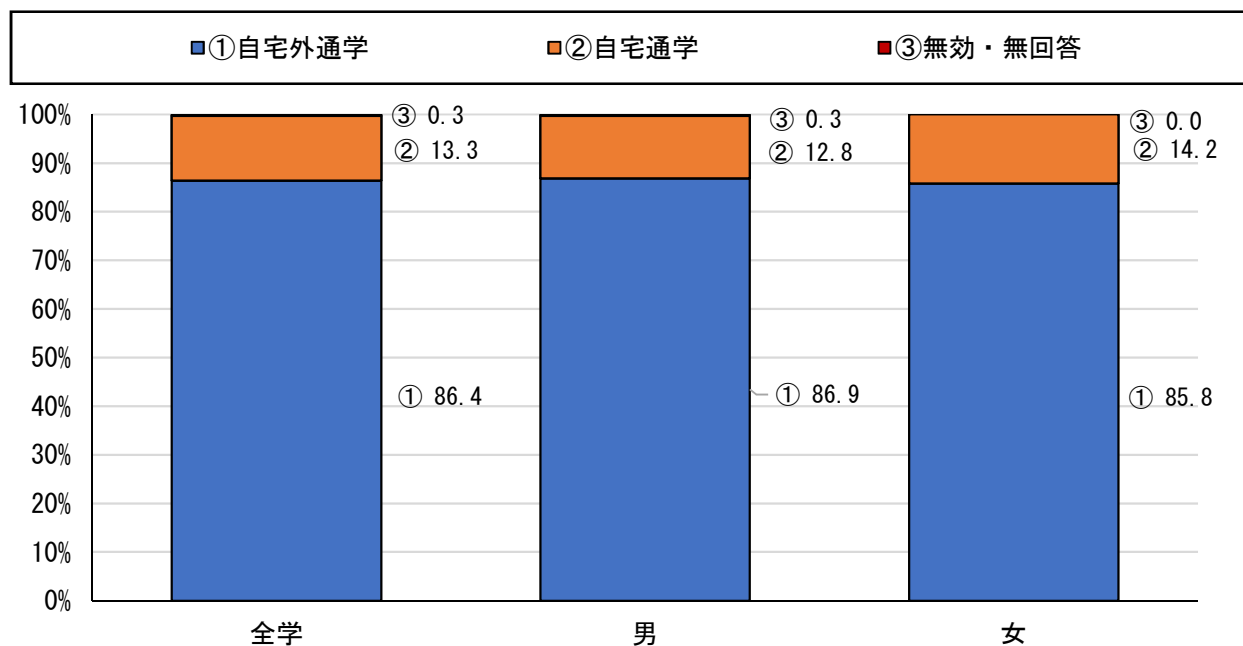


図 2-1-a Q3 の集計結果 (全学・男・女別)

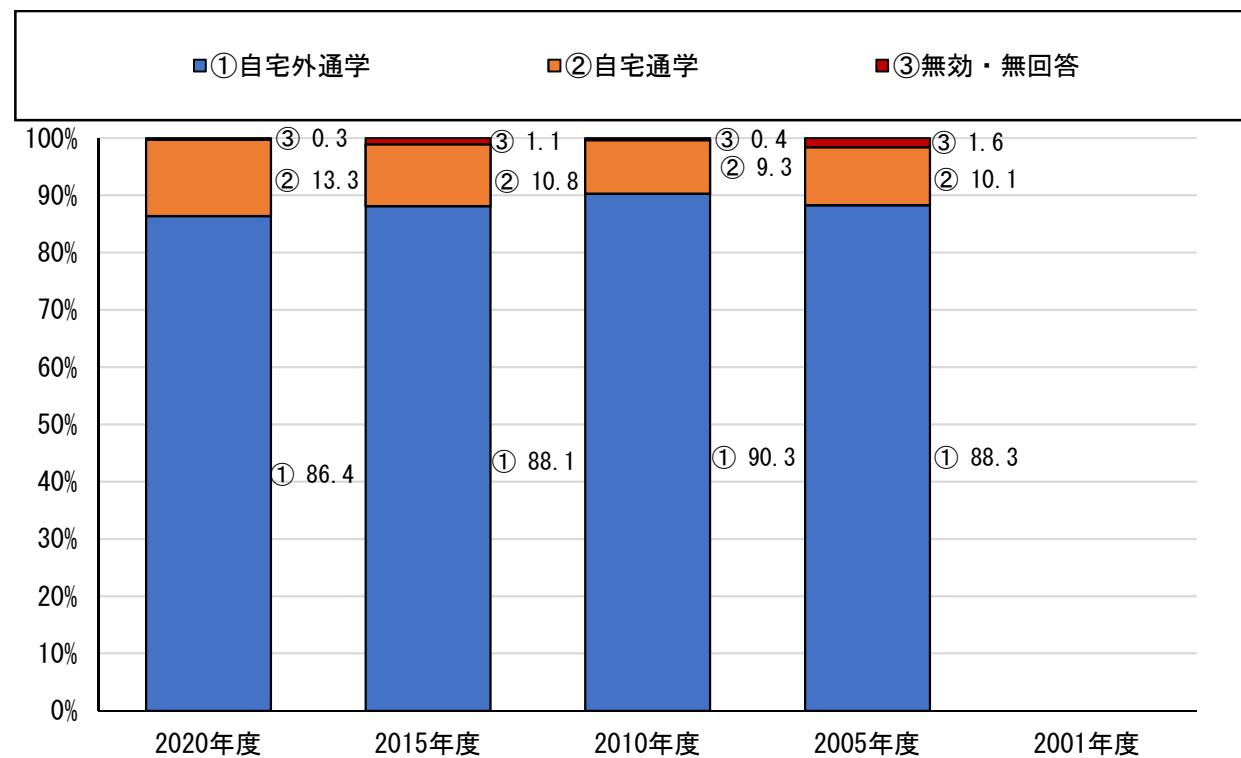


図 2-1-b Q3 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q3-SQ1 現住所に住民票を登録していますか [択一]

現住所への住民票登録状況は2割程度となっている。

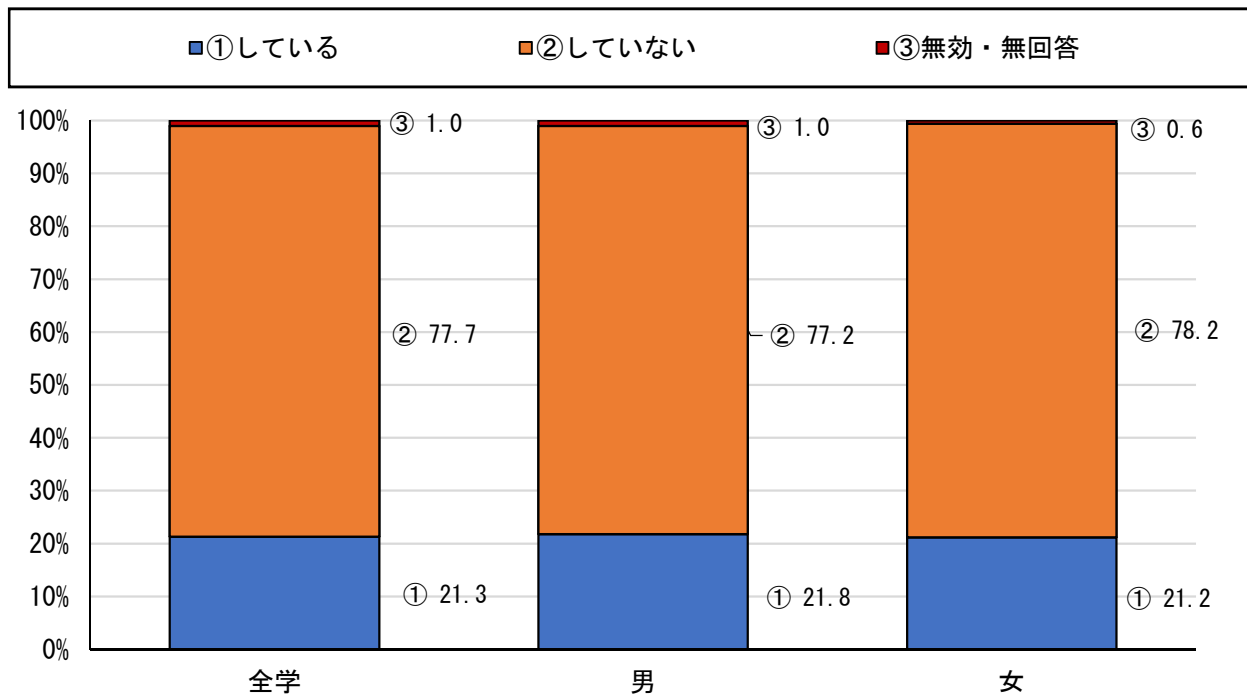


図 2-2-a Q3-SQ1 の集計結果 (全学・男・女別)

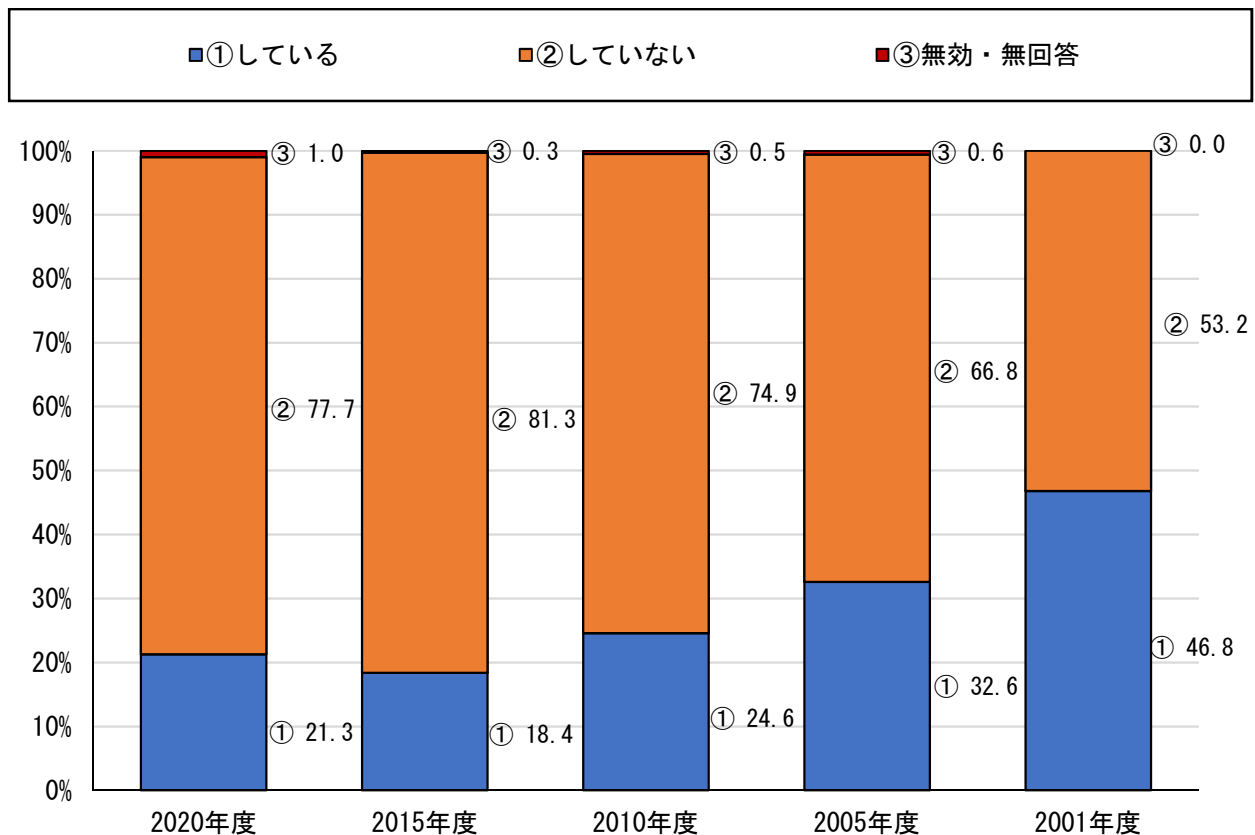


図 2-2-b Q3-SQ1 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q3-SQ2 どのような住居に住んでいますか [択一]

「自宅外通学」のうち9割以上の学生はアパート、マンションに住んでいる。

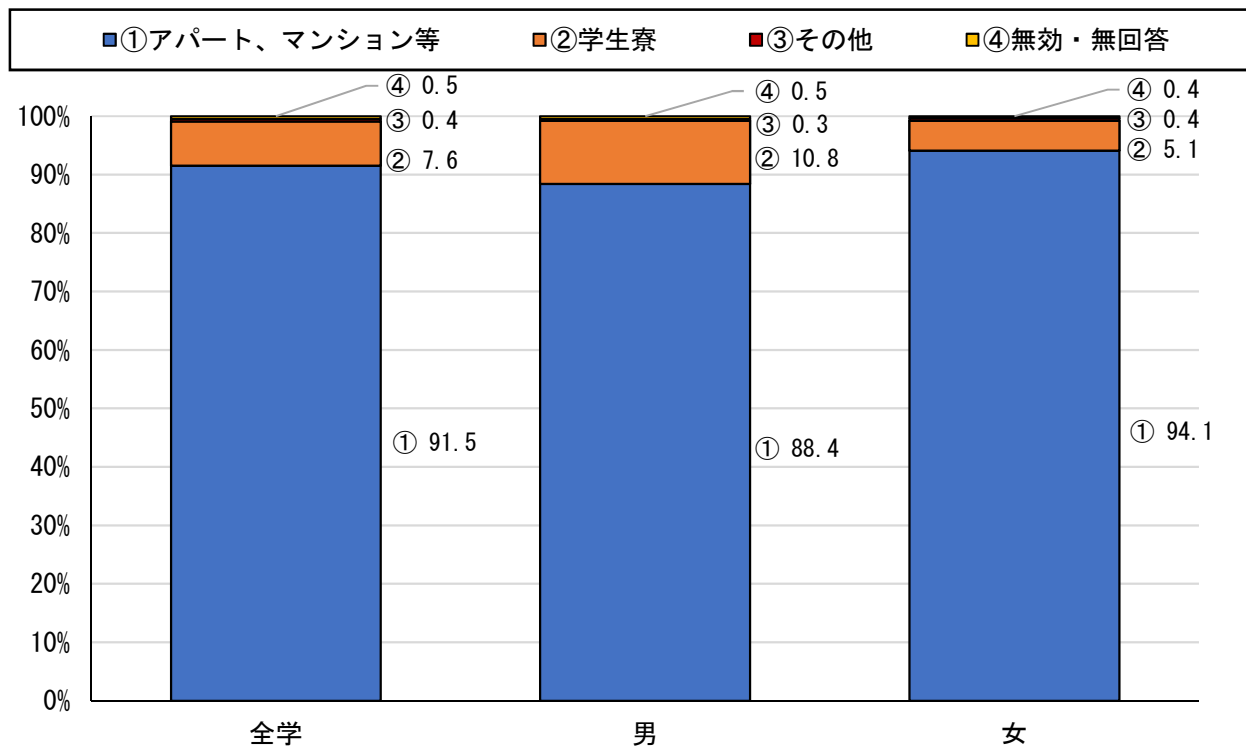


図2-3-a Q3-SQ2の集計結果（全学・男・女別）

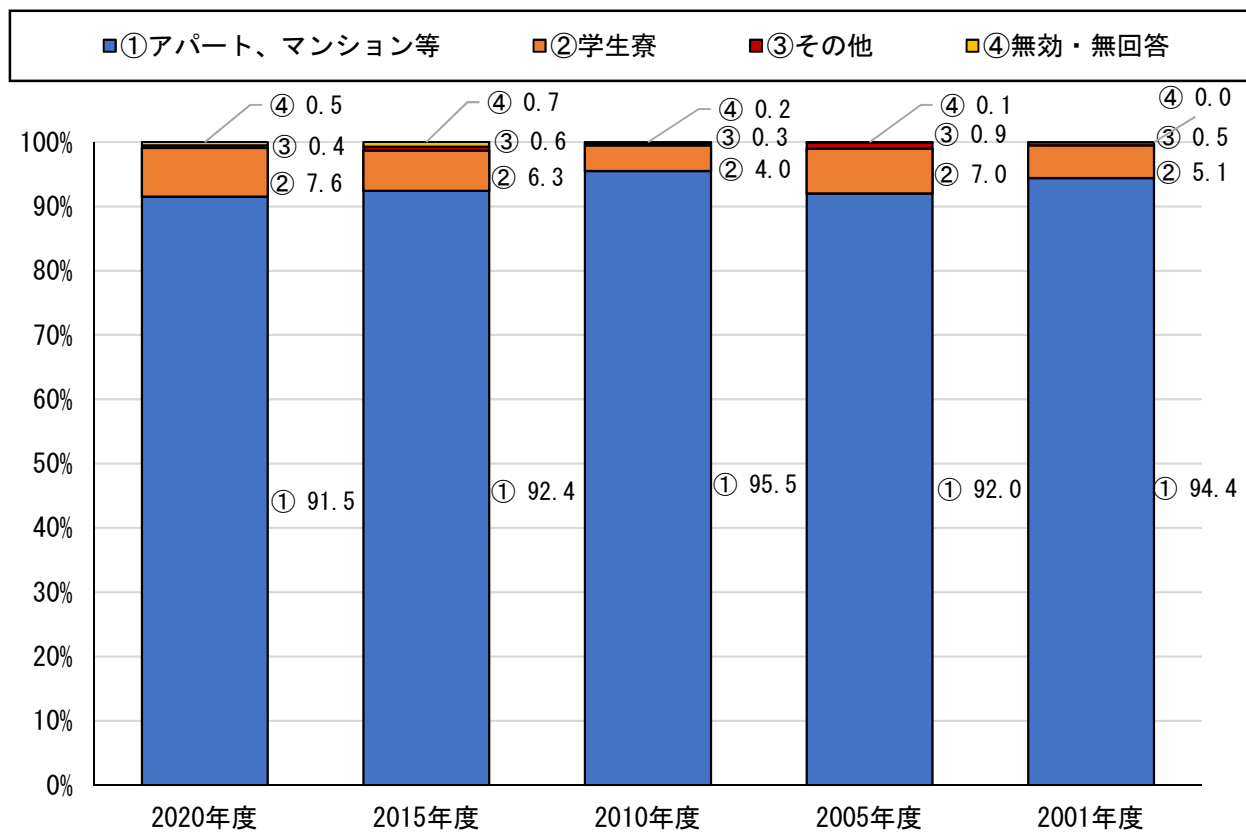


図2-3-b Q3-SQ2の集計結果（全学に関する調査年度別）

Q3-SQ3 専用設備にはどのようなものがありますか（共用は除く）[複数選択可]

「テレビ付きモニターホン」が設置されている割合が5割を超えており、10年間で大きく伸びてきた。

表 2-1-a Q3-SQ3 の集計結果（全学・男・女別）

	全学	男	女
台所・炊事設備	97.9	97.0	98.5
トイレ	99.0	98.5	99.3
浴室	98.8	98.3	99.0
ベランダ（バルコニー）	85.2	80.5	88.7
駐車場	80.2	76.3	83.3
駐輪場	84.9	80.7	88.8
ケーブルテレビ	46.2	43.5	49.3
エアコン	98.3	97.1	99.2
ガス	84.3	82.4	86.0
下駄箱	71.7	67.6	75.2
床下収納	9.8	11.9	7.9
物置	30.1	33.1	27.5
押し入れ（ウォークインクローゼット）	82.5	79.8	84.8
浴室乾燥機	21.6	18.2	24.5
室外洗濯機置き場	22.5	26.7	19.3
シャンプードレッサー	27.7	18.7	34.3
ウォシュレット	56.3	50.1	61.4
テレビ付きモニターホン	56.0	47.1	62.9
ウォームレット	9.2	7.1	11.2
カードキー	5.6	5.2	5.8

表 2-1-b Q3-SQ3 の集計結果（全学に関する調査年度別）

	2020 年度	2015 年度	2010 年度	2005 年度	2001 年度
台所・炊事設備	97.9	97.5	96.8	99.3	97.5
トイレ	99.0	98.3	97.0	96.7	91.1
浴室	98.8	97.4	96.2	95.9	88.8
ベランダ（バルコニー）	85.2	80.0	79.0	78.6	-
駐車場	80.2	71.4	68.9	-	71.1
駐輪場	84.9	74.7	71.3	-	-
ケーブルテレビ	46.2	45.3	58.4	65.5	-
エアコン	98.3	97.2	95.7	-	86.3
ガス	84.3	82.7	84.9	-	-
下駄箱	71.7	67.7	61.9	-	-
床下収納	9.8	6.6	6.4	-	-
物置	30.1	34.8	26.2	-	-
押し入れ（ウォークインクローゼット）	82.5	81.0	86.2	-	-
浴室乾燥機	21.6	20.3	17.5	-	-
室外洗濯機置き場	22.5	23.1	21.5	-	-
シャンプードレッサー	27.7	21.3	18.2	-	-
ウォシュレット	56.3	42.2	24.1	-	-
テレビ付きモニターホン	56.0	34.8	22.8	-	-
ウォームレット	9.2	9.8	7.9	-	-
カードキー	5.6	5.0	5.5	-	-

Q3-SQ4 間取りはどれですか [択一]

7割近くが、間取り「1K」に住んでいる。

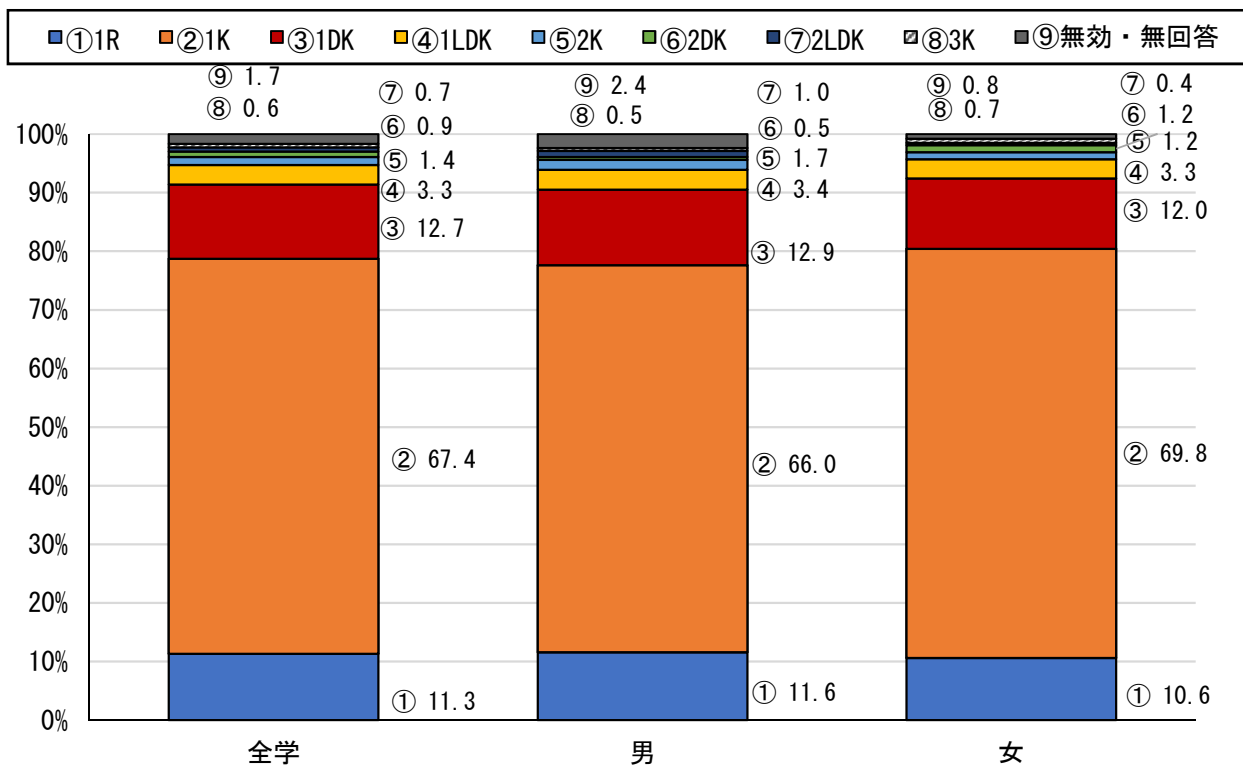


図 2-4-a Q3-SQ4 の集計結果 (全学・男・女別)

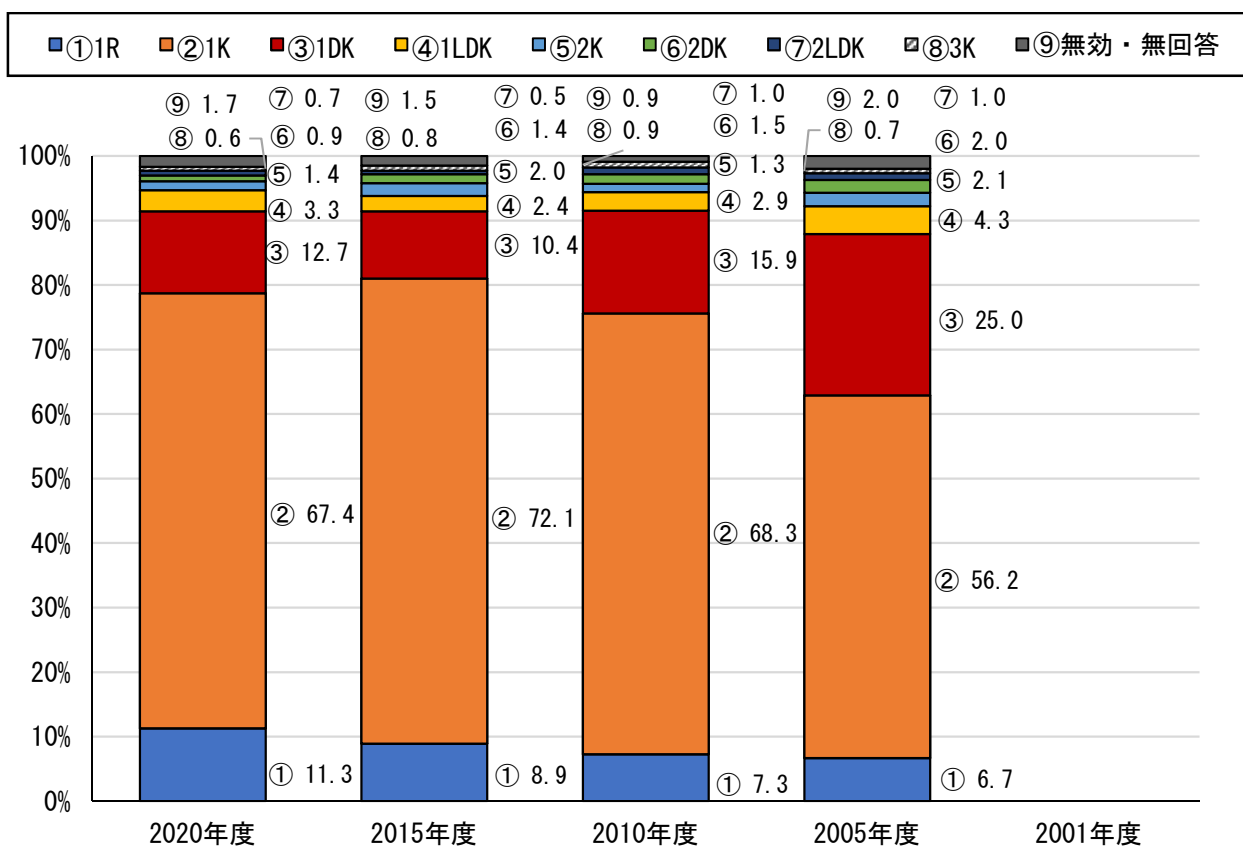


図 2-4-b Q3-SQ4 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q3-SQ5 家賃はいくらですか（共益費、駐車場代も含む）〔択一〕

家賃は「3～4万円台」が6割を占めている。

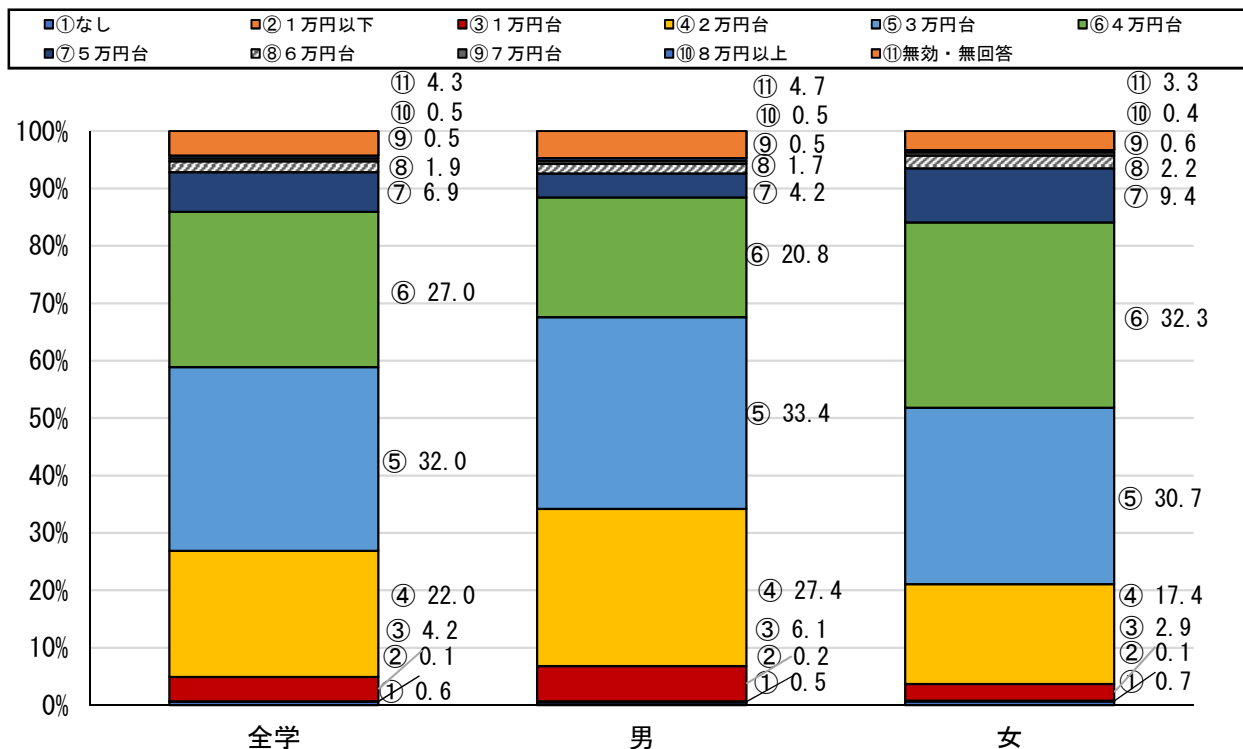


図 2-5-a Q3-SQ5 の集計結果（全学・男・女別）

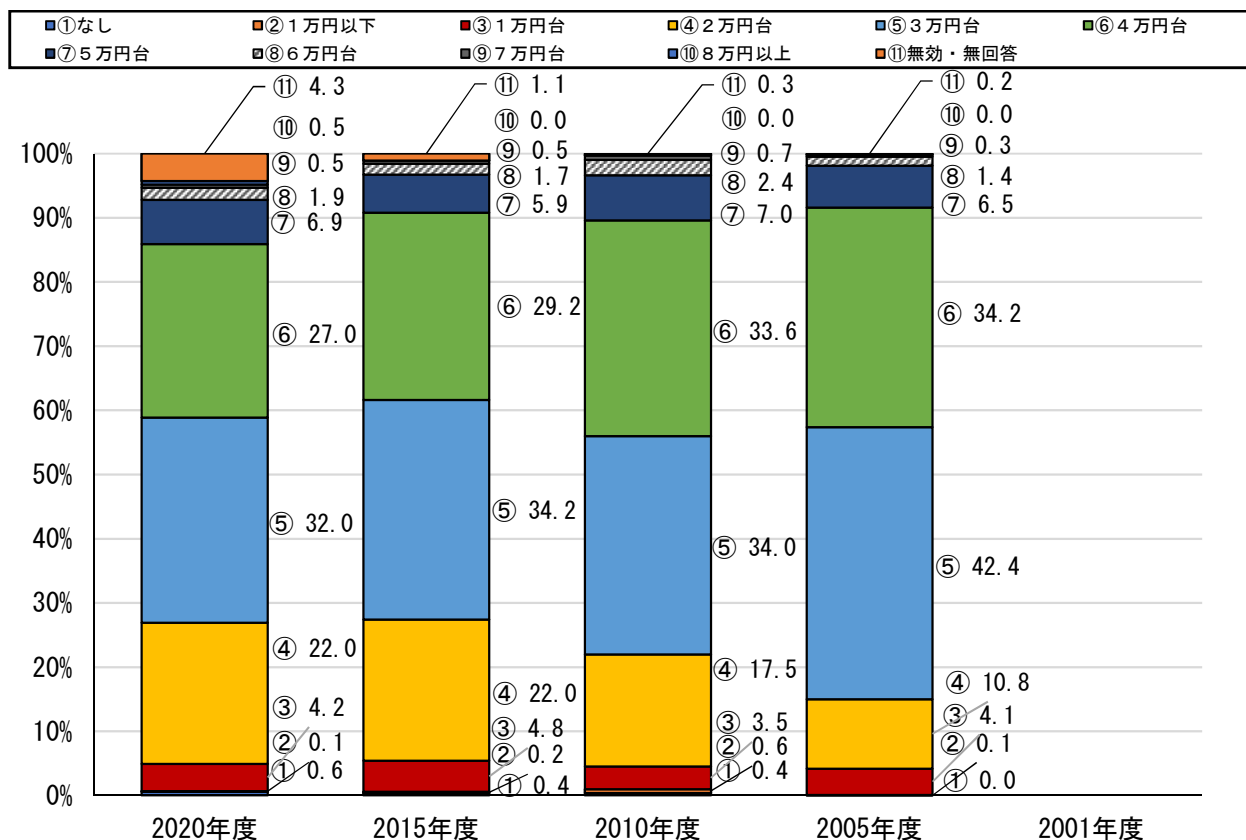


図 2-5-b Q3-SQ5 の集計結果（全学に関する調査年度別）

Q4 あなたは右に掲げるもののうち、個人用として所有しているもの、
また個人で契約してサービスを受けているものとして何がありますか〔複数選択可〕

表 2-2-a Q4 の集計結果 (全学・男・女別)

	全学	男	女
電話機(卓上)	2.0	2.8	1.5
携帯電話(スマートフォン)	90.9	90.1	92.0
ファクシミリ	0.4	0.3	0.5
テレビ	60.8	57.5	63.7
冷蔵庫	66.8	65.0	68.2
洗濯機	65.6	63.2	67.5
掃除機	64.7	65.1	64.9
電子レンジ	70.5	69.1	71.7
エアコン	37.2	41.5	33.8
ストーブ・ファンヒーター	16.0	13.7	18.1
CD・MP3 プレーヤー	20.1	17.7	21.6
DVD・Blu-ray Disc プレーヤー	31.8	25.8	35.9
デジタルカメラ	9.4	6.3	11.8
ビデオカメラ	1.2	1.5	0.8
ゲーム機	40.4	53.9	29.6
パソコン (インターネットに接続していないもの)	11.2	10.4	11.6
パソコン (インターネットに接続しているもの)	78.2	77.4	79.3
タブレット	17.5	22.5	13.5
自動車	21.3	25.0	18.8
二輪車 (原付・バイク)	3.7	6.0	1.5
自転車	78.7	76.1	81.6
クレジットカード	40.6	40.1	42.0
新聞 (Web 購読含む)	3.2	3.1	3.1

表 2-2-b Q4 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

	2020 年度	2015 年度	2010 年度	2005 年度	2001 年度
電話機(卓上)	2.0	2.1	3.5	7.7	50.3
携帯電話(スマートフォン)	90.9	93.3	95.2	95.3	92.6
ファクシミリ	0.4	0.7	1.4	4.2	15.3
テレビ	60.8	70.7	77.5	85.7	92.7
冷蔵庫	66.8	75.8	81.2	84.0	89.0
洗濯機	65.6	73.6	77.9	74.0	73.9
掃除機	64.7	70.3	75.5	72.8	81.3
電子レンジ	70.5	75.6	79.4	80.0	82.4
エアコン	37.2	38.4	43.2	70.9	78.8
ストーブ・ファンヒーター	16.0	16.6	19.0	27.7	35.4
CD・MP3 プレーヤー	20.1	32.5	59.8	81.3	86.4
DVD・Blu-ray Disc プレーヤー	31.8	31.5	28.1	23.4	4.0
デジタルカメラ	9.4	22.9	42.6	22.4	-
ビデオカメラ	1.2	1.7	1.8	2.0	-
ゲーム機	40.4	43.5	54.5	47.0	44.1
パソコン (インターネットに接続していないもの)	11.2	12.9	21.7	46.3	-
パソコン (インターネットに接続しているもの)	78.2	79.9	79.9	54.4	51.0
タブレット	17.5	11.5	-	-	-
自動車	21.3	19.9	24.1	27.3	34.0
二輪車 (原付・バイク)	3.7	6.8	10.8	10.7	10.7
自転車	78.7	83.8	84.4	86.5	90.6
クレジットカード	40.6	22.5	19.7	25.7	20.9
新聞 (Web 購読含む)	3.2	7.7	10.4	19.9	-

Q5 あなたは自動車やバイク（原付）の運転免許を持っていますか [択一]

運転免許を「持っている」学生は、7割以上いる。

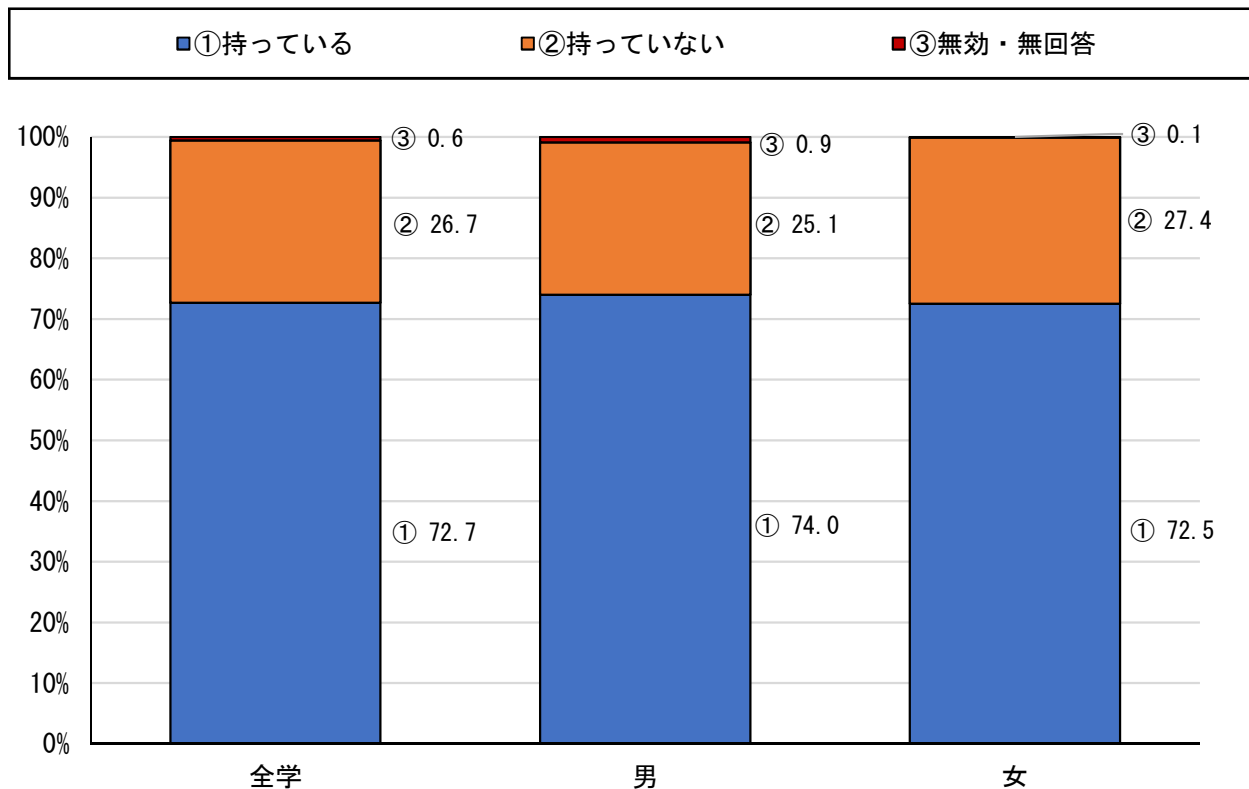


図 2-6-a Q5 の集計結果 (全学・男・女別)

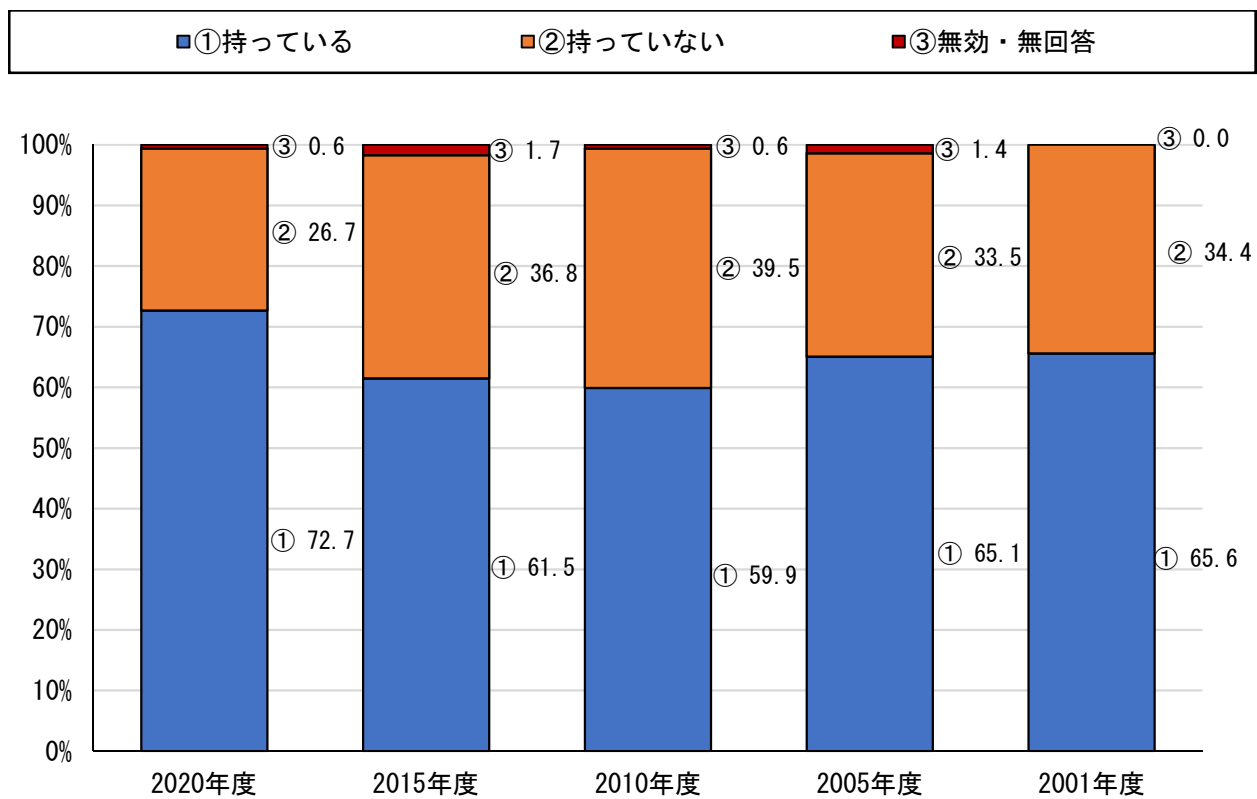


図 2-6-b Q5 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q5-SQ1 運転免許は何を持っていますか〔複数選択可〕

調査年度別でみると、二輪車(原付含む)の免許保有率は、減少傾向にある。

表 2-3-a Q5-SQ1 の集計結果 (全学・男・女別)

	全学	男	女
普通自動車	98.5	98.4	99.0
自動二輪	3.3	5.7	1.5
原付免許	6.4	5.1	7.0
その他	0.5	1.8	0.0

表 2-3-b Q5-SQ1 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

	2020 年度	2015 年度	2010 年度	2005 年度
普通自動車	98.7	95.9	95.0	94.5
自動二輪	3.3	3.6	6.1	5.5
原付免許	6.4	12.3	17.4	12.4
その他	1.0	0.4	0.7	0.4

Q6 通学は何を利用していますか（通常利用しているもの）〔複数選択可〕

調査年度別でみると、徒歩通学の学生が増加傾向にある。

表 2-4-a Q6 の集計結果（全学・男・女別）

	全学	男	女
鉄道	2.5	1.6	3.4
バス	1.1	1.2	1.2
自転車	77.4	75.3	79.3
バイク	1.3	1.9	0.6
自動車	12.0	10.7	13.4
徒歩	47.5	45.4	48.9
その他	0.3	0.3	0.7

表 2-4-b Q6 の集計結果（全学に関する調査年度別）

	2020 年	2015 年	2010 年	2005 年	2001 年
鉄道	2.5	2.5	2.3	2.9	3.6
バス	1.1	0.9	0.9	0.4	0.8
自転車	77.4	79.2	80.7	81.2	76.7
バイク	1.3	2.8	4.9	5.9	6.6
自動車	12.0	8.6	7.1	10.2	11
徒歩	47.5	40.2	29.9	28.3	30.4
その他	0.3	0.3	0.2	0.1	0.2

Q7 通学に要する平均的な時間（片道）はどのくらいですか [択一]

通学時間が「10分未満」の学生は、5割を超えている。

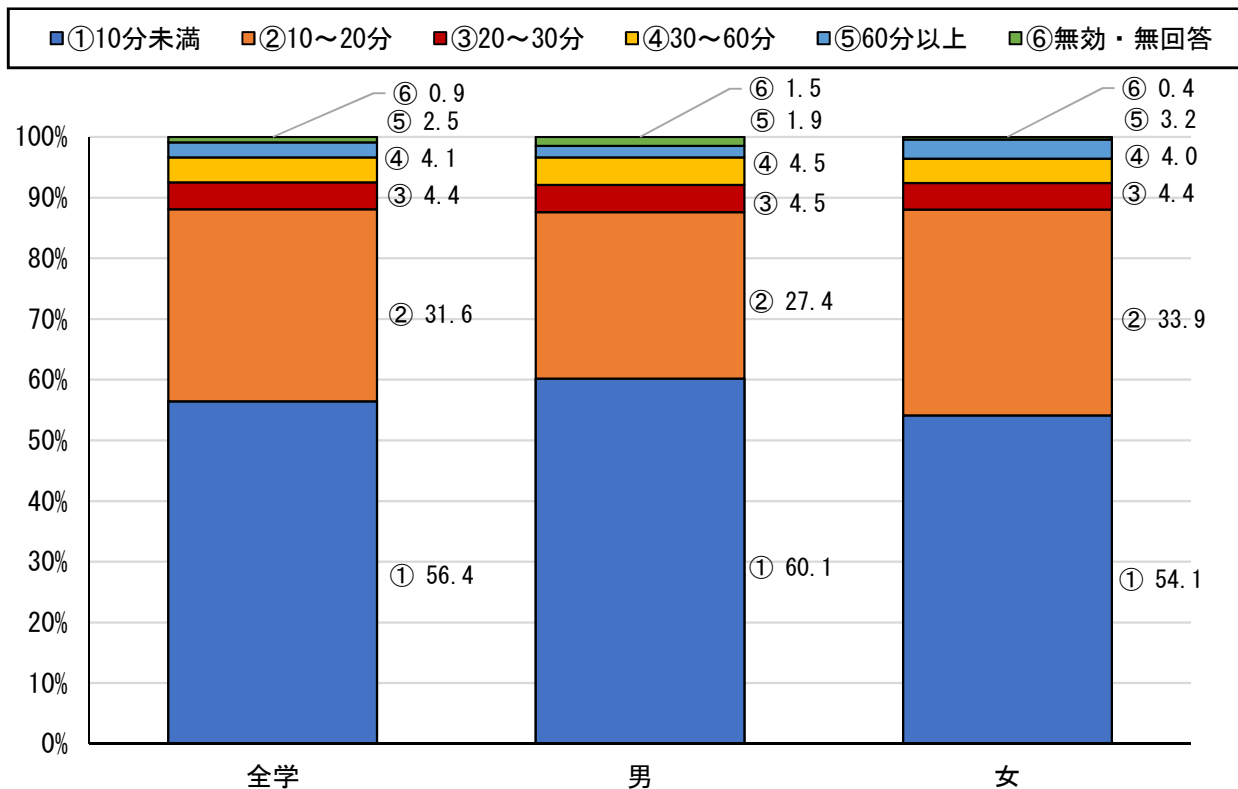


図 2-7-a Q7 の集計結果（全学・男・女別）

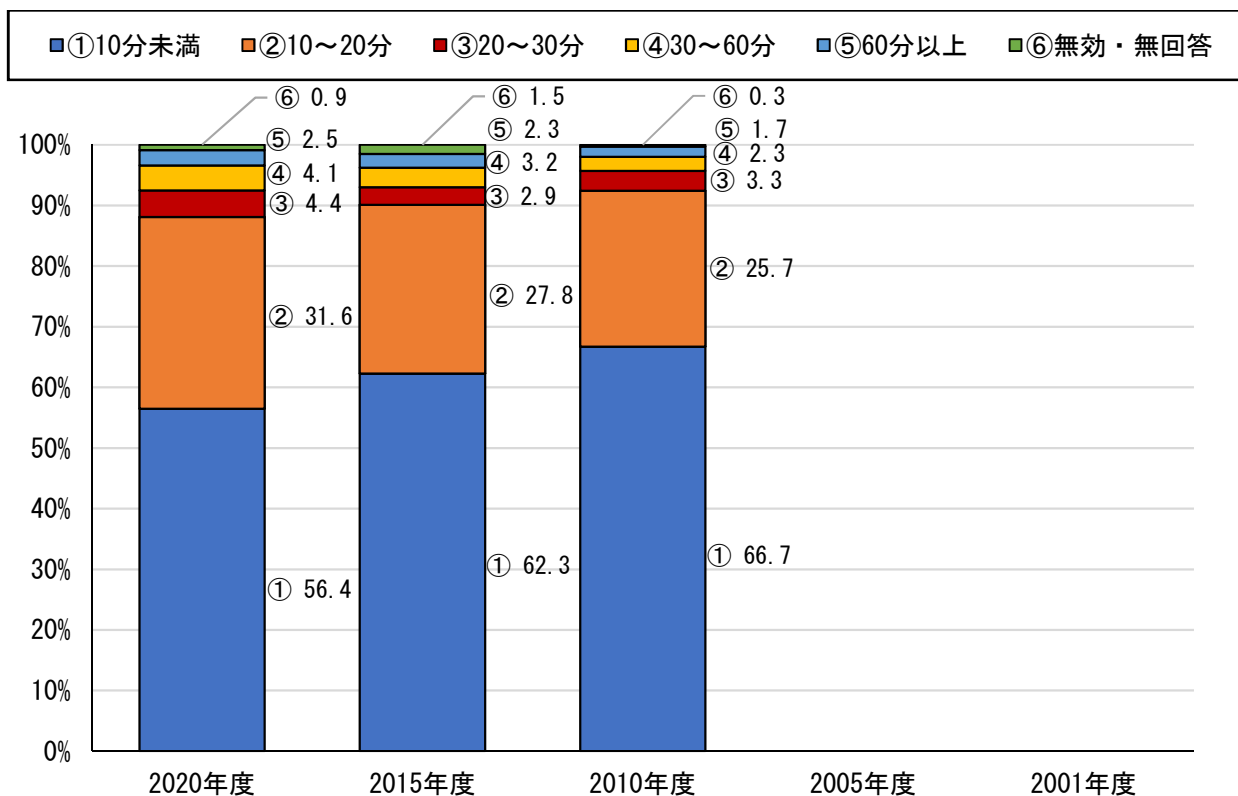


図 2-7-b Q7 の集計結果（全学に関する調査年度別）

Q8-a1 <1ヶ月の平均の収入について>

【自宅外通学者のみ】家庭からの仕送り(家賃・光熱費を含む、授業料など一時期にまとめて支払うものは除く) [択一]

全体を通じて仕送り額は、「2～4万円」、「4～6万円」が多い。

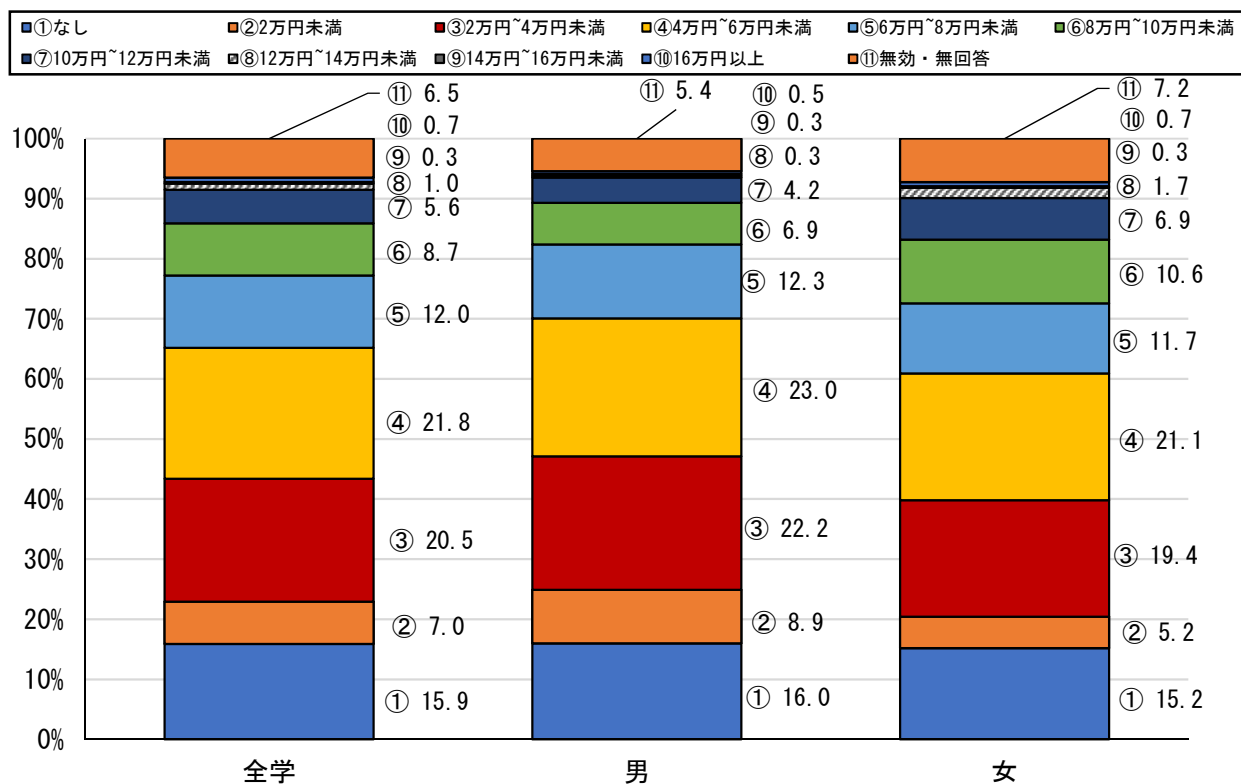


図2-8-a Q8-a1の集計結果(全学・男・女別)

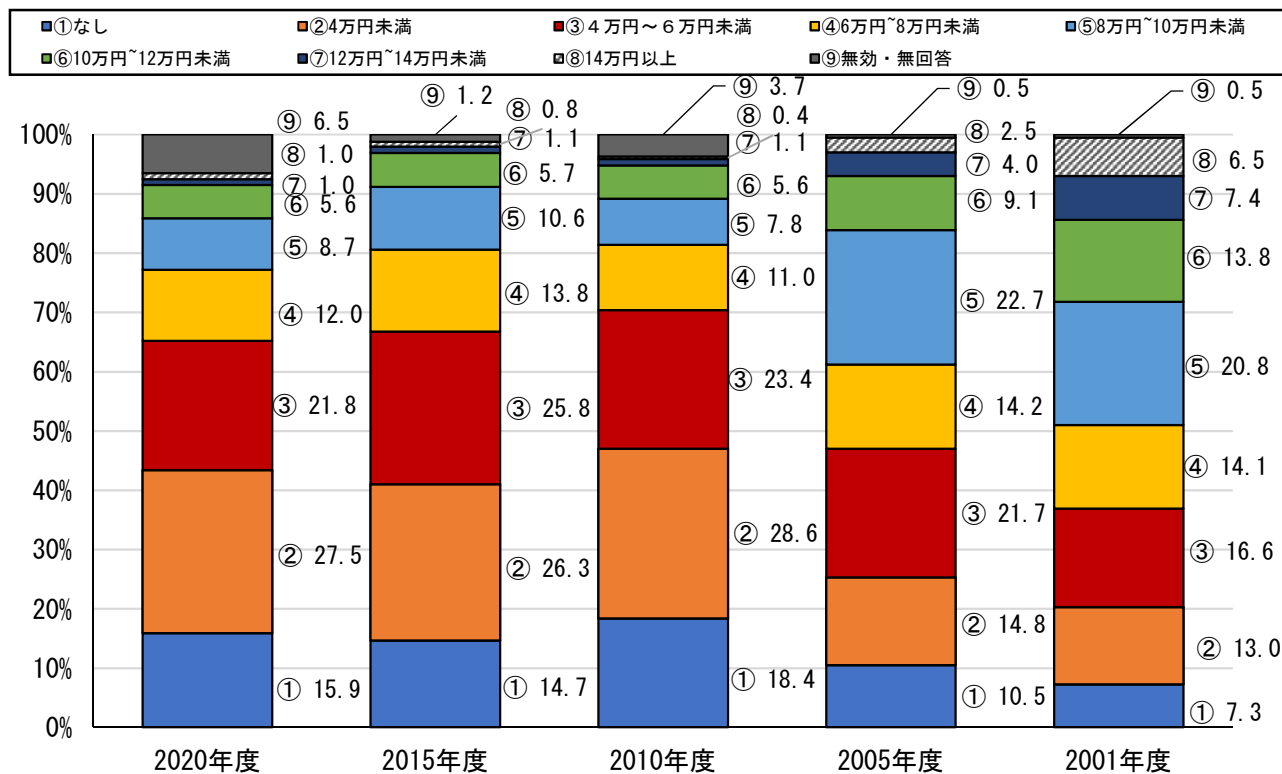


図2-8-b Q8-a1の集計結果(全学に関する調査年度別)

Q8-a2 <1 ヶ月の平均の収入について>

【自宅通学者のみ】 家庭からもらうお小遣い・昼食費等 [択一]

小遣いが「なし」という回答が多い。

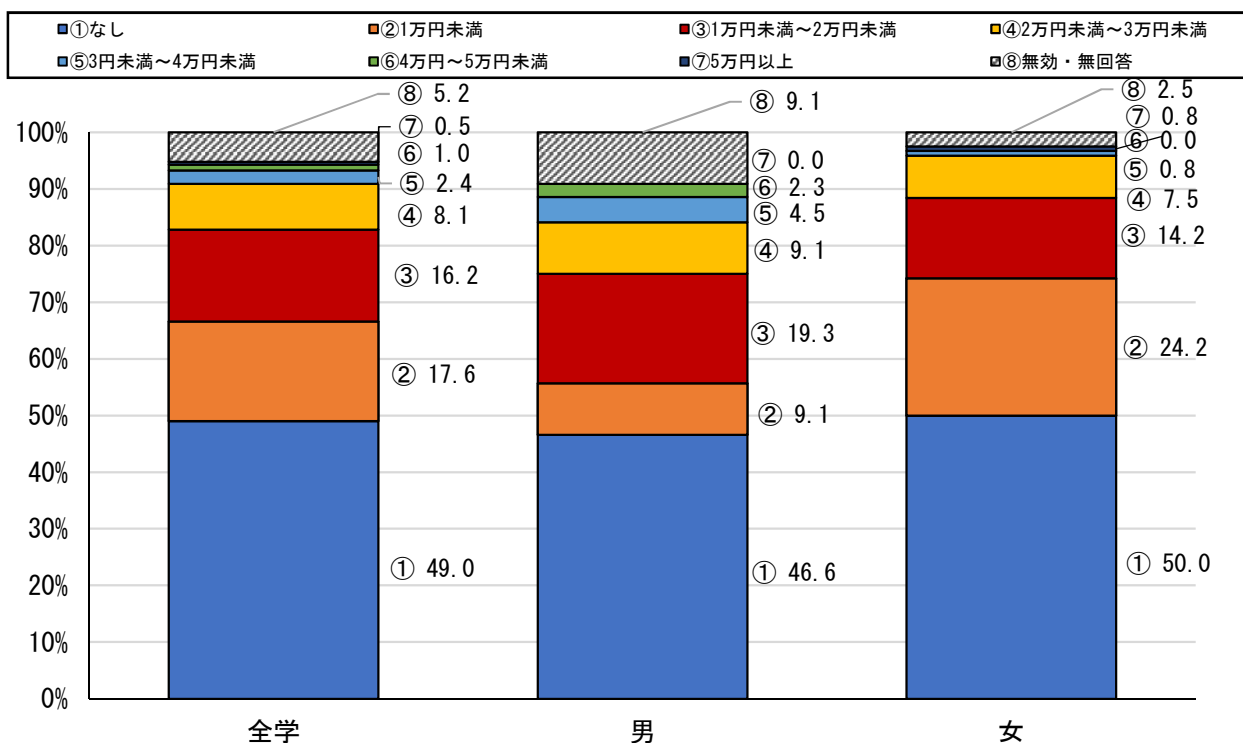


図 2-9-a Q8-a2 の集計結果 (全学・男・女別)

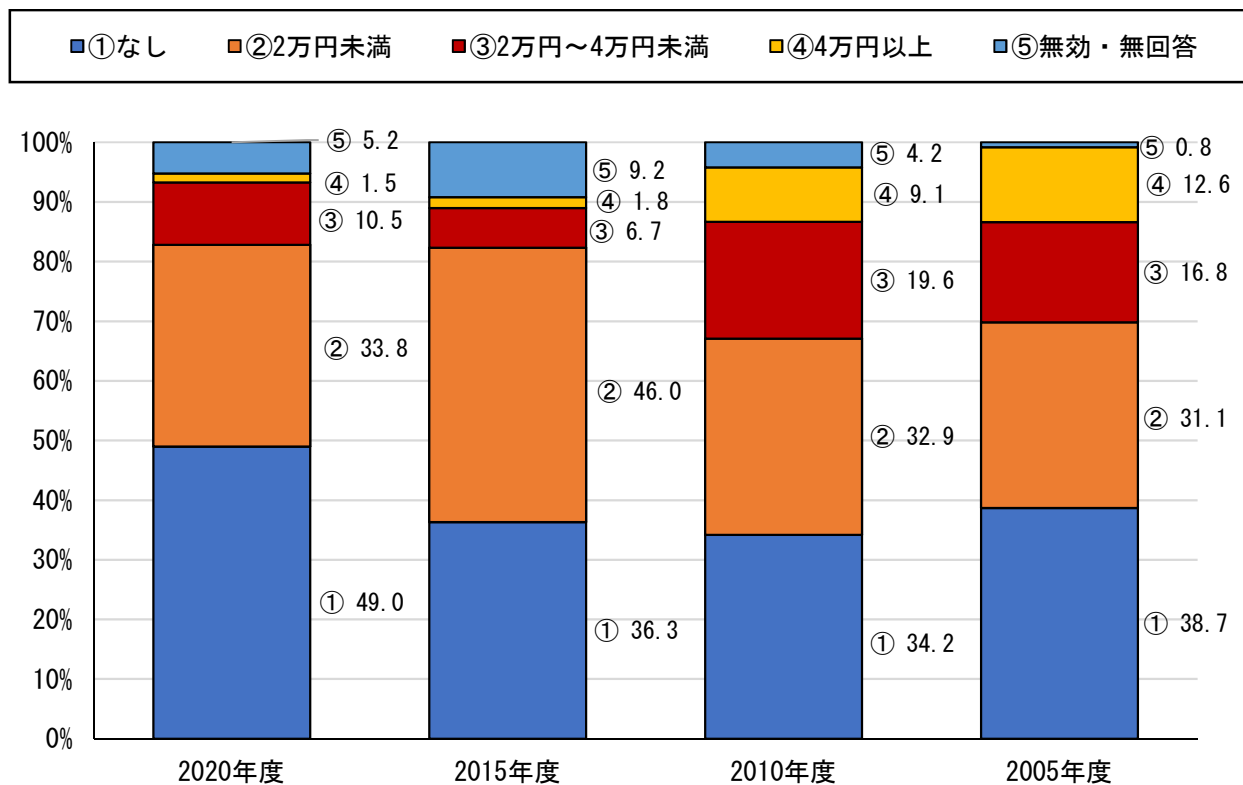


図 2-9-b Q8-a2 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q8-b <1ヶ月の平均の収入について>
日本学生支援機構の奨学金〔択一〕

4割近くの学生が日本学生支援機構の奨学金を受給している。

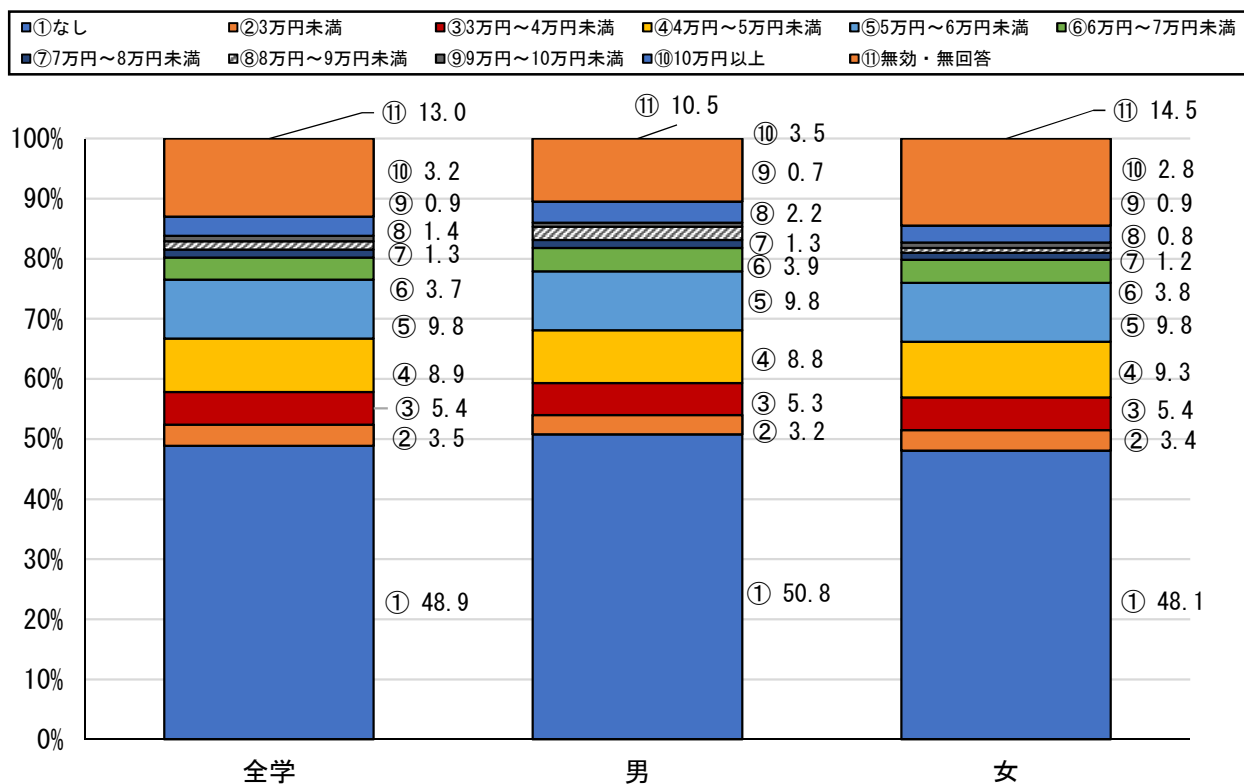


図2-10-a Q8-bの集計結果（全学・男・女別）

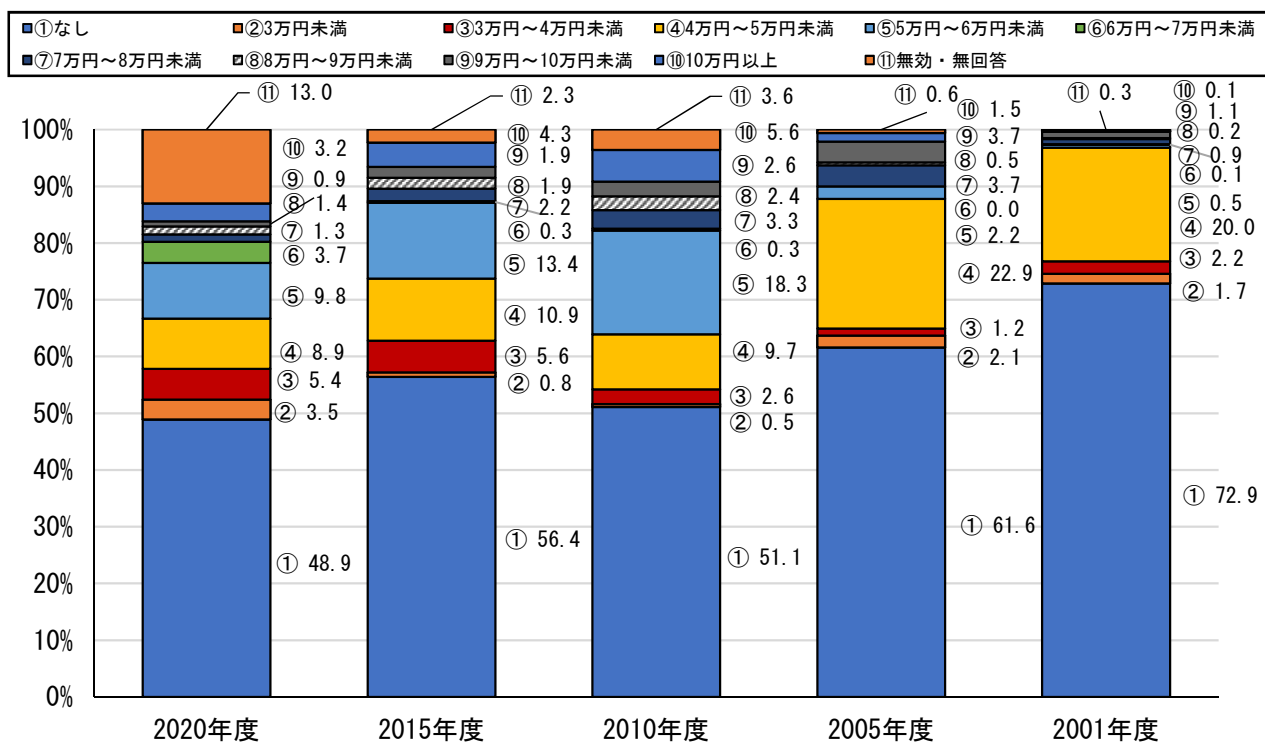


図2-10-b Q8-bの集計結果（全学に関する調査年度別）

Q8-c <1ヶ月の平均の収入について>

日本学生支援機構以外の奨学金（給付、貸与を問いません）〔択一〕

「日本学生支援機構以外の奨学金」の割合(②～⑦をすべて加算した数値)は4%程度であり、調査年度別で見ても、差異は見られない。

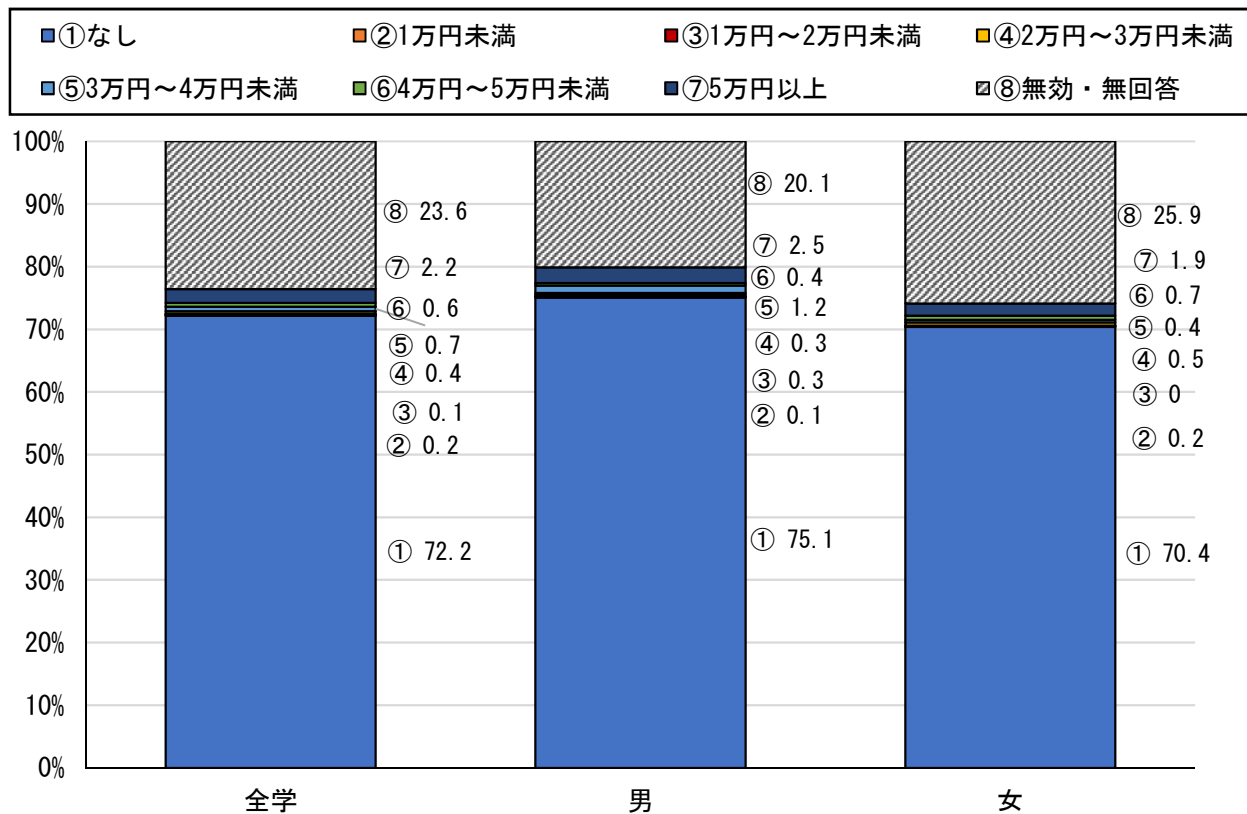


図 2-11-a Q8-c の集計結果（全学・男・女別）

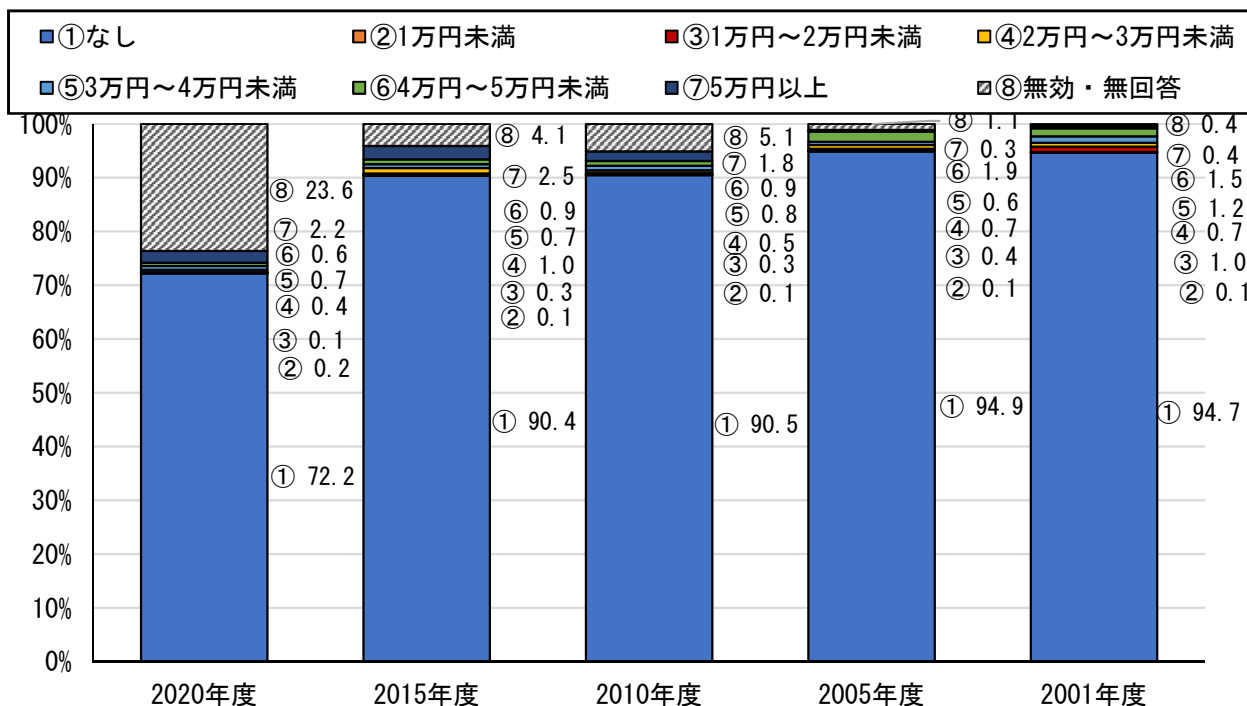


図 2-11-b Q8-c の集計結果（全学に関する調査年度別）

Q8-d <1ヶ月の平均の収入について>
アルバイト収入 [択一]

調査年度別では、アルバイト収入が「ない」割合が、減少傾向にある。

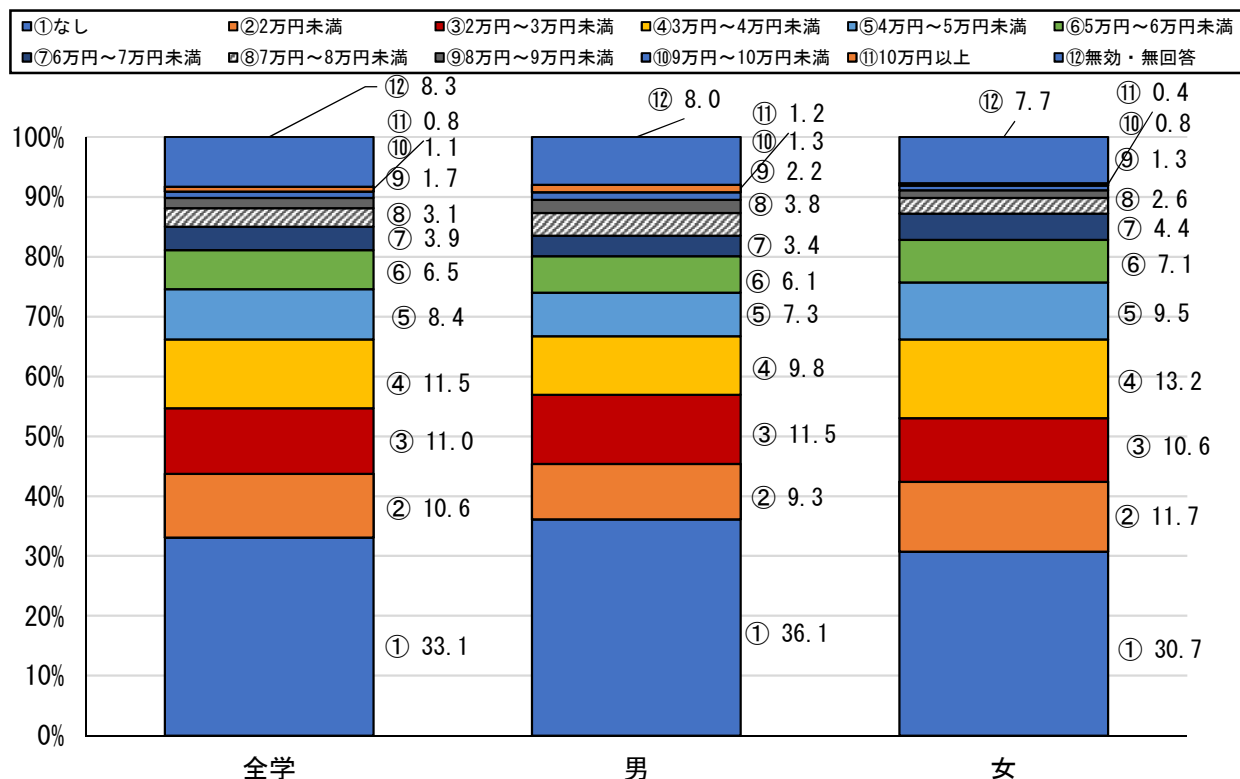


図2-12-a Q8-dの集計結果（全学・男・女別）

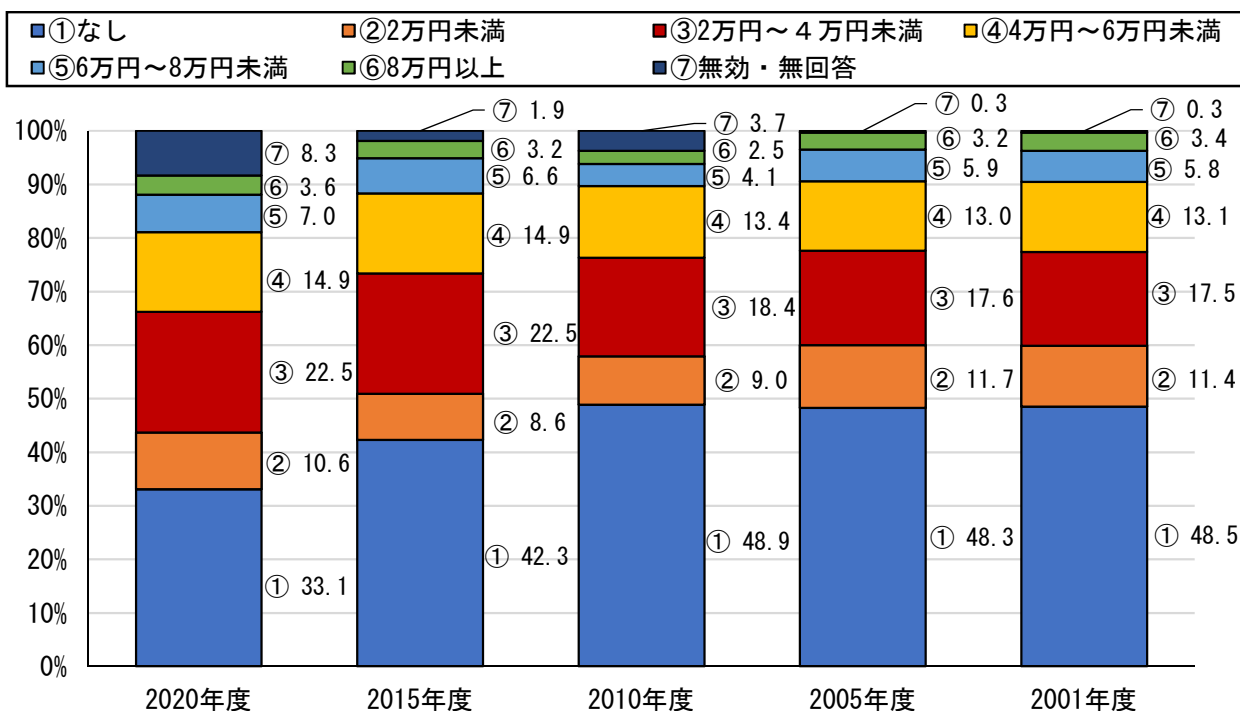


図2-12-b Q8-dの集計結果（全学に関する調査年度別）

Q8-e <1ヶ月の平均の収入について>
 その他収入（ひと月あたり）[択一]

「その他収入」を得ている学生は2%ほどであった。

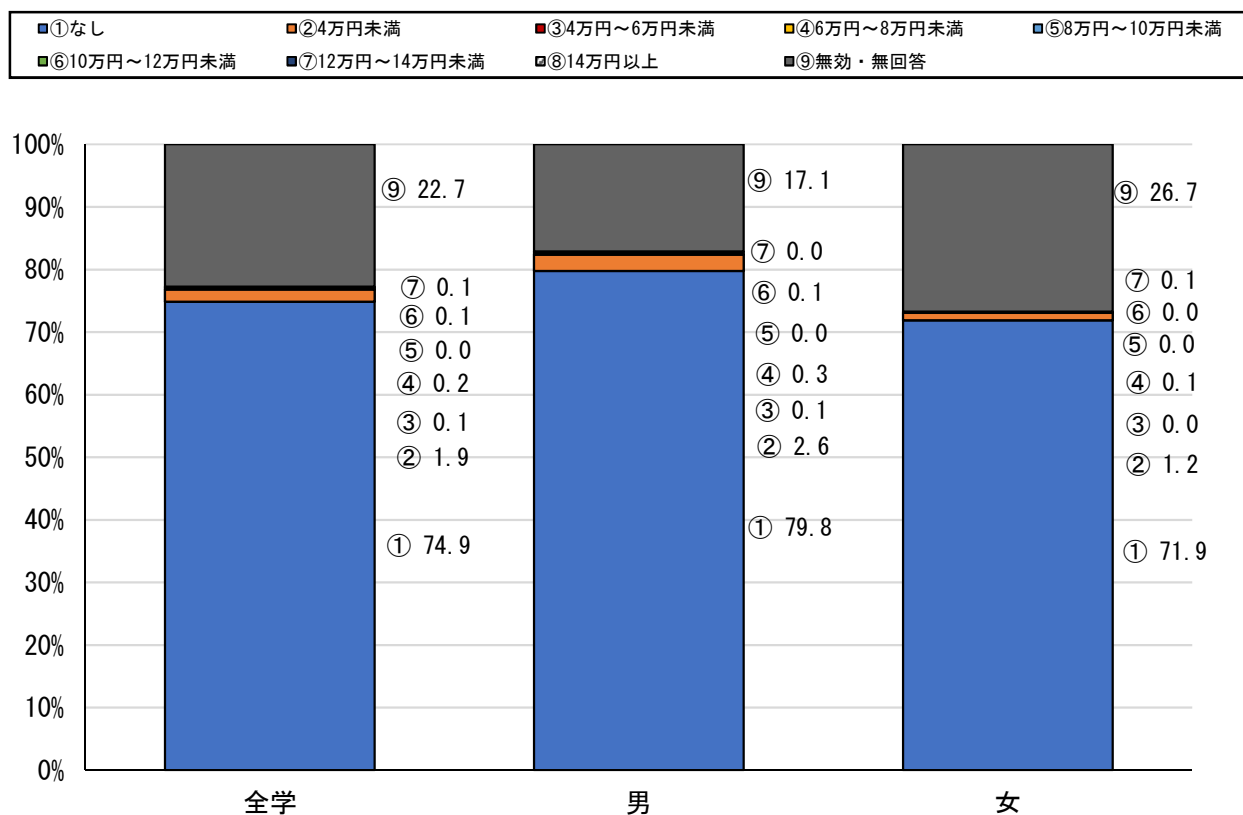


図 2-13-a Q8-e の集計結果（全学・男・女別）

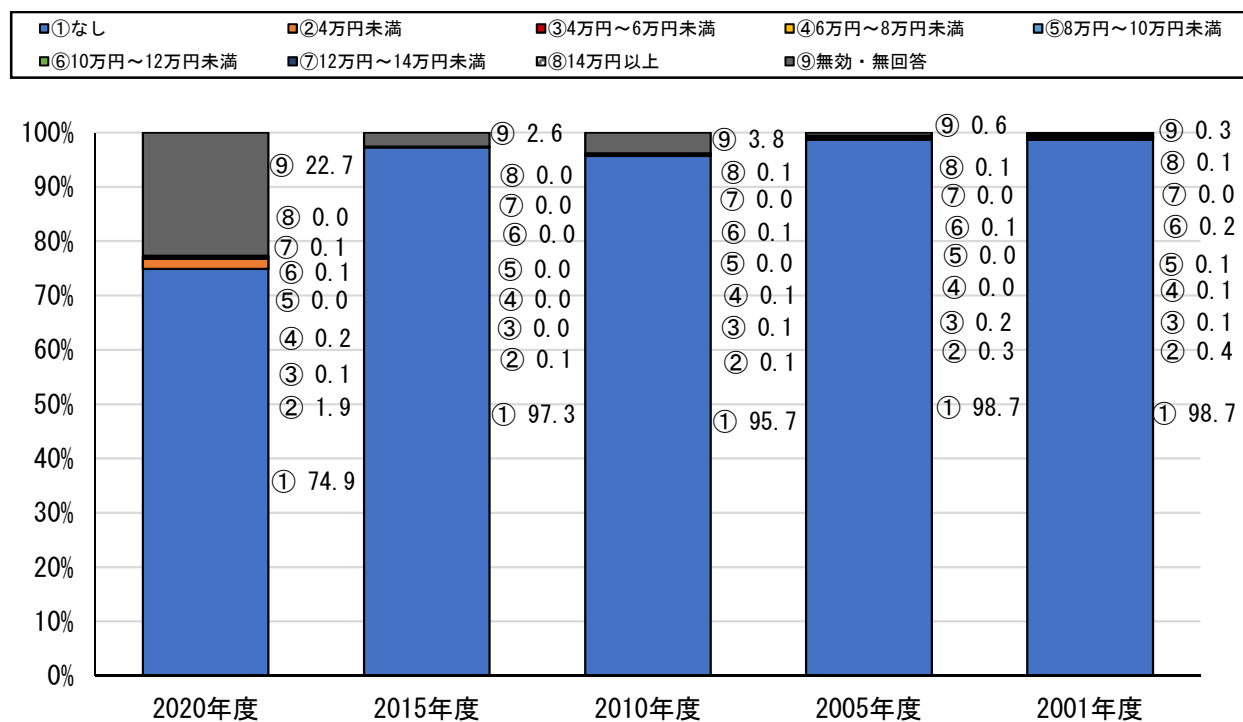


図 2-13-b Q8-e の集計結果（全学に関する調査年度別）

Q8-f <1ヶ月の平均の収入について>

あなたの総収入額（仕送り、お小遣い含む）（ひと月あたり）〔択一〕

前回調査と比べると、「3万円～9万円未満(②+③)」の割合が少し増加し、それ以外の総収入額の割合は減少している。

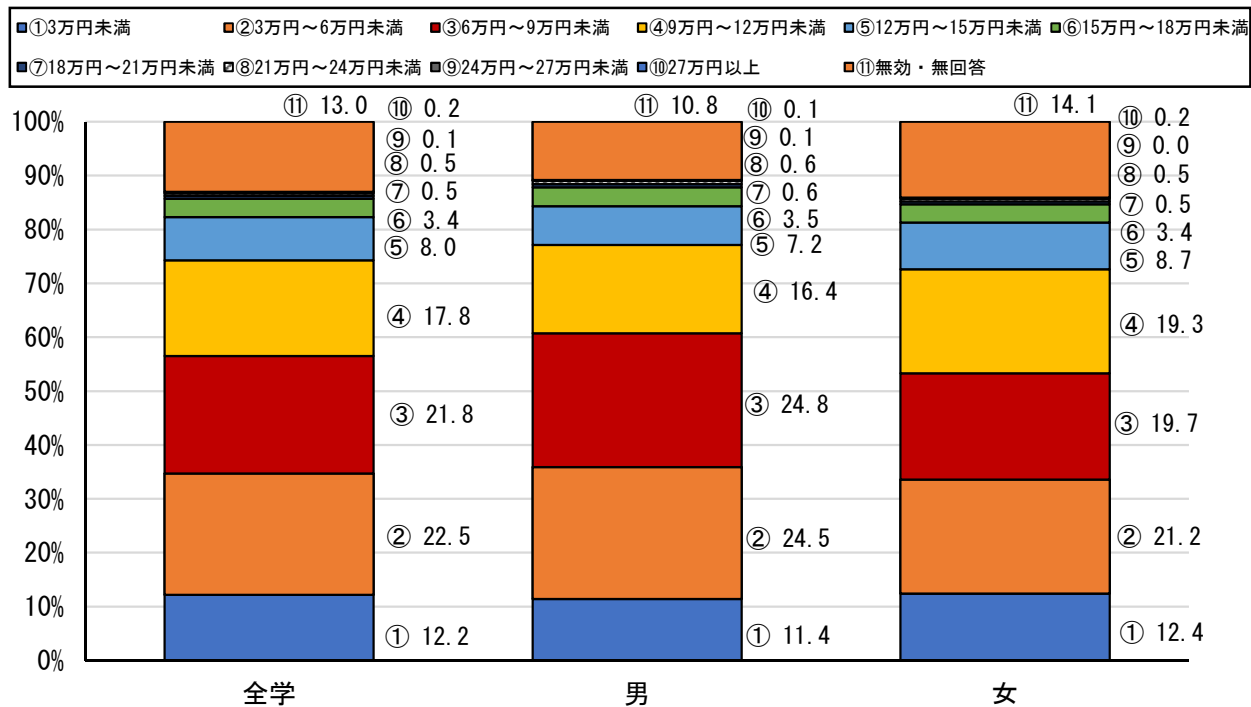


図 2-14-a Q8-fの集計結果（全学・男・女別）

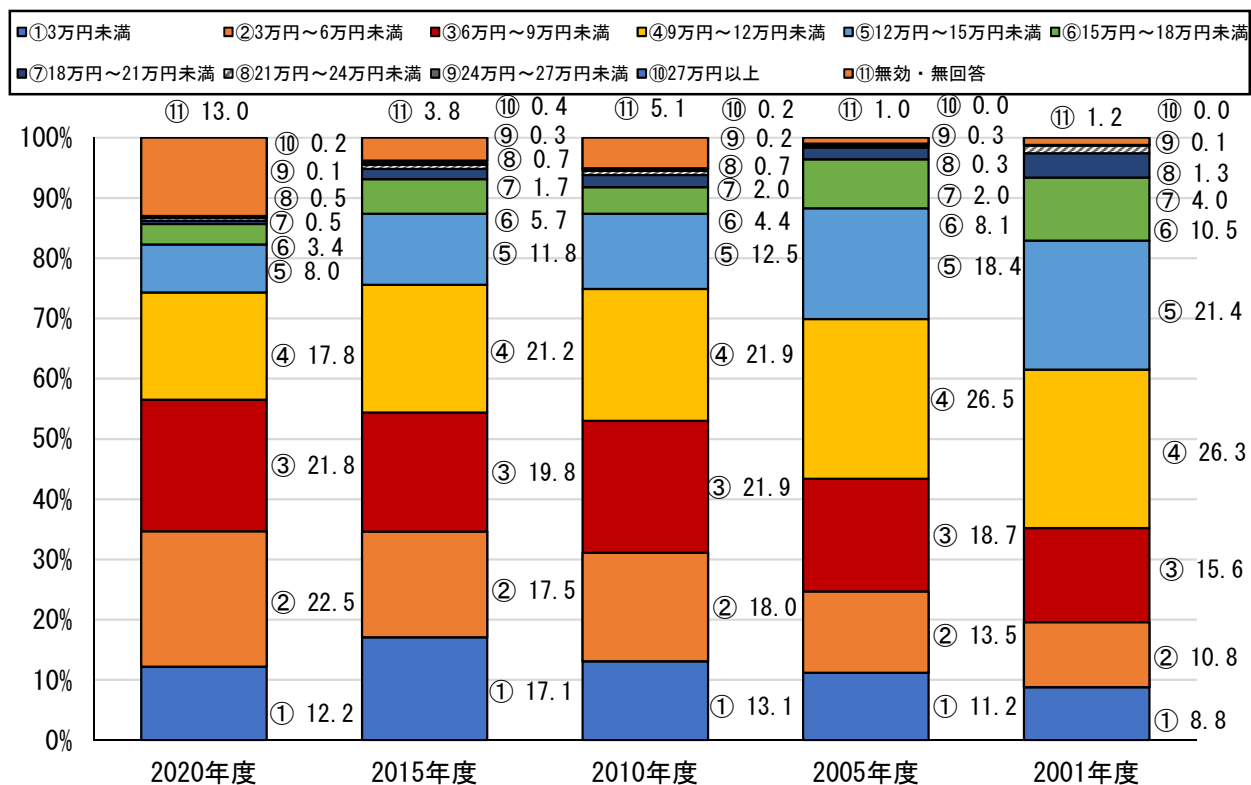


図 2-14-b Q8-fの集計結果（全学に関する調査年度別）

Q9 あなたは授業料等を主にどこから支払っていますか〔択一〕

授業料を「全額自己負担(奨学金、アルバイト収入からの支払い)」している学生が、1割存在する。

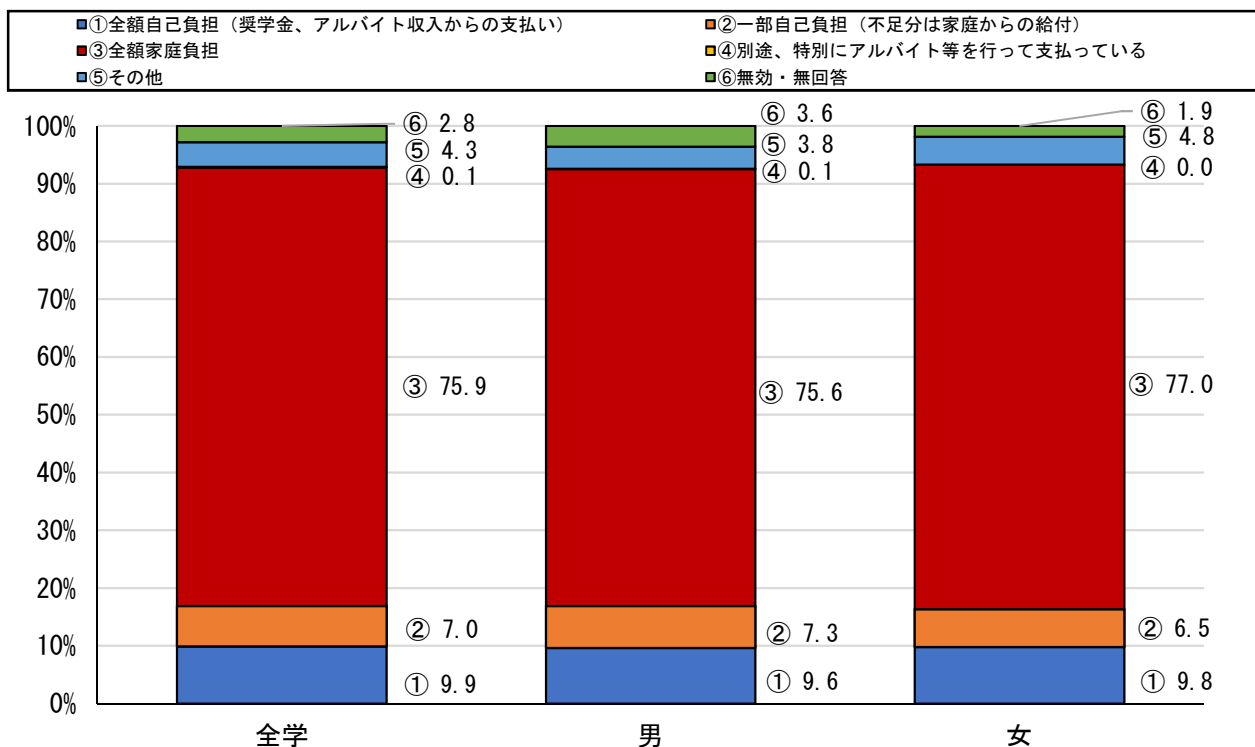


図 2-15-a Q9 の集計結果（全学・男・女別）

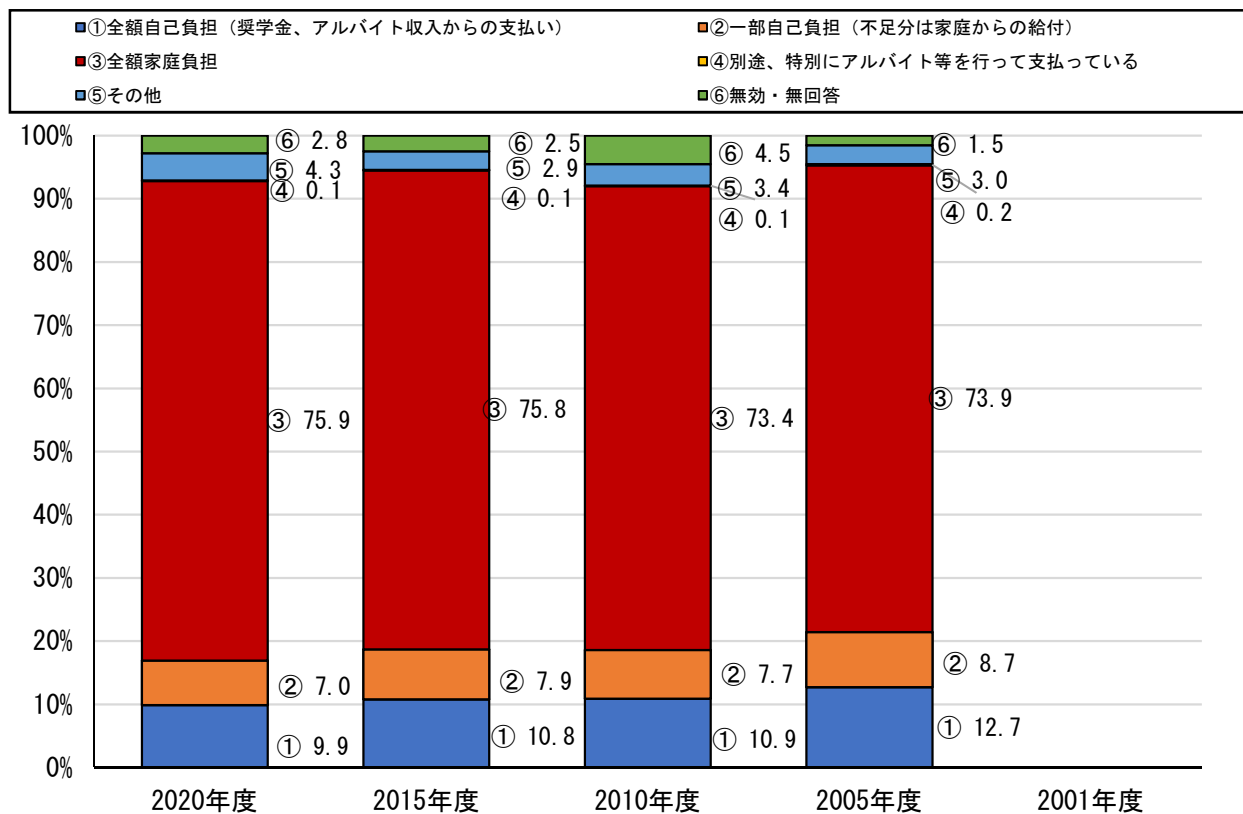


図 2-15-b Q9 の集計結果（全学に関する調査年度別）

Q10-a <1 ヶ月の平均の支出額について（授業料等一時期にまとめて支払う費用は除く）>
修学費（教科書、参考書、ノート、文房具、実習費、実習旅費など授業を受ける為の経費）[択一]

参考書等の経費は、「5千円未満」が5割以上であった。

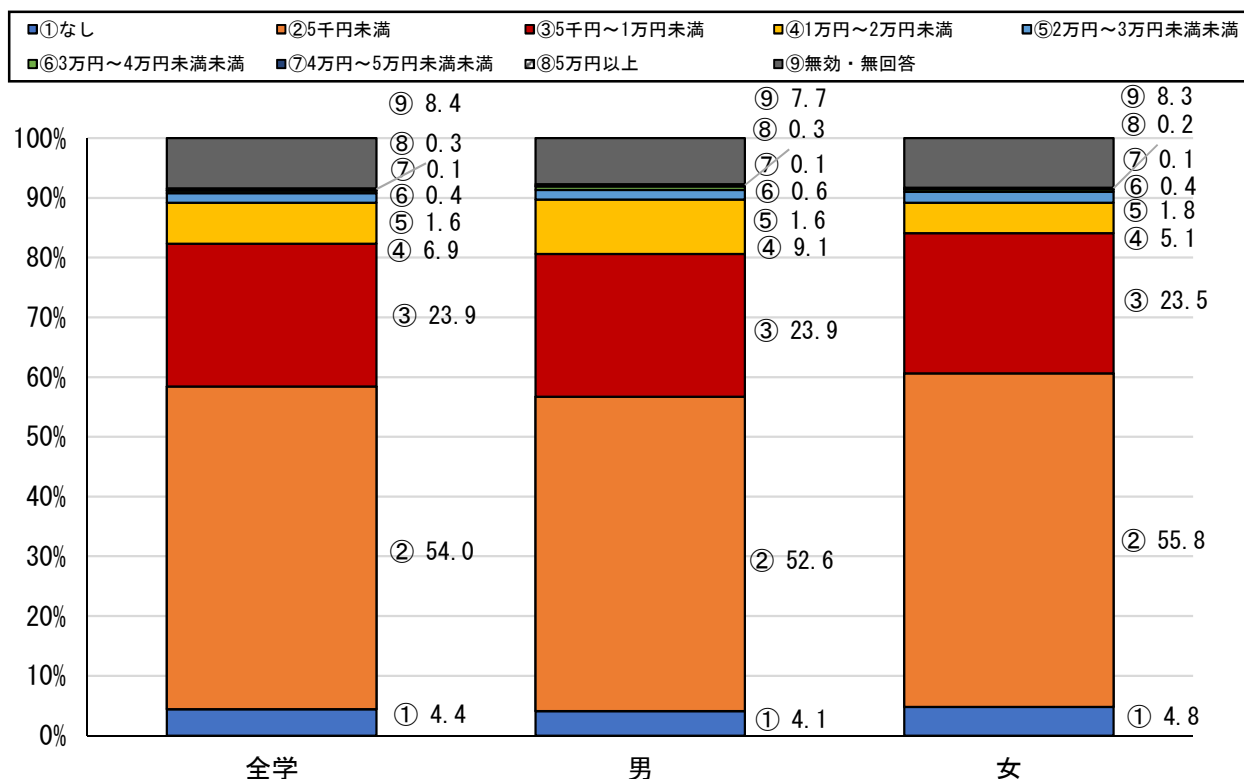


図 2-16-a Q10-a の集計結果（全学・男・女別）

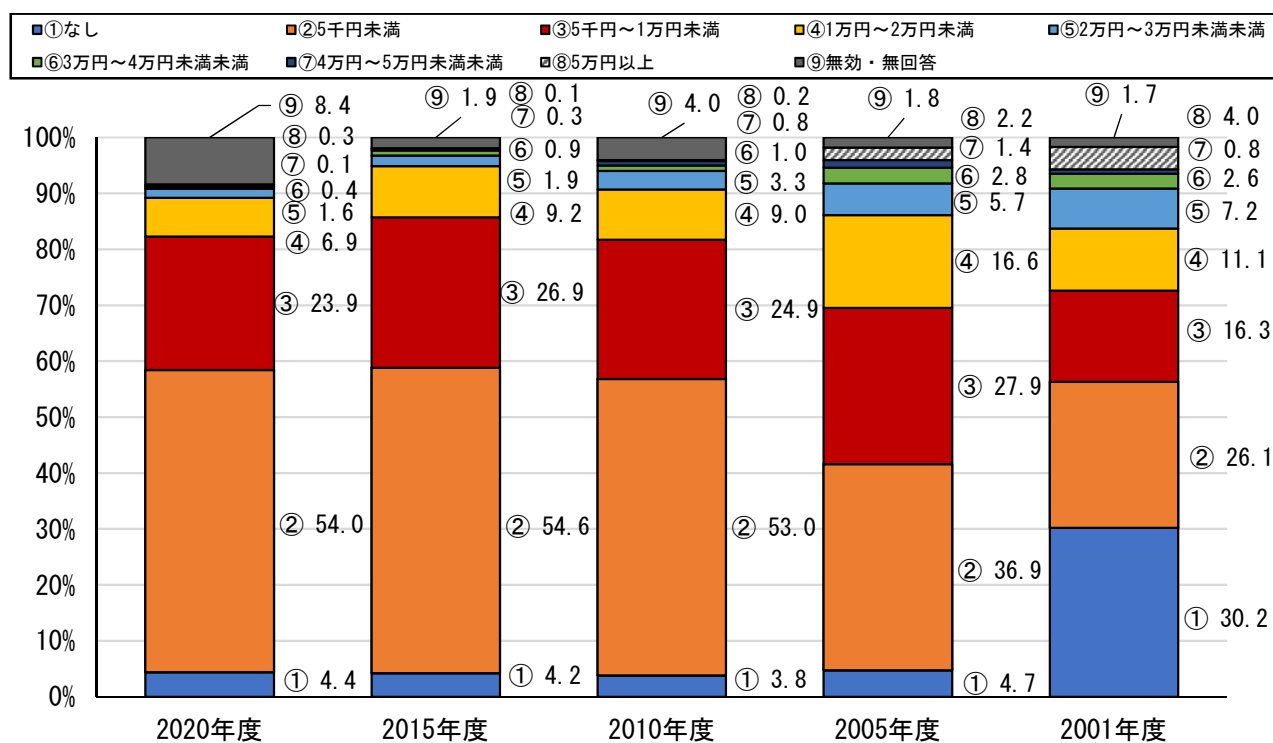


図 2-16-b Q10-a の集計結果（全学に関する調査年度別）

Q10-b <1ヶ月の平均の支出額について（授業料等一時期にまとめて支払う費用は除く）>
課外活動費（部費、遠征費、用具購入費等サークル諸費用）※趣味、娯楽の費用は除く〔択一〕

課外活動への支出は、「ない」学生が5割以上であった。

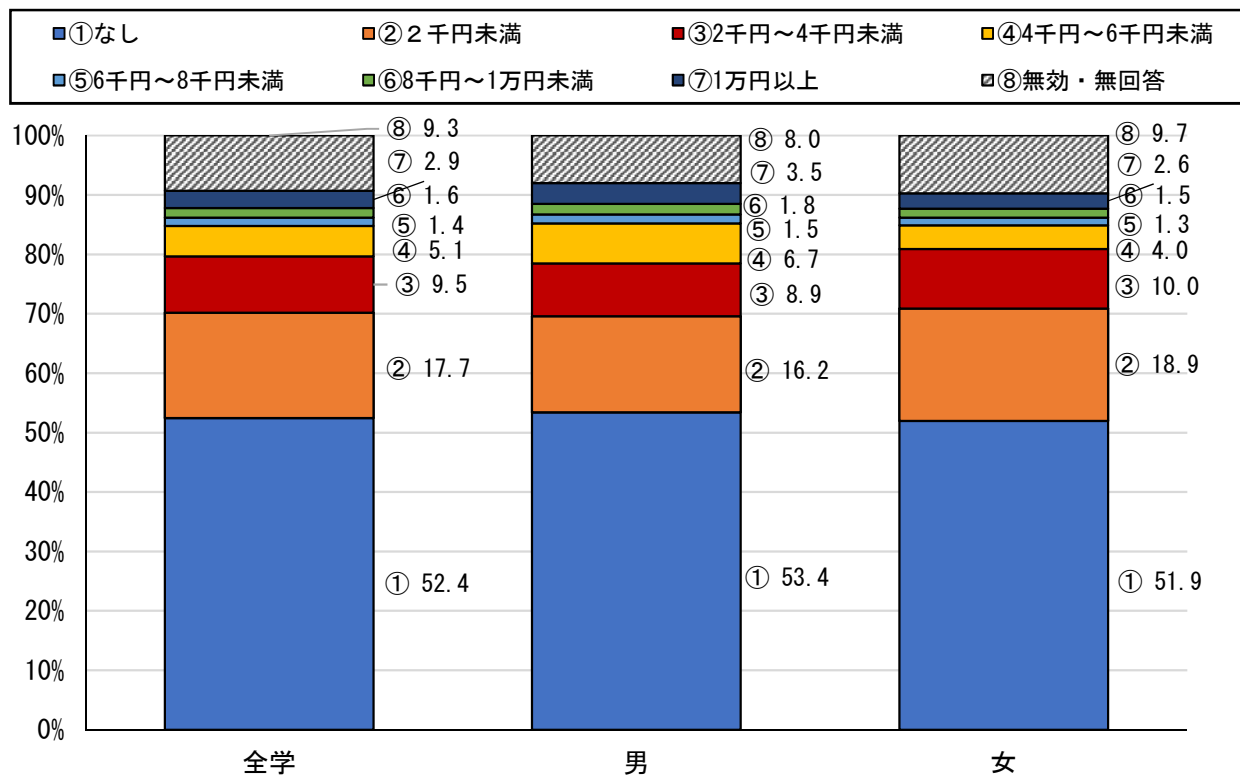


図2-17-a Q10-bの集計結果（全学・男・女別）

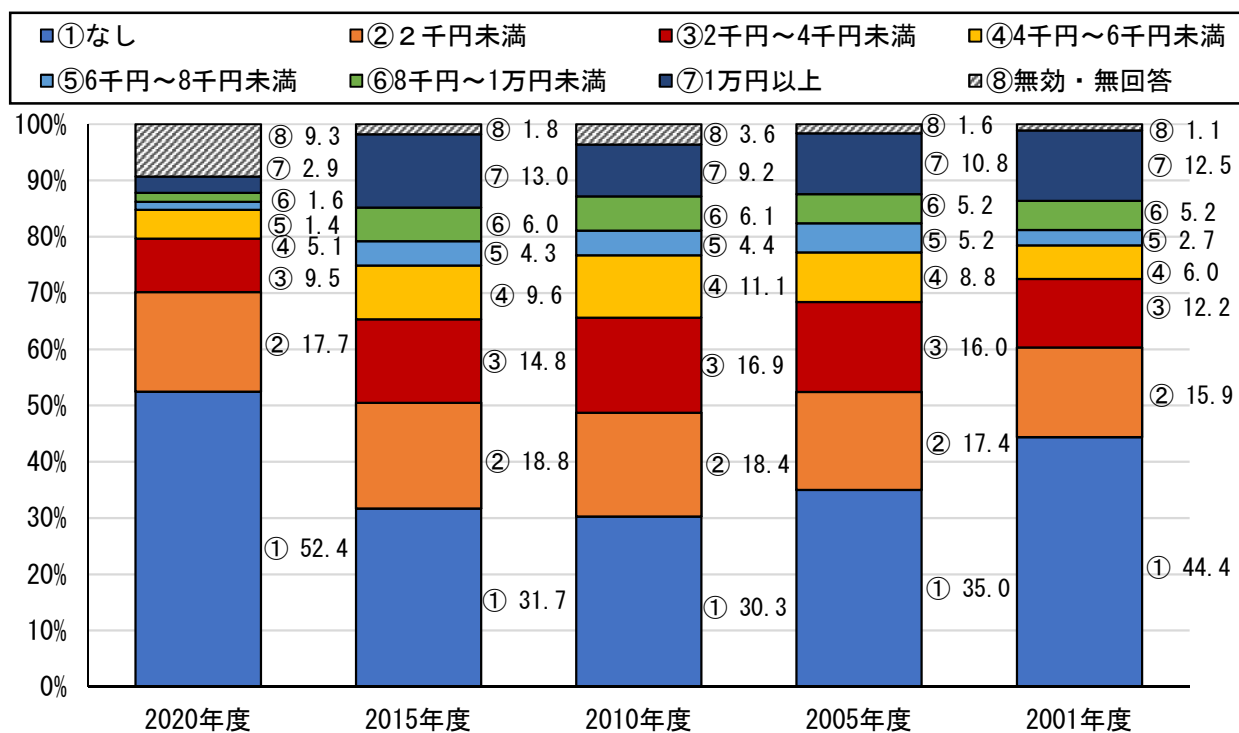


図2-17-b Q10-bの集計結果（全学に関する調査年度別）

Q10-c <1 ヶ月の平均の支出額について（授業料等一時期にまとめて支払う費用は除く）>
 通学費（通学定期、ガソリン代、自転車経費等）※自動車、バイク、自転車購入経費等は含まない〔択一〕

通学に係る支出は、「ない」学生が7割以上であった。

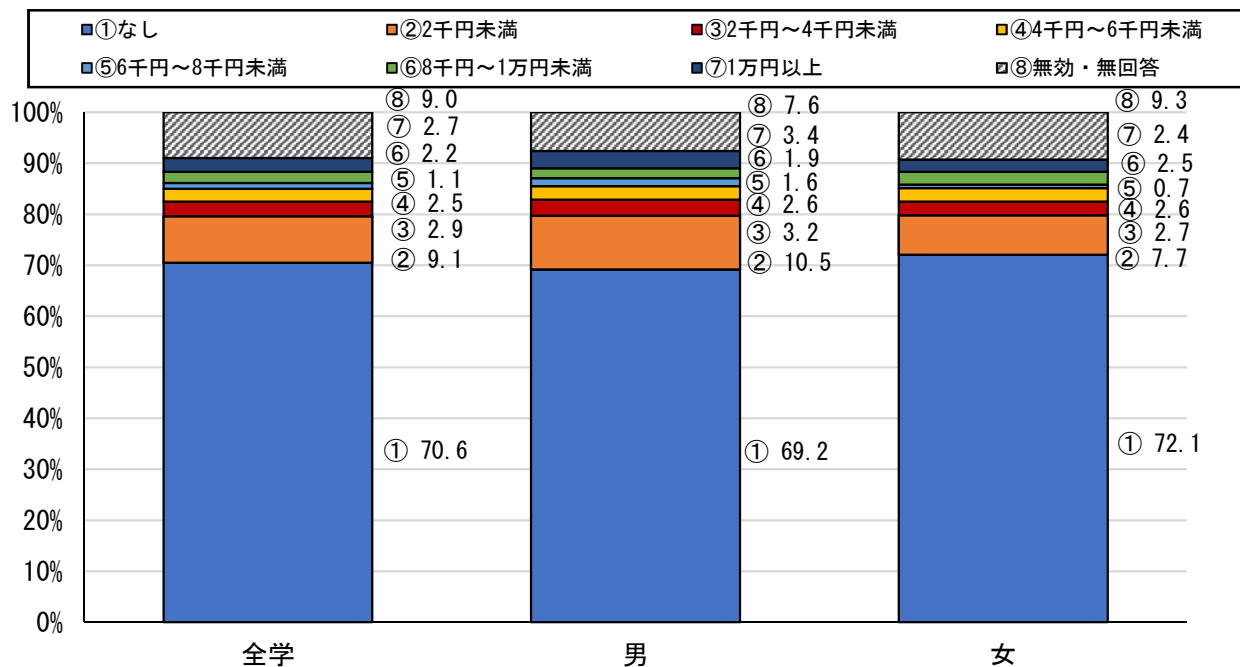


図 2-18-a Q10-c の集計結果（全学・男・女別）

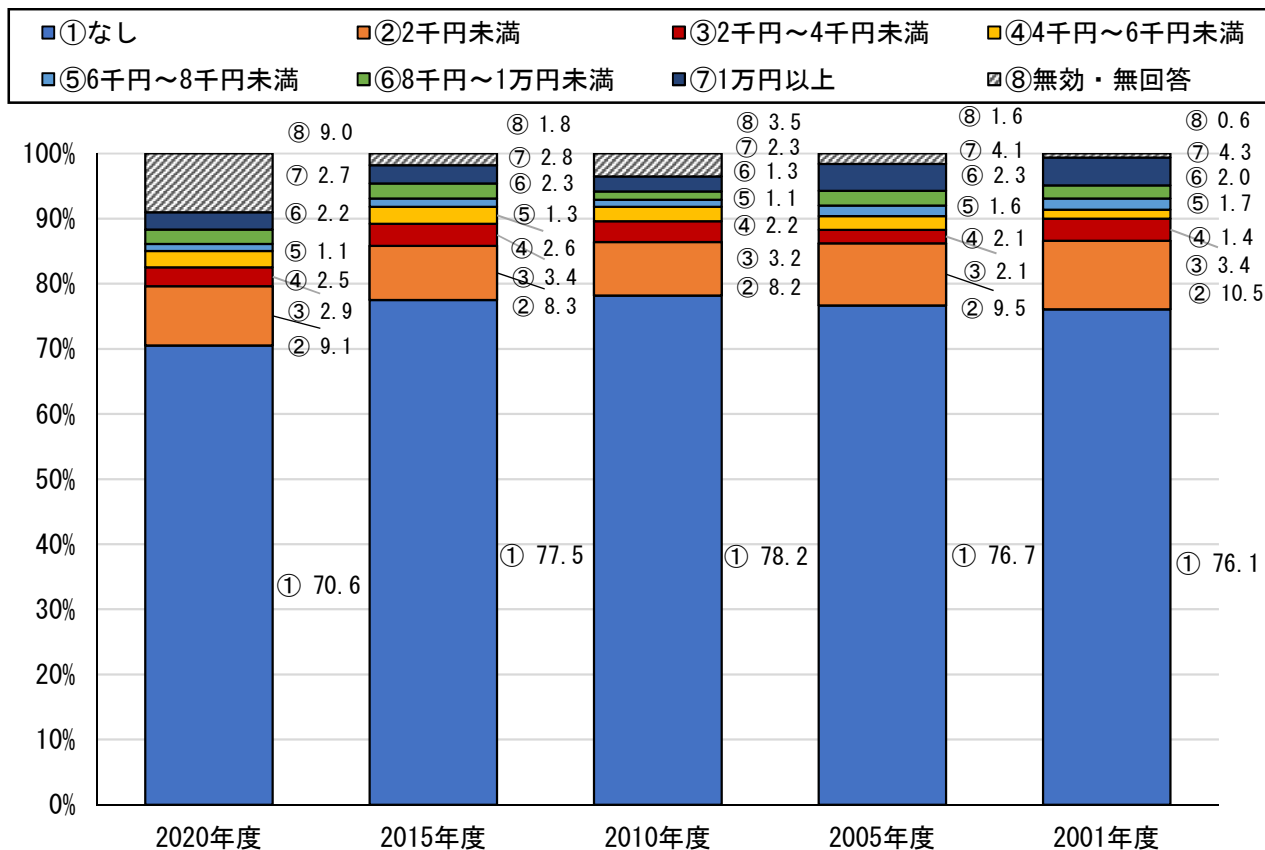


図 2-18-b Q10-c の集計結果（全学に関する調査年度別）

Q10-d <1ヶ月の平均の支出額について（授業料等一時期にまとめて支払う費用は除く）>
食費（自宅通学者は外食した費用）※嗜好品は除く〔択一〕

1ヶ月の食費は「1万円～2万円未満(③+④)」が、4割近くあった。

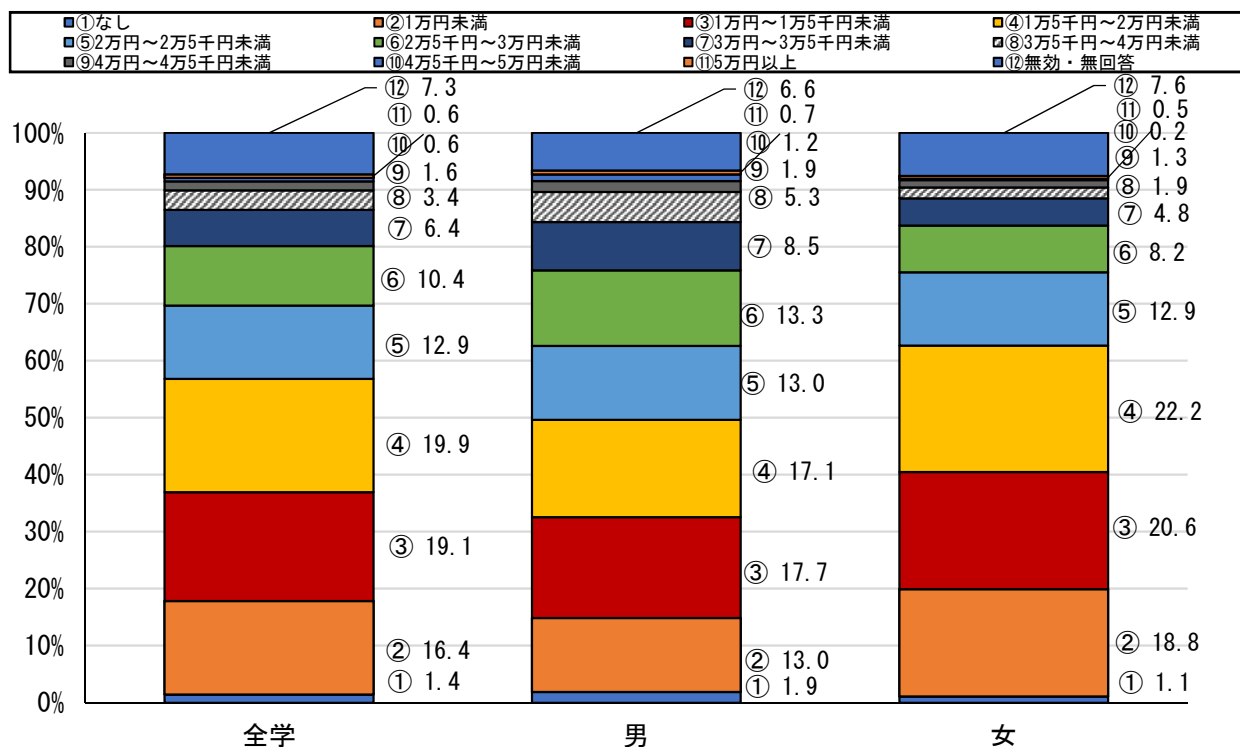


図2-19-a Q10-dの集計結果（全学・男・女別）

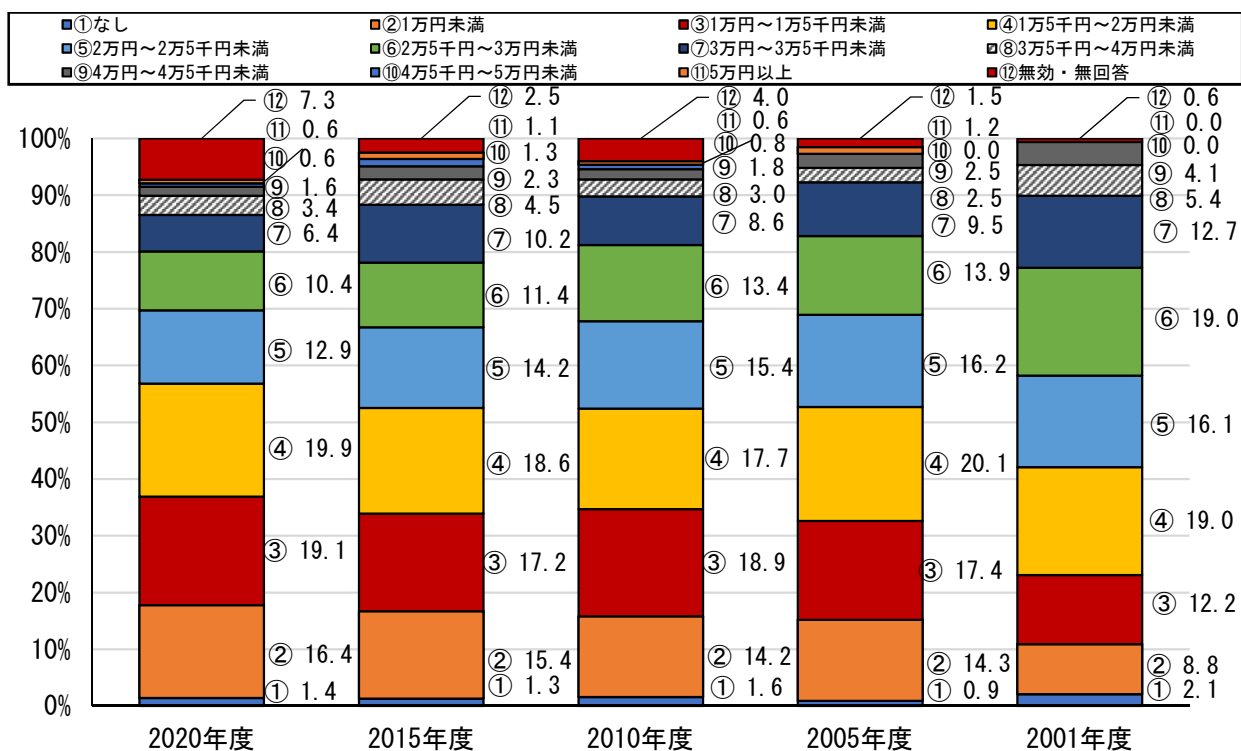


図2-19-b Q10-dの集計結果（全学に関する調査年度別）

Q10-e <1 ヶ月の平均の支出額について（授業料等一時期にまとめて支払う費用は除く）>
住居・光熱費（自宅通学者は「1」を選択してください）〔択一〕

1 ヶ月の住居・光熱費は「～2万円未満」で、45%程度であった。

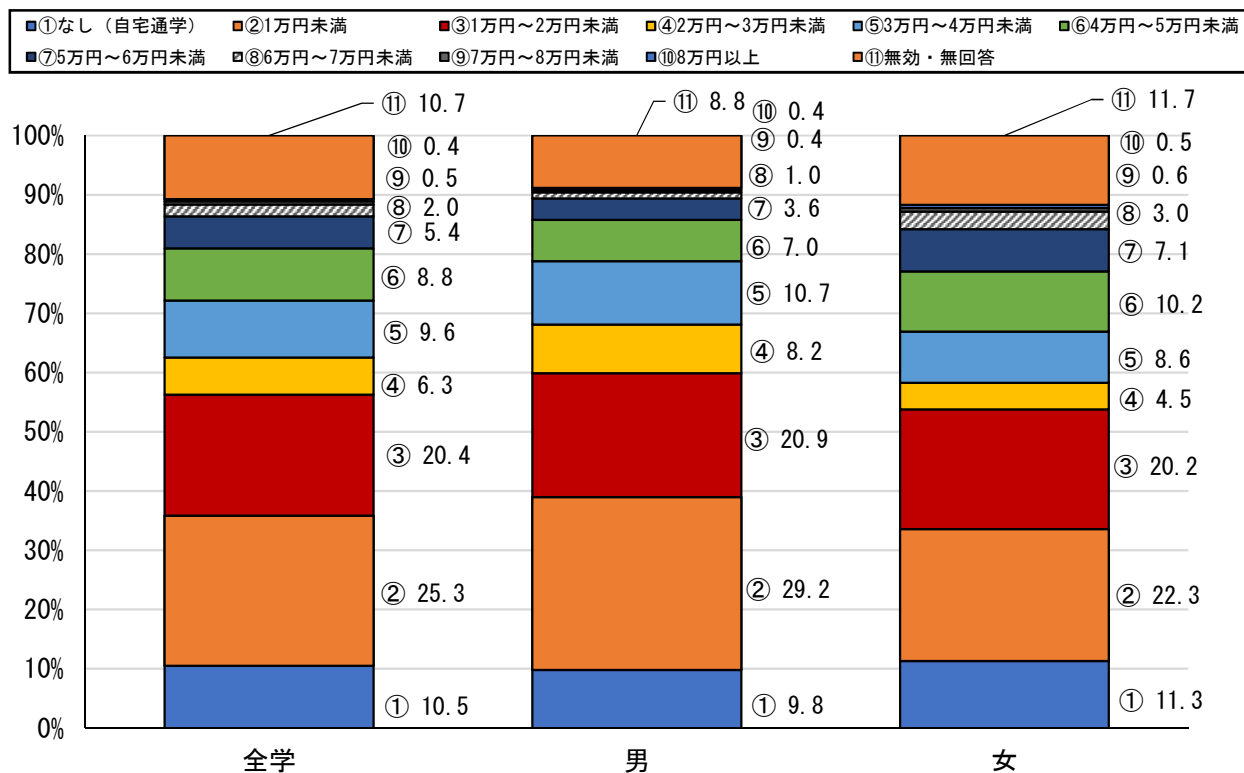


図 2-20-a Q10-e の集計結果（全学・男・女別）

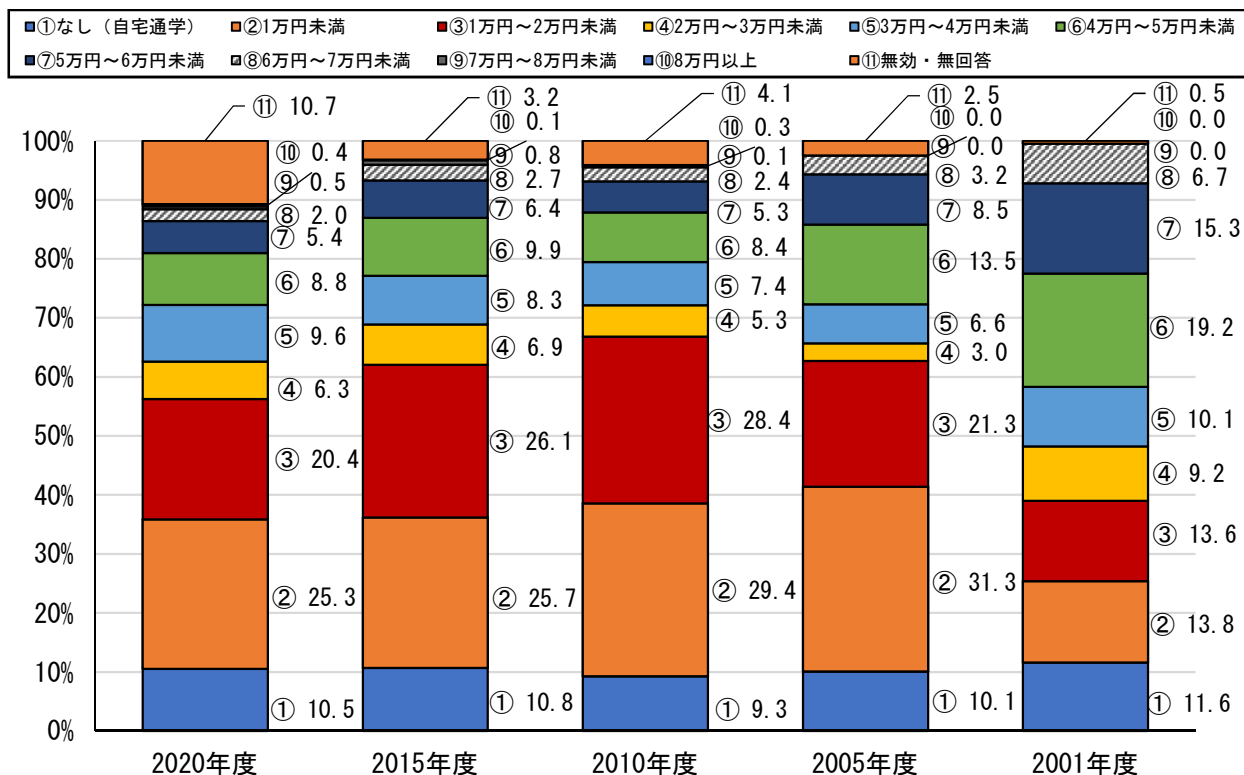


図 2-20-b Q10-e の集計結果（全学に関する調査年度別）

Q10-f <1 ヶ月の平均の支出額について（授業料等一時期にまとめて支払う費用は除く）>
 保健衛生費（医療費、薬、理髪美容、銭湯、化粧品等）[択一]

1 ヶ月の保健衛生費は「2千円未満」が、3割程度となっている。

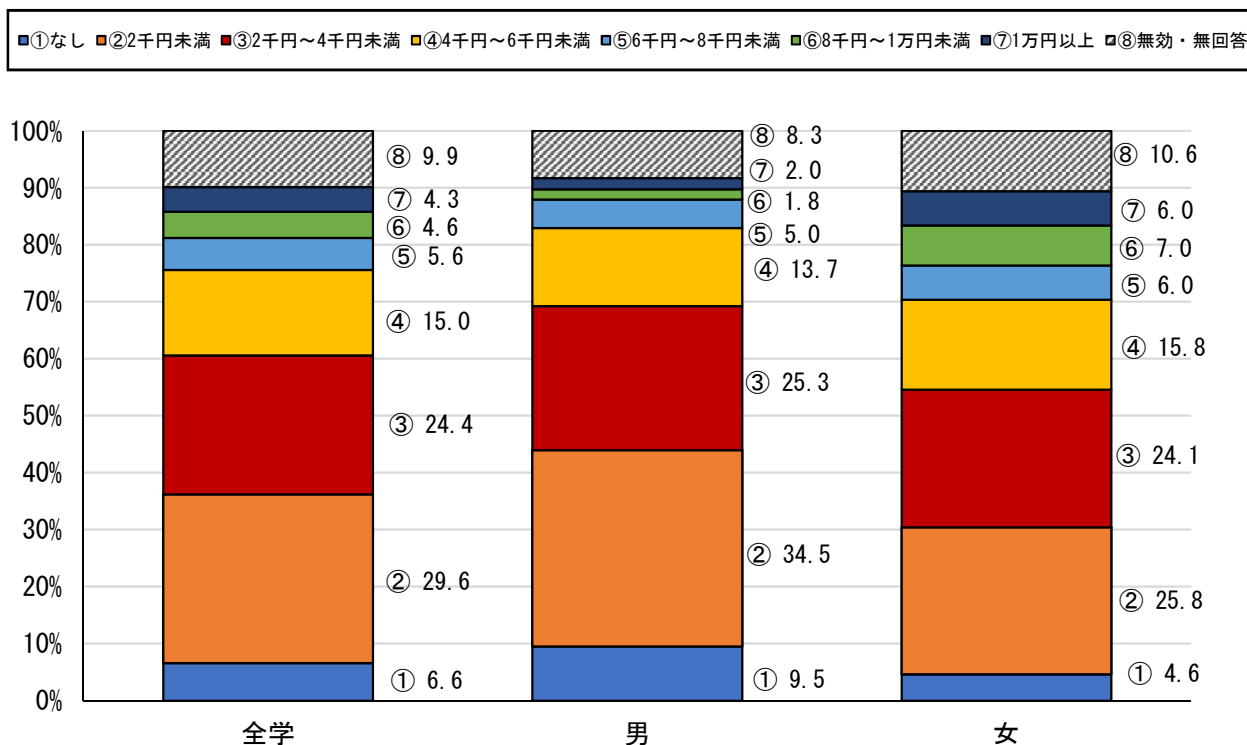


図 2-21-a Q10-fの集計結果（全学・男・女別）

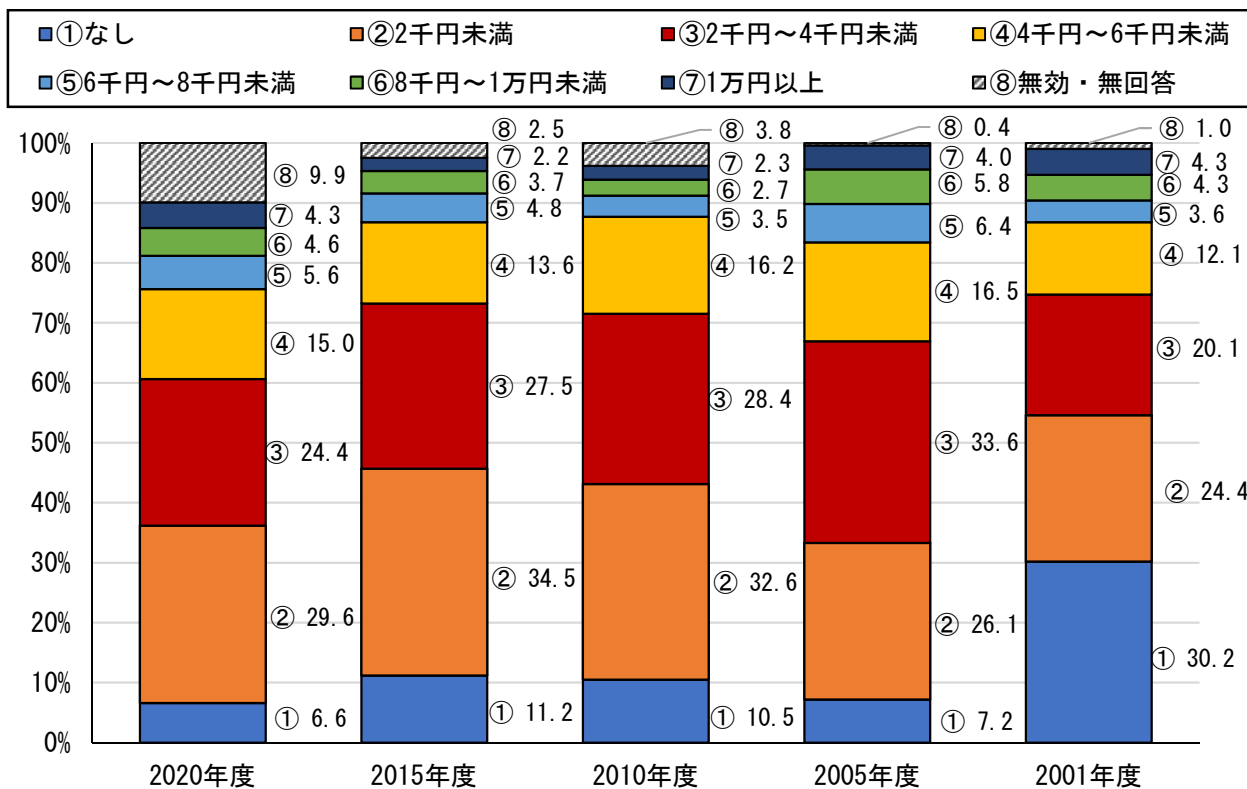


図 2-21-b Q10-fの集計結果（全学に関する調査年度別）

Q10-g <1ヶ月の平均の支出額について（授業料等一時期にまとめて支払う費用は除く）>
 娯楽・嗜好品費（趣味、レクリエーション、酒、たばこ、間食等）〔択一〕

1ヶ月の娯楽・嗜好品費は、「～1万円未満」までの学生が5割以上となった。

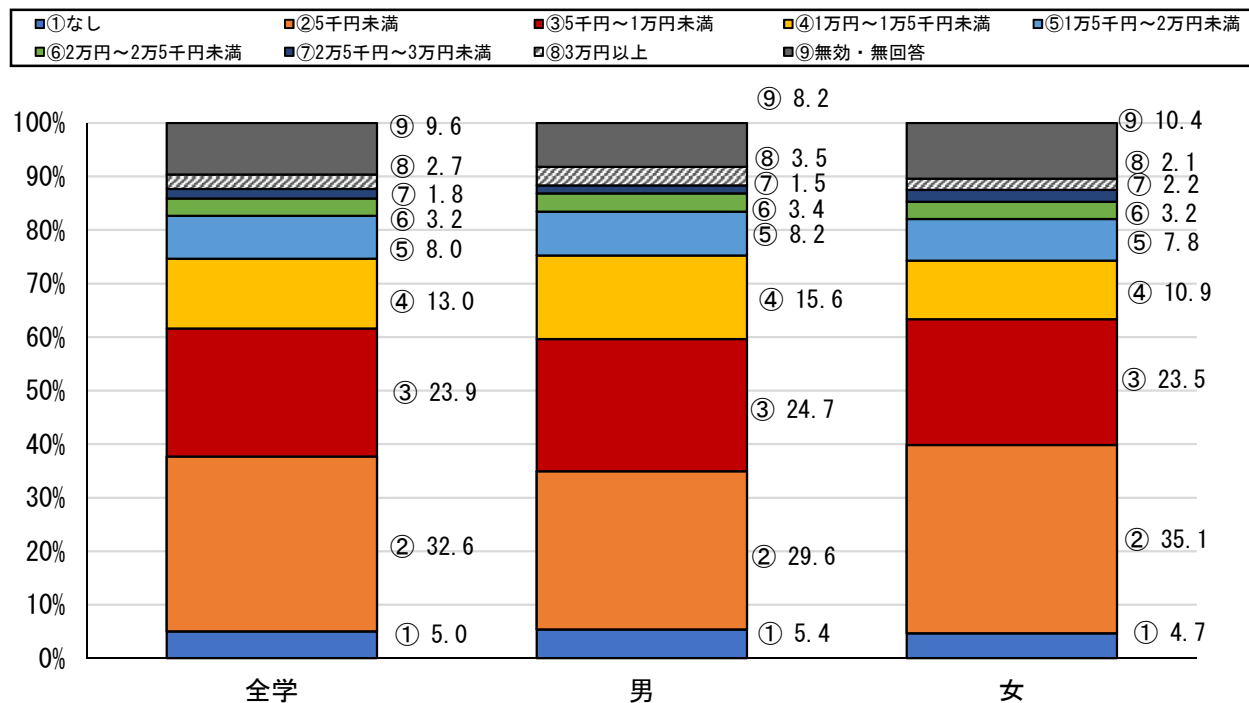


図 2-22-a Q10-g の集計結果（全学・男・女別）

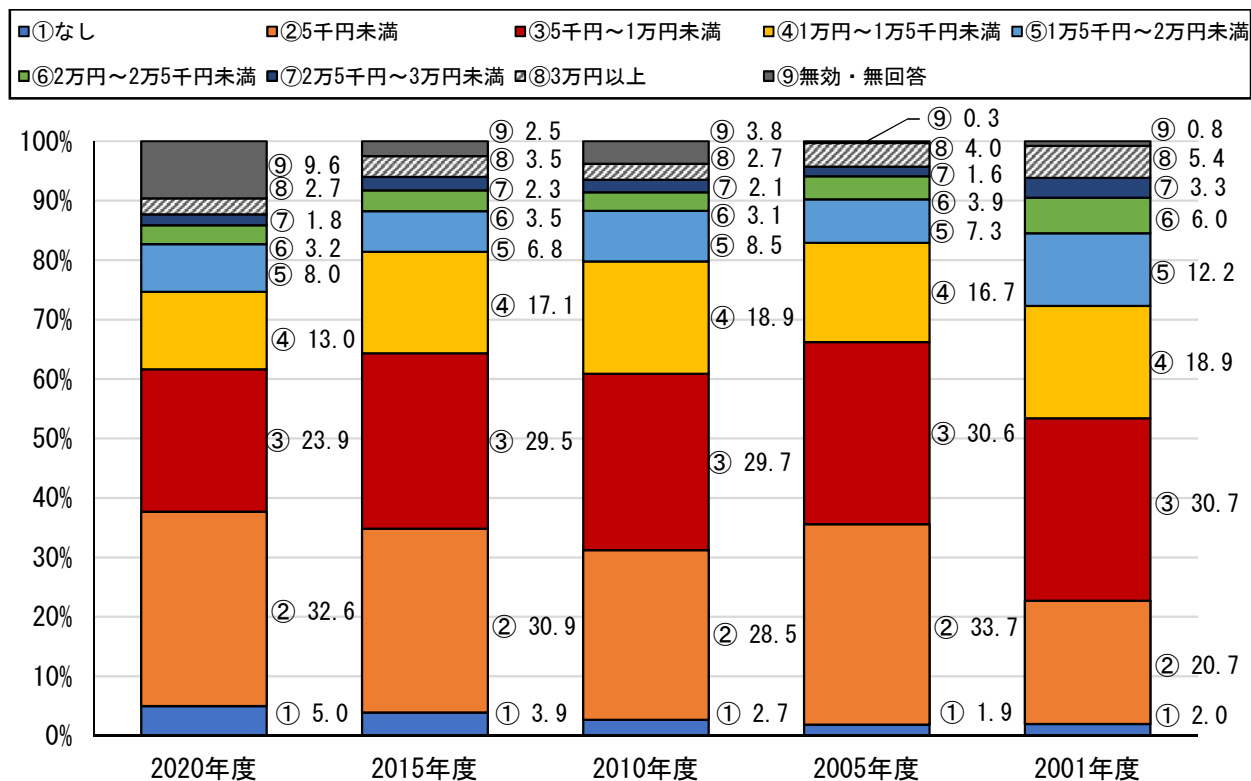


図 2-22-b Q10-g の集計結果（全学に関する調査年度別）

Q10-h <1 ヶ月の平均の支出額について（授業料等一時期にまとめて支払う費用は除く）>
その他の日常費（上記 a～g に含まれない経費）[択一]

「なし」と回答した割合は、2005年度以降増加傾向にある。

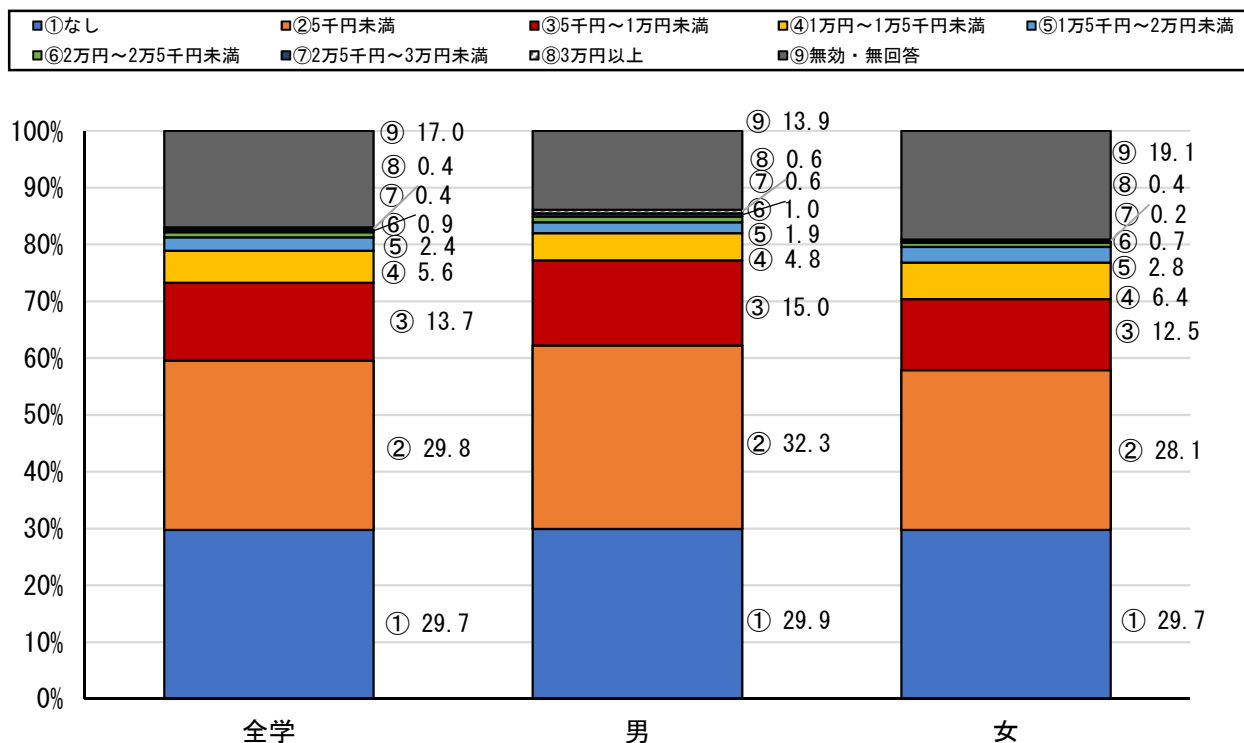


図 2-23-a Q10-h の集計結果（全学・男・女別）

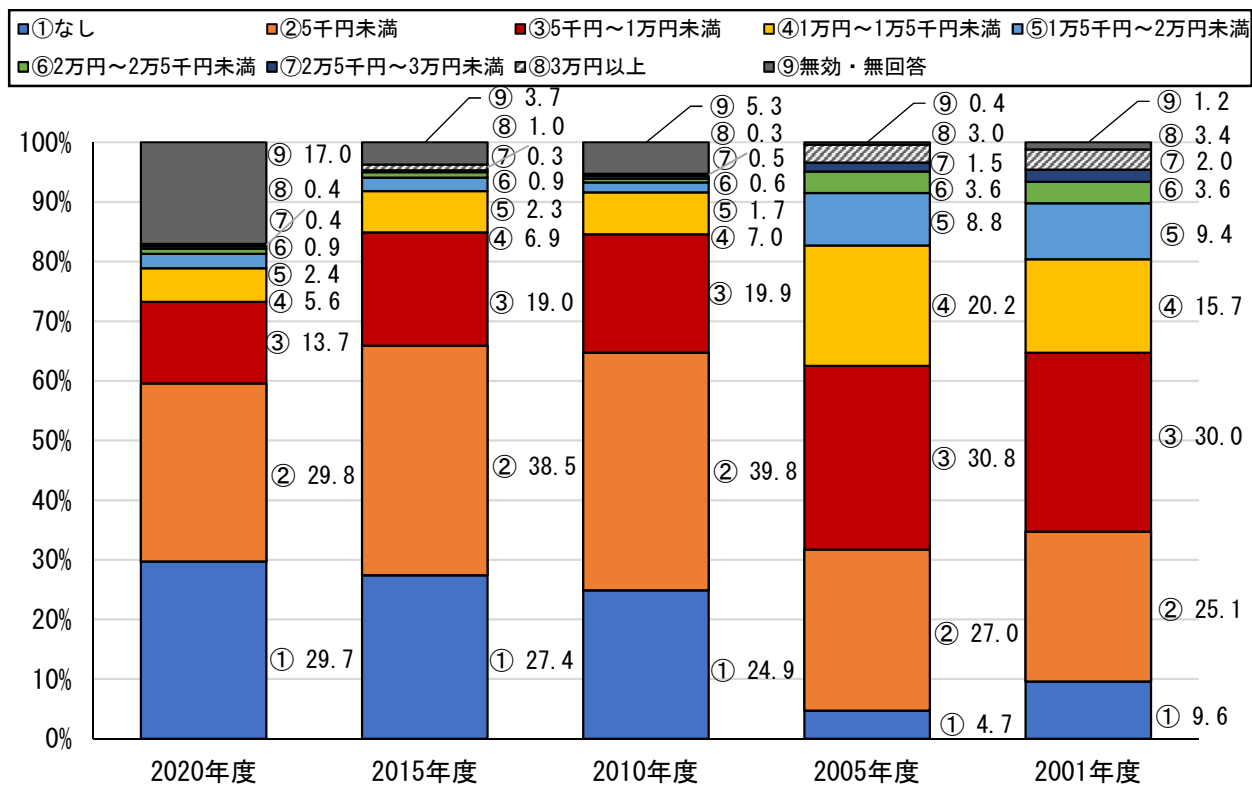


図 2-23-b Q10-h の集計結果（全学に関する調査年度別）

Q10-i <1ヶ月の平均の支出額について（授業料等一時期にまとめて支払う費用は除く）>
あなたの総支出額（ひと月あたり）〔択一〕

総支出額について、「3万円～6万円未満」の割合が最も多く、35%ほどであった。

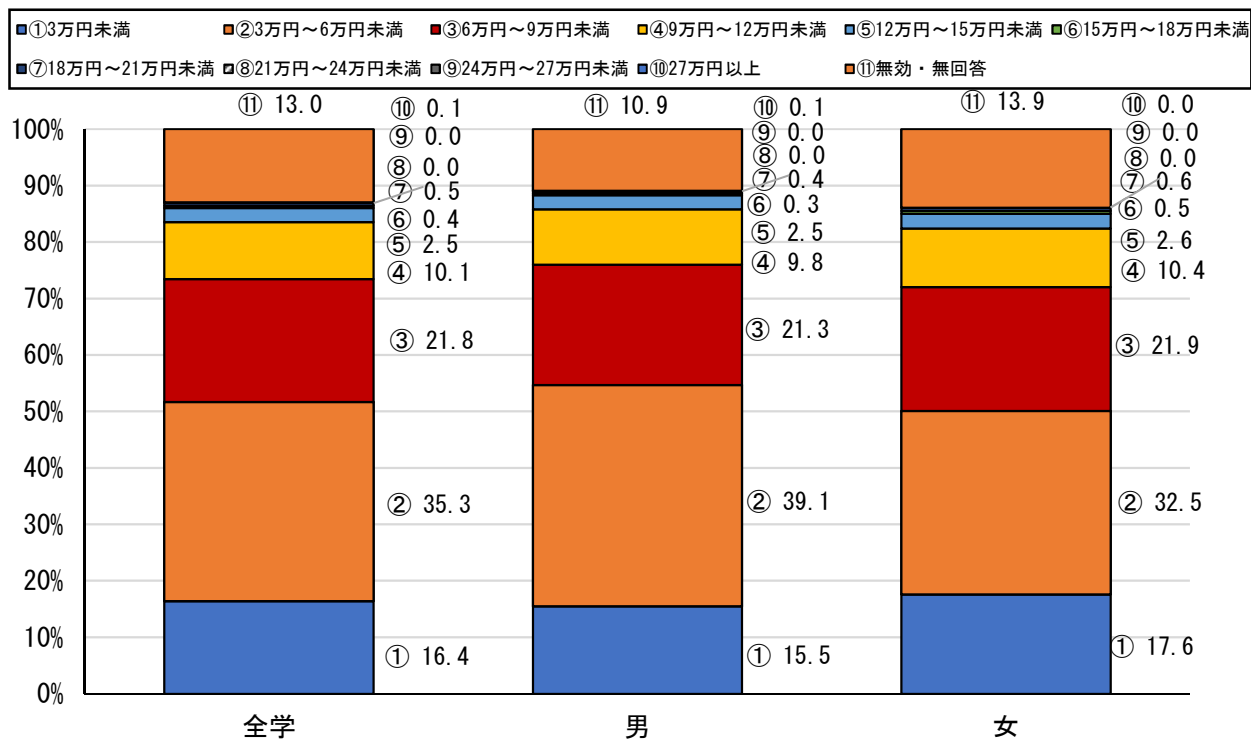


図 2-24-a Q10-i の集計結果（全学・男・女別）

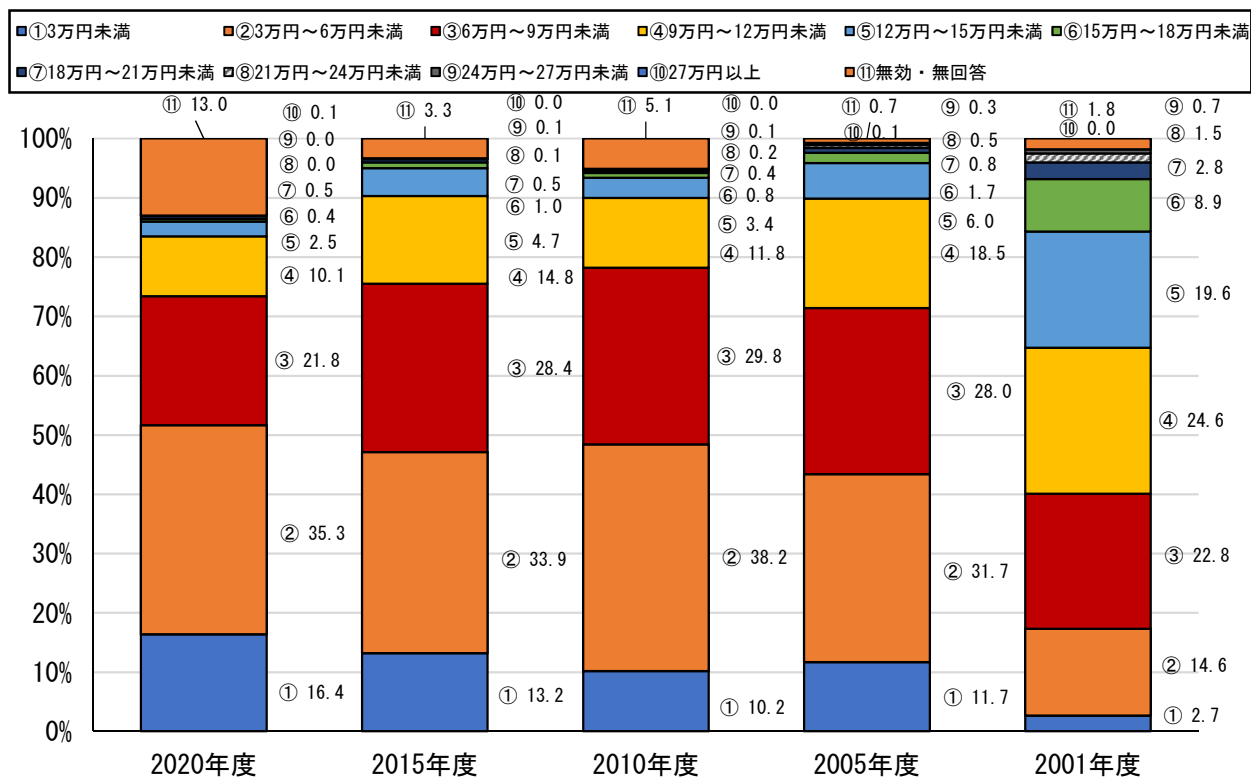


図 2-24-b Q10-i の集計結果（全学に関する調査年度別）

Q11 貯金はいくらありますか [択一]

調査年度別でみると、貯金が「20万円以上」ある学生は10%も増加している。

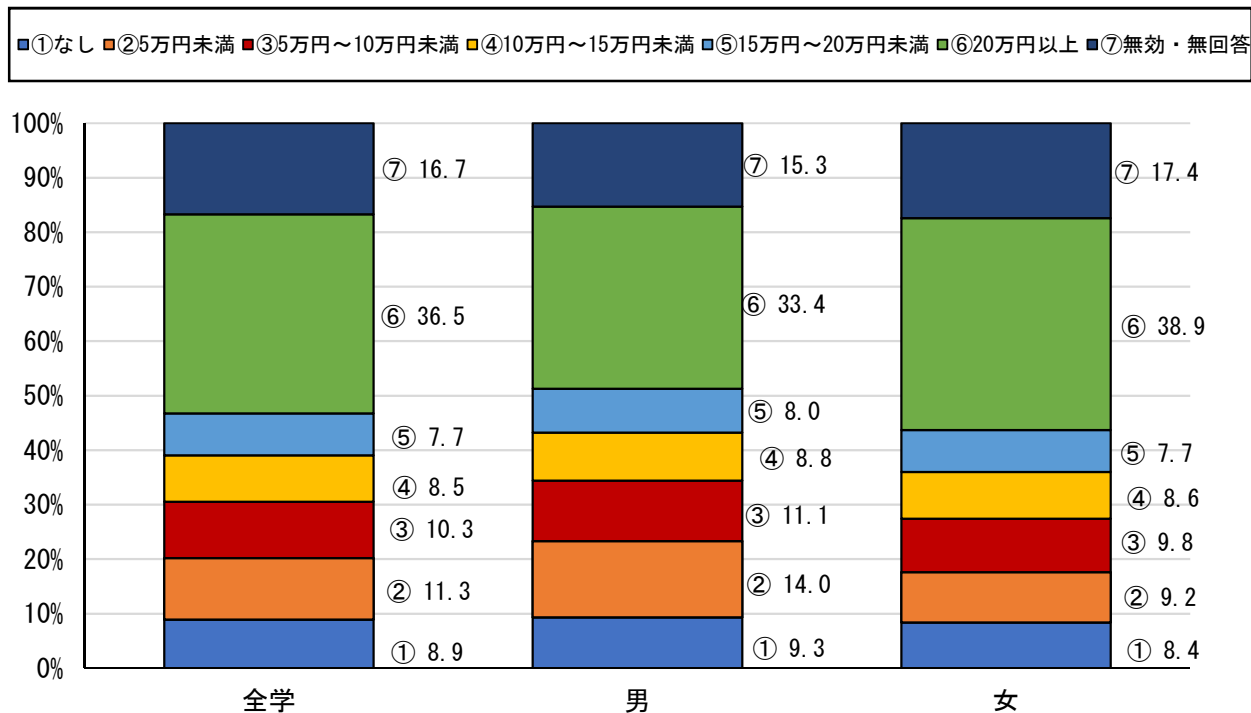


図 2-25-a Q11 の集計結果 (全学・男・女別)

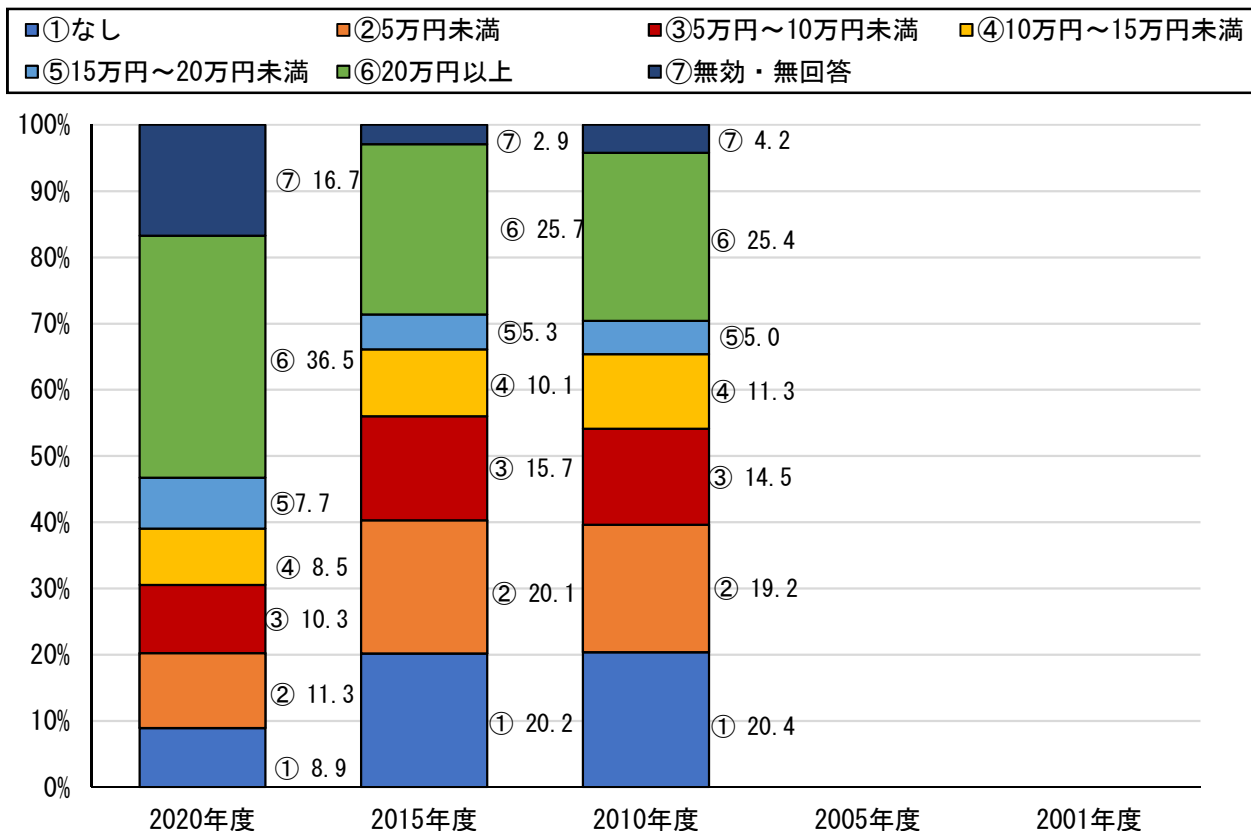


図 2-25-b Q11 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q12 あなたは最近3ヶ月以内にアルバイトをしましたか〔択一〕

6割以上の学生が、何らかのアルバイトをしている。

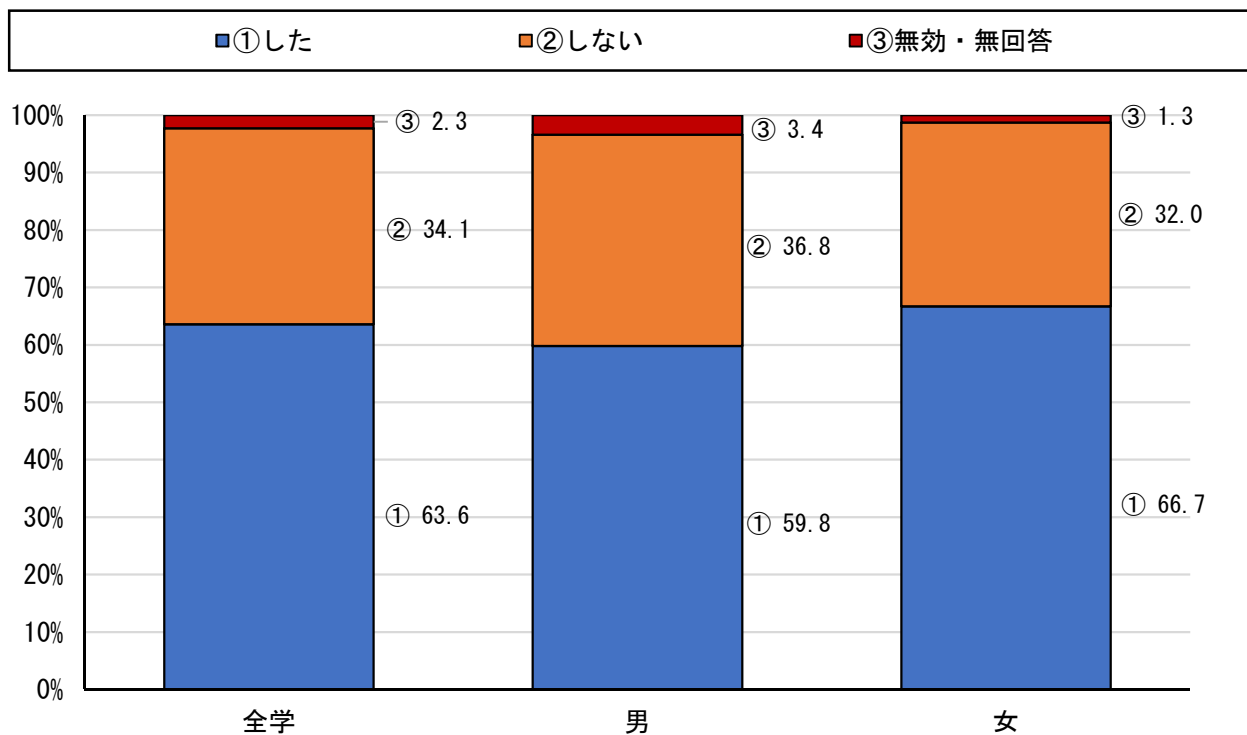


図 2-26-a Q12 の集計結果 (全学・男・女別)

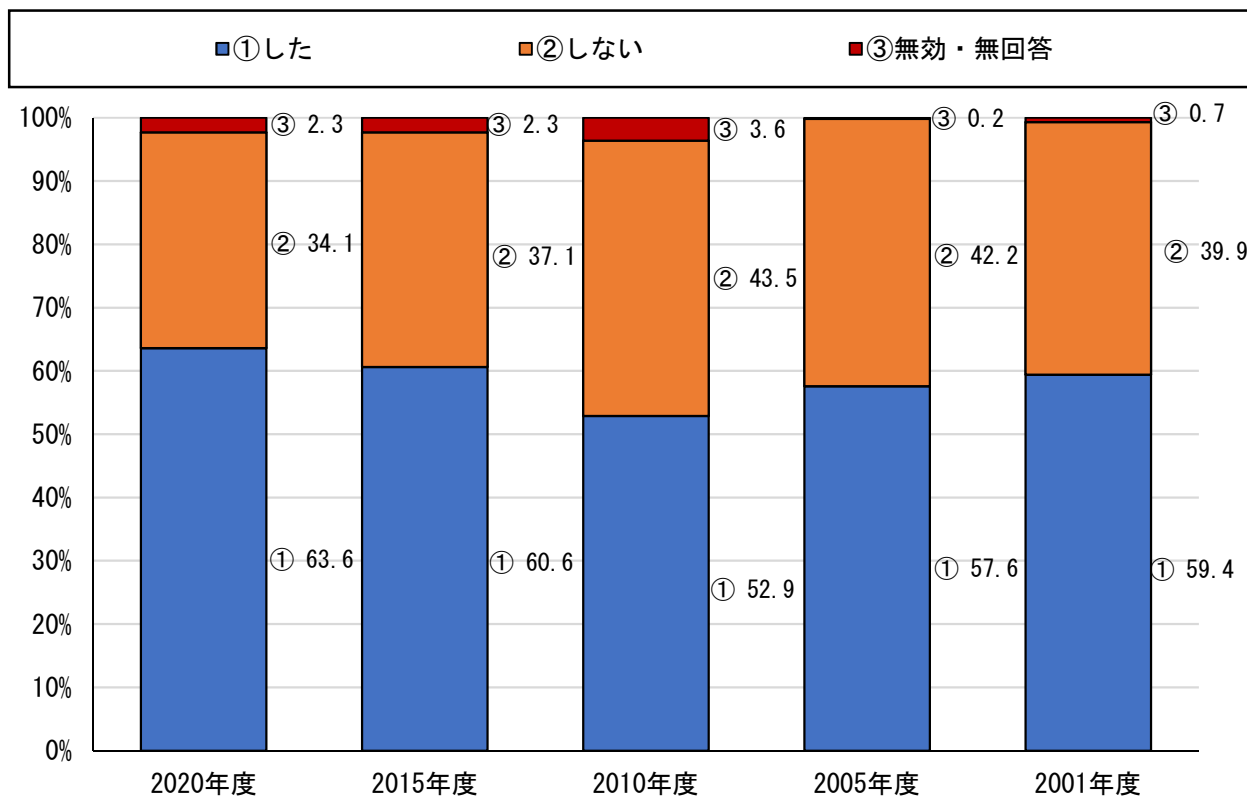


図 2-26-b Q12 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q12-SQ1 それはどんな仕事ですか

複数のアルバイトした方はもっとも時間を費やした仕事を答えてください [択一]

アルバイトの職種は、「飲食店の接客・調理補助」が35%、次に「接客販売・レジ等店員」が27%となっている。

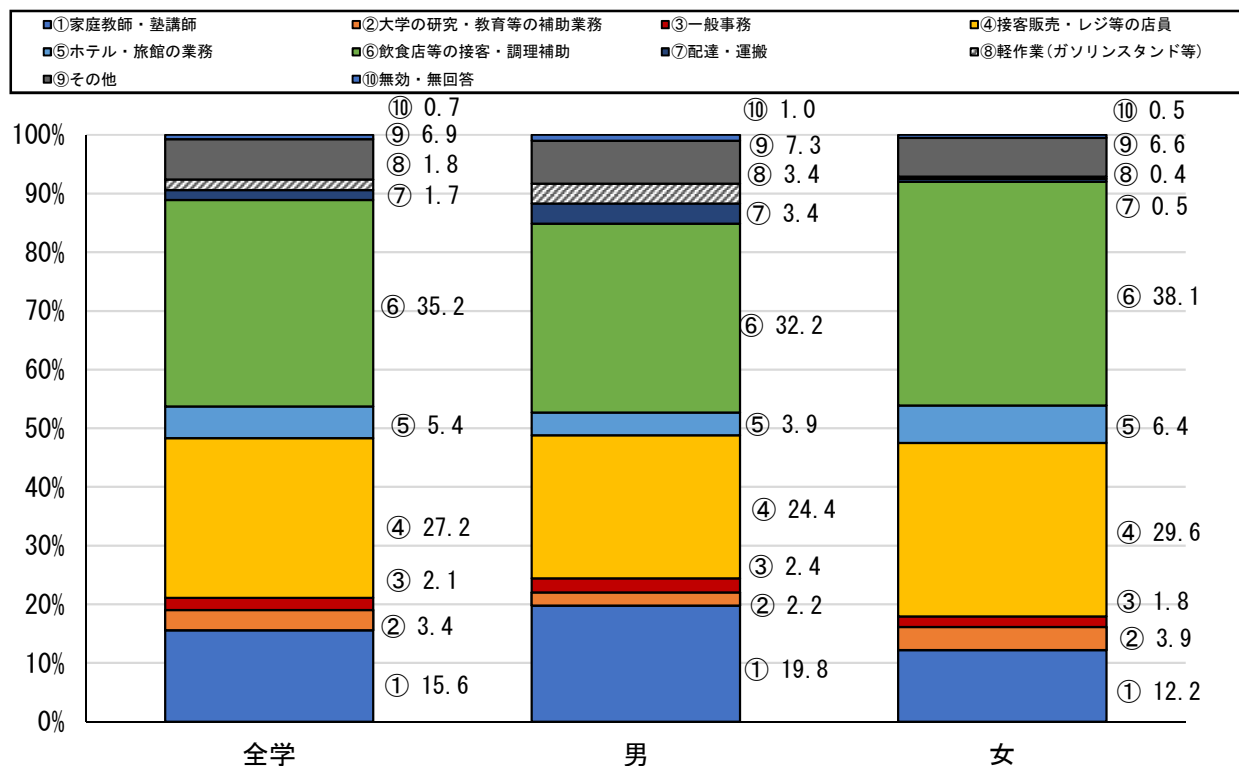


図 2-27-a Q12-SQ1 の集計結果 (全学・男・女別)

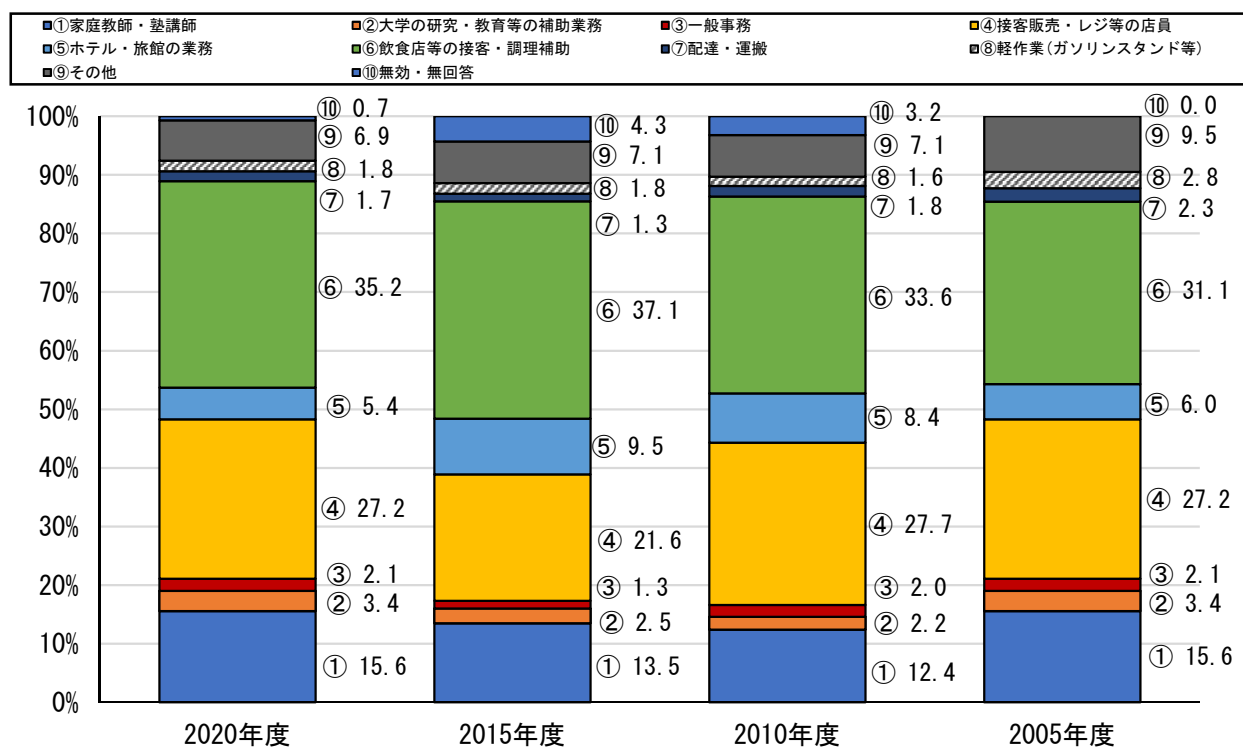


図 2-27-b Q12-SQ1 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q12-SQ2 それは誰からの紹介（斡旋）ですか〔複数選択可〕

アルバイトの斡旋は「アルバイト情報誌」、「本学学生」からの紹介が高い割合となっている。

表 2-5-a Q12-SQ2 の集計結果（全学・男・女別）

	全学	男	女
本学教職員	3.6	2.7	3.9
生協	6.3	5.4	6.2
本学学生	34.0	35.6	33.5
学外者	6.0	6.8	5.5
情報誌（インターネット含む）	42.7	38.5	46.1
家族・親戚	4.8	5.9	4.1
その他	6.6	8.0	5.5

表 2-5-b Q12-SQ2 の集計結果（全学に関する調査年度別）

	2020 年度	2015 年度	2010 年度	2005 年度	2001 年度
本学教職員	3.6	1.8	7.9		
生協	6.3	5.7	3.2		
本学学生	34.0	46.0	-		
学外者	6.0	5.6	-		
情報誌（インターネット含む）	42.7	35.2	-		
家族・親戚	4.8	3.6	-		
その他	6.6	5.8	88.8		

3. 健康状態について

Q13 現在のところ、心身ともに安定した状態だと思いますか [択一]

心身とも安定していると答えた学生は、約 8 割。安定していないとの回答は 15%ほどであった。

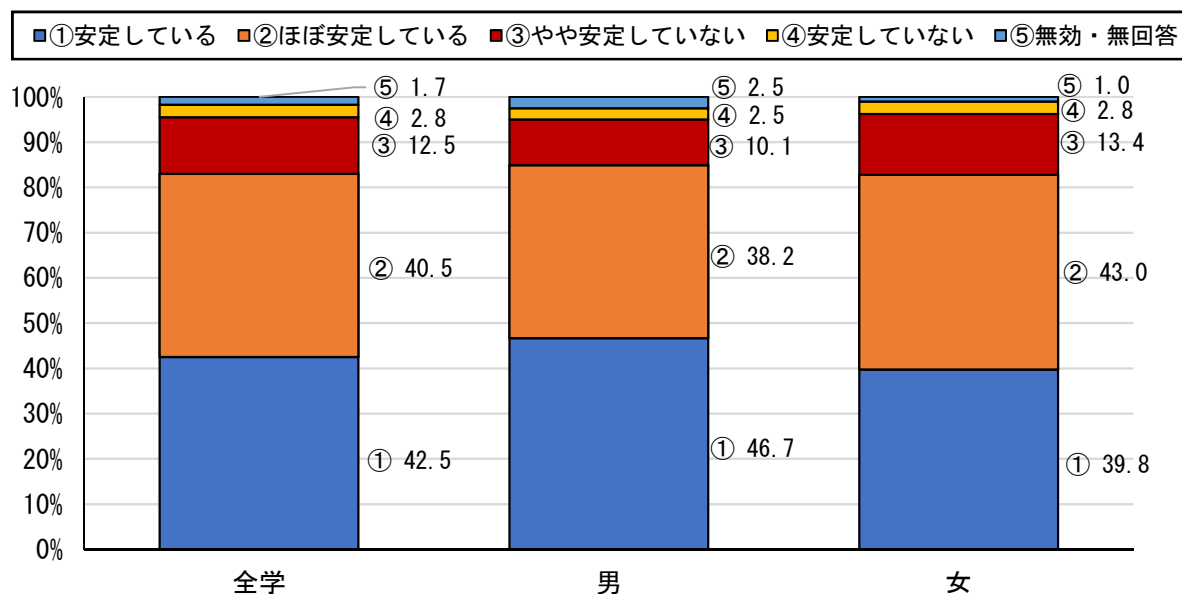


図 3-1-a Q13 の集計結果 (全学・男・女別)

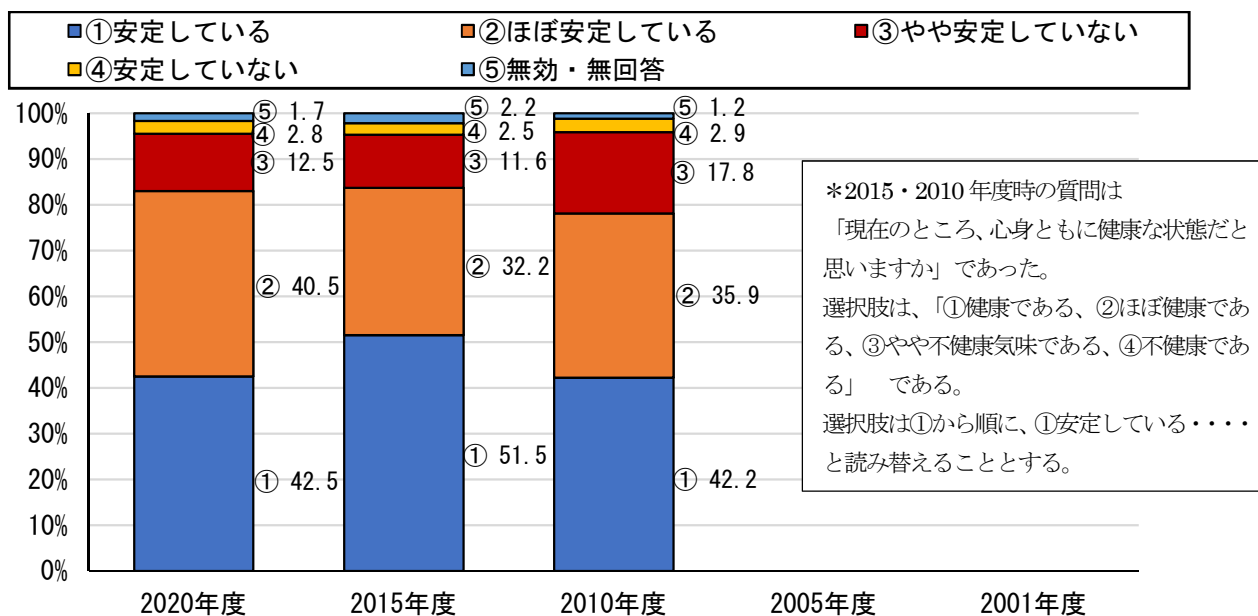


図 3-1-b Q13 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q13-SQ1₁ 現在の安定していないと思う主な原因はどれですか （原因と思う順に3つ選択してください）

健康状態が安定していない原因として、精神的な悩みや不安をあげる学生がもっとも多かった。

全体					
Q44:主な原因 Q13-SQ1	割合	再解析	1 位	2 位	3 位
⑧精神的な悩みや不安	31.3%	562	133	66	31
⑦課題・実習・実験等による疲労	21.3%	382	71	65	39
②睡眠不足	14.6%	262	36	56	42
①運動不足	9.6%	173	22	33	41
⑩その他	7.2%	130	33	7	17
④不規則な食生活	5.5%	98	10	17	34
③偏った食事	3.8%	69	6	18	15
⑥アルバイトによる疲労	3.4%	61	7	12	16
⑤課外活動による疲労	2.6%	46	5	10	11
⑨遊びすぎ	0.7%	12	1	3	3

男					
Q44:主な原因 Q13-SQ1	割合	再解析	1 位	2 位	3 位
⑧精神的な悩みや不安	30.1%	203	50	22	9
⑦課題・実習・実験等による疲労	20.5%	138	27	21	15
②睡眠不足	13.5%	91	9	21	22
①運動不足	11.6%	78	10	17	14
⑩その他	7.7%	52	12	3	10
④不規則な食生活	5.3%	36	6	3	12
③偏った食事	4.6%	31	3	9	4
⑥アルバイトによる疲労	4.0%	27	3	7	4
⑤課外活動による疲労	1.8%	12	1	3	3
⑨遊びすぎ	0.9%	6	0	2	2

女					
Q44:主な原因 Q13-SQ1	割合	再解析	1 位	2 位	3 位
⑧精神的な悩みや不安	31.4%	323	75	40	18
⑦課題・実習・実験等による疲労	21.8%	224	39	42	23
②睡眠不足	15.5%	159	26	31	19
①運動不足	8.9%	92	12	16	24
⑩その他	7.1%	73	20	4	5
④不規則な食生活	5.2%	53	2	13	21
③偏った食事	3.5%	36	3	8	11
⑥アルバイトによる疲労	3.3%	34	4	5	12
⑤課外活動による疲労	2.8%	29	3	6	8
⑨遊びすぎ	0.6%	6	1	1	1

※再解析欄は、回答の順位に、1 位×3点、2 位×2点、3 位×1 点の重みを加算した。

Q14₁ 日頃から、心身を安定させるために心がけていることがありますか<優先度第1位>
(心がけている順に3つ選択してください)

全体では1番目に心身を安定させるために心がけていることでは、「睡眠を十分にとる」が最も多く、次いで「ストレス発散を心がけている」であった。

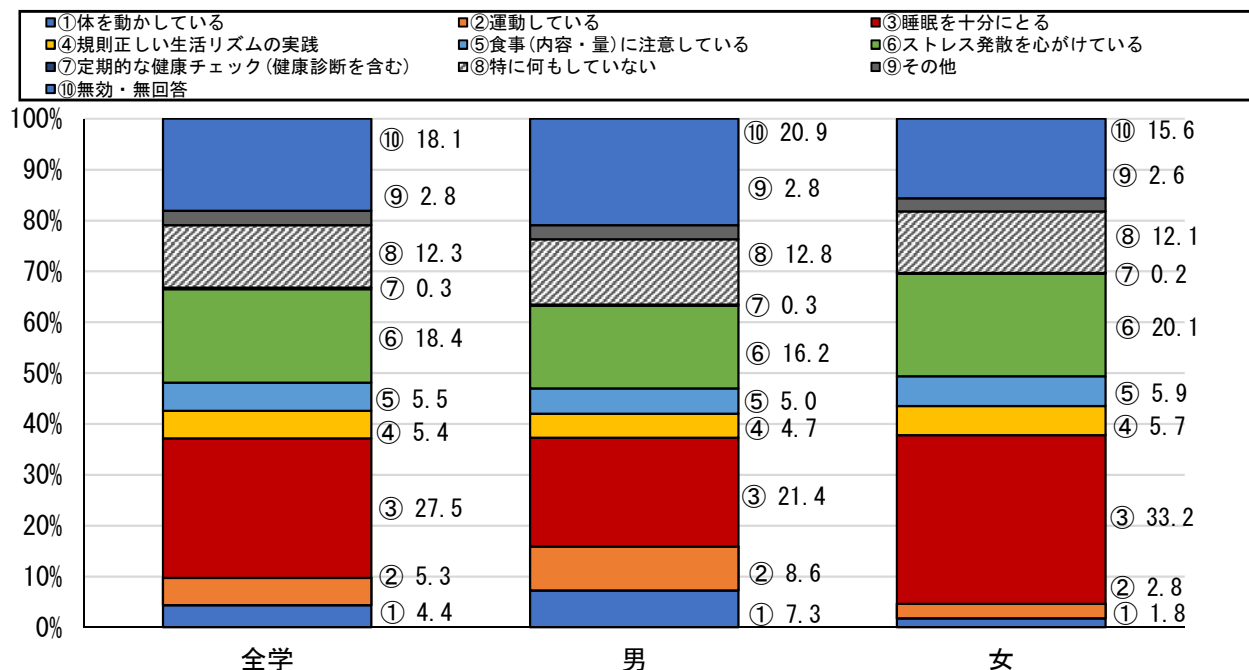


図3-5-a Q14₁の集計結果(全学・男・女別)

年度別では、2010年度、2015年度には併せて25%前後と高かった「運動している」、「体を動かしている」が、2020年度には、併せても9.7%と低い値であった。

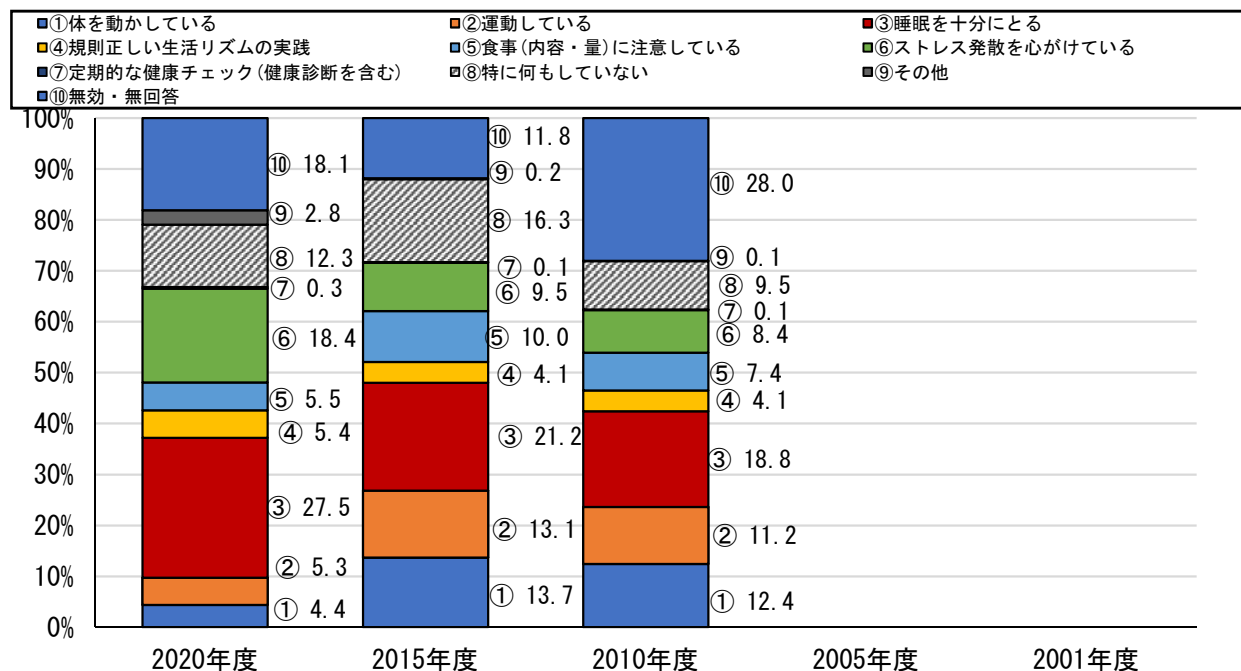


図3-5-b Q14₁の集計結果(全学に関する調査年度別)

Q14₂ 日頃から、心身を安定させるために心がけていることがありますか<優先度第2位>
(心がけている順に3つ選択してください)

全体では2番目に心身を安定させるために心がけていることでも、「睡眠を十分にとる」が最も多かった。

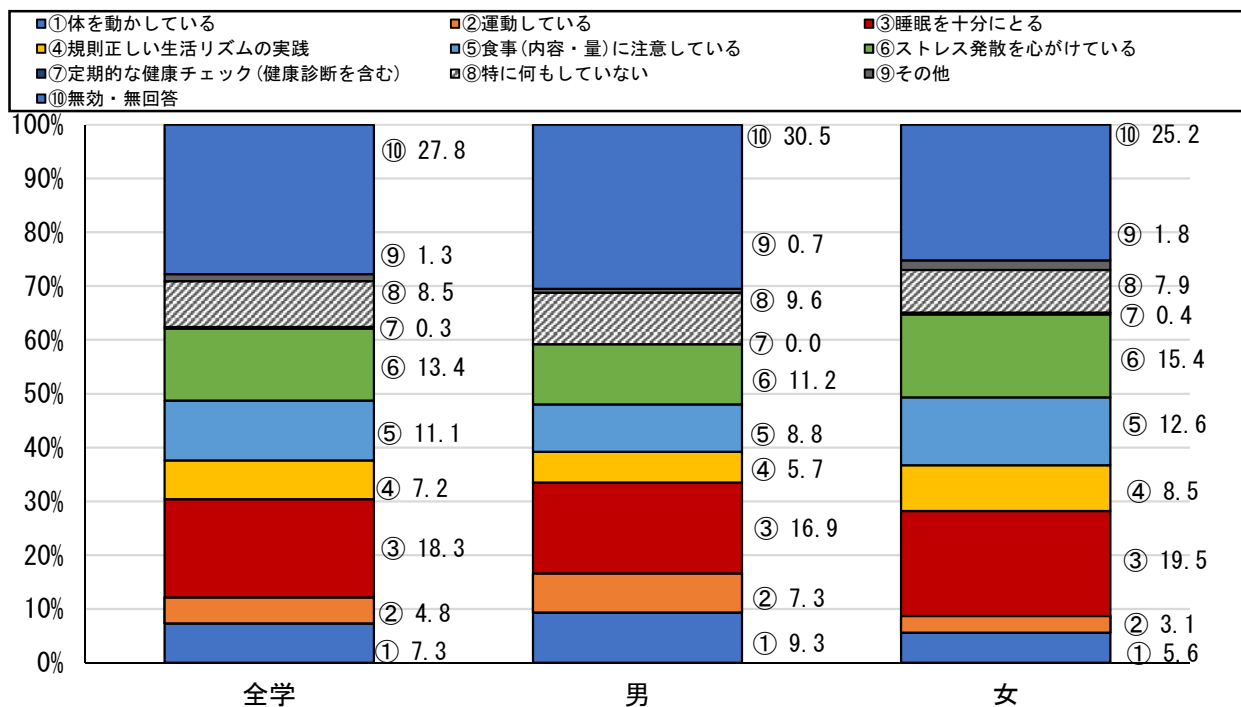


図 3-6-a Q14₂の集計結果 (全学・男・女別)

年度別では、2010 年度、2015 年度と比較して、2020 年度は「特になにもしていない」人の割合が極端に増加している。

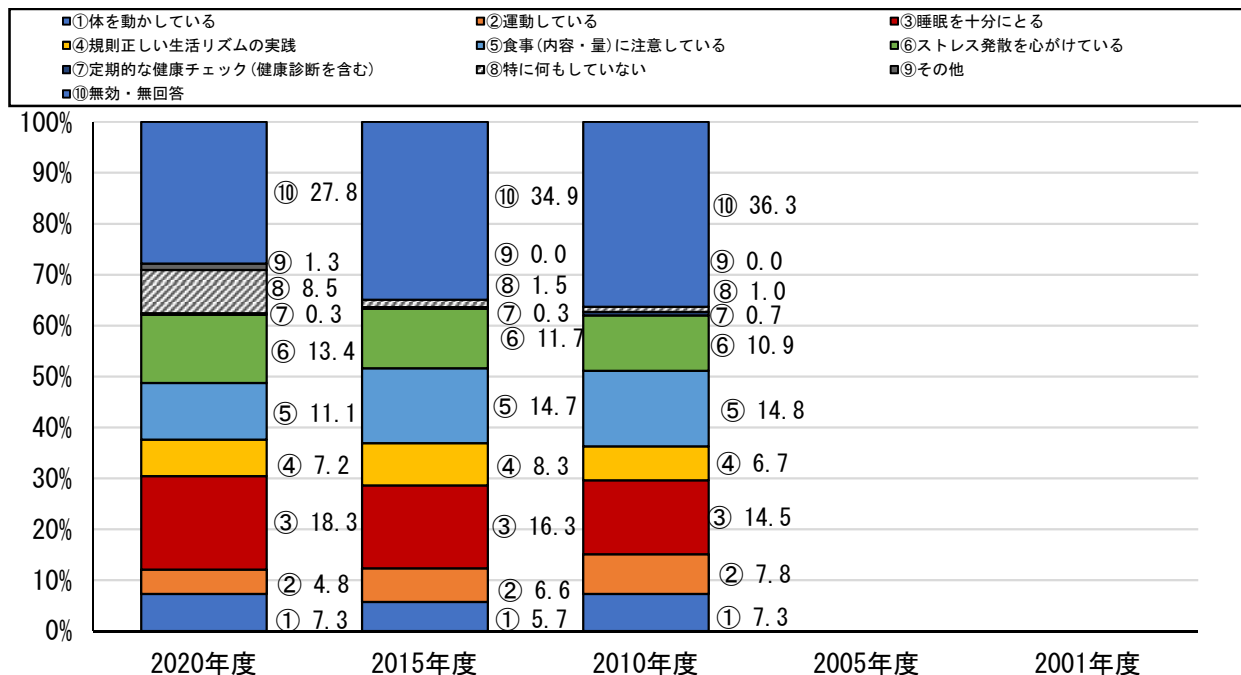


図 3-6-b Q14₂の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q14₃ 日頃から、心身を安定させるために心がけていることがありますか<優先度第3位>
(心がけている順に3つ選択してください)

全体で3番目に心身を安定させるために心がけていることでは、「特に何もしていない」が最も高く、次に「食事(内容・量)に注意している」、「ストレス発散を心がけている」

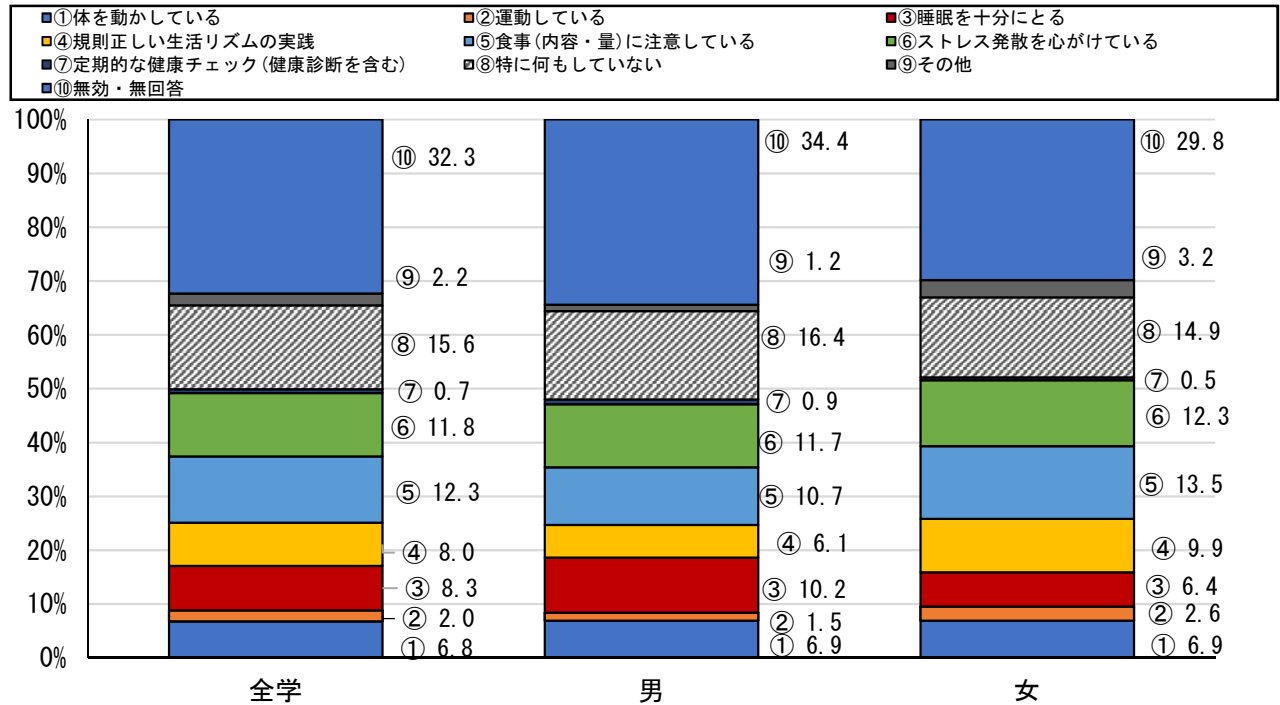


図 3-7-a Q14₃の集計結果(全学・男・女別)

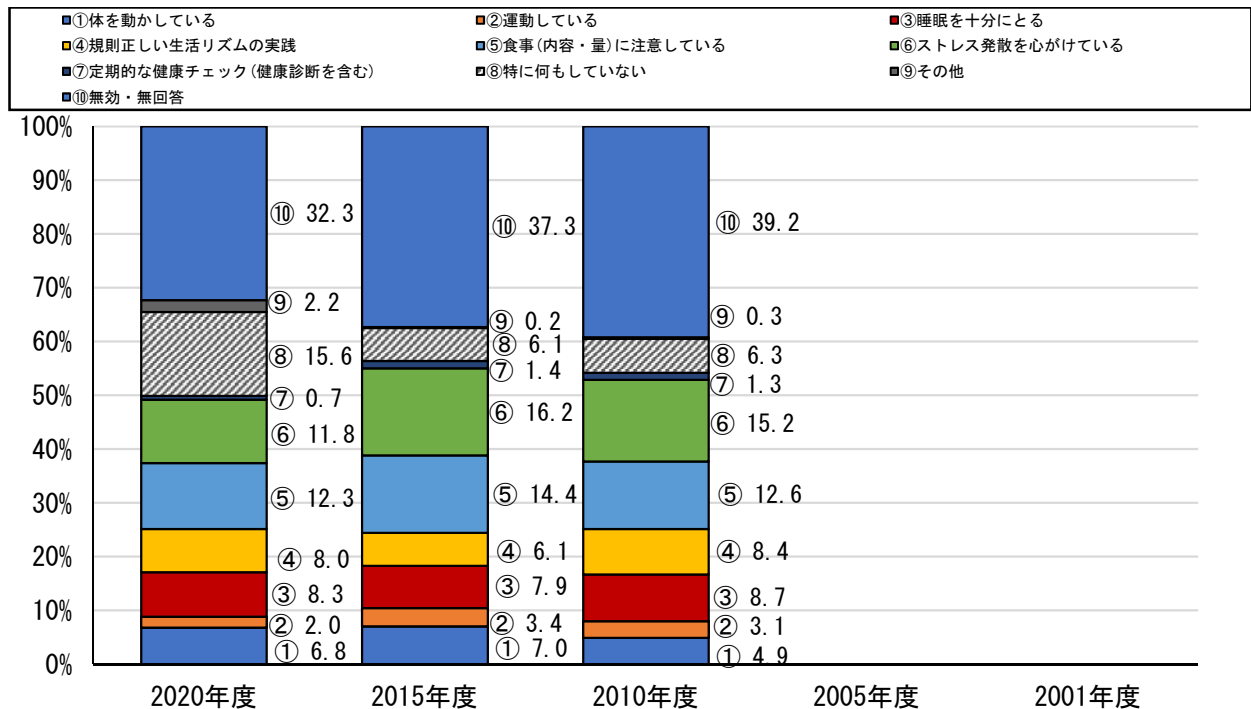


図 3-7-b Q14₃の集計結果(全学に関する調査年度別)

4. 食生活について

Q15 普段朝食を食べていますか [択一]

学生の半数弱は、朝食を「ほとんど毎日食べる」と回答したが、一方で、朝食を「ほとんど食べていない」学生も2割程度いる。

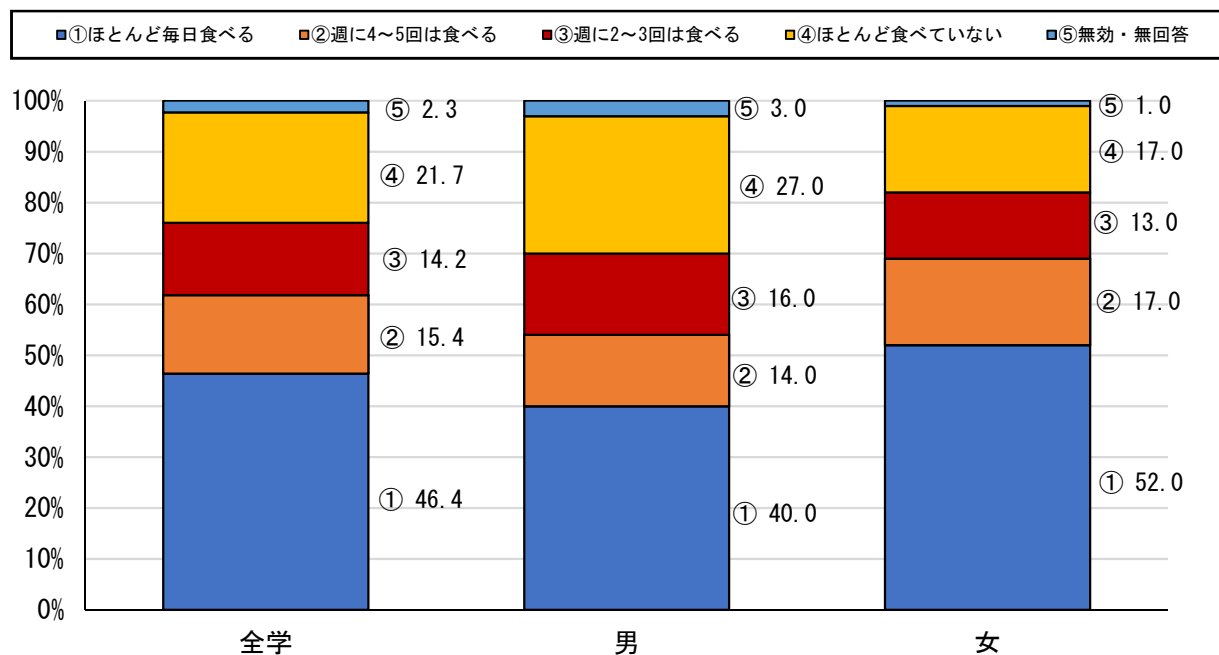


図 4-1-a Q15 の集計結果 (全学・男・女別)

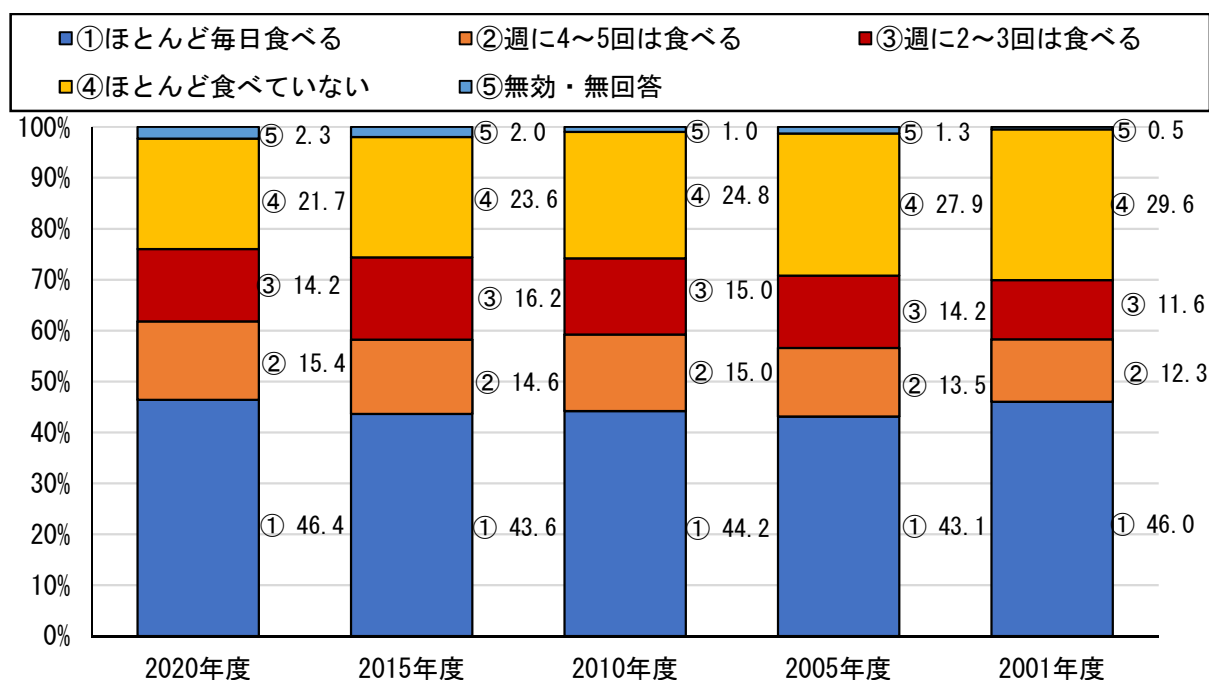


図 4-1-b Q15 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q15-SQ1 朝食を食べない主な理由はどれですか [択一]

朝食を食べない主な理由として、「時間がない」が最も高く、次に「食欲がない」であった。

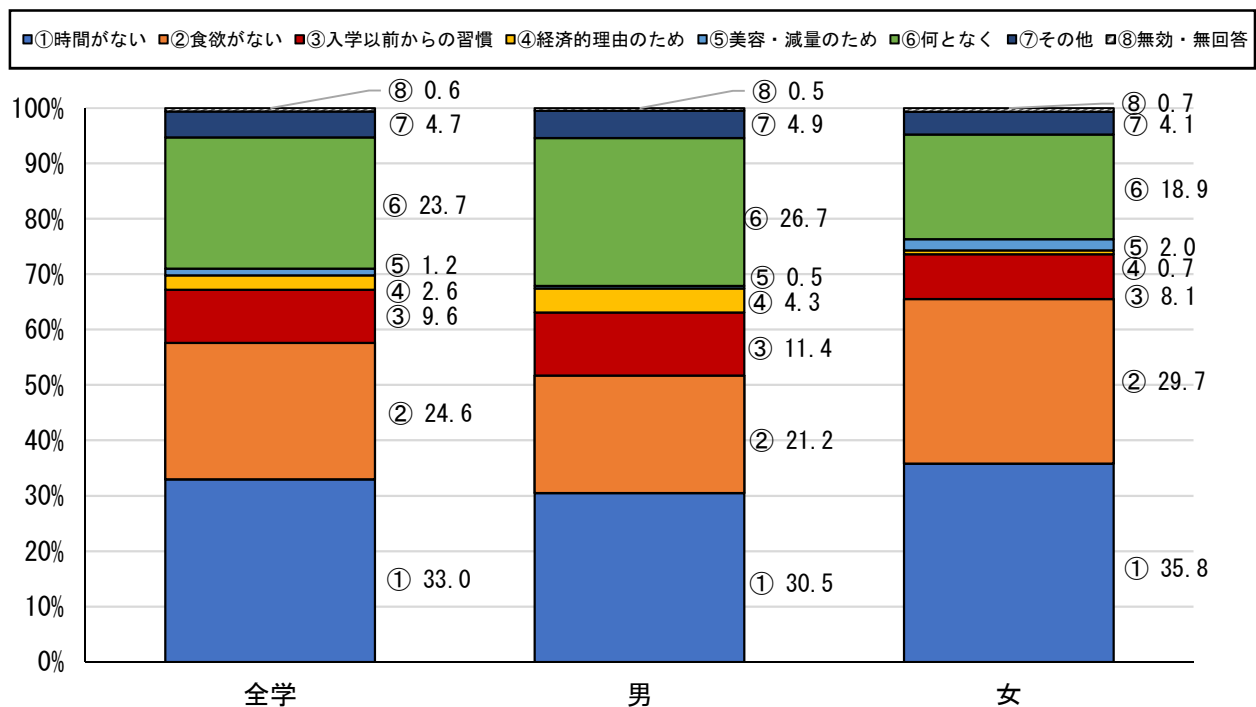


図 4-2-a Q15-SQ1 の集計結果 (全学・男・女別)

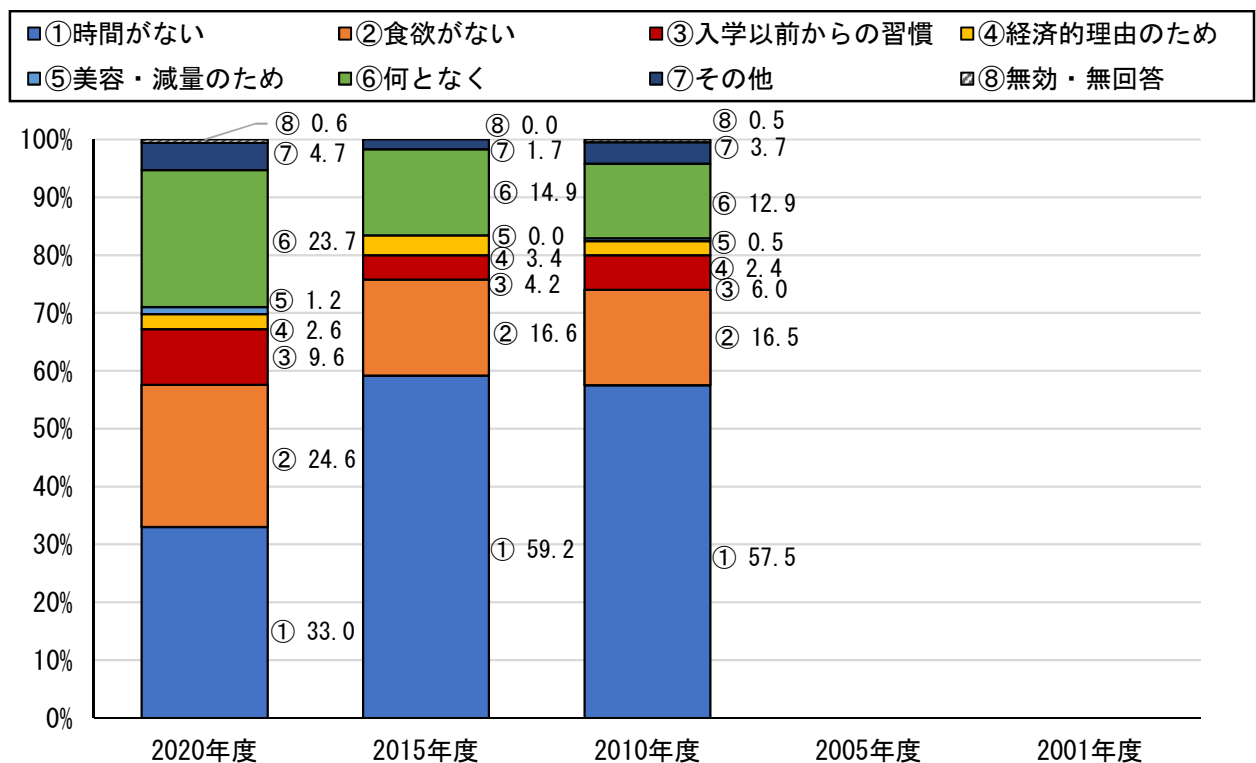


図 4-2-b Q15-SQ1 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q16 普段夕食を食べていますか [択一]

9割以上の学生が夕食を「ほとんど毎日食べる」と回答した。

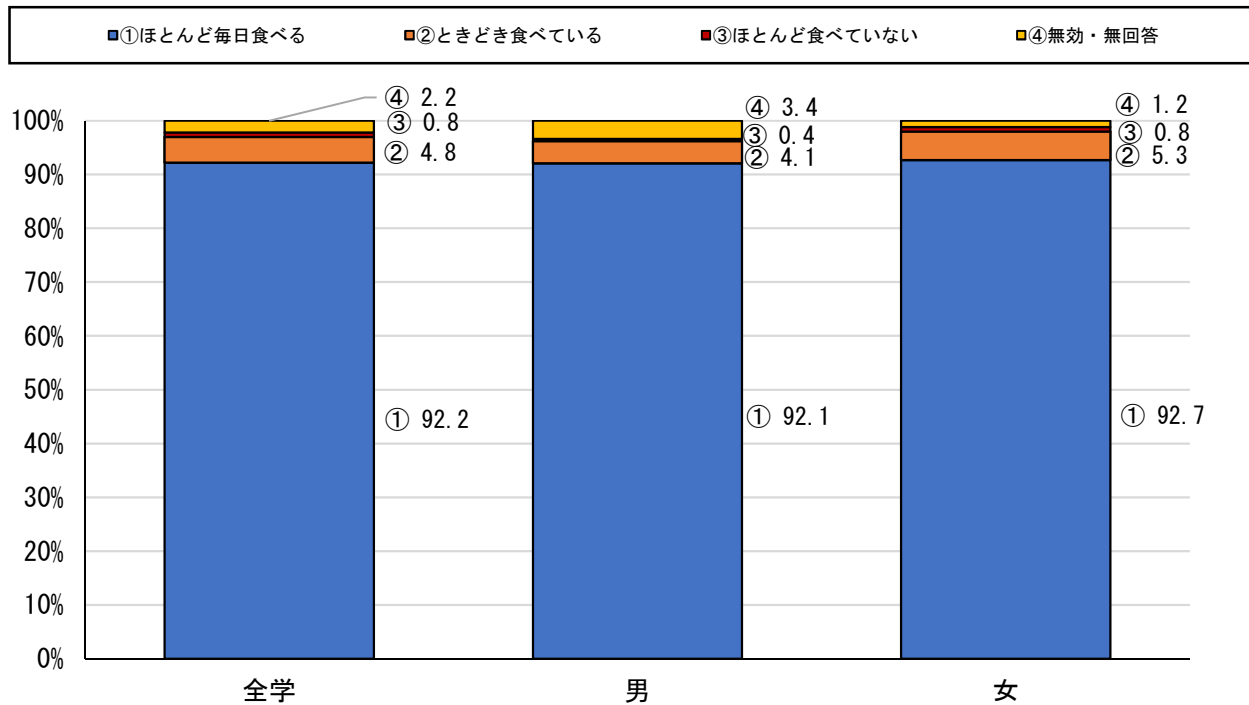


図 4-3-a Q16 の集計結果 (全学・男・女別)

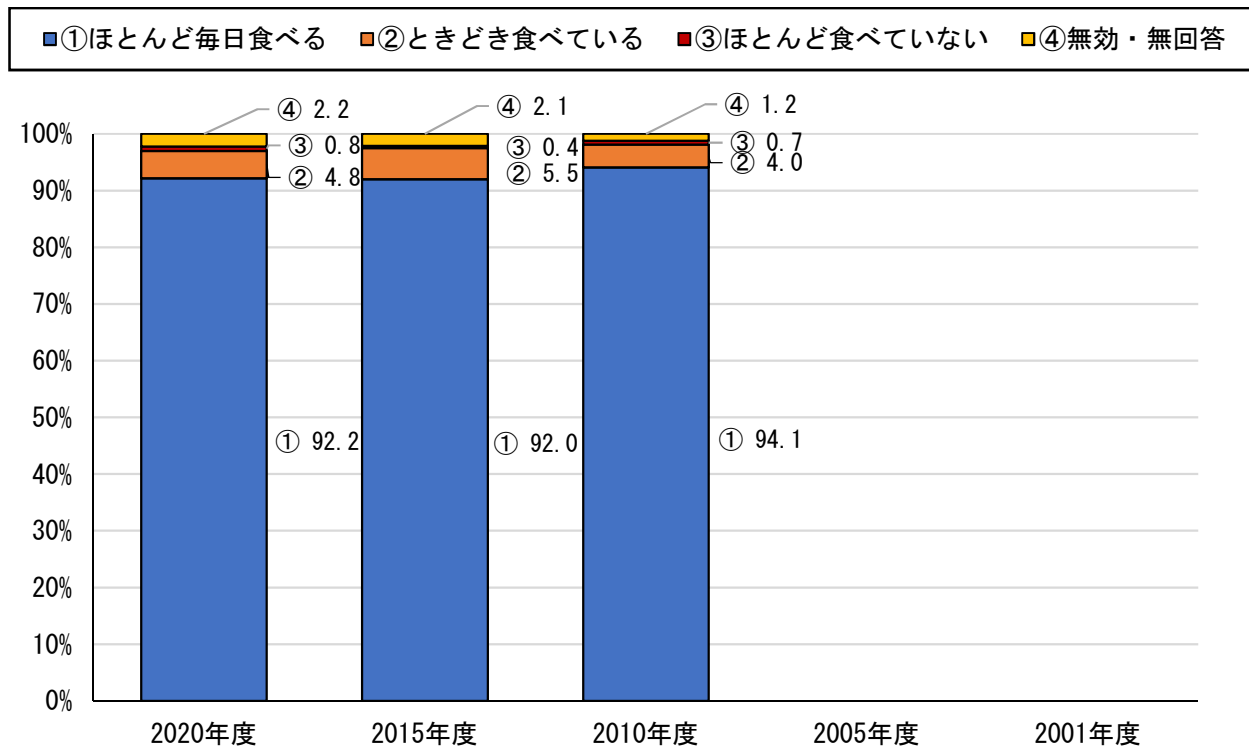


図 4-3-b Q16 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q16-SQ1 普段の夕食形態で最も多いのは何ですか [択一]

夕食形態について、5 割以上の学生が「自炊(ほぼ手作り)」と回答し、次いで「学食」が 12.3%、「親や他人に作ってもらう」が 11.6%、「自炊(レトルト・冷凍食品)が多い」が 10.1%であった。

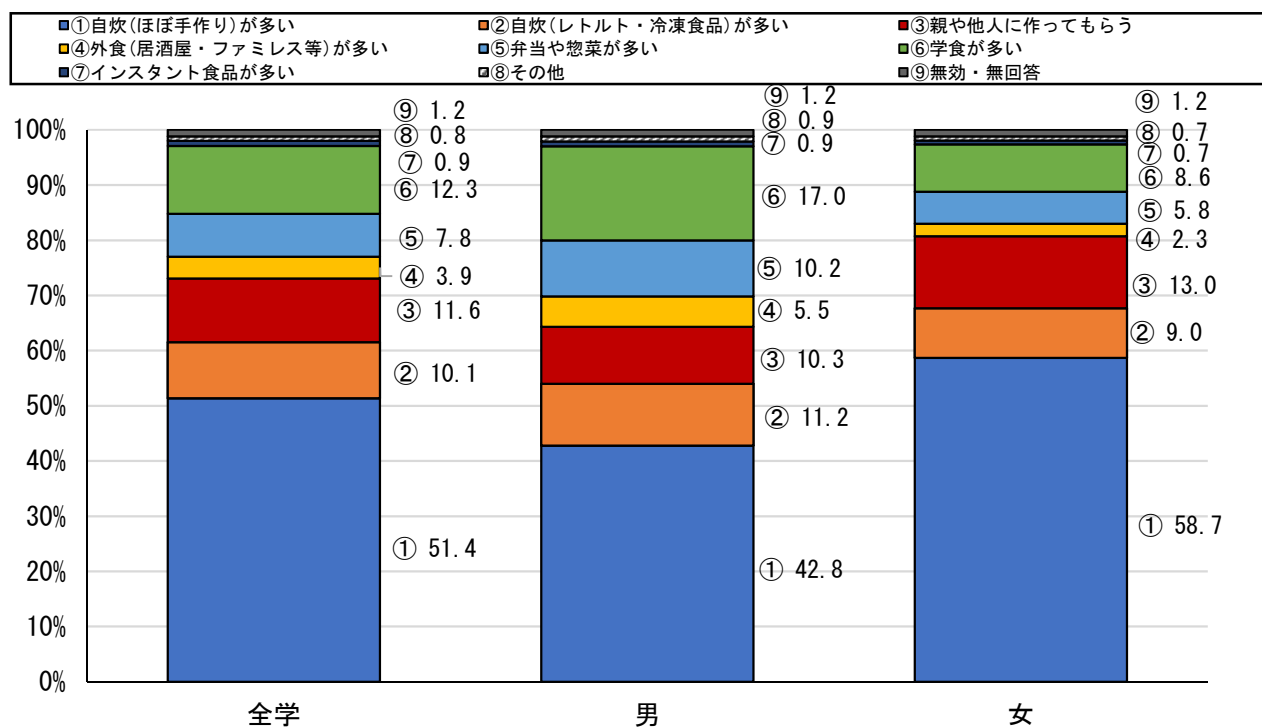


図 4-4-a Q16-SQ1 の集計結果 (全学・男・女別)

2020 年度は「自炊(ほぼ手作り)」50%以上高く、「外食」が3.9%と低かった。

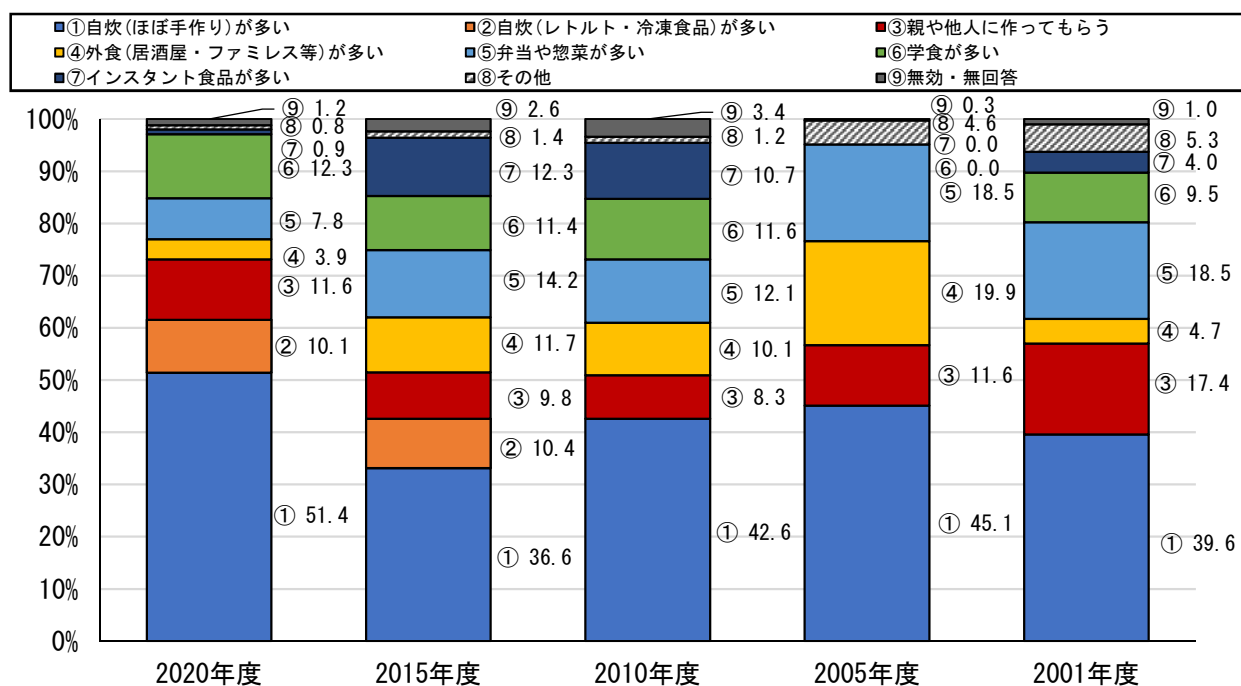


図 4-4-b Q16-SQ1 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q16-SQ2 夕食を食べない主な理由はどれですか [択一]

Q16 に示すように、夕食を「ほとんど食べていない」と回答した学生は、全学で 0.8%と極めて小さい。結果として、この設問に回答した学生は全学で 12 人であり、傾向を分析するのに十分なサンプルを得ることはできなかった。

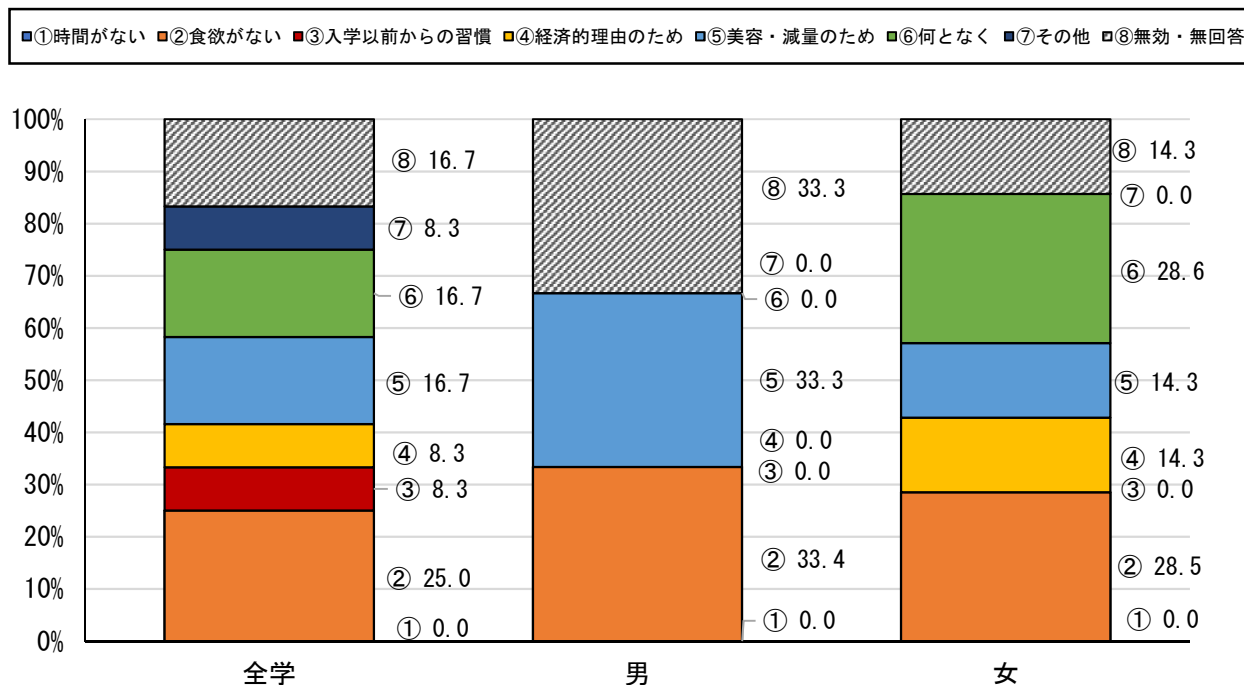


図 4-5-a Q16-SQ2 の集計結果 (全学・男・女別)

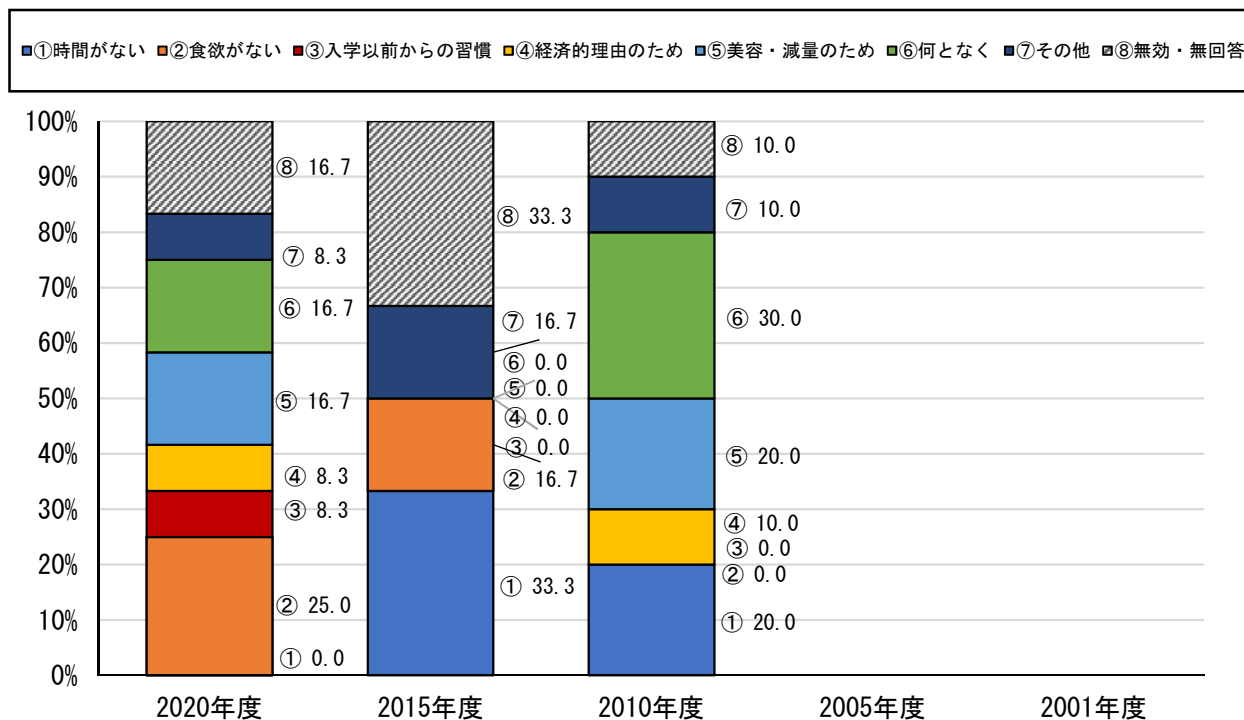


図 4-5-b Q16-SQ2 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q17 野菜の摂取量は足りていると思いますか（目安は1日350g）〔択一〕

野菜の接種に関して、5割強の学生が肯定的に回答しているが、4割弱の学生は野菜をあまり摂れていないと感じている。

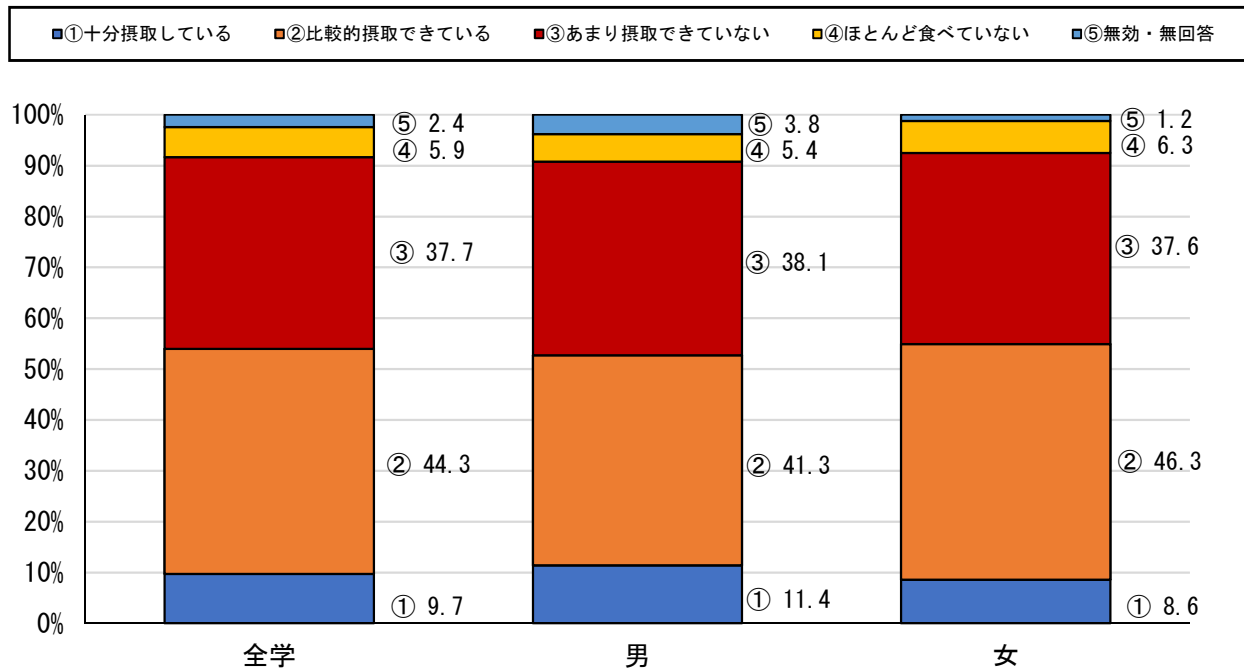


図 4-6-a Q17 の集計結果（全学・男・女別）

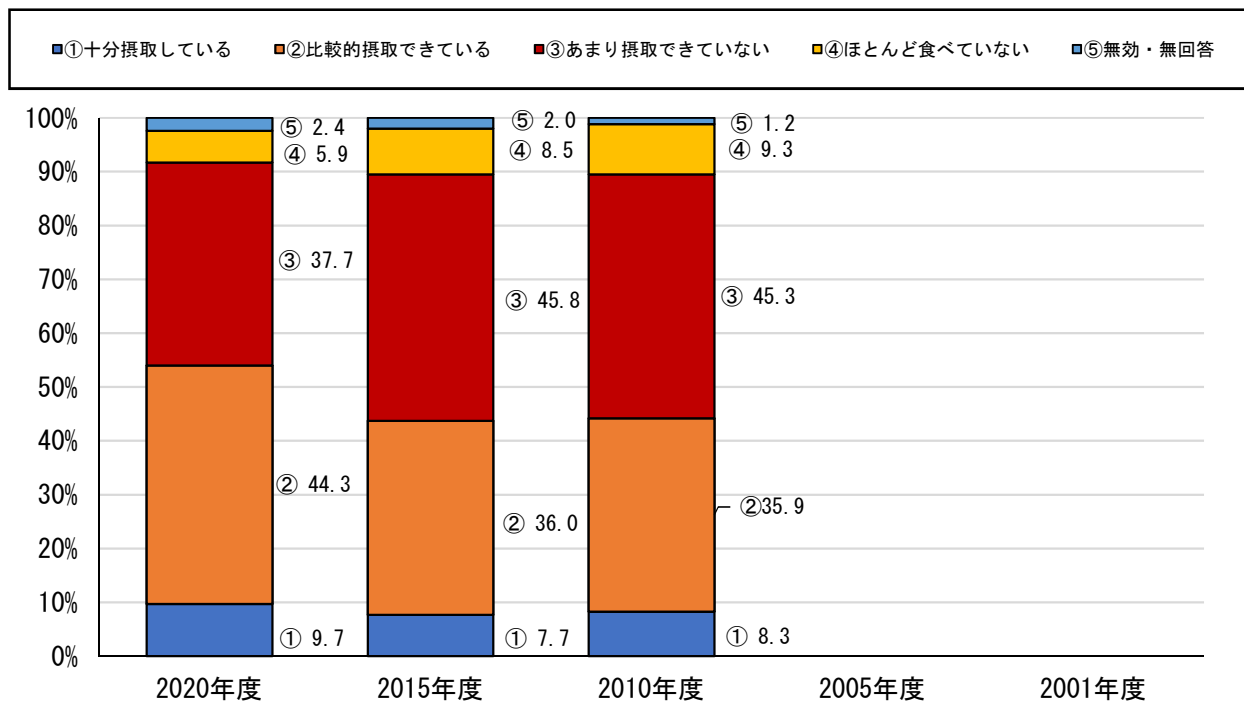


図 4-6-b Q17 の集計結果（全学に関する調査年度別）

Q17-SQ1 野菜をあまり摂取していない主な理由は何ですか [択一]

野菜を摂取しない理由として、45.3%の学生は「摂取機会がない(あれば食べる)」を主な理由にあげていた。また「経済的理由(高価なため)」は22.4%、「調理方法を知らない・面倒」は11.9%となっている。

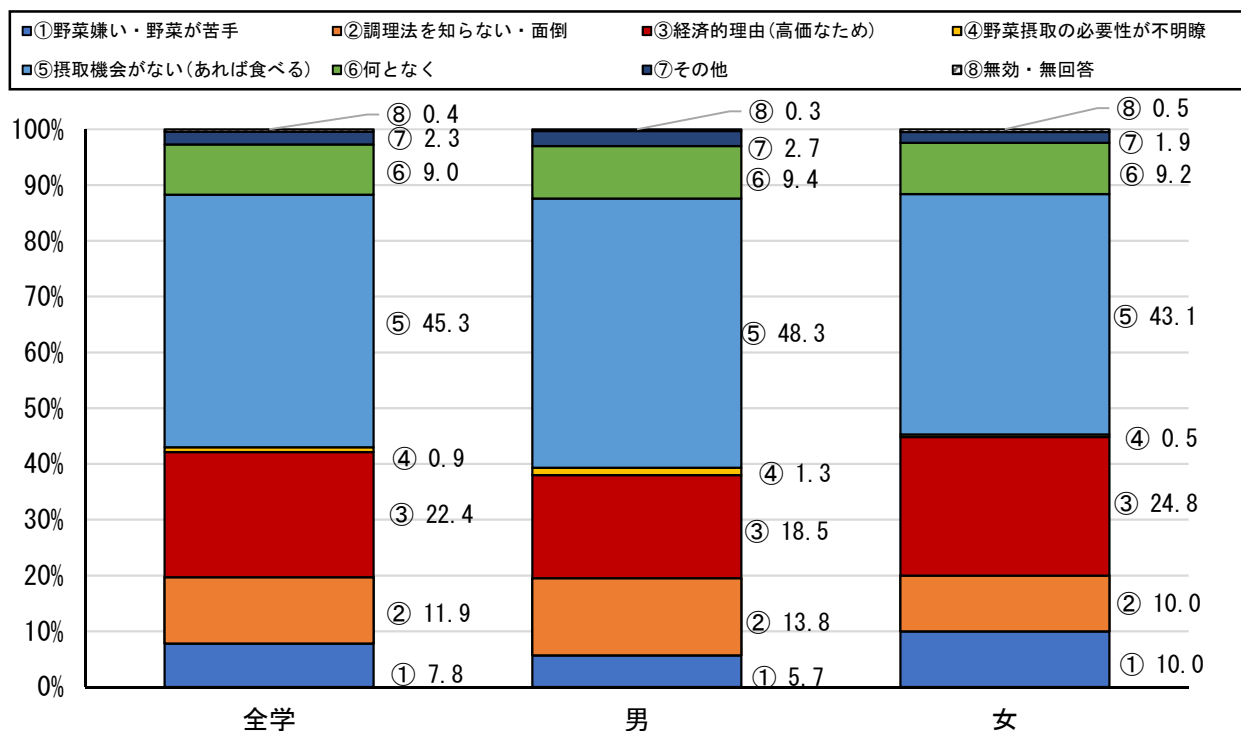


図 4-7-a Q17-SQ1 の集計結果 (全学・男・女別)

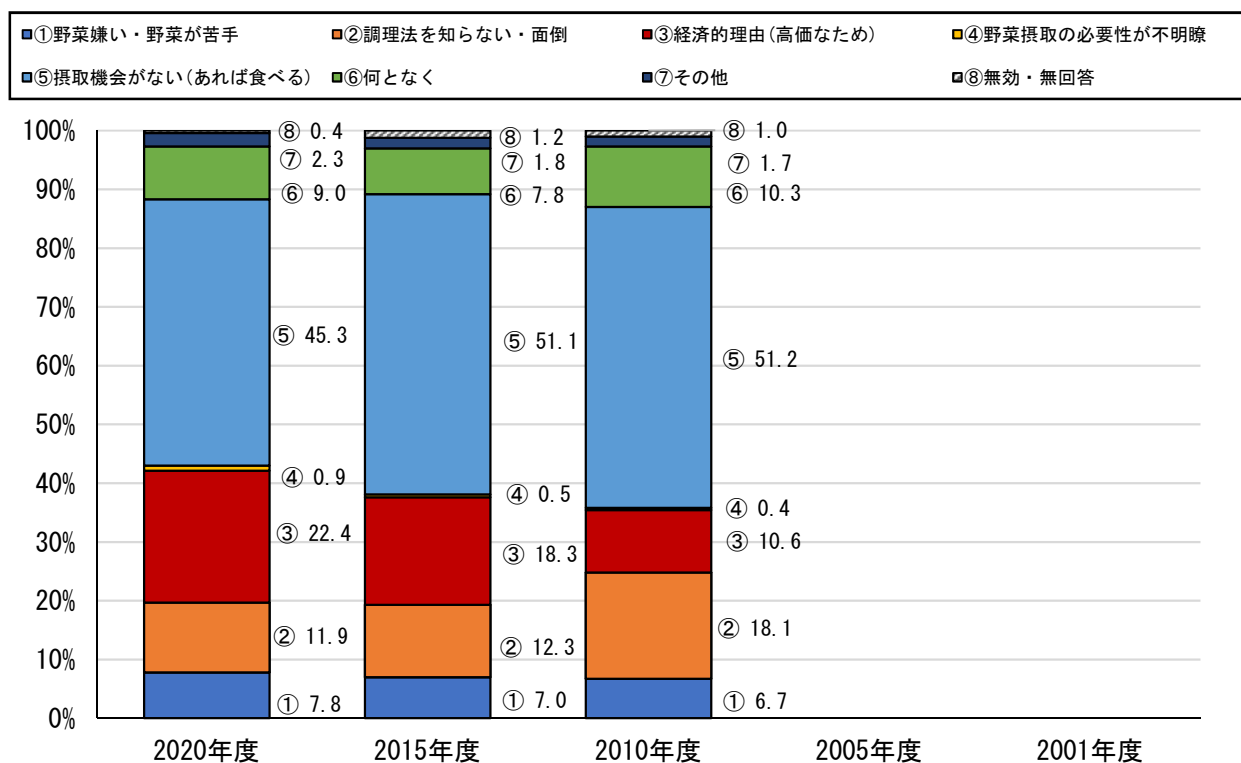


図 4-7-b Q17-SQ1 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q18 自分の食習慣には問題があると思いますか [択一]

全体の 4 割の学生が自分の食習慣に「特に問題ないと思う」としている一方で、35%の学生は「問題があると思う」と感じている。

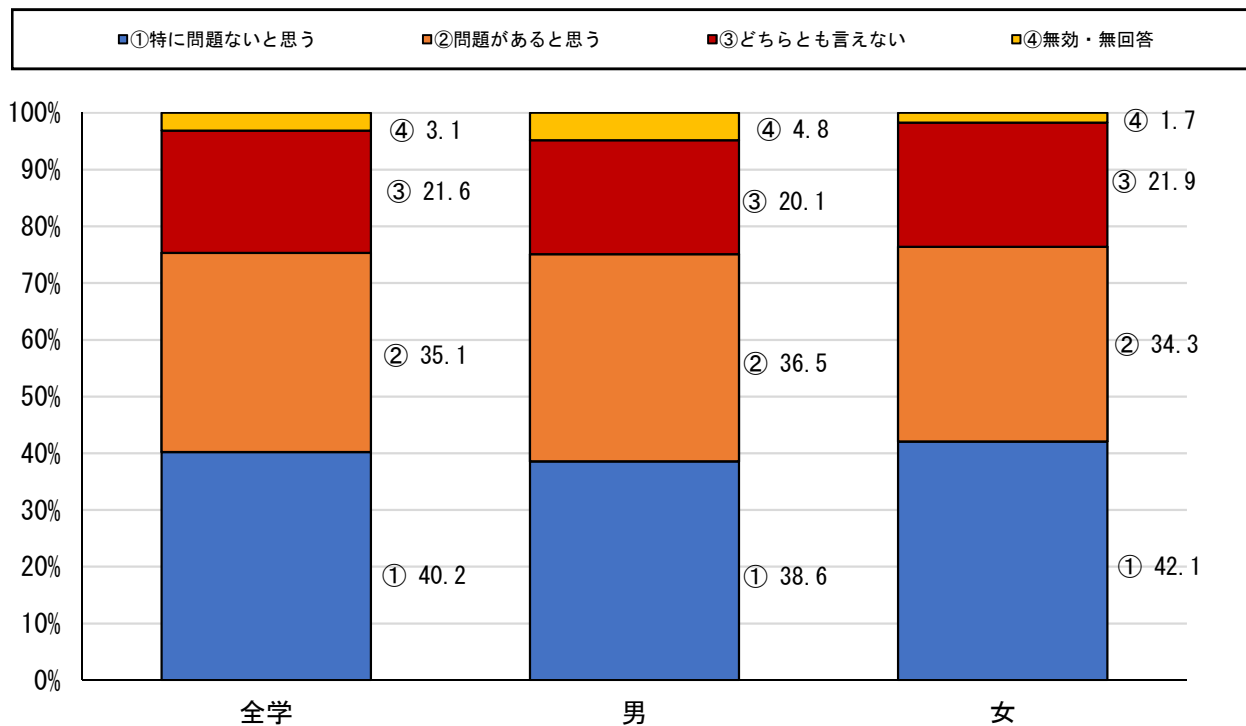


図 4-8-a Q18 の集計結果 (全学・男・女別)

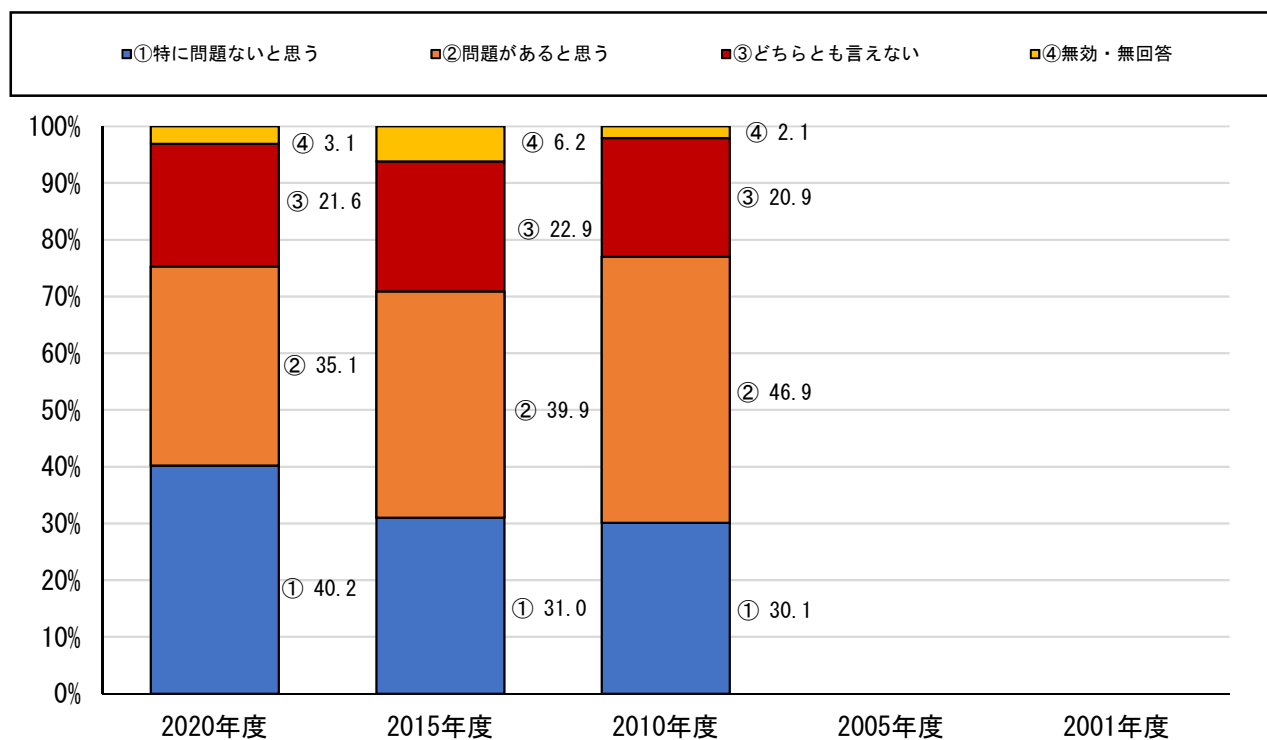


図 4-8-b Q18 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

5. 睡眠習慣について

Q19 普段（平日）は何時ごろ起床することが多いですか〔択一〕

9時までに起床する学生の割合、は80.7%であった。

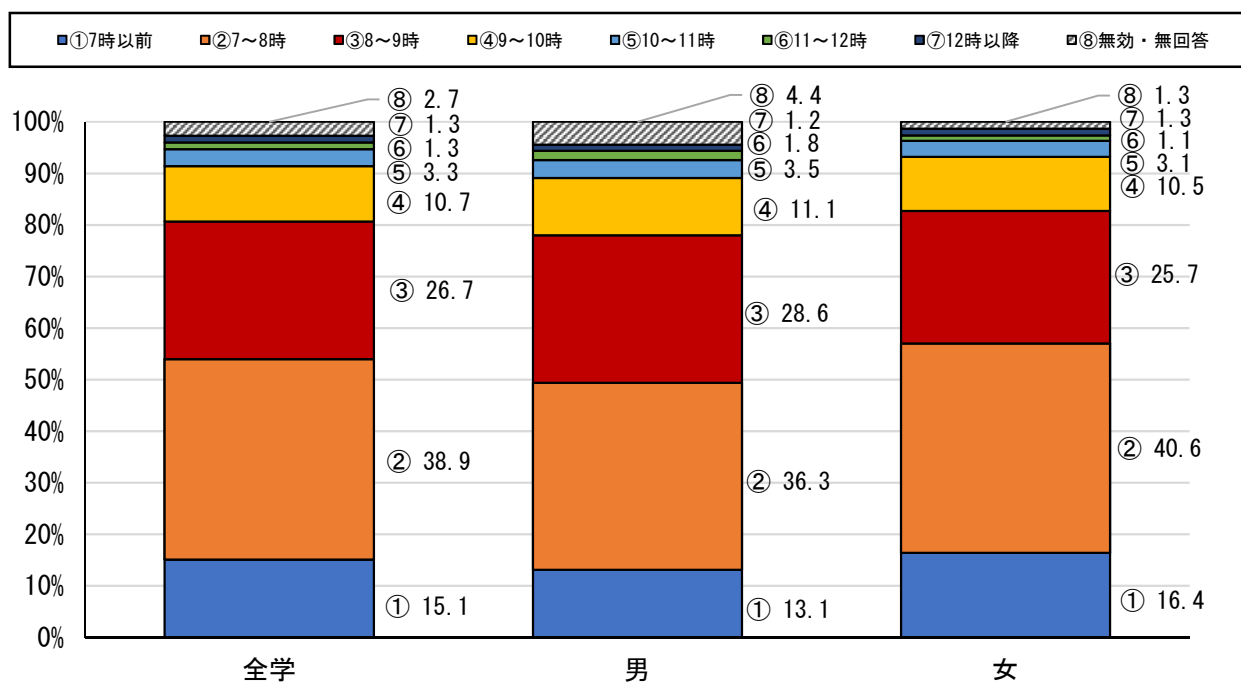


図5-1-a Q19の集計結果（全学・男・女別）

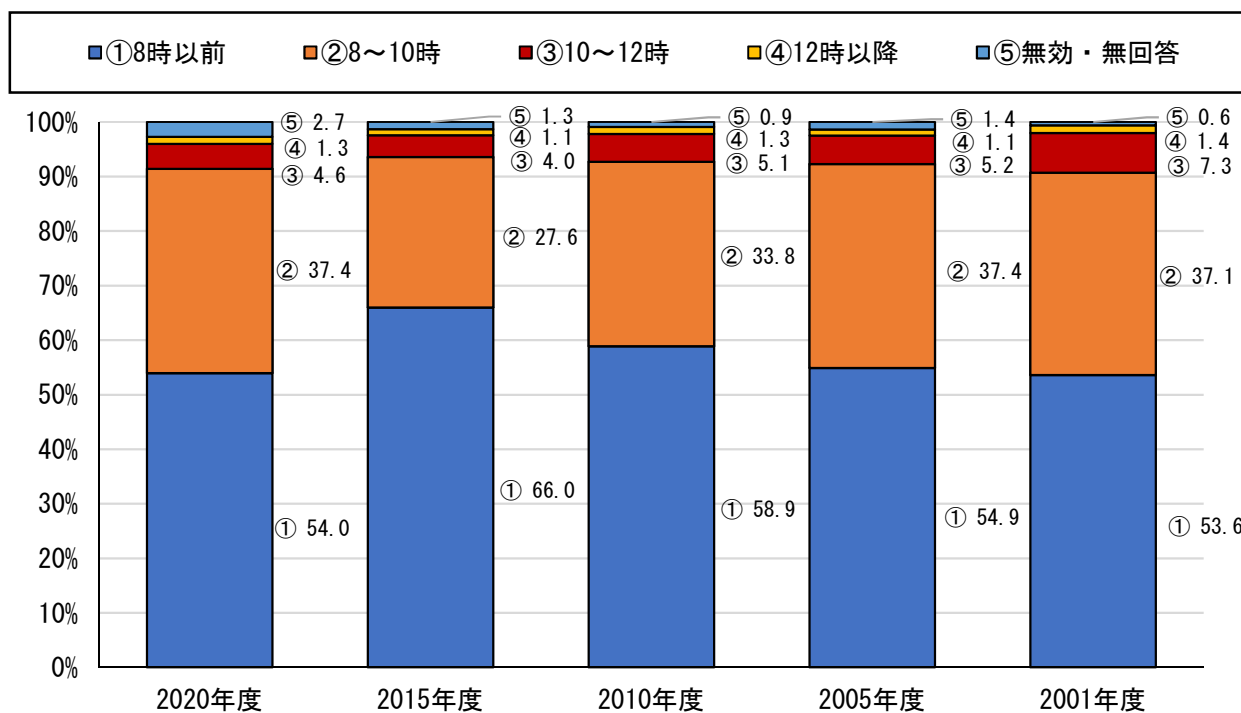


図5-1-b Q19の集計結果（全学に関する調査年度別）

Q20 休日は何時ごろ起床することが多いですか [択一]

起床時間について、「8～9時」または「9～10時」と回答した学生はそれぞれ24%以上となっている

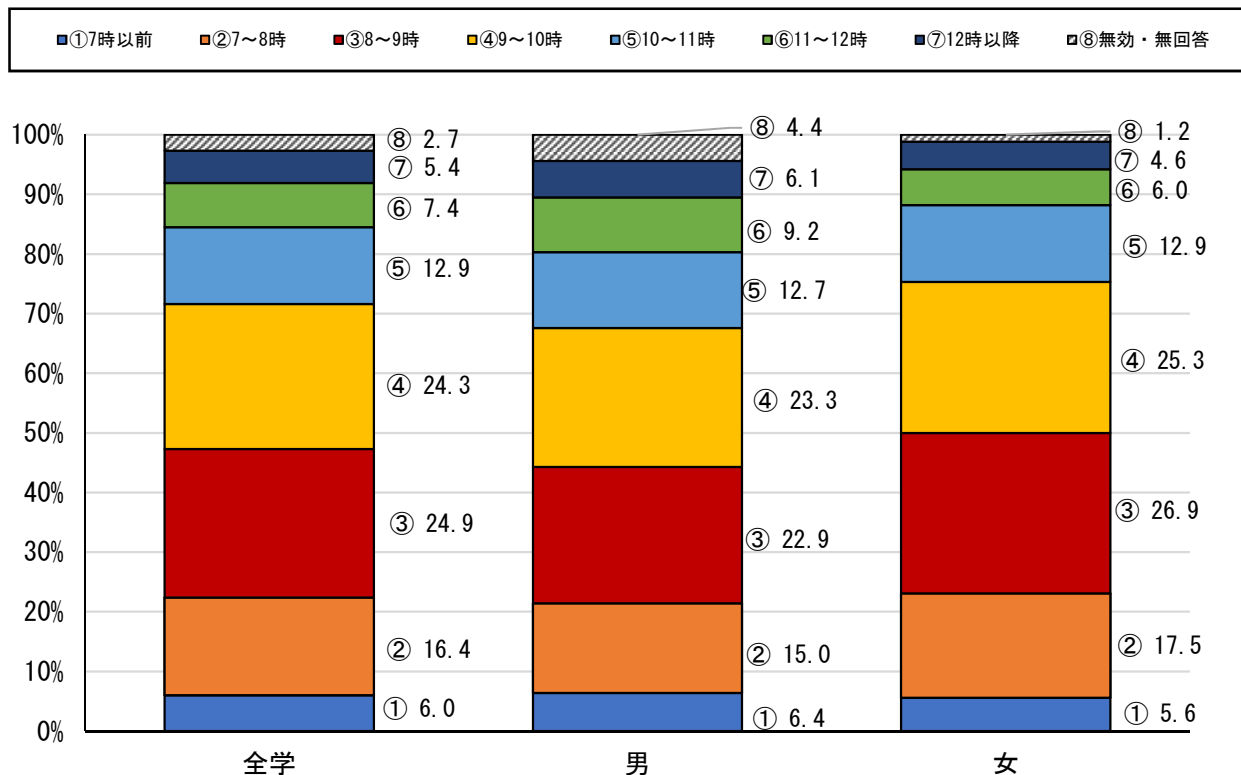


図 5-2-a Q20 の集計結果 (全学・男・女別)

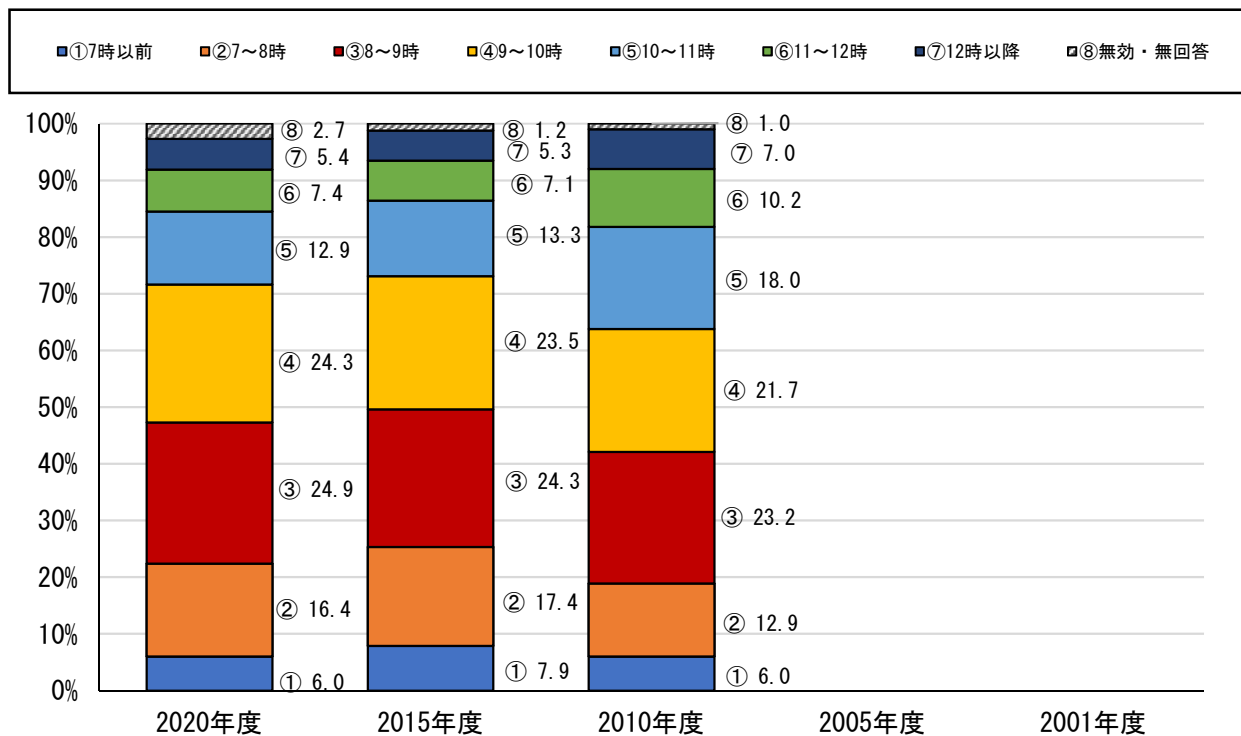


図 5-2-b Q20 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q21 普段何時ごろ就寝することが多いですか [択一]

就寝時間については、「0～1 時」と回答した学生は全体の 37%と最も多く、次いで「1～2 時」が 22.1%であった。

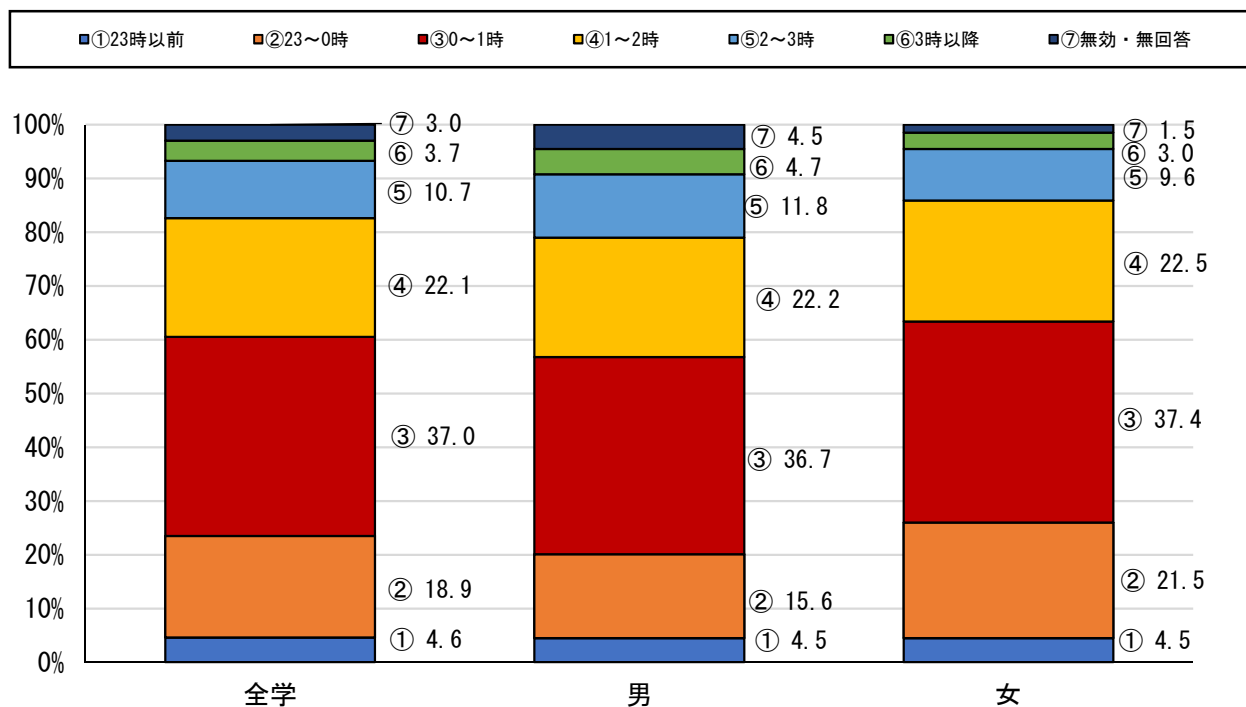


図 5-3-a Q21 の集計結果 (全学・男・女別)

年度別で 2001 年度から 5 年毎を比較すると、学生の就寝時間は年々早くなっている傾向であった。

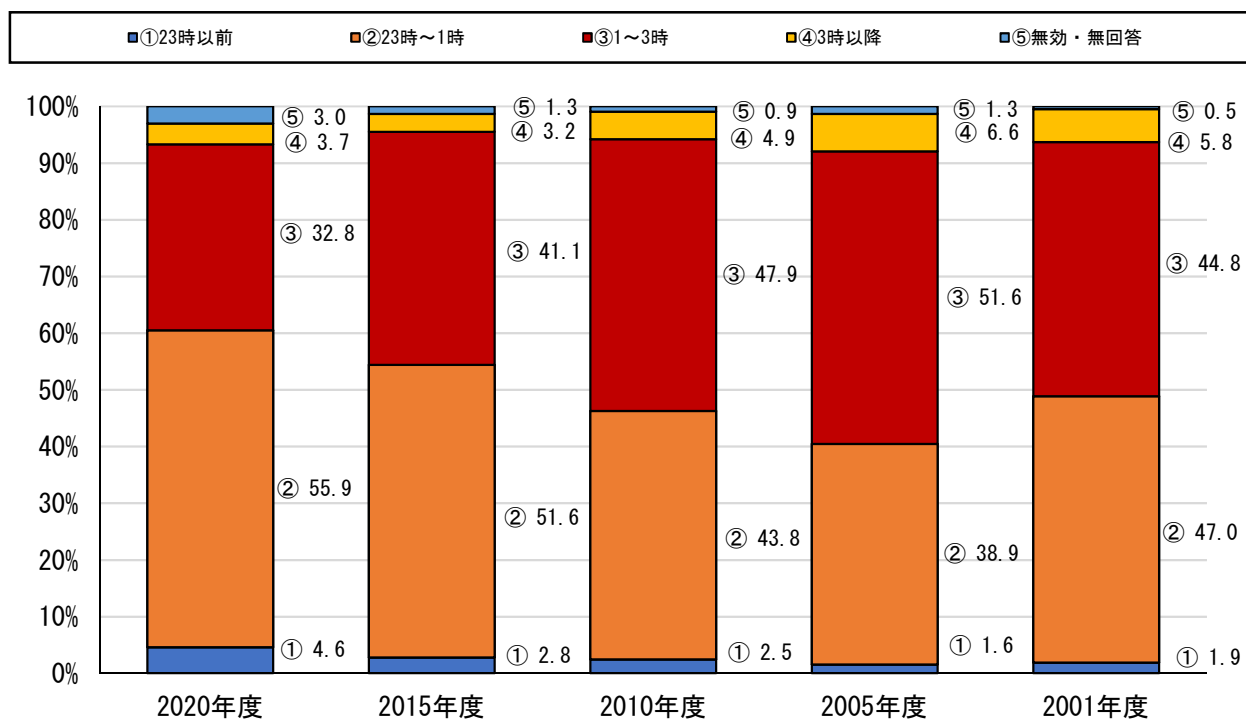


図 5-3-b Q21 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q22 1日の平均睡眠時間はどのくらいですか [択一]

7割以上の学生は、「6時間以上」の睡眠時間がとれていると回答した。

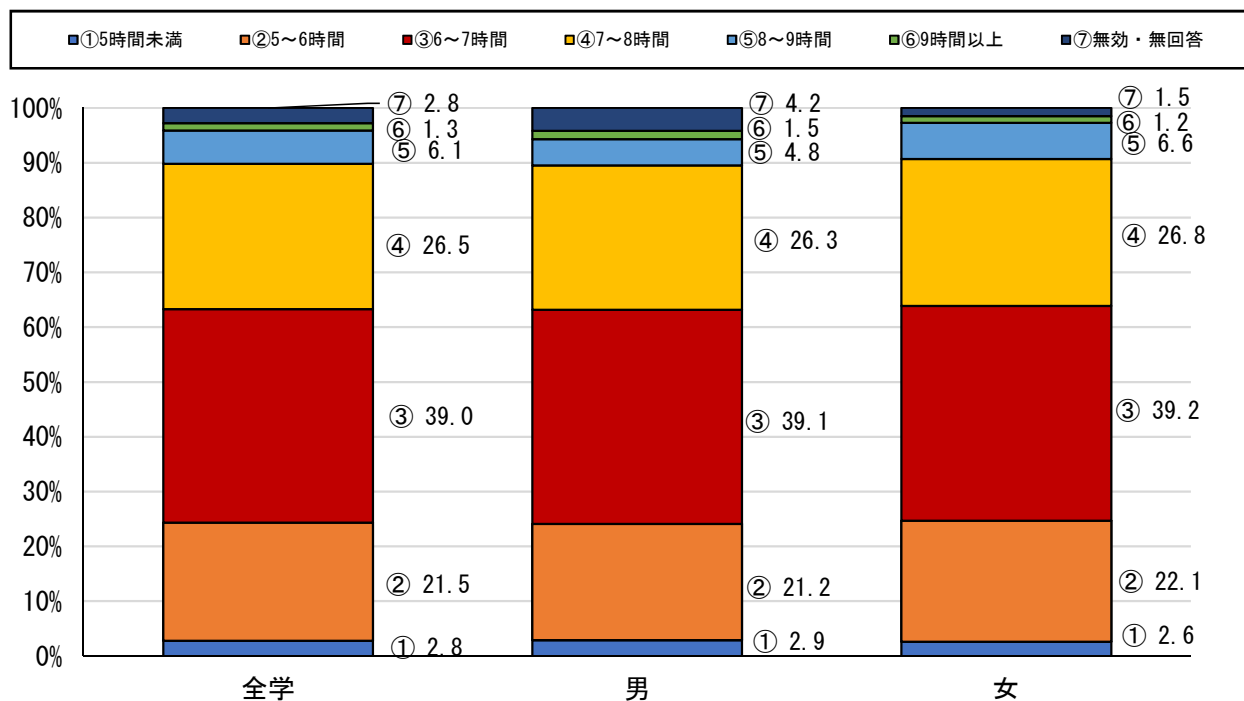


図 5-4-a Q22 の集計結果 (全学・男・女別)

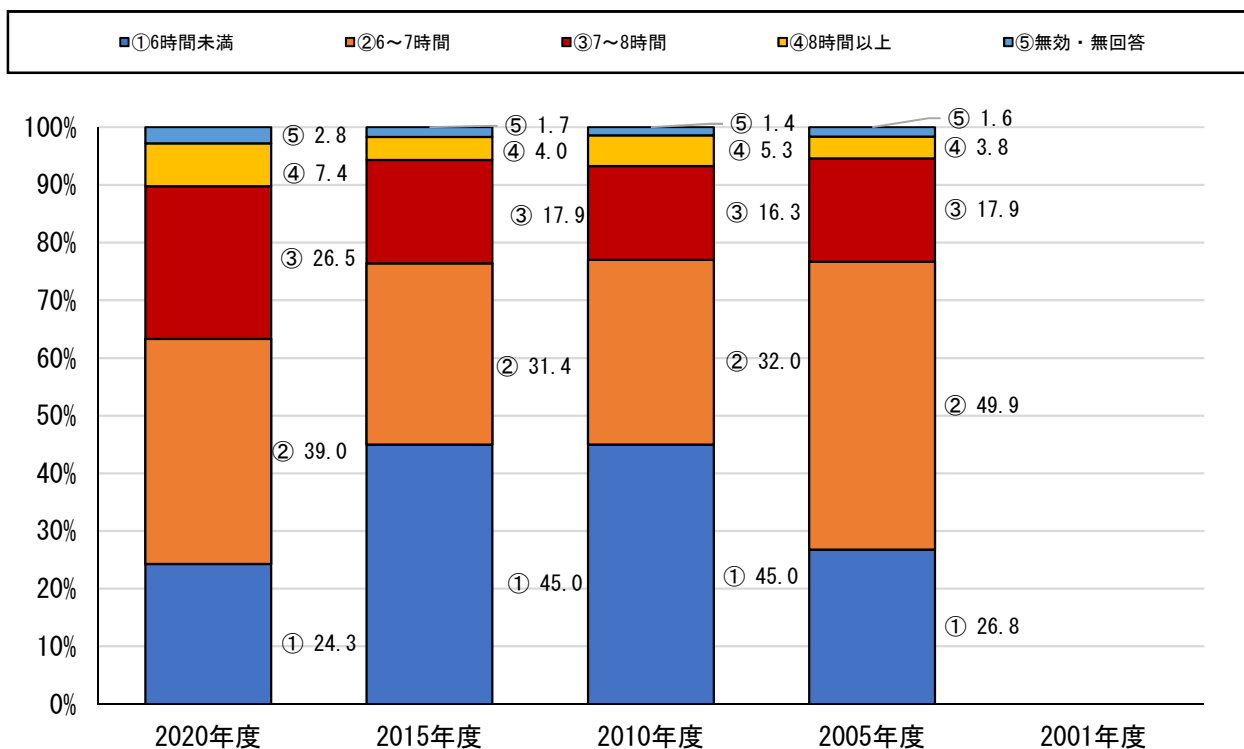


図 5-4-b Q22 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q23 大学入学後、睡眠習慣に変化がありましたか〔択一〕

大学入学後、「睡眠時間が長くなった」と回答した学生は 35%だが、「睡眠時間が短くなった」と回答した学生は 26%であった。

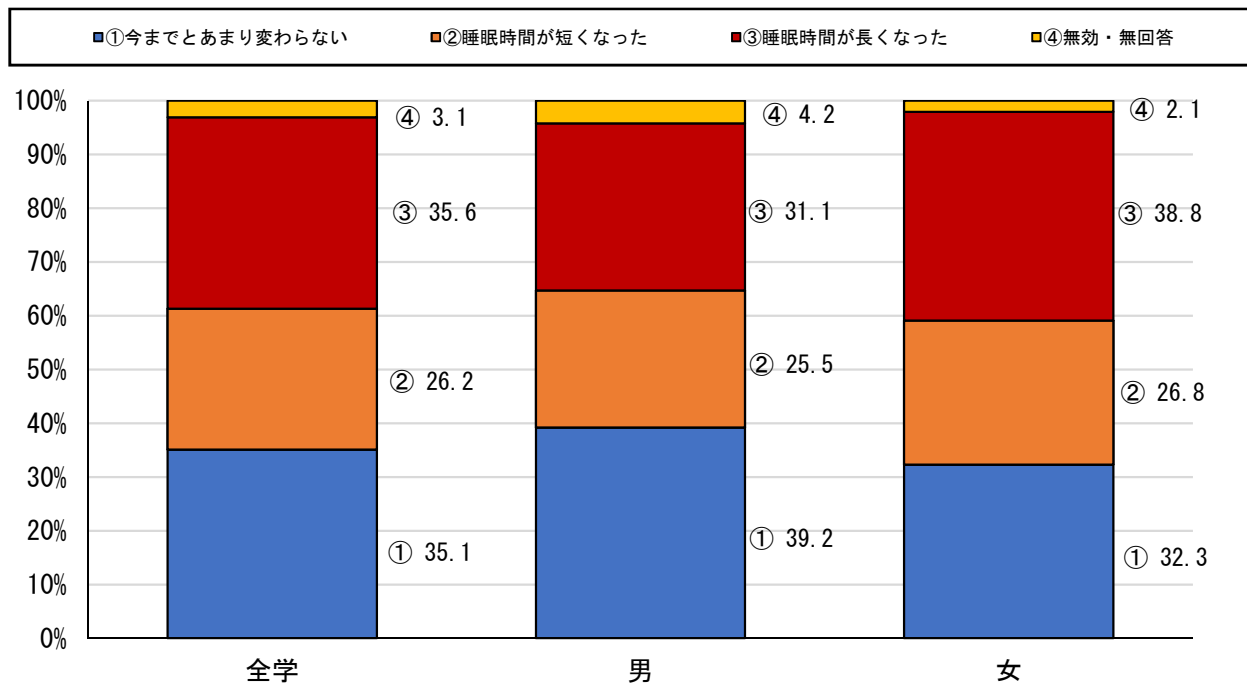


図 5-5-a Q23 の集計結果 (全学・男・女別)

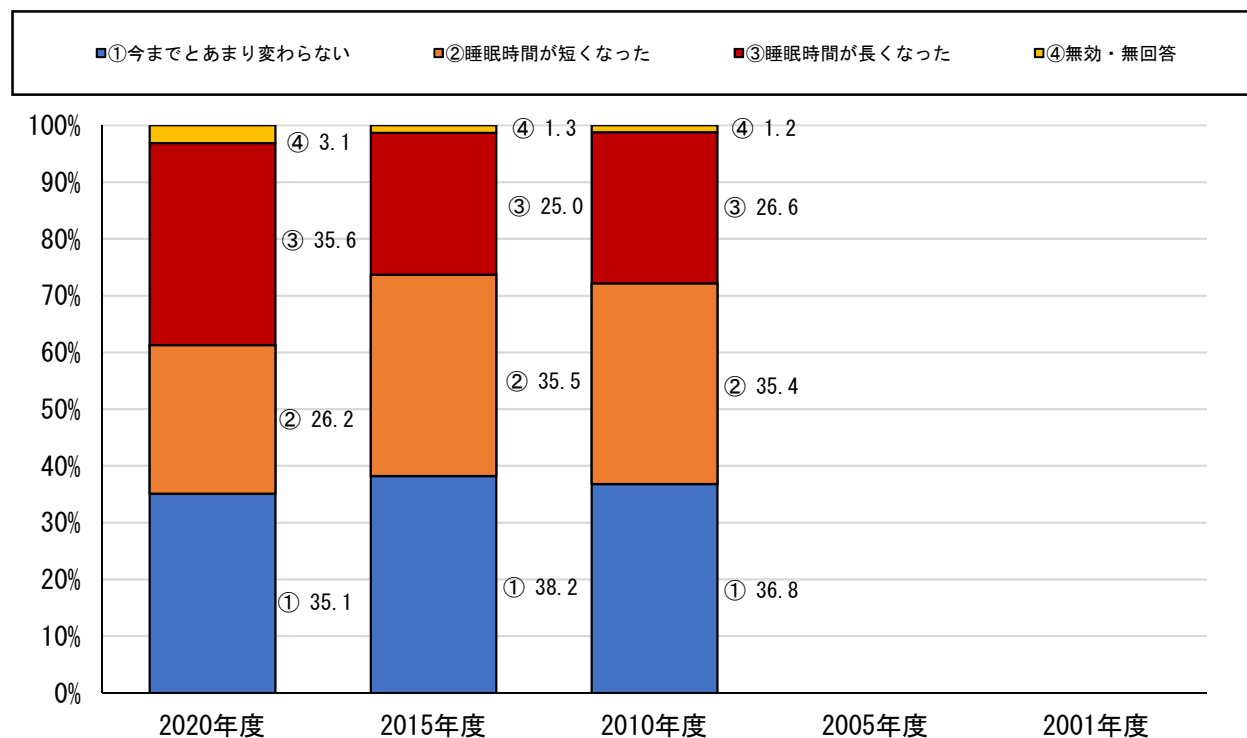


図 5-5-b Q23 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q24 自分の睡眠習慣には問題があると思いますか〔択一〕

45%の学生が自分の睡眠習慣には「特に問題ないと思う」と考えている一方で、35%の学生が自分の睡眠習慣に「問題があると思う」と考えている。

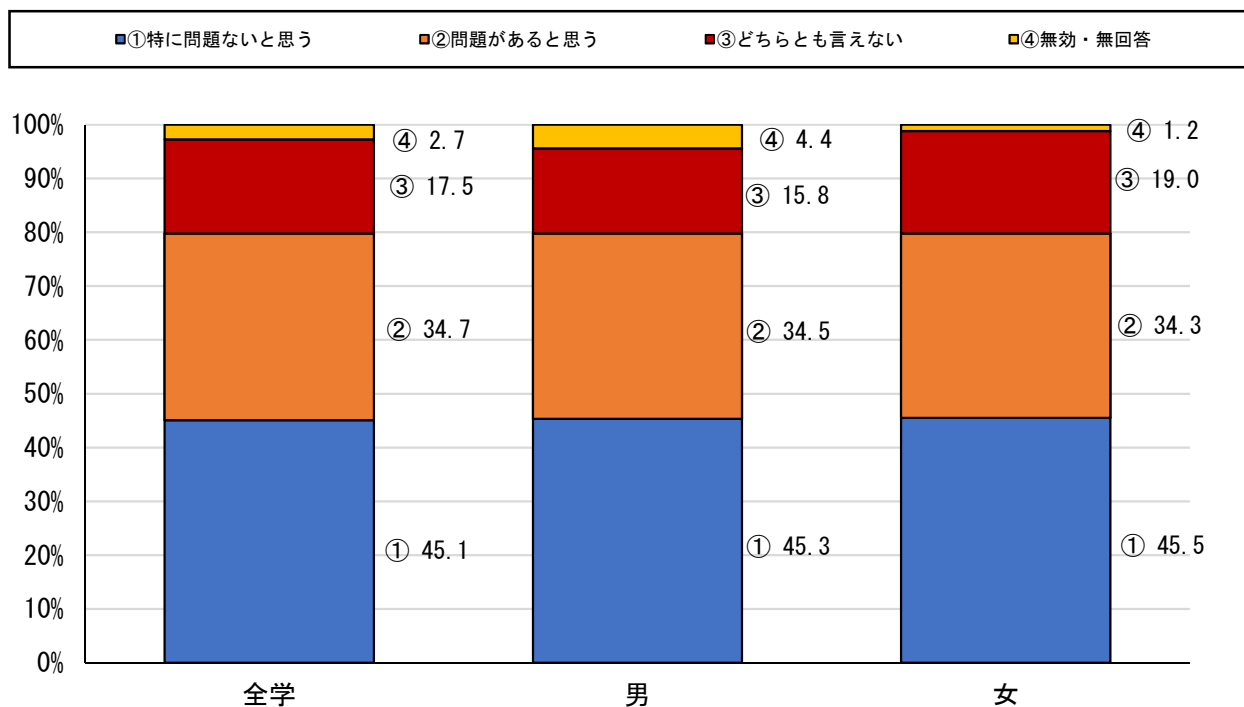


図 5-6-a Q24 の集計結果 (全学・男・女別)

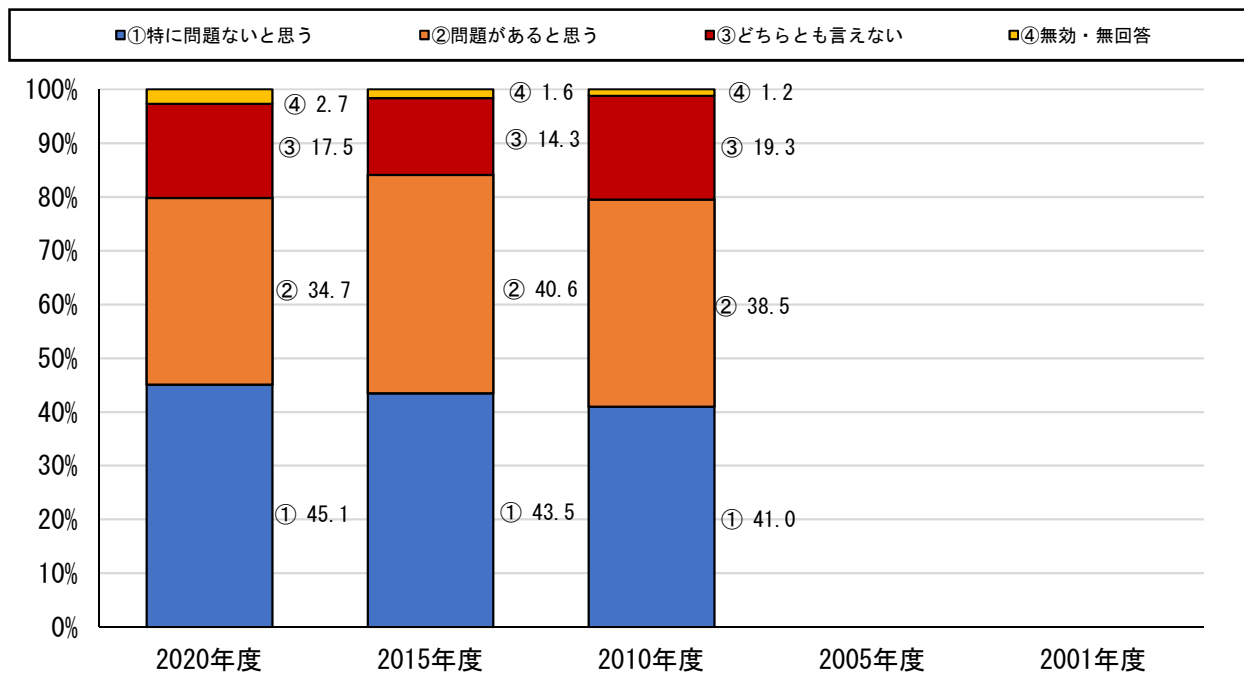


図 5-6-b Q24 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

6. 飲酒について

Q25 飲酒の機会はどのくらいありますか [択一]

4 割の学生が「全く(飲酒の機会が)ない」と回答し、3 割の学生が「月 1～2 回」であった。

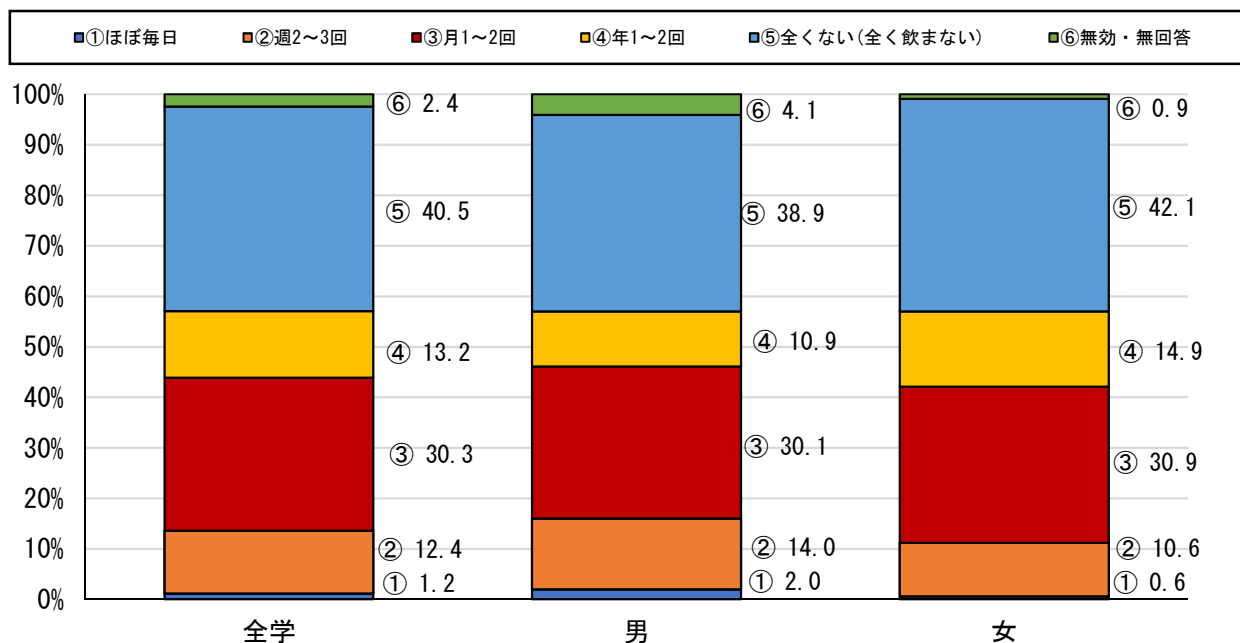


図 6-1-a Q25 の集計結果 (全学・男・女別)

年度別では、「全く(飲酒の機会が)ない」と答えた学生が、2020 年度は過去に比べても特に高い割合になった。

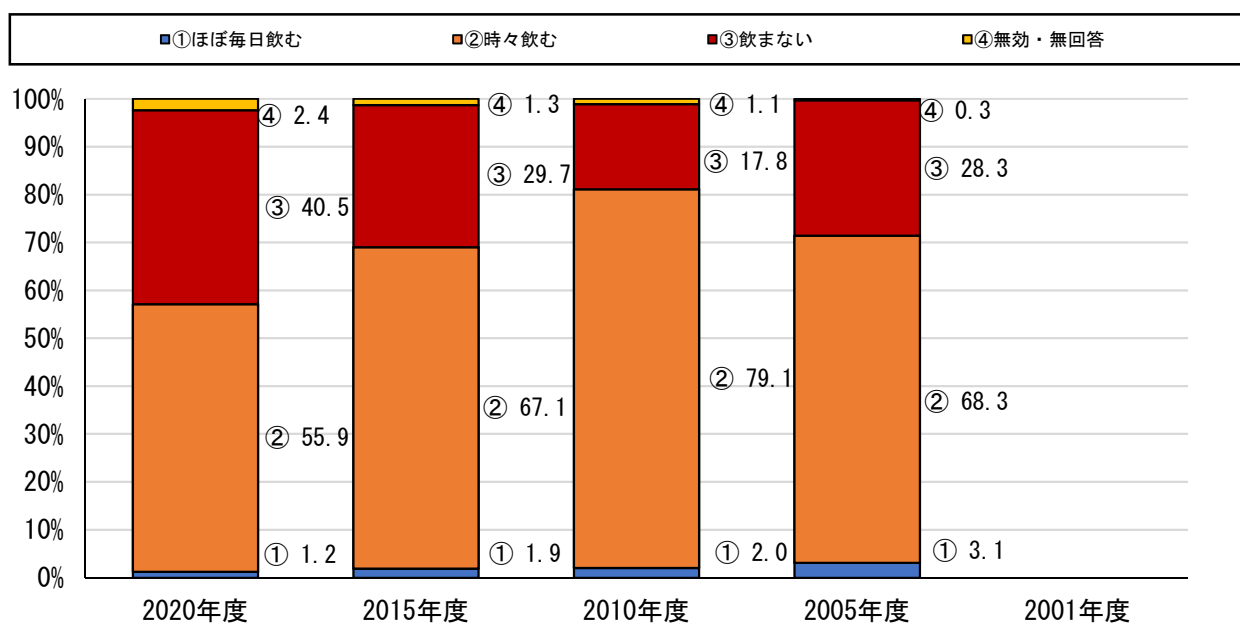


図 6-1-b Q25 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q26 一気飲みをしたことがありますか [択一]

15.8%の学生が一気飲みしたことが「ある」と回答した。

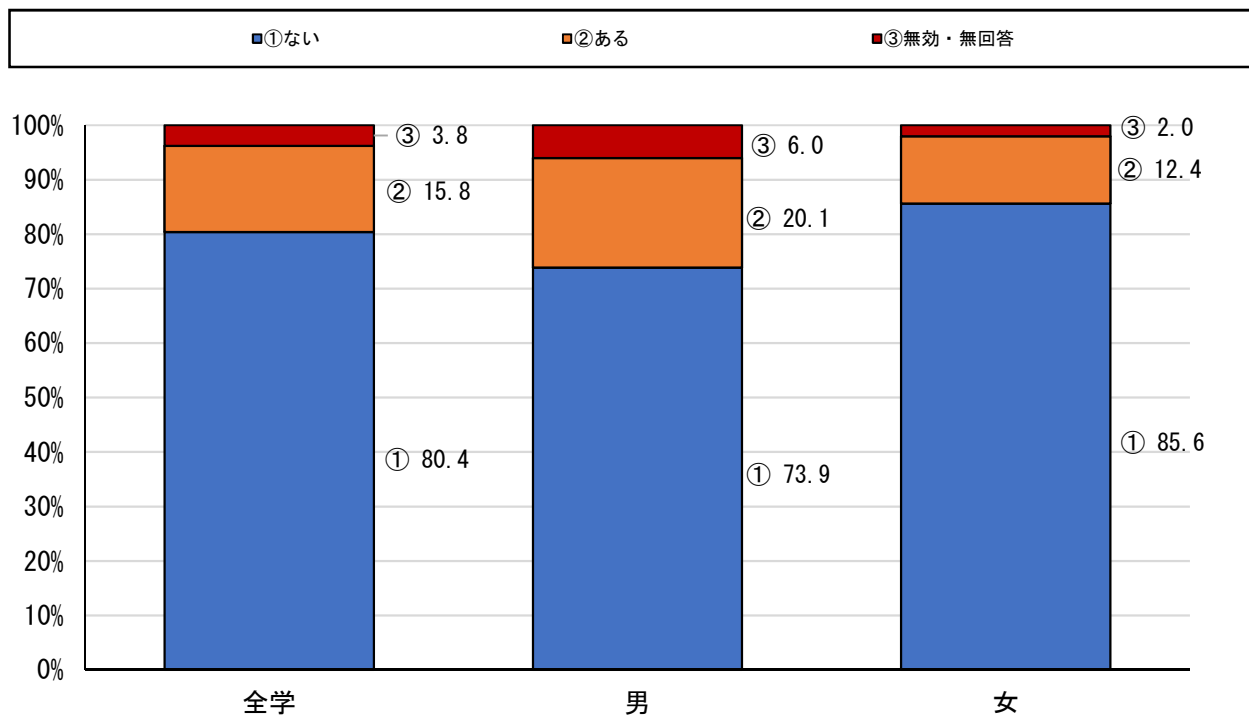


図 6-2-a Q26 の集計結果 (全学・男・女別)

年度別では、2020 年度に一気飲みをしたことが「ある」学生の割合は 2010 年度と比較して 1/3 まで減少している。

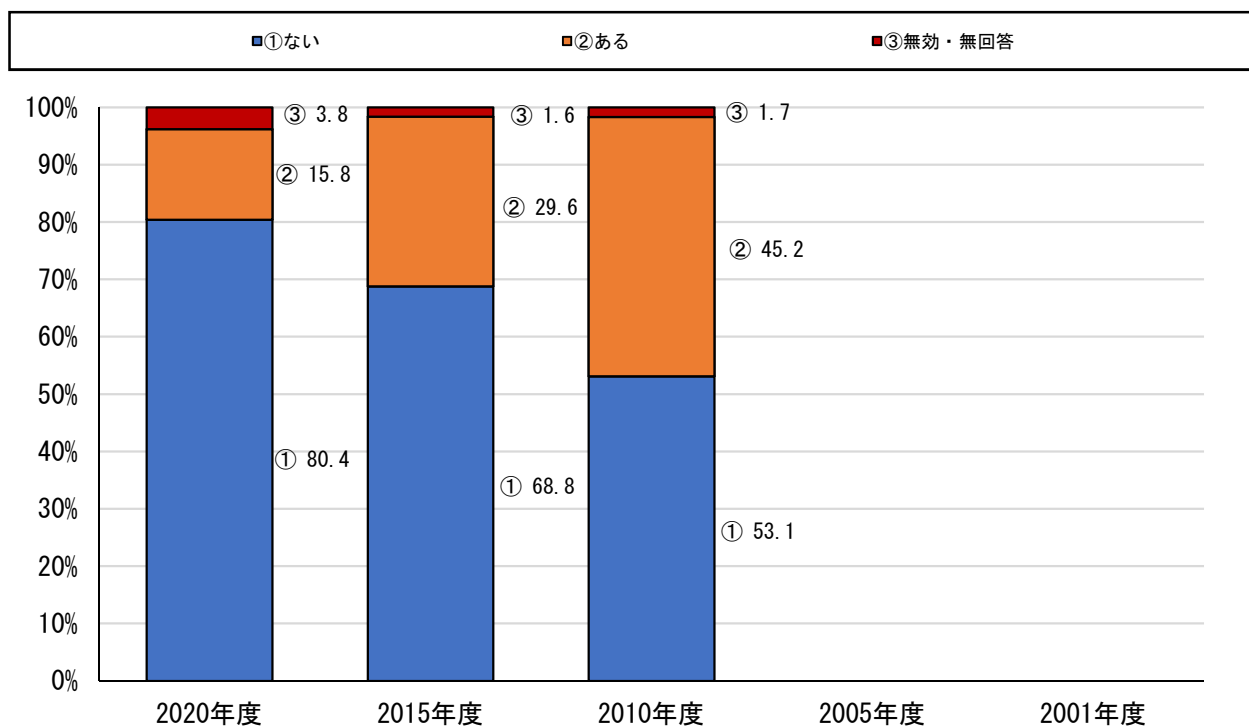


図 6-2-b Q26 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q26-SQ1 一気飲みはどんな状況ですることが1番多いですか [択一]

一気飲みを行う状況として、「その場の雰囲気(ノリで)」と「自分の意思で(楽しんで)」と合わせると9割以上の学生は自分の意思で行っている。

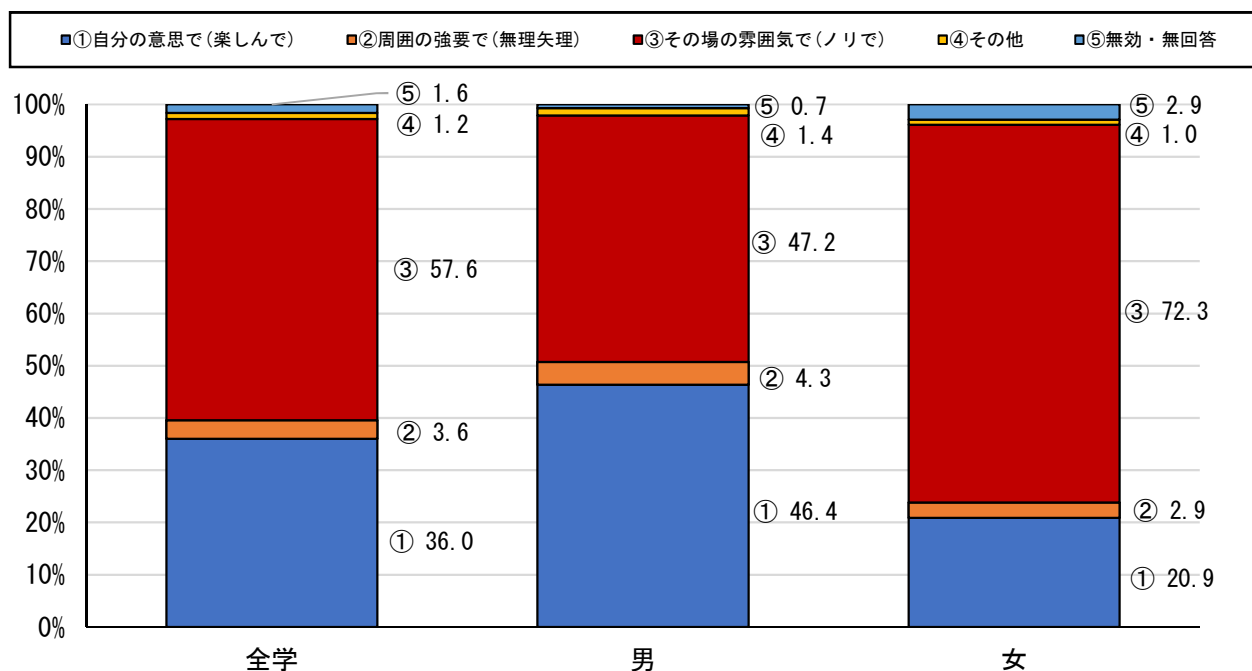


図 6-3-a Q26-SQ1 の集計結果 (全学・男・女別)

調査年度で比較すると、「周囲の強要で(無理矢理)」一気飲みをさせられた学生の割合は、9.1%から7.2%、3.6%と経年で減少しており、アルコールハラスメント等への学生への理解が進んでいるものと思われる。

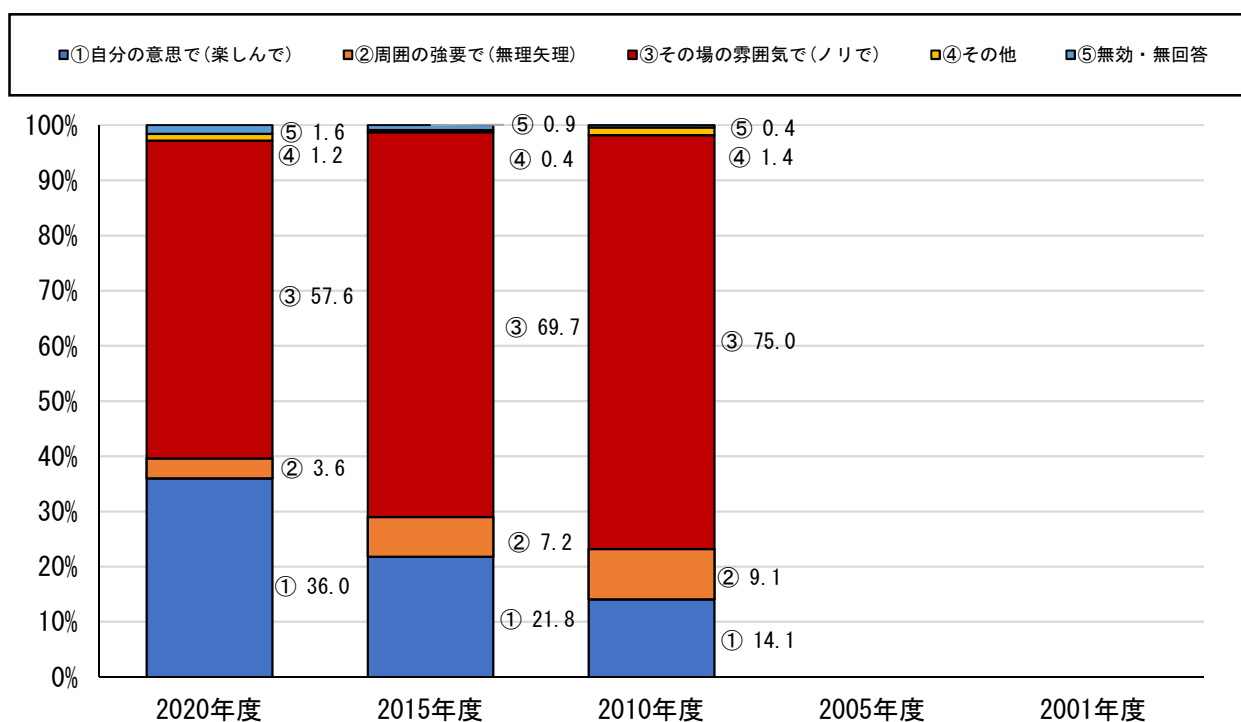


図 6-3-b Q26-SQ1 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q27 大学入学後、アルコールハラスメント（飲酒の強要）をされたことがありますか [択一]

アルコールハラスメント（飲酒の強要）をされたことが「ある」と回答した学生は 5.0%であった。

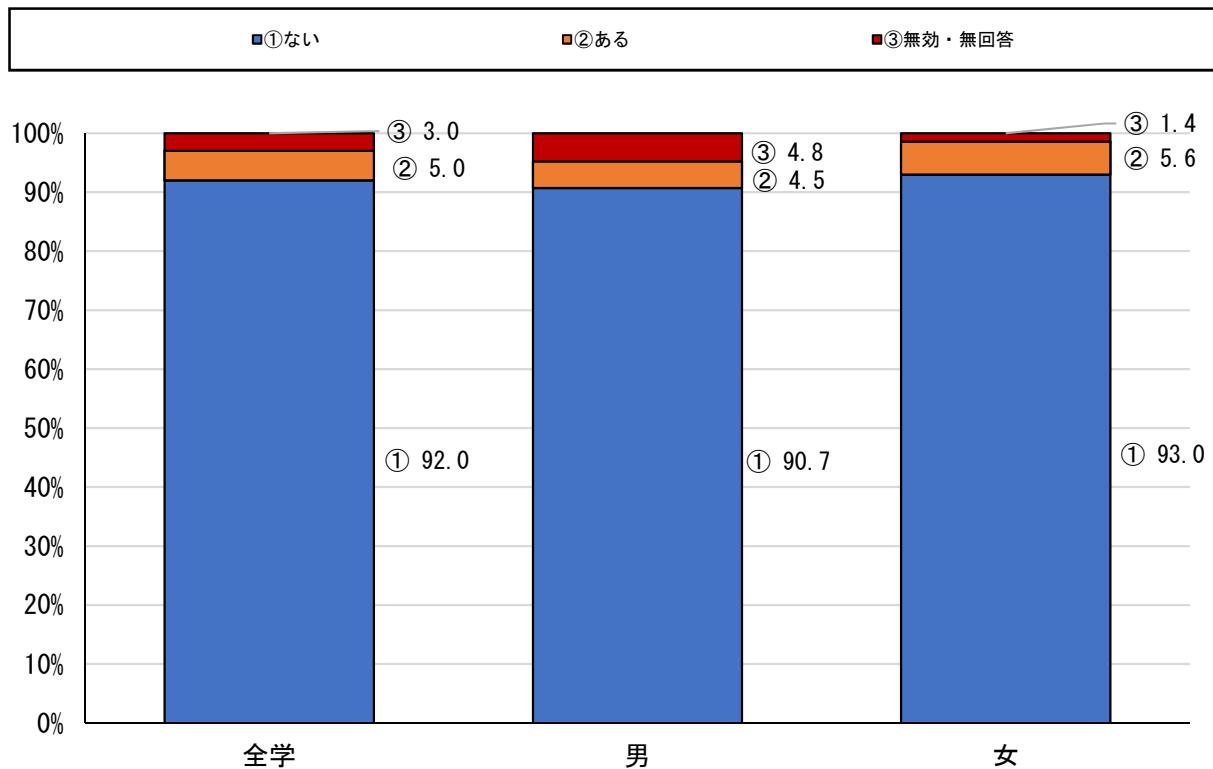


図 6-4-a Q27 の集計結果（全学・男・女別）

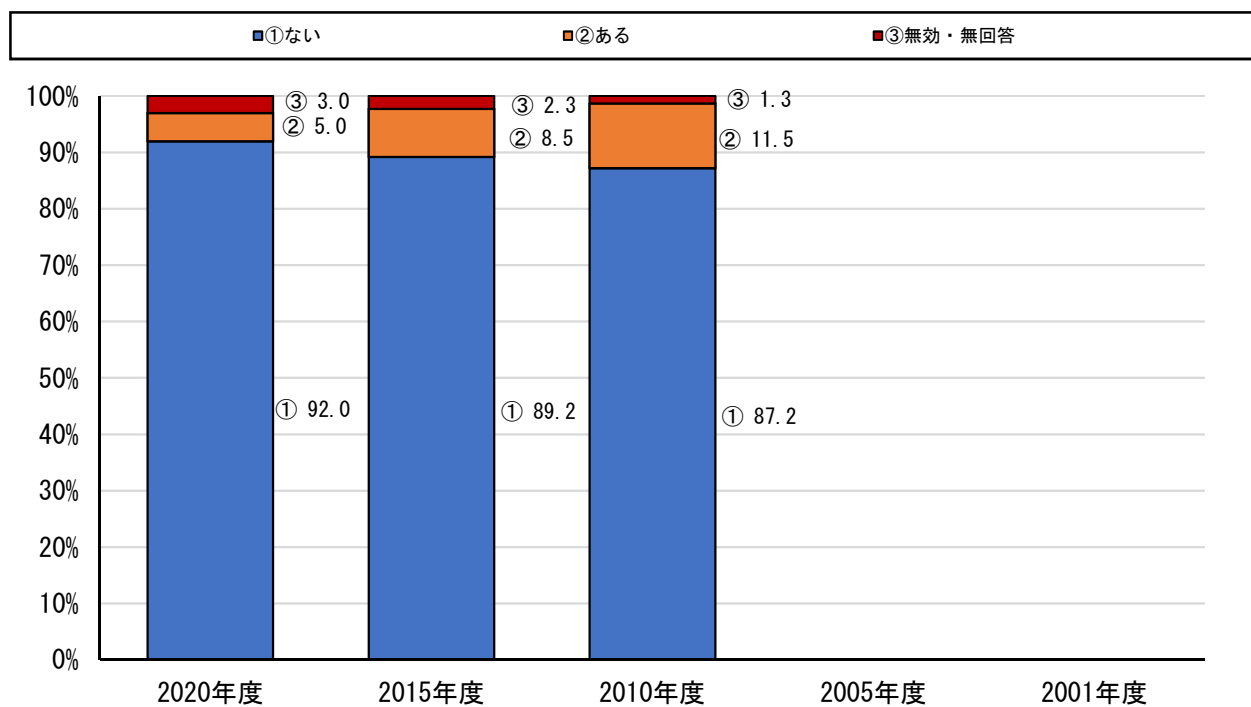


図 6-4-b Q27 の集計結果（全学に関する調査年度別）

7. 薬物乱用について

Q28 違法薬物の種類を知識として知っていますか [択一]

95%の学生は、違法薬物の知識があるとしている。

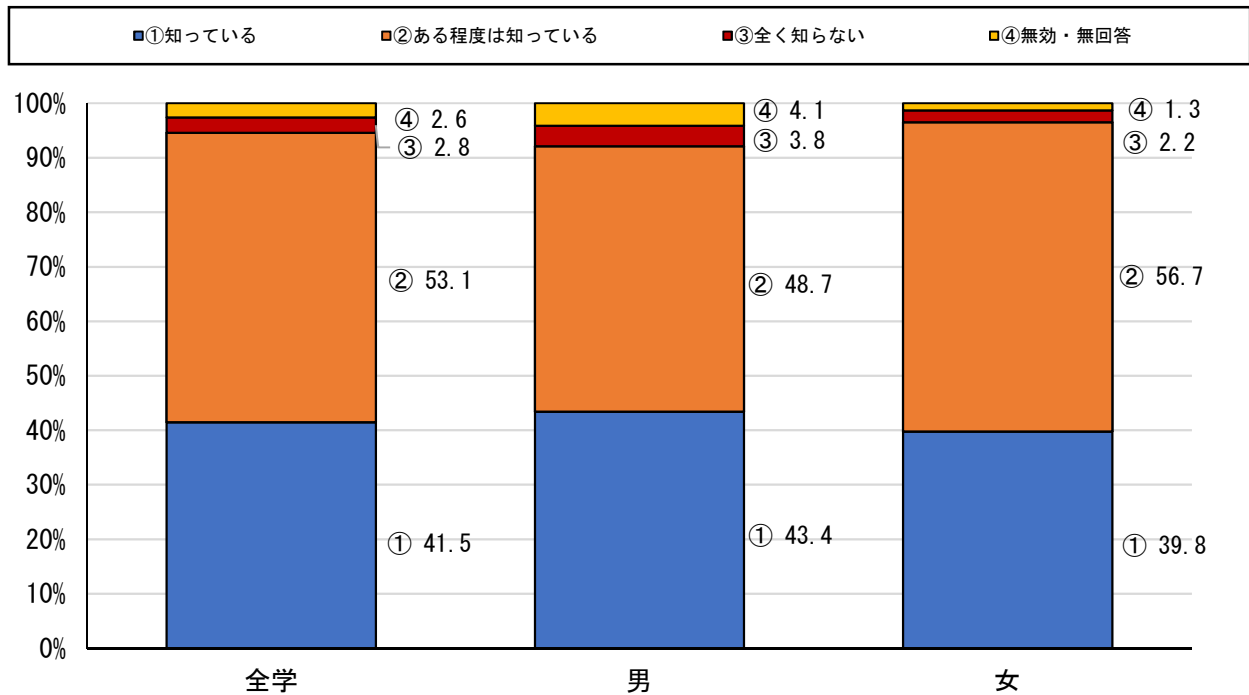


図 7-1-a Q28 の集計結果 (全学・男・女別)

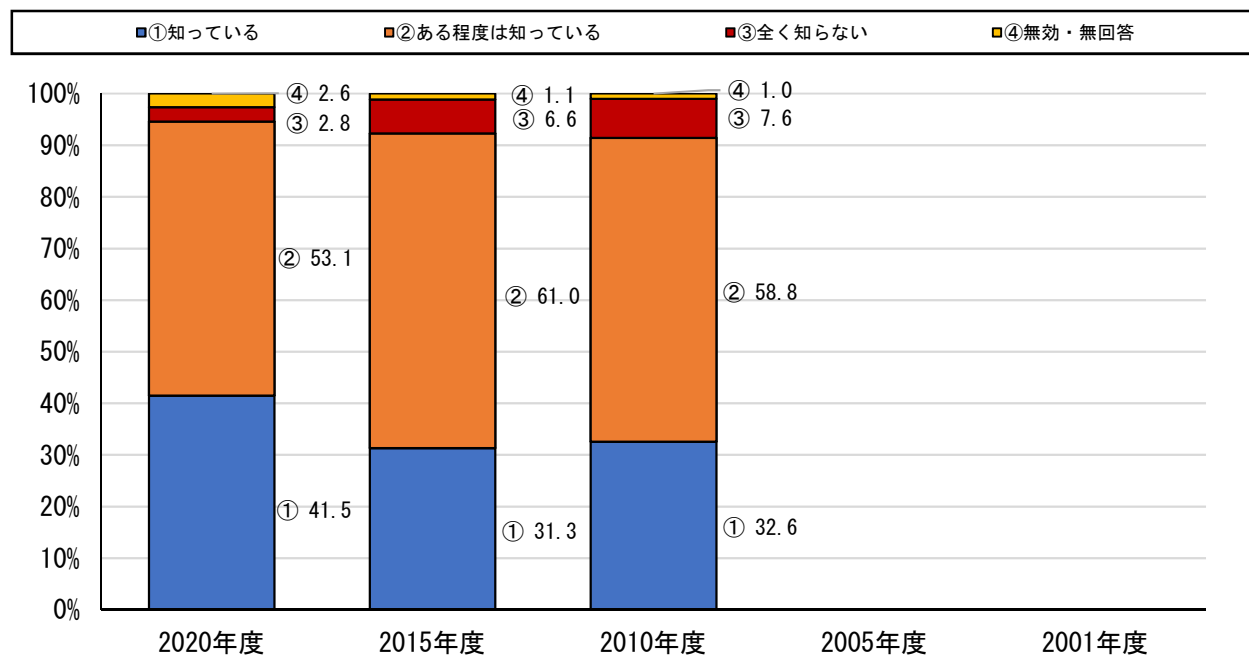


図 7-1-b Q28 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q29 違法薬物の使用を勧められたことはありますか [択一]

違法薬物の使用を誘われたことが「ある」と回答した学生は僅かながら 0.4%存在した。

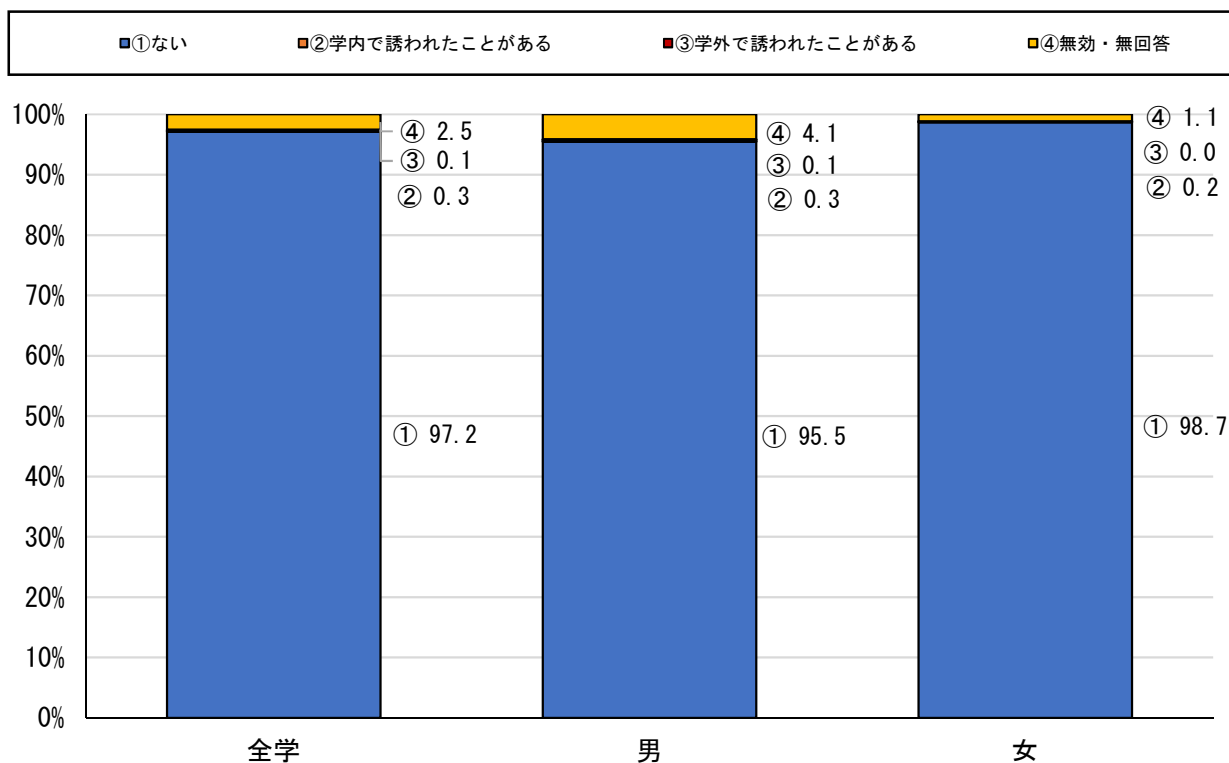


図 7-2-a Q29 の集計結果 (全学・男・女別)

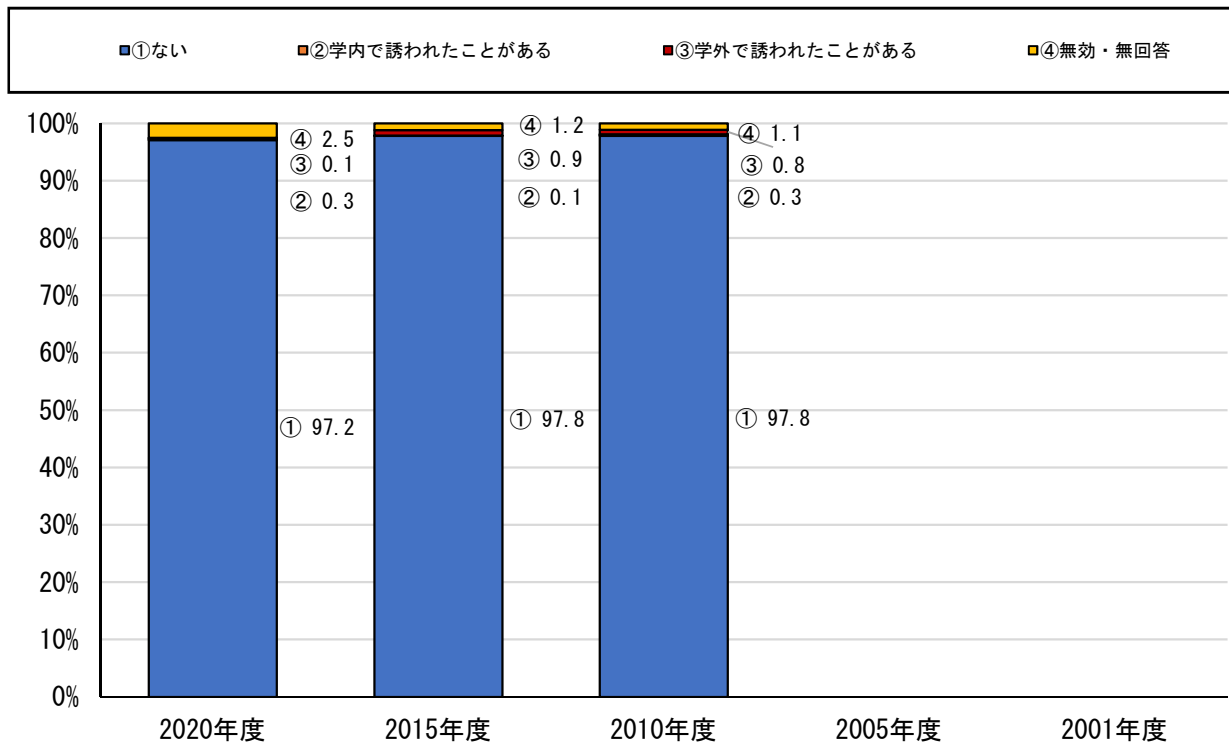


図 7-2-b Q29 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q30 もし、違法薬物の使用を勧められたら、あなたはどのようにしますか [択一]

違法薬物を自分は「絶対に使用しない」と回答した学生は 89.7%、「多分使用しないと思う」と回答した学生は 5.8%であり 95%の学生が使用しないと回答した。

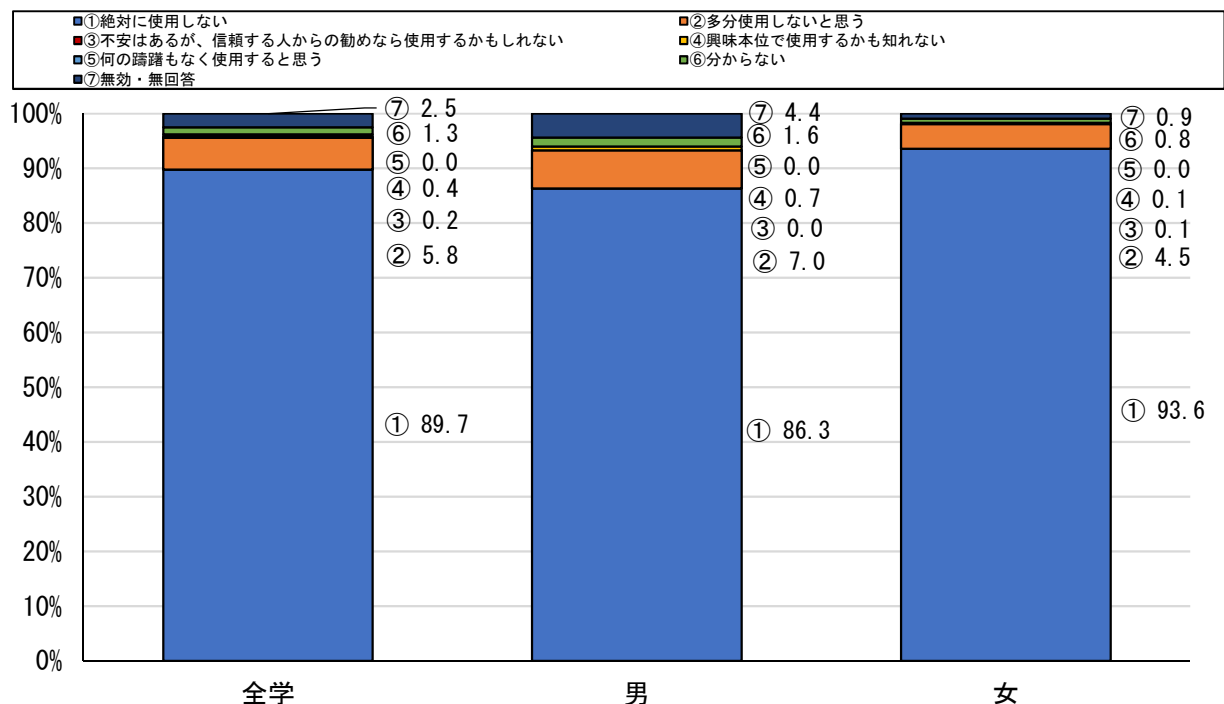


図 7-3-a Q30 の集計結果 (全学・男・女別)

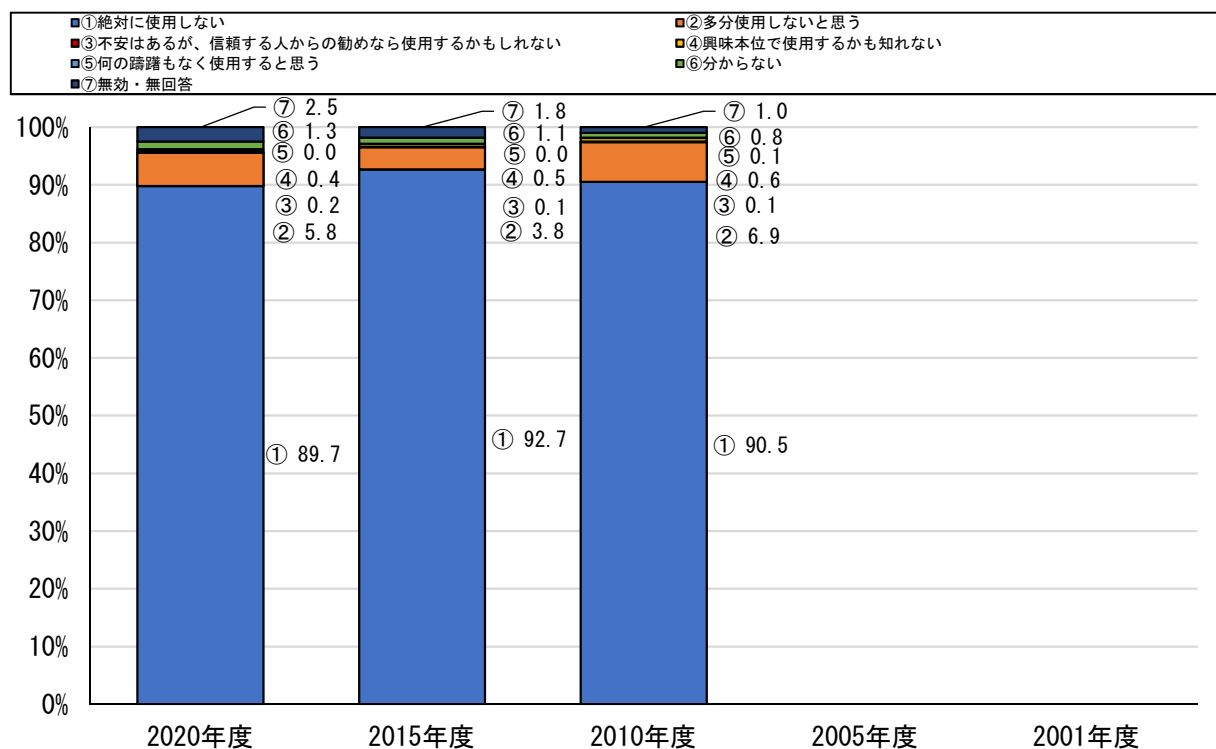


図 7-3-b Q30 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

8. 喫煙について

Q31 たばこを吸いますか [択一]

9 割以上の学生が、たばこを「吸わない」と回答した。

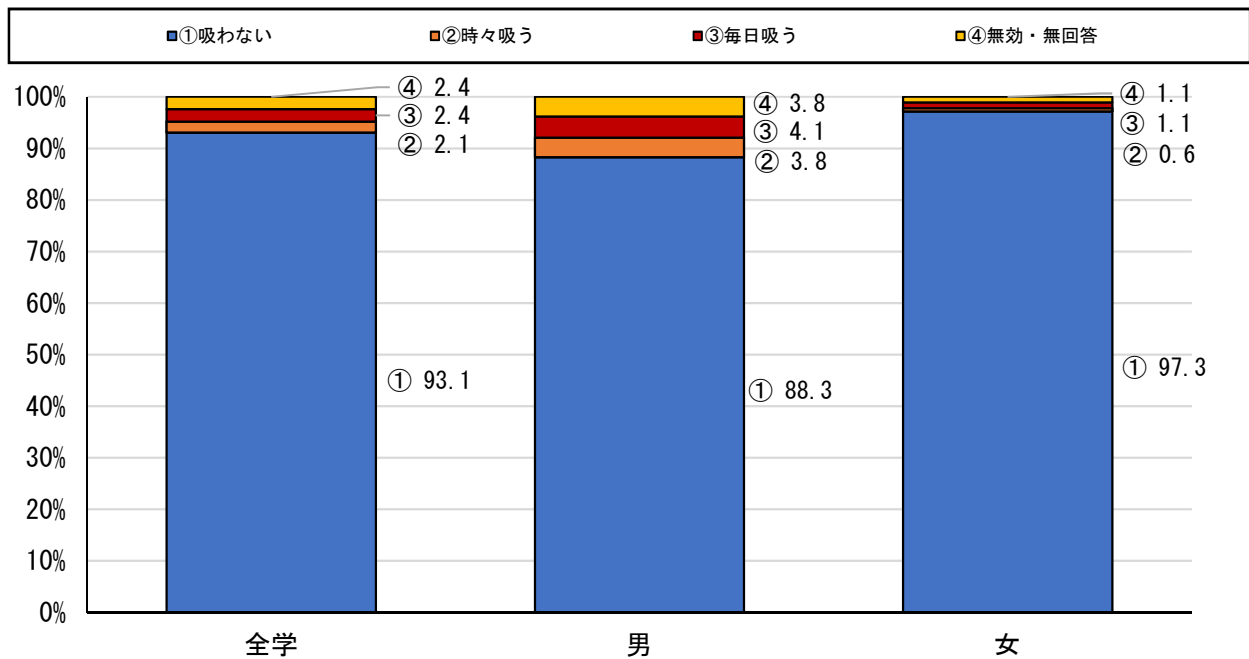


図 8-1-a Q31 の集計結果 (全学・男・女別)

5年ごとで比較すると、たばこを「吸わない」学生は増加傾向にある。

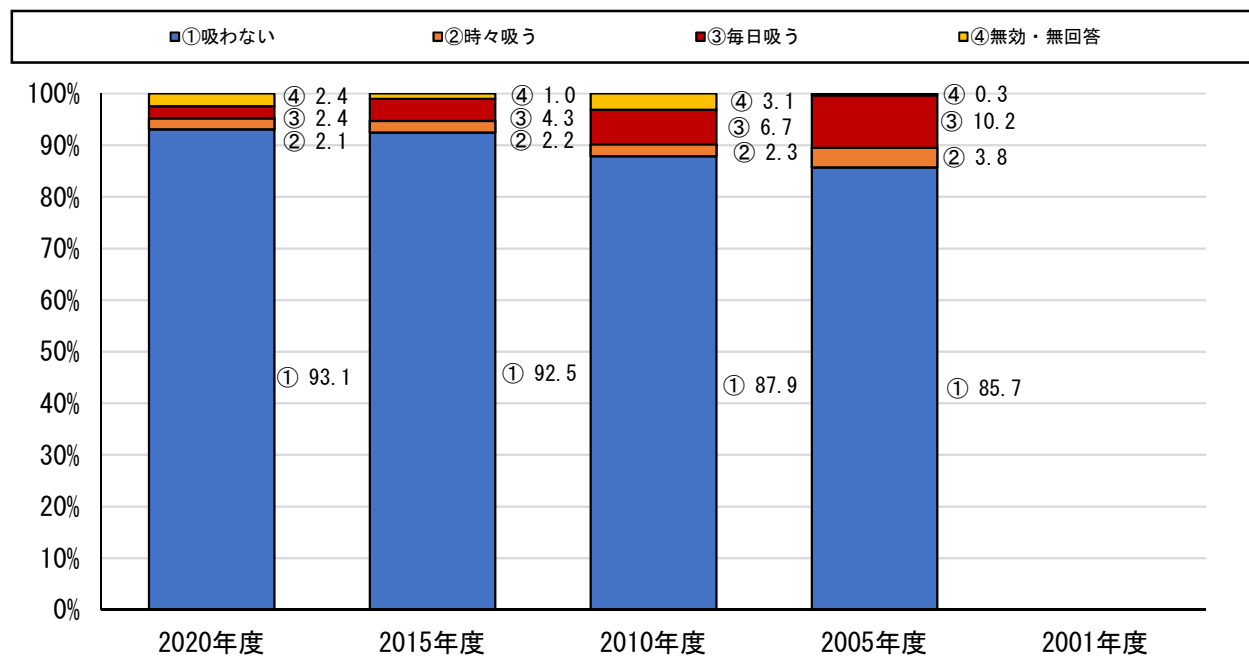


図 8-1-b Q31 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q31-SQ1 1日の喫煙本数は平均でどのくらいですか [択一]

Q31に示すとおり、学生の喫煙率は4.5%と低く(71/1541)、かつ女子学生に関しては1.7%(標本数 14)と非常に低かった。

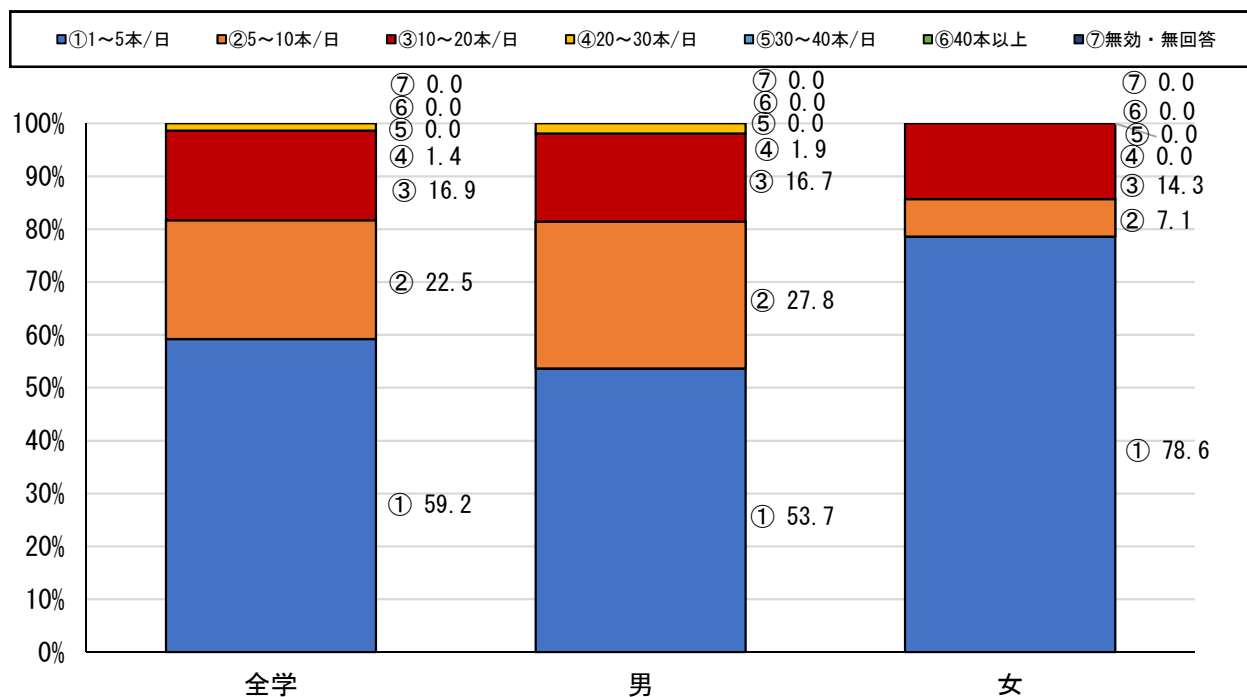


図 8-2-a Q31-SQ1 の集計結果 (全学・男・女別)

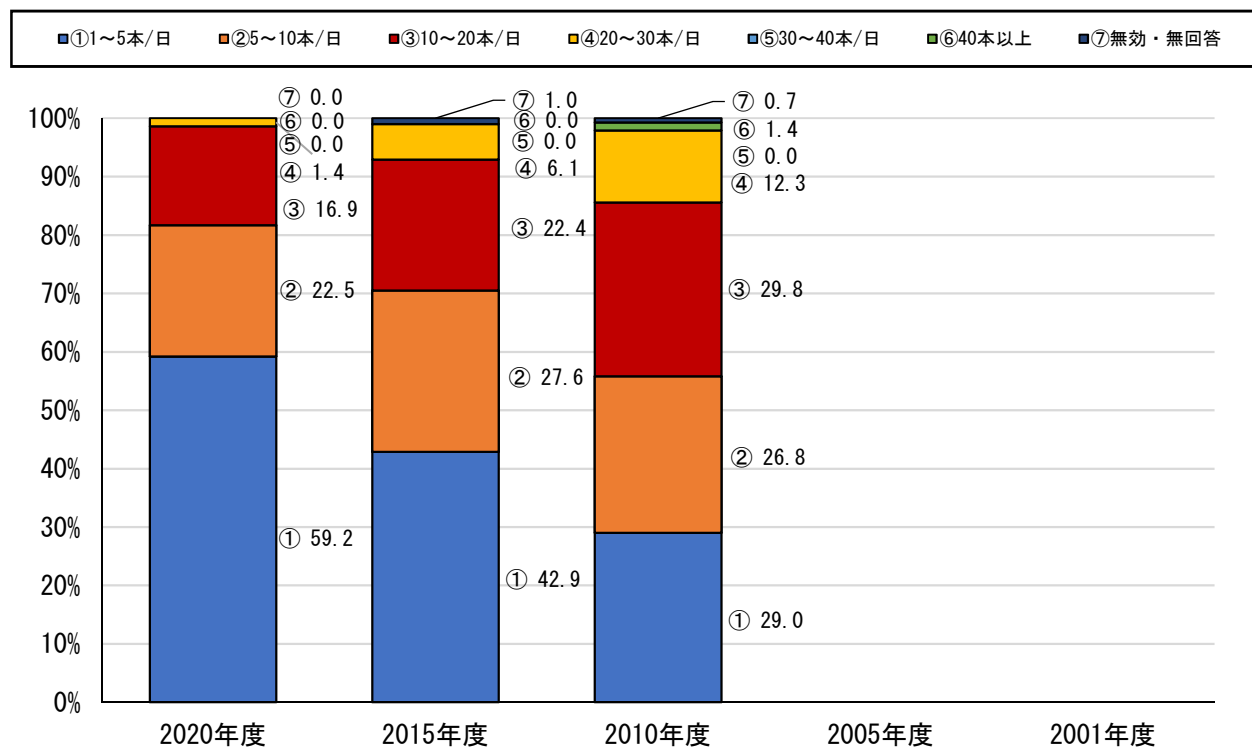


図 8-2-b Q31-SQ1 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q31-SQ2 喫煙を開始するようになったのは、いつ頃（何歳頃）からですか [択一]

Q31に示すとおり、学生の喫煙率は4.5%と低く(71/1541)、かつ女子学生に関しては 1.7%(標本数 14)と非常に低かった。

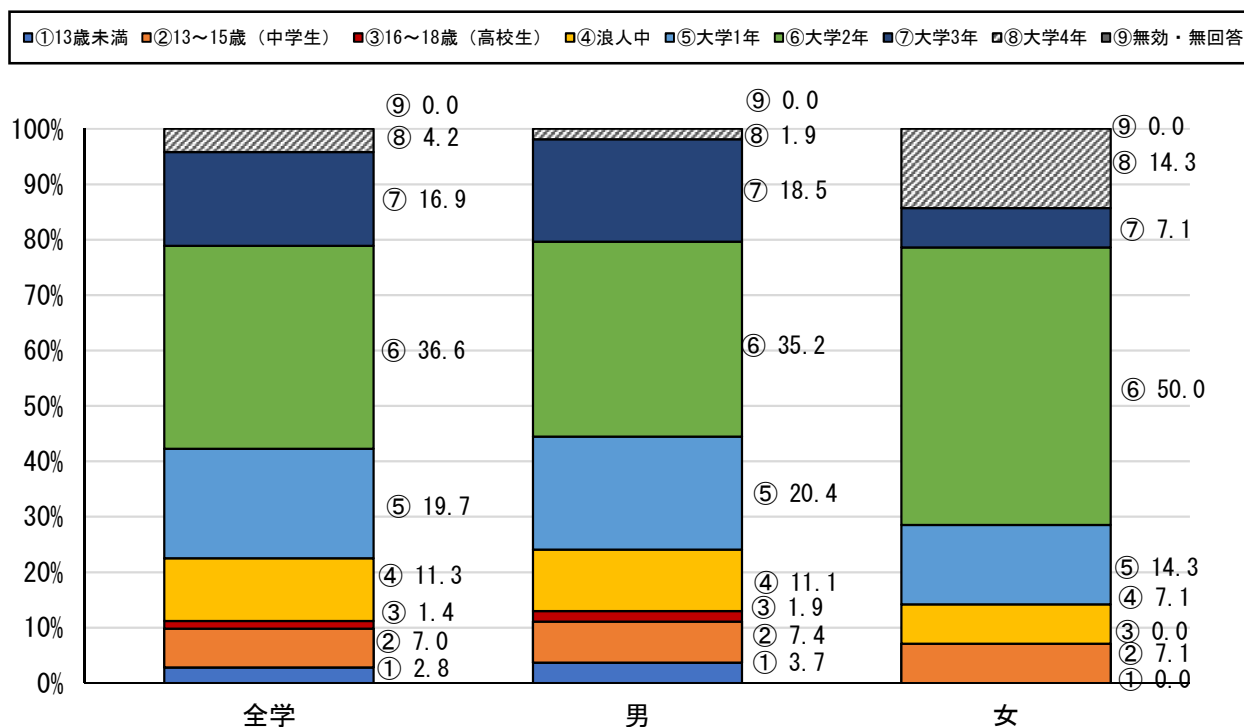


図 8-3-a Q31-SQ2 の集計結果 (全学・男・女別)

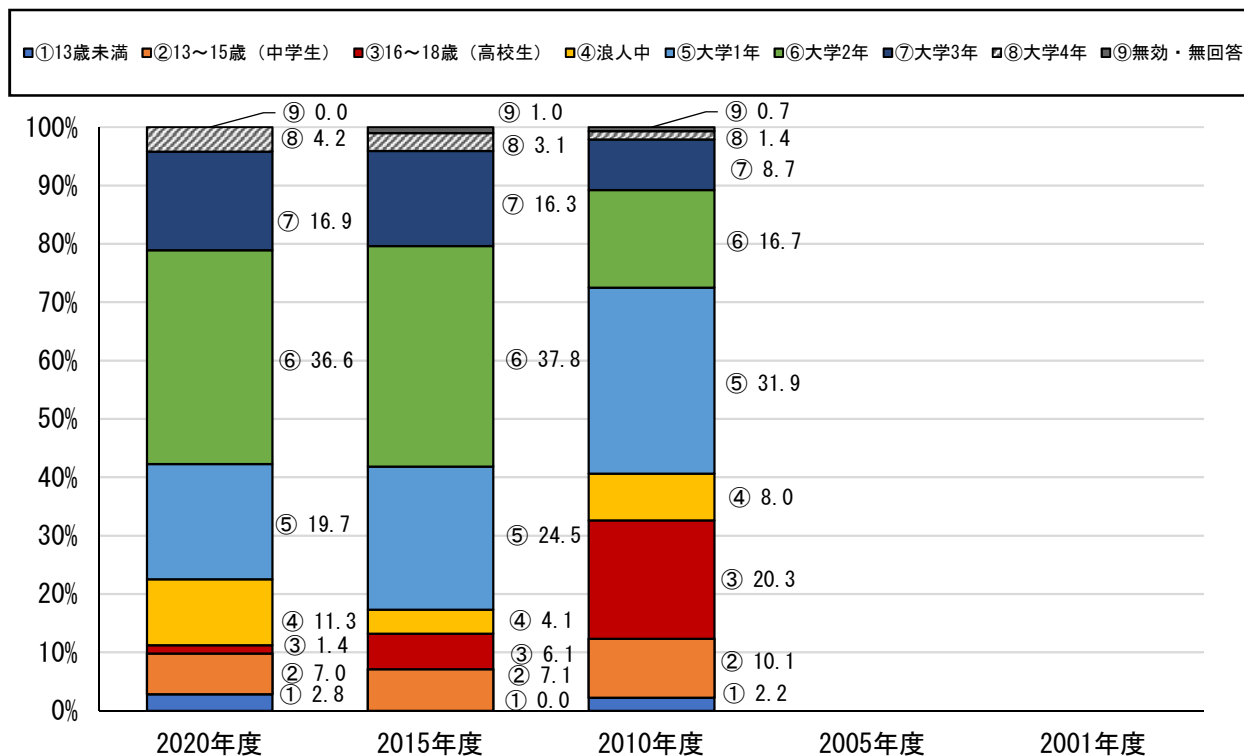


図 8-3-b Q31-SQ2 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q31-SQ3 禁煙を考えたことがありますか [択一]

喫煙者のうち、3割を超える学生は、禁煙を実行中または近いうちに禁煙することを考えている。

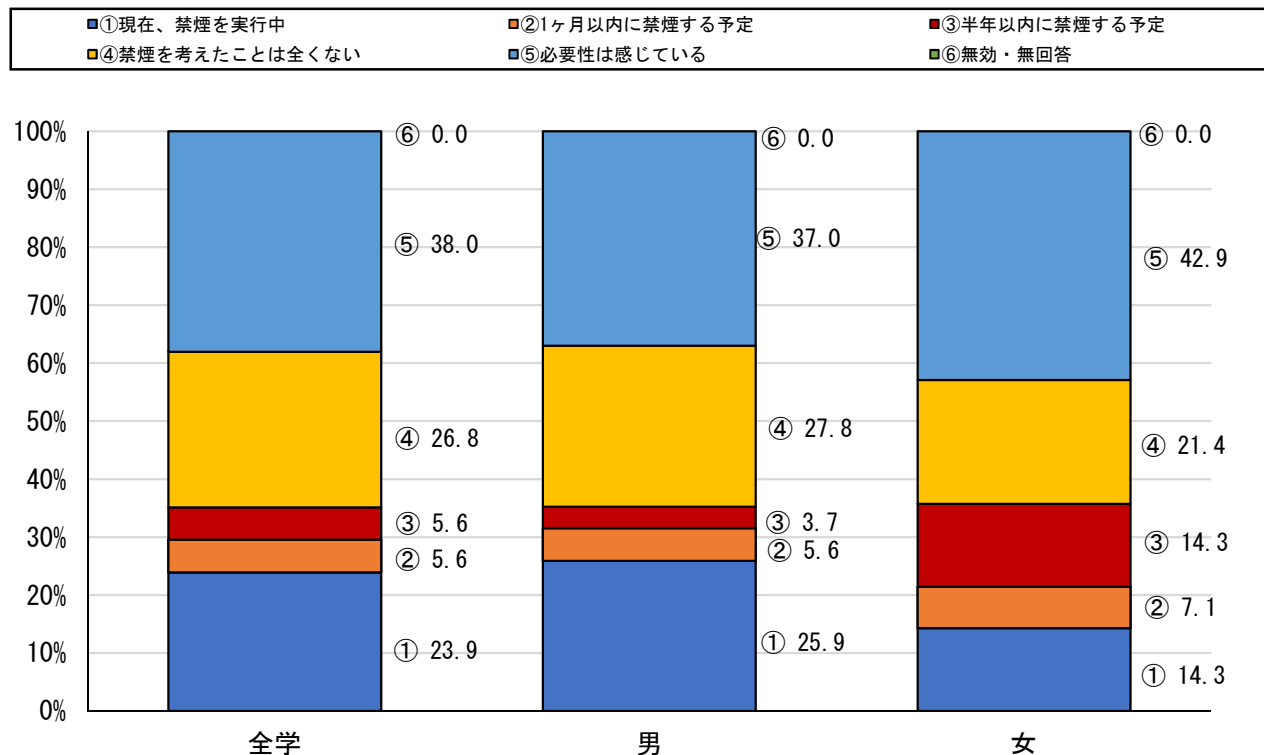


図 8-4-a Q31-SQ3 の集計結果 (全学・男・女別)

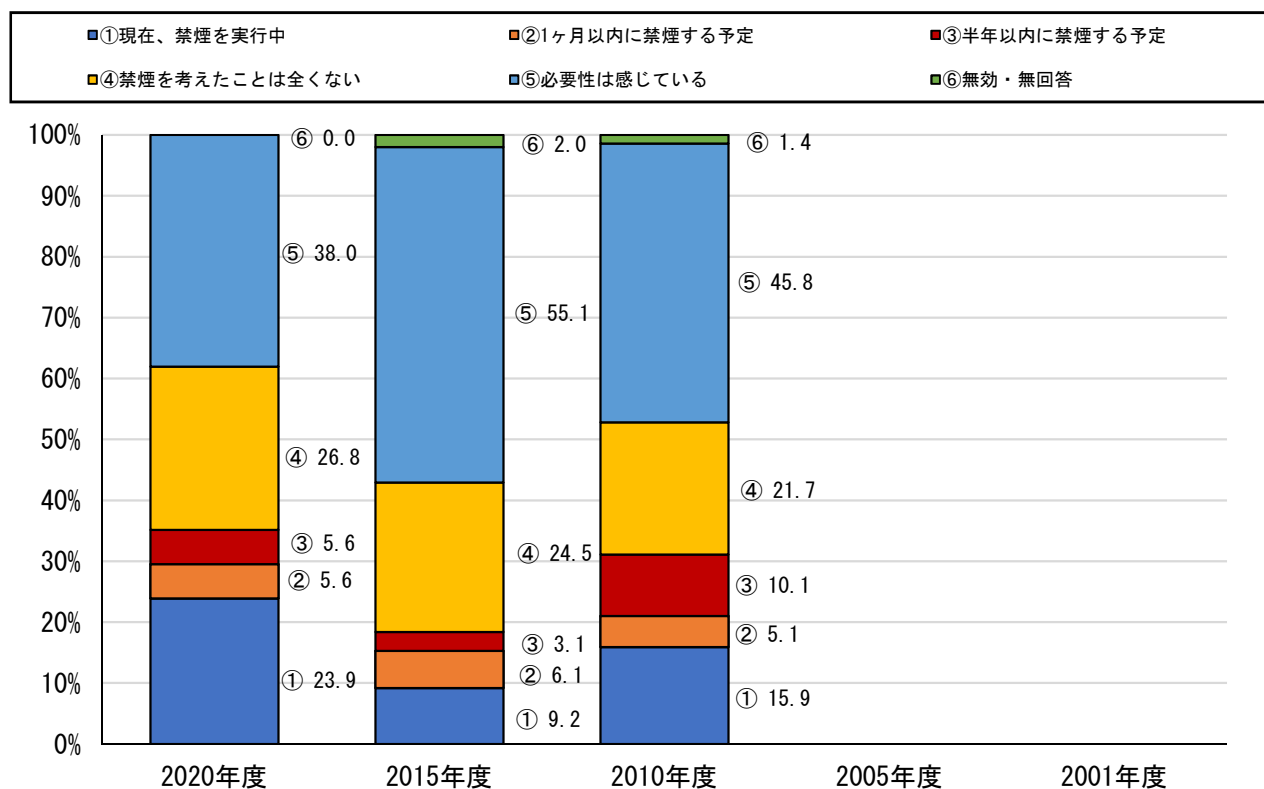


図 8-4-b Q31-SQ3 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q32 保健管理センター提供の禁煙支援プログラムを知っていますか [択一]

禁煙支援プログラムの全体の認知度は低いですが、喫煙者(71名)だけに絞ると、約5割(47.9%)の学生に認知されている。

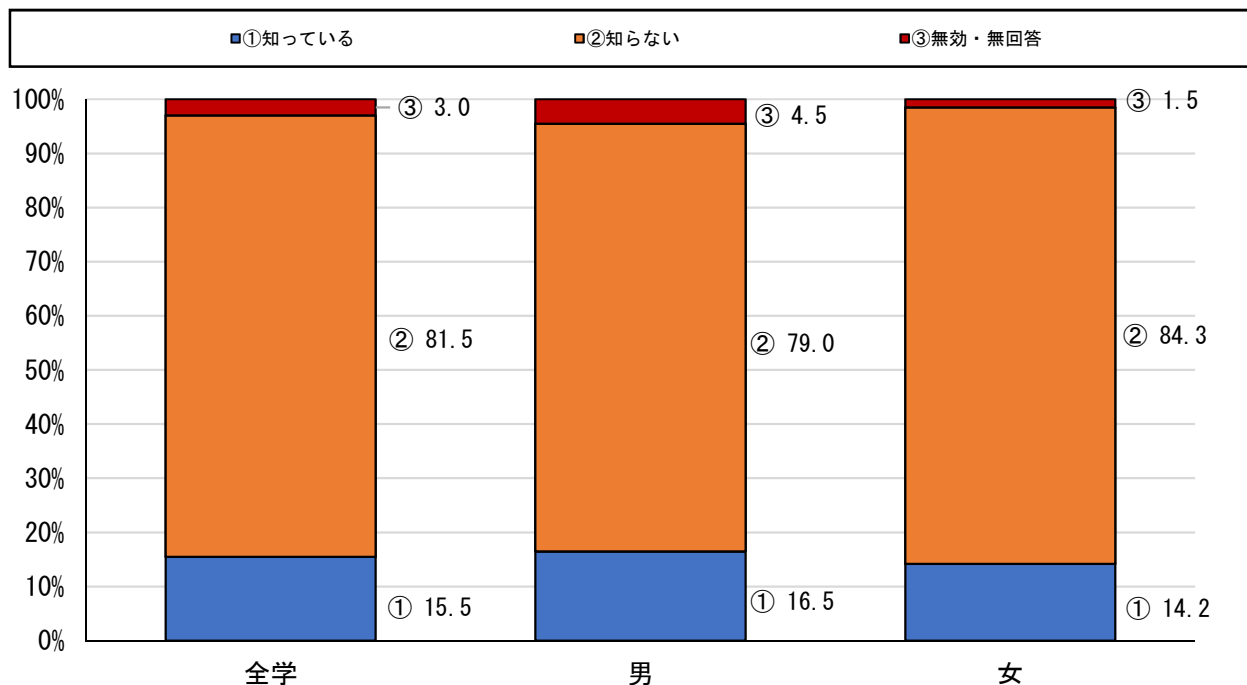


図 8-5-a Q32 の集計結果 (全学・男・女別)

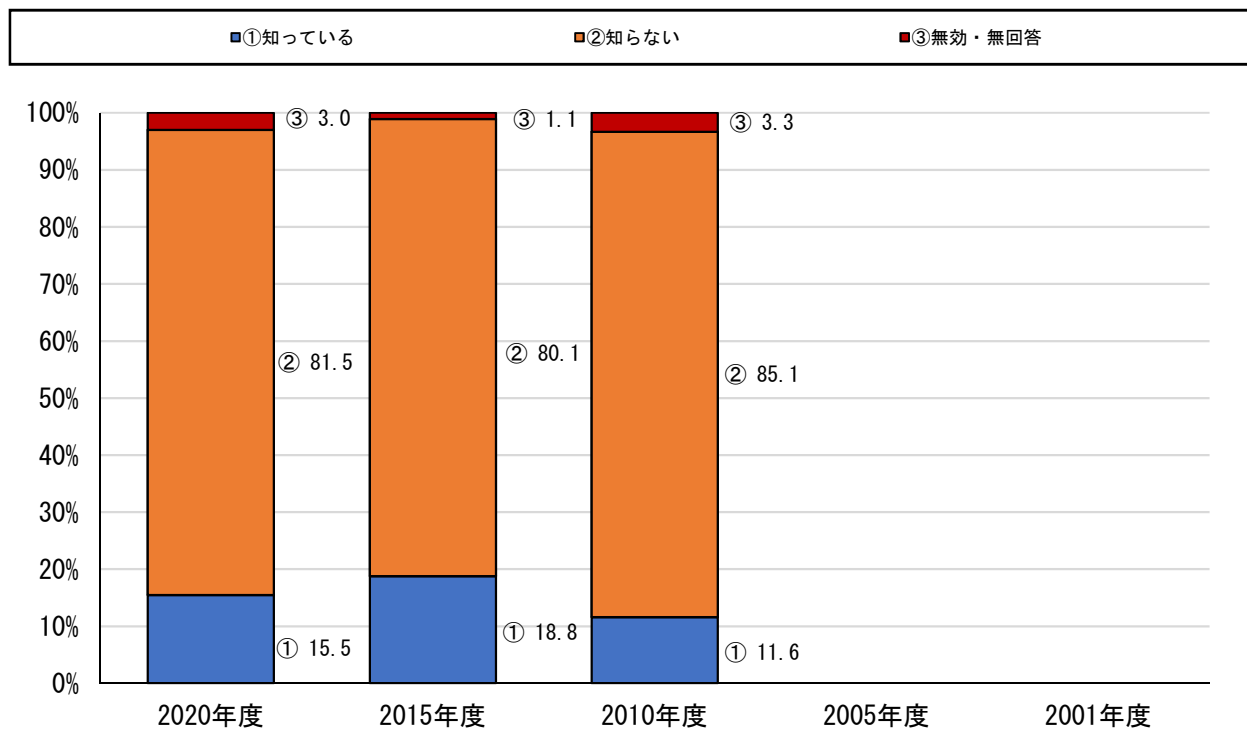


図 8-5-b Q32 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q33 受動喫煙がもたらす健康被害について知っていますか [択一]

全体で 97%の学生が、受動喫煙がもたらす健康被害を認識している。

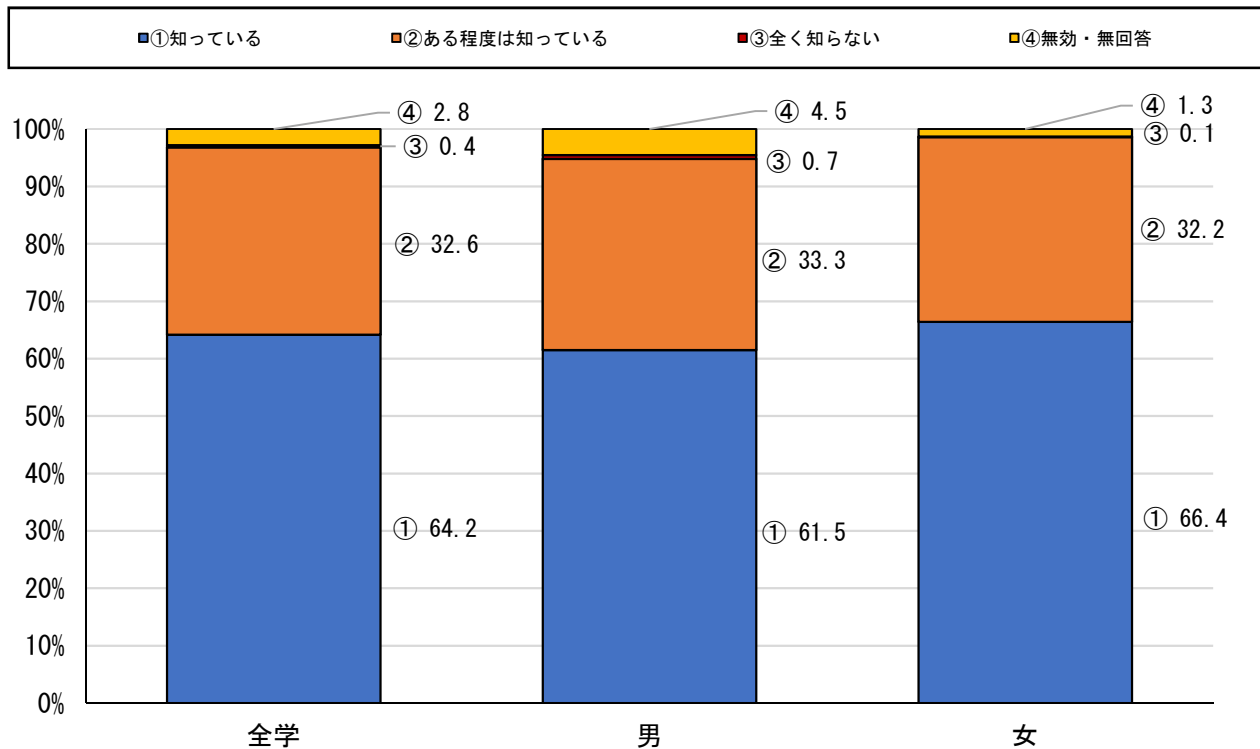


図 8-6-a Q33 の集計結果 (全学・男・女別)

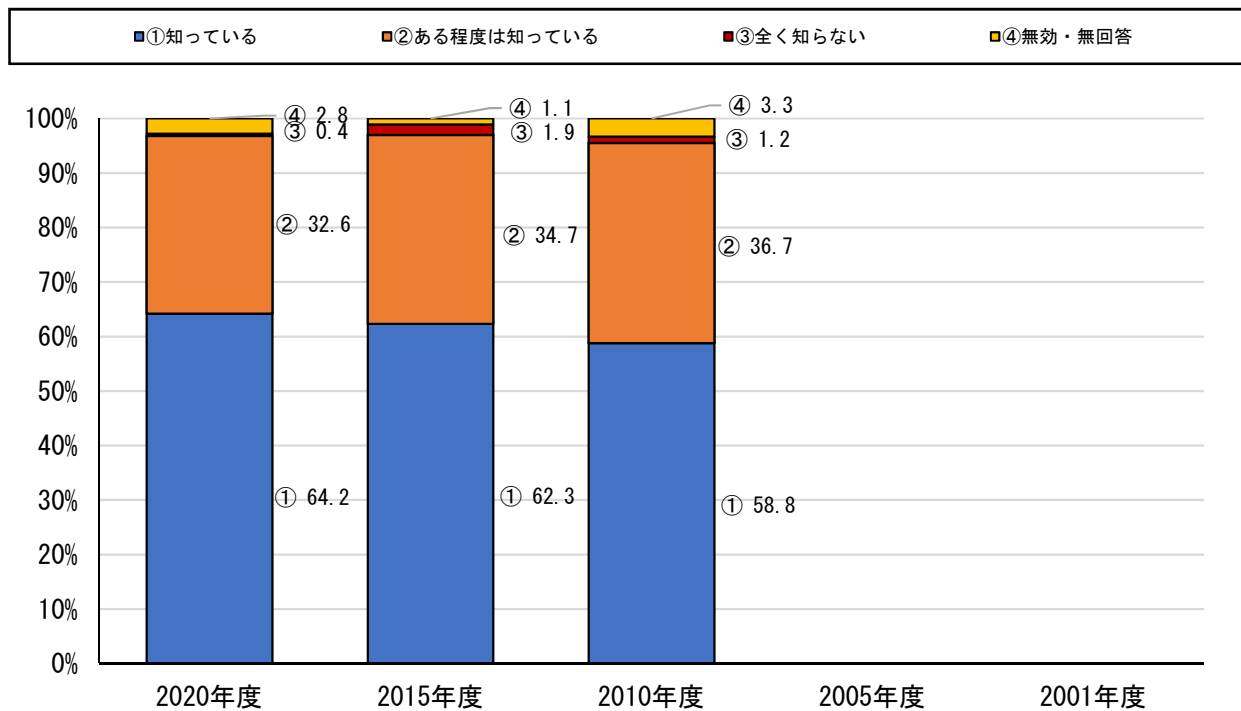


図 8-6-b Q33 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q33-SQ1 受動喫煙は、悪性新生物・循環器疾患・呼吸器疾患の罹患率上昇など、喫煙者と同じリスクを負うことを知っていますか〔択一〕

全体で約95%の学生が、受動喫煙が負う健康リスクを認識している。

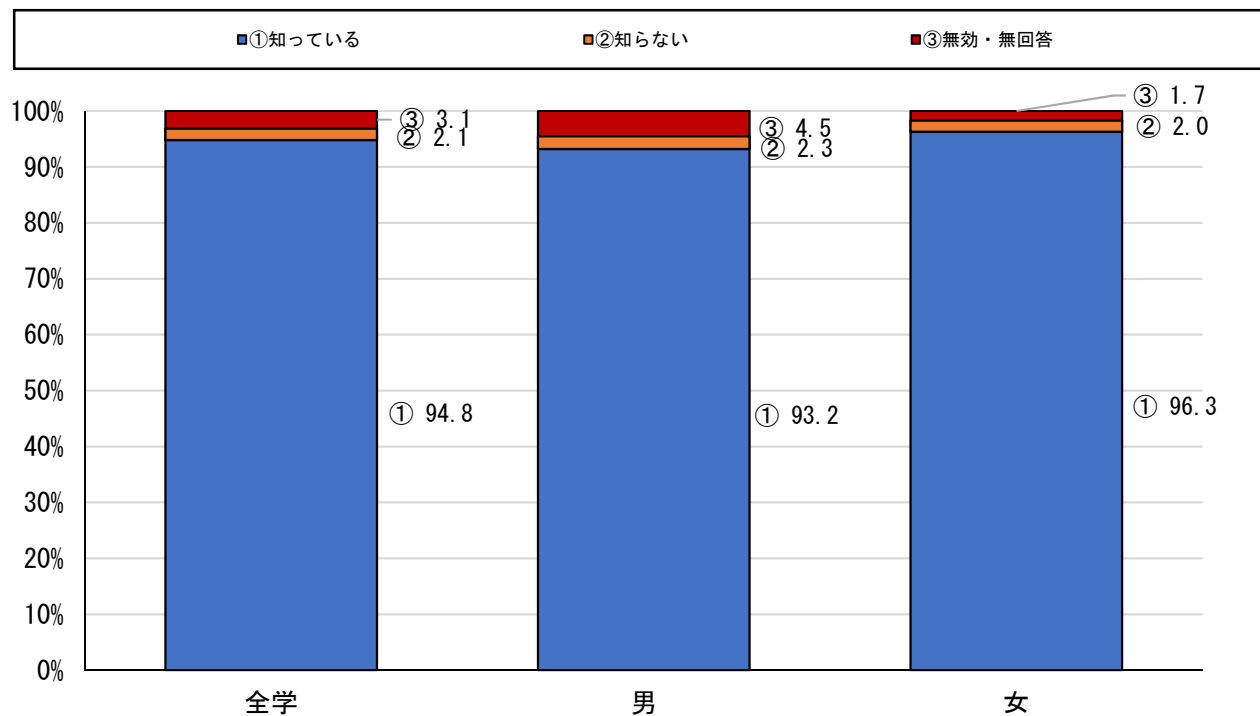


図 8-7-a Q33-SQ1 の集計結果（全学・男・女別）

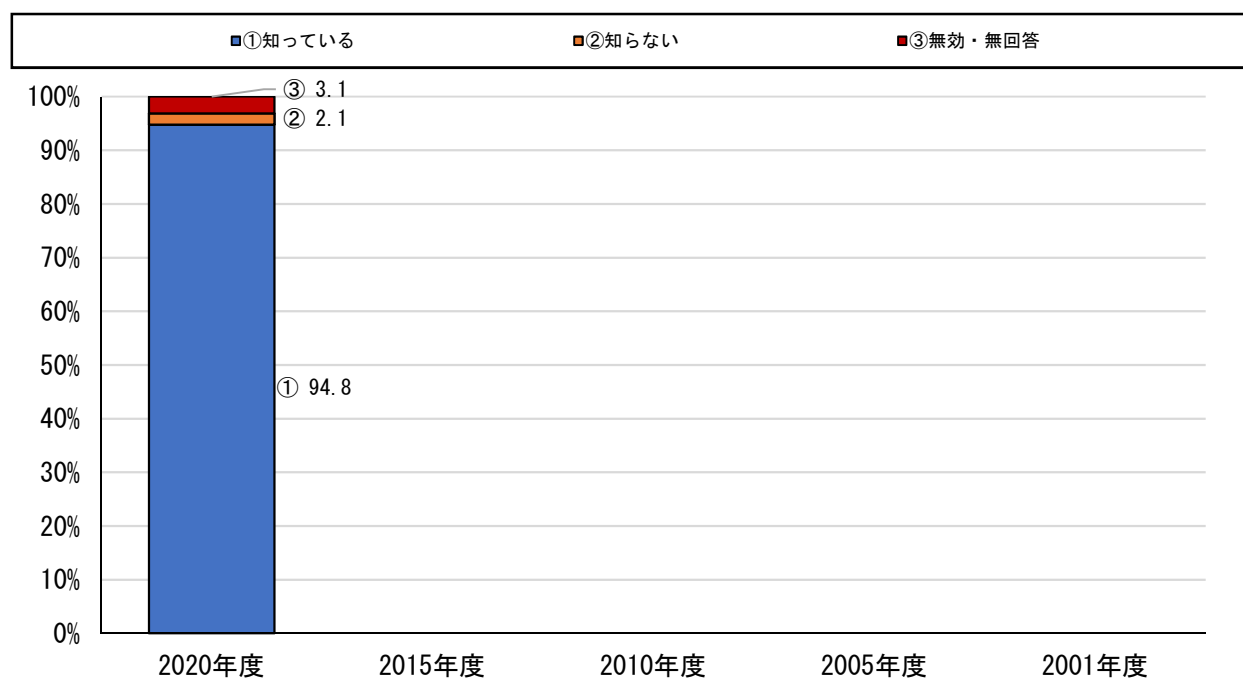


図 8-7-b Q33-SQ1 の集計結果（全学に関する調査年度別）

Q33-SQ2 受動喫煙では、タバコの臭いがすると感じただけで、有害物質は体に入っていることを知っていますか [択一]

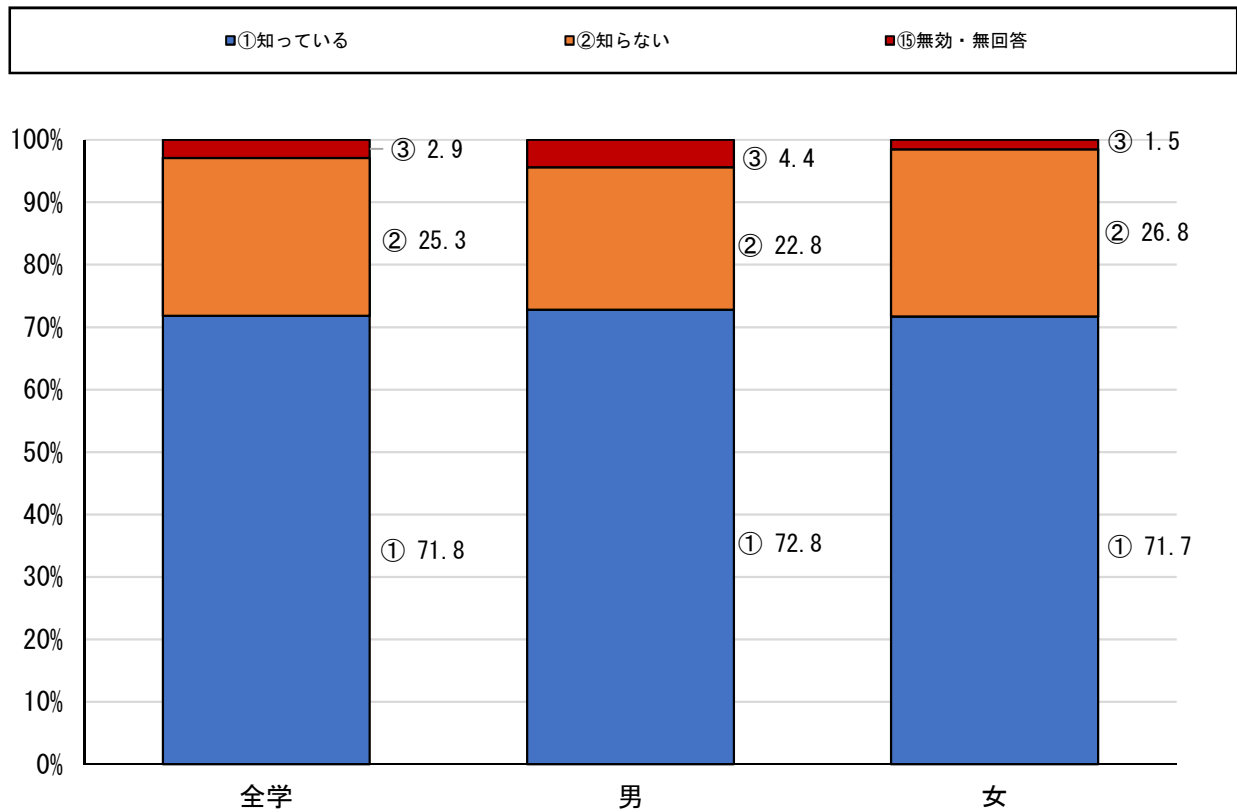


図 8-8-a Q33-SQ2 の集計結果 (全学・男・女別)

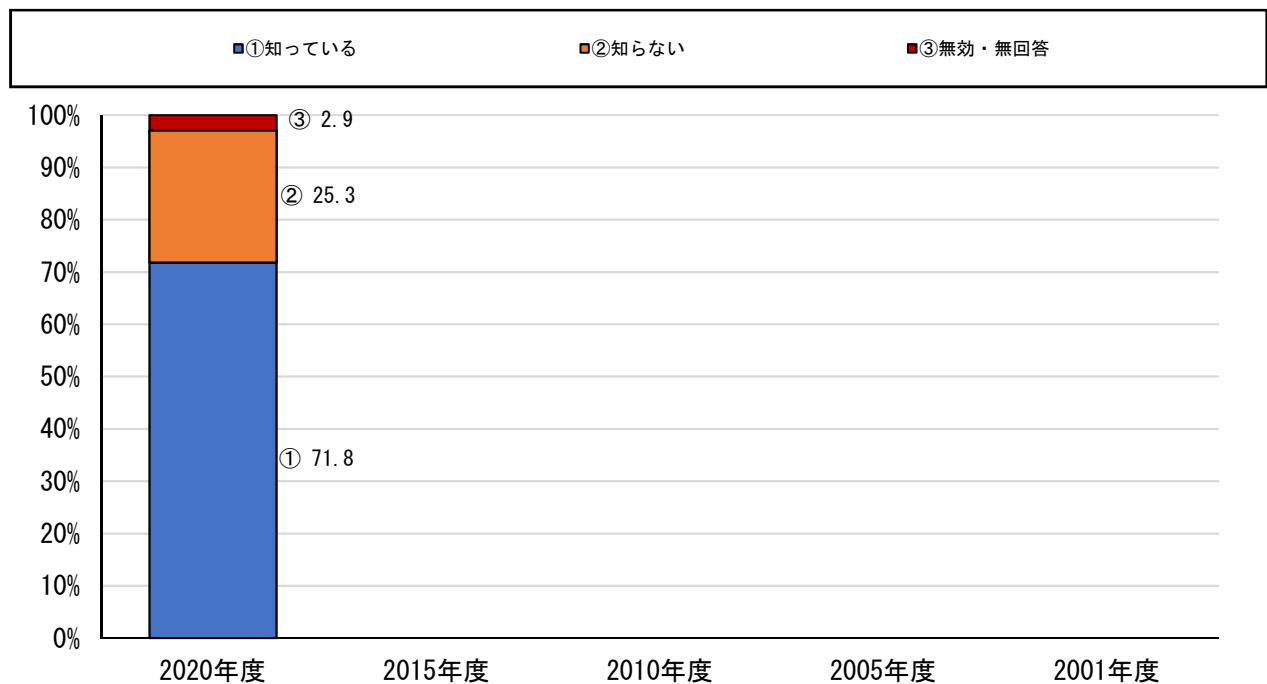


図 8-8-b Q33-SQ2 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q33-SQ3 受動喫煙による年間死亡者数 1 万 5 千人（2018 年日本）であることを知っていますか [択一]

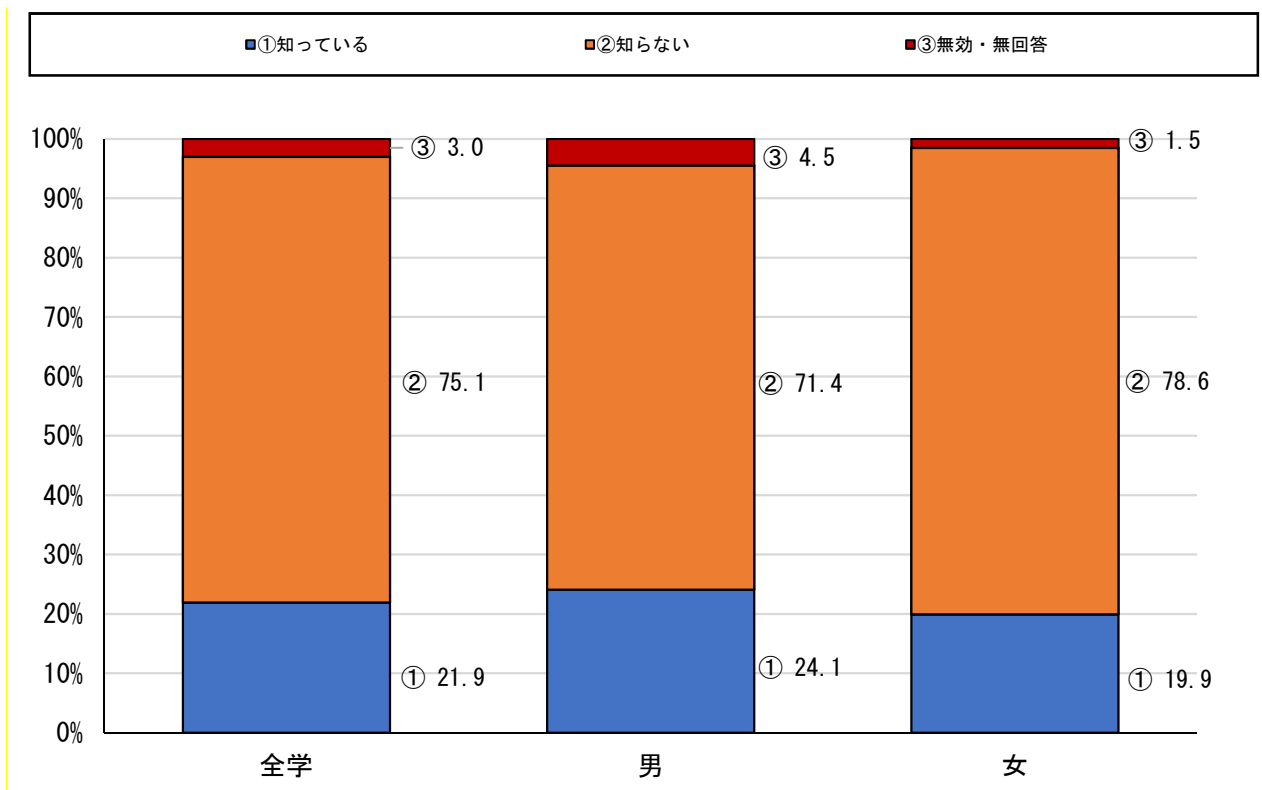


図 8-9-a Q33-SQ3 の集計結果（全学・男・女別）

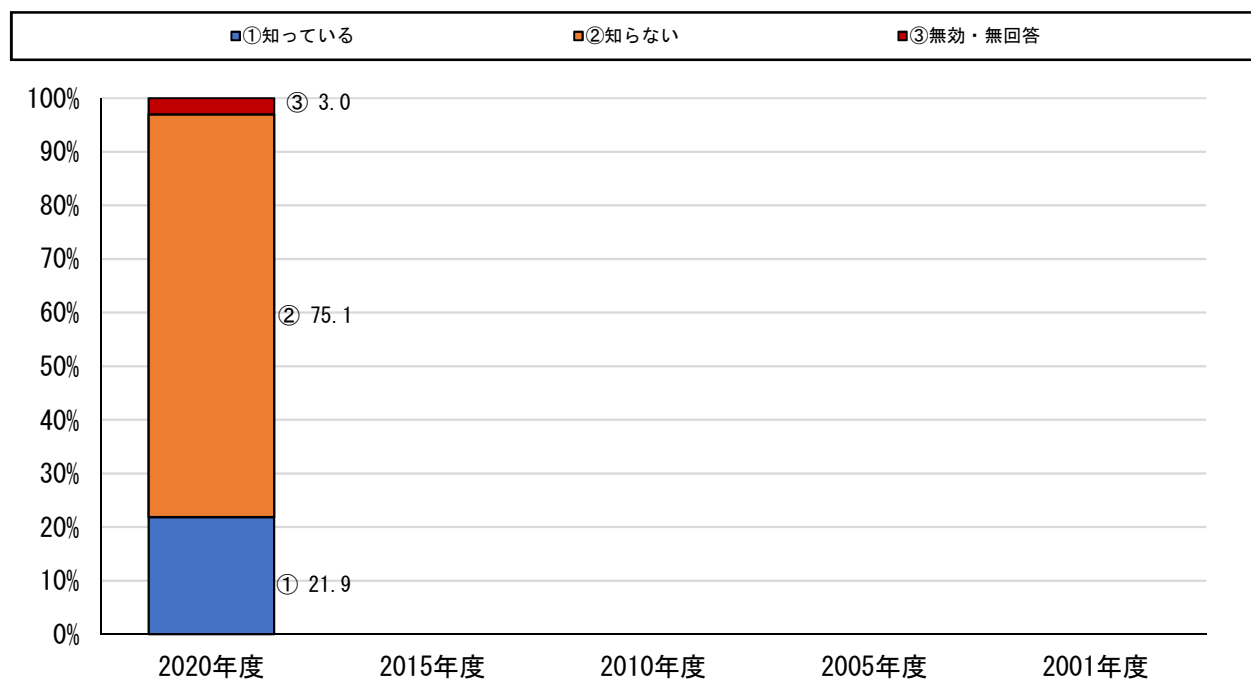


図 8-9-b Q33-SQ3 の集計結果（全学に関する調査年度別）

Q34 たばこは薬物であることを知っていますか [択一]

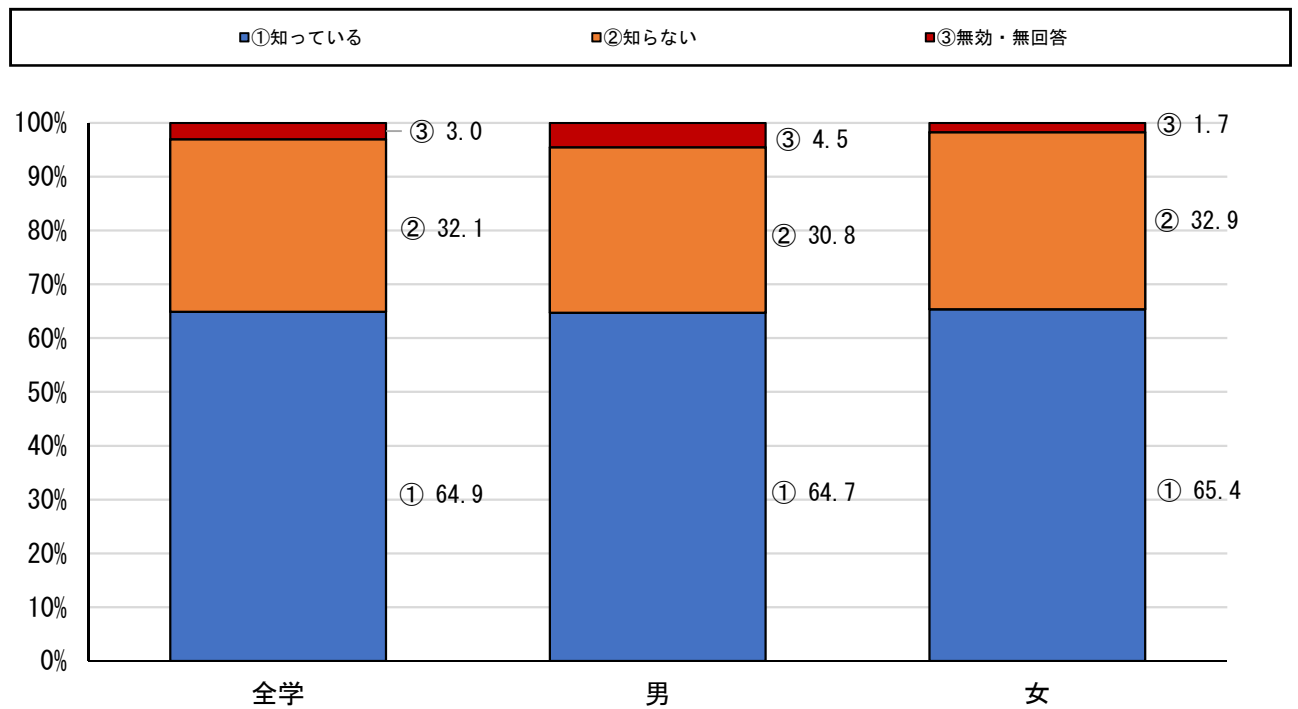


図 8-10-a Q34 の集計結果 (全学・男・女別)

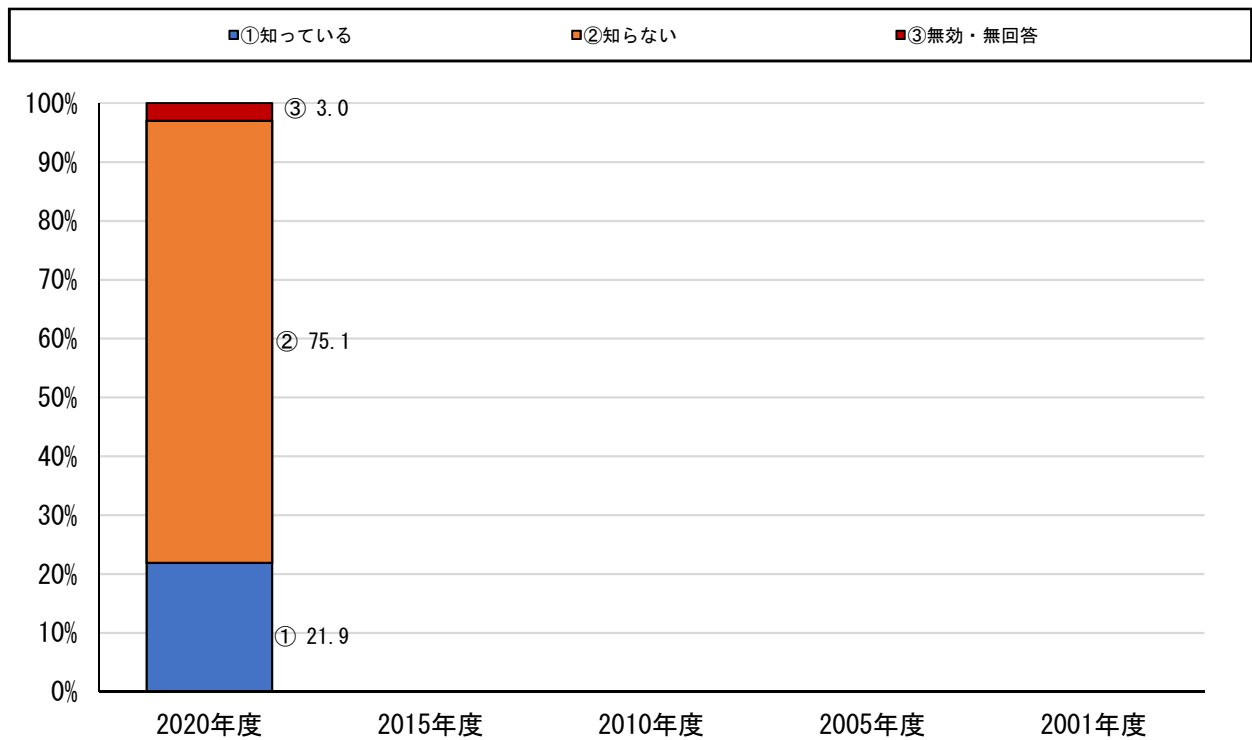


図 8-10-b Q34 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q34-SQ2 たばこの依存性は、麻薬などを含む依存性薬物の内、上位 3 位に位置することを知っていますか [択一]

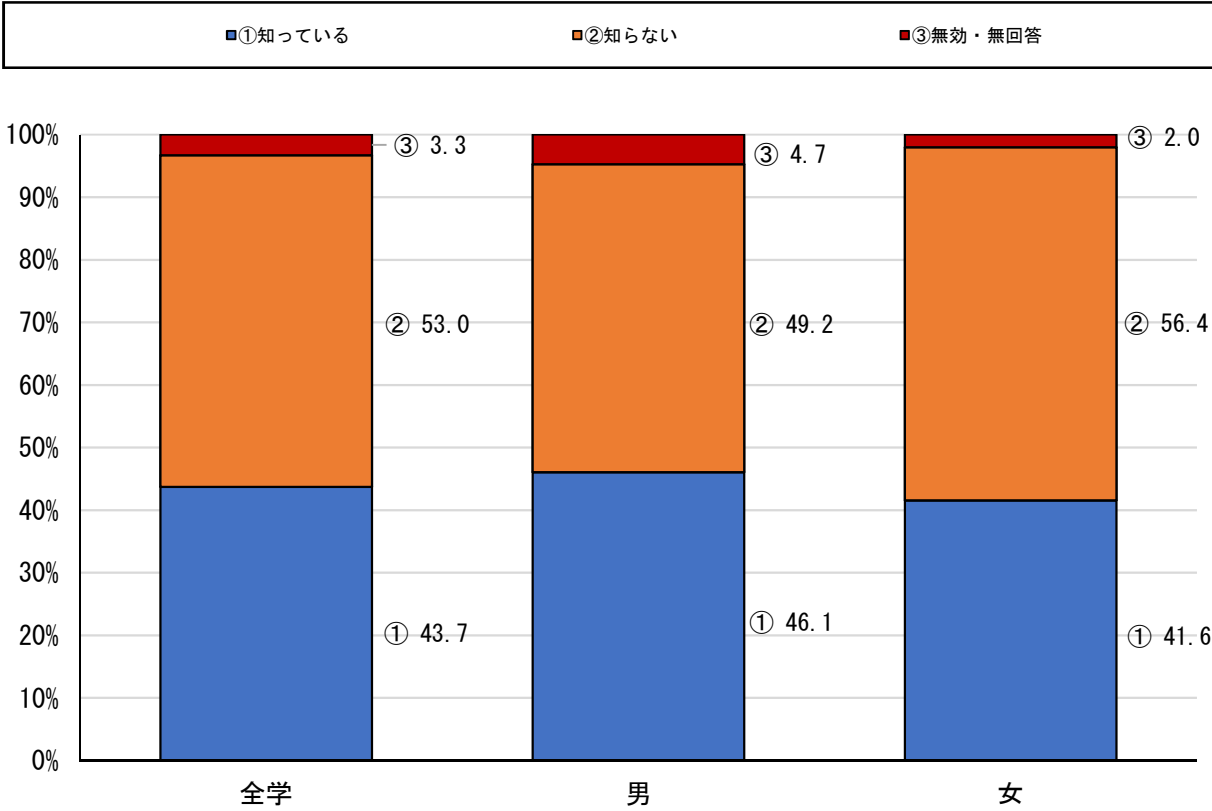


図 8-12-a Q34-SQ2 の集計結果 (全学・男・女別)

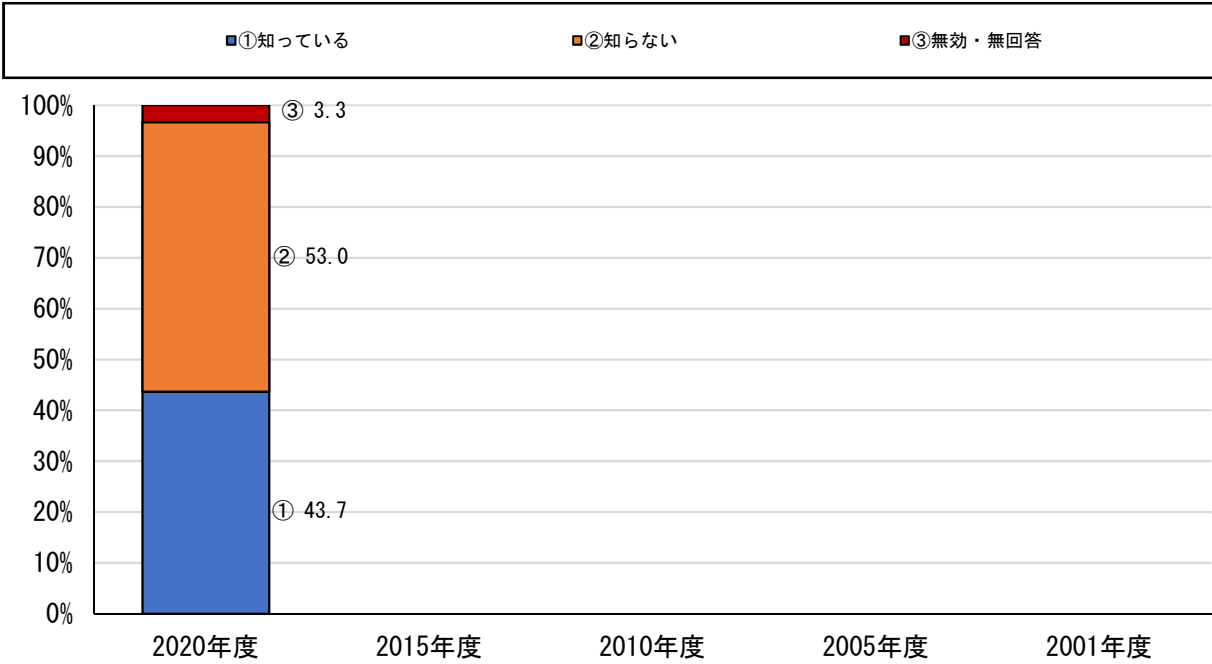


図 8-12-b Q34-SQ2 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q34-SQ3 たばこに含まれるニコチンは、ヘロイン・コカインのドラッグ依存性と類似していることを知っていますか [択一]

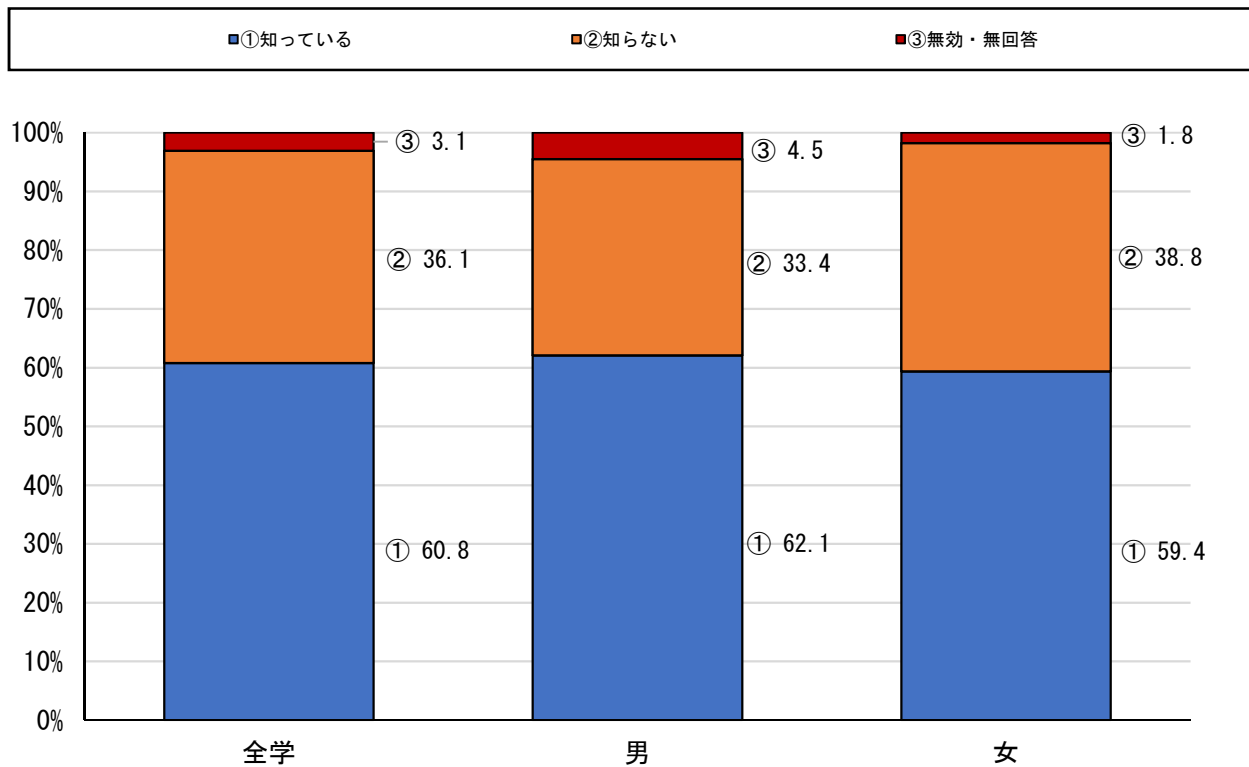


図 8-13-a Q34-SQ3 の集計結果 (全学・男・女別)

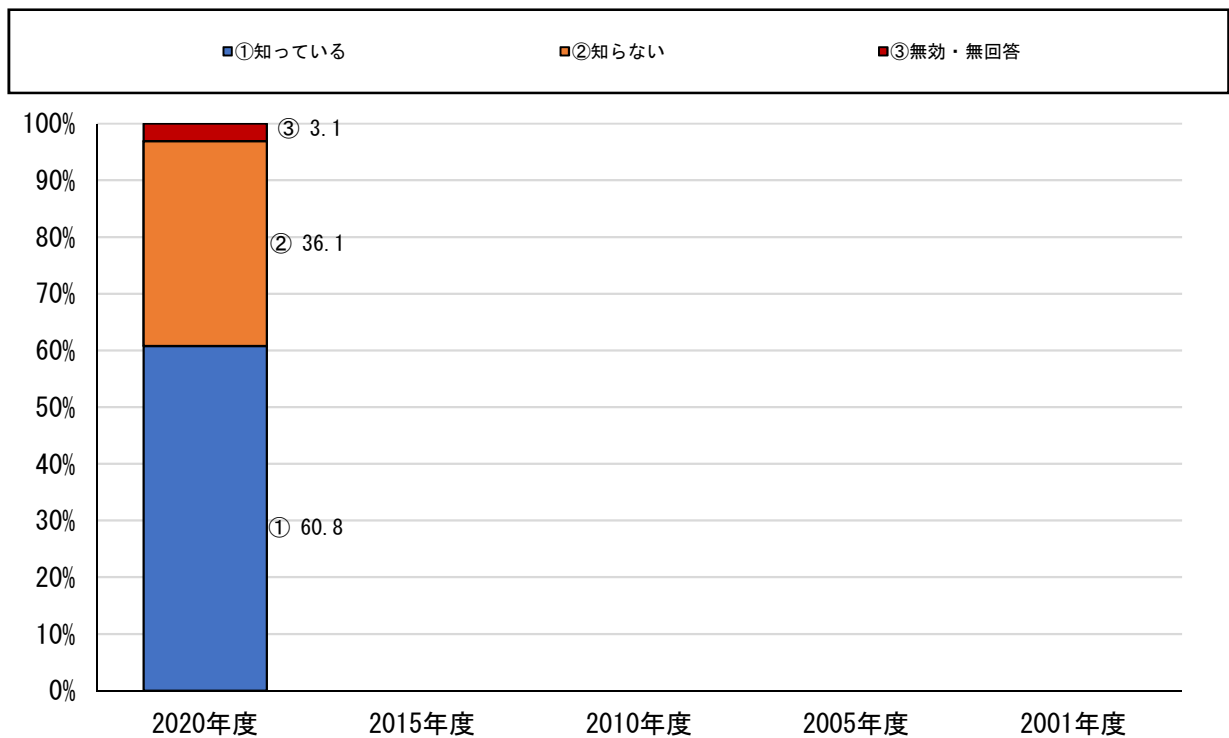


図 8-13-b Q34-SQ3 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q35 大学の現在の喫煙対策についてどう思いますか [択一]

全体で約4割強の学生が、大学の喫煙対策について「概ね満足」と回答した。

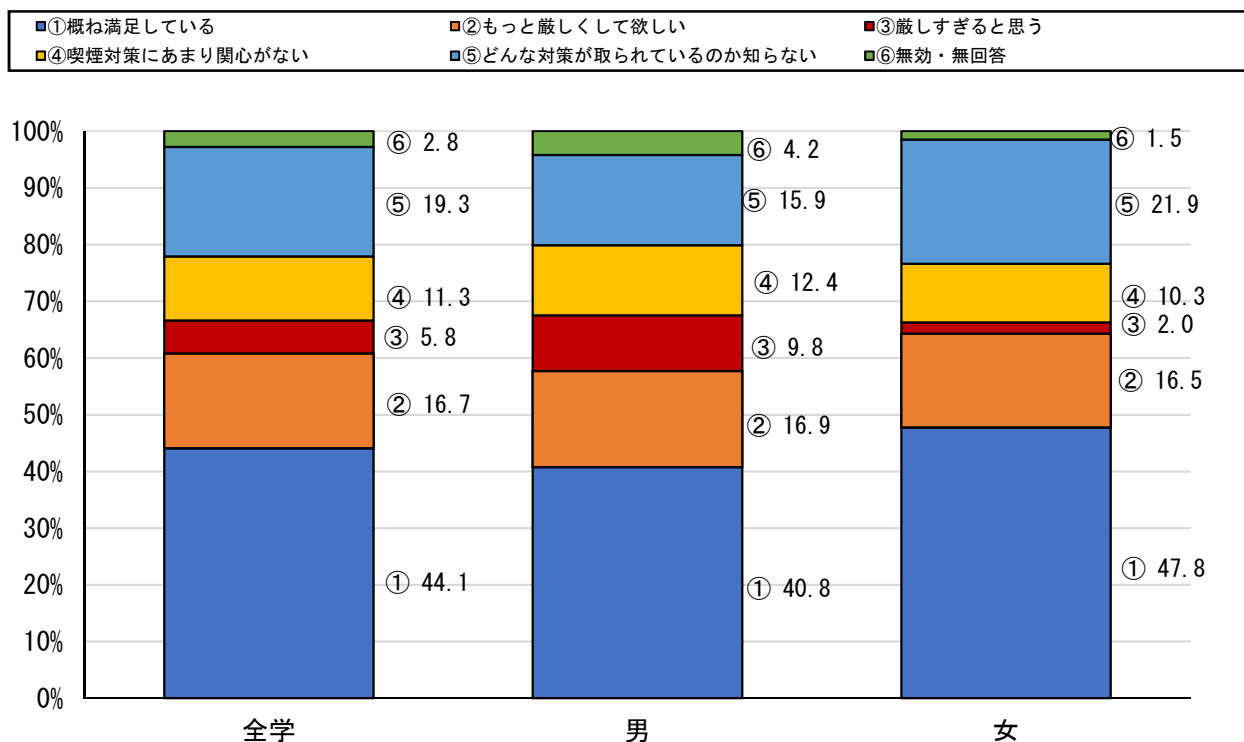


図 8-9-a Q35 の集計結果 (全学・男・女別)

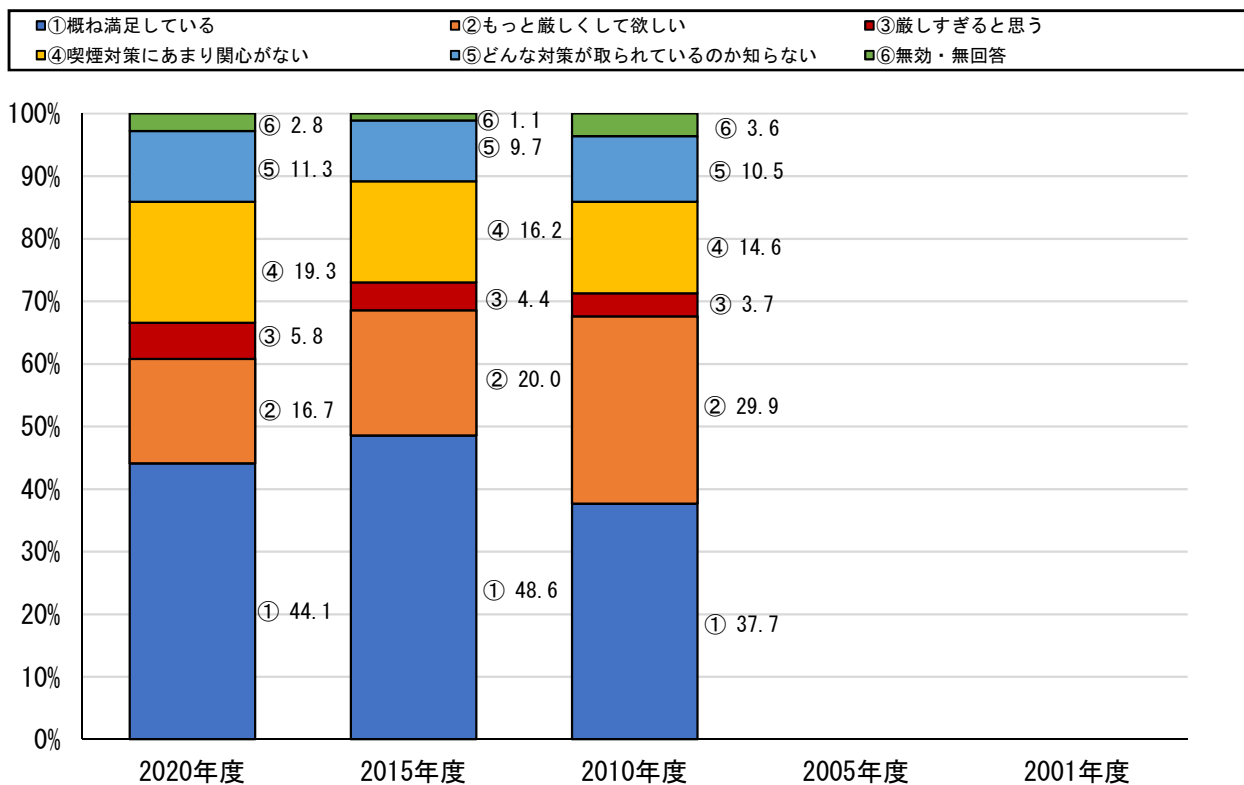


図 8-9-b Q35 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q36 大学敷地内を全面禁煙化（敷地内に喫煙場所を設置しない）したことについてどう思いますか〔択一〕

年度別で、これまで5割強で推移していた構内全面禁煙に「賛成」の意見が2020年度は75%を超えた。

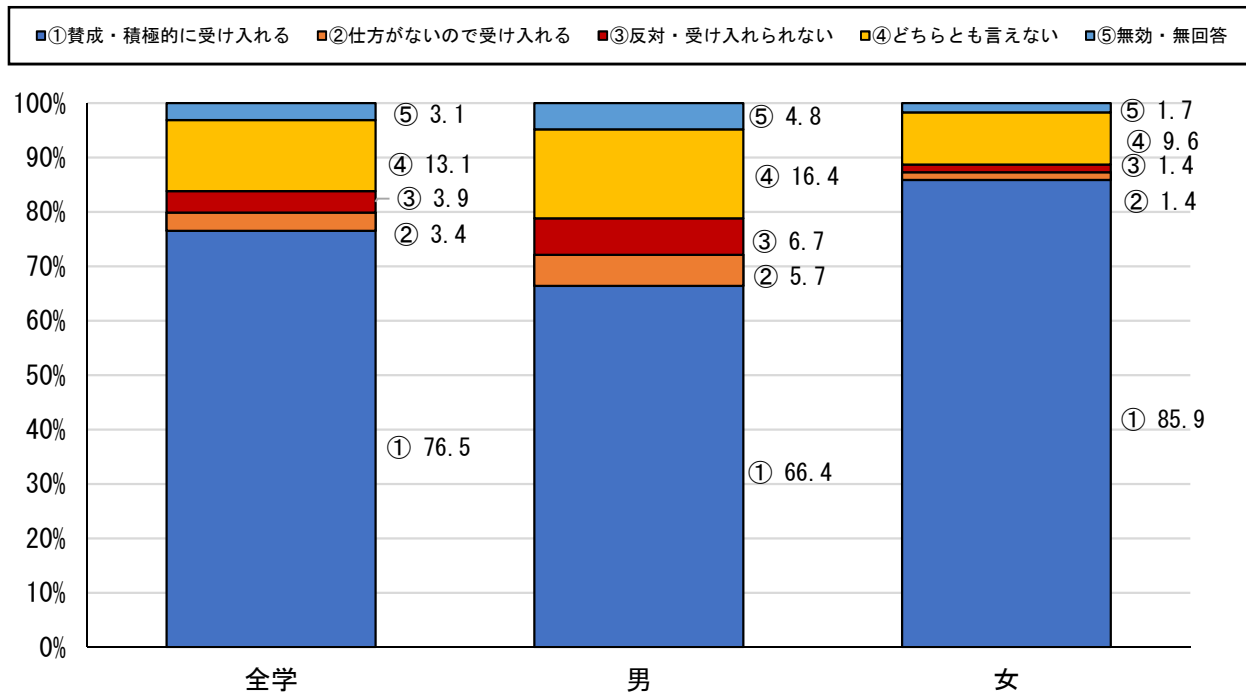


図 8-10-a Q36 の集計結果（全学・男・女別）

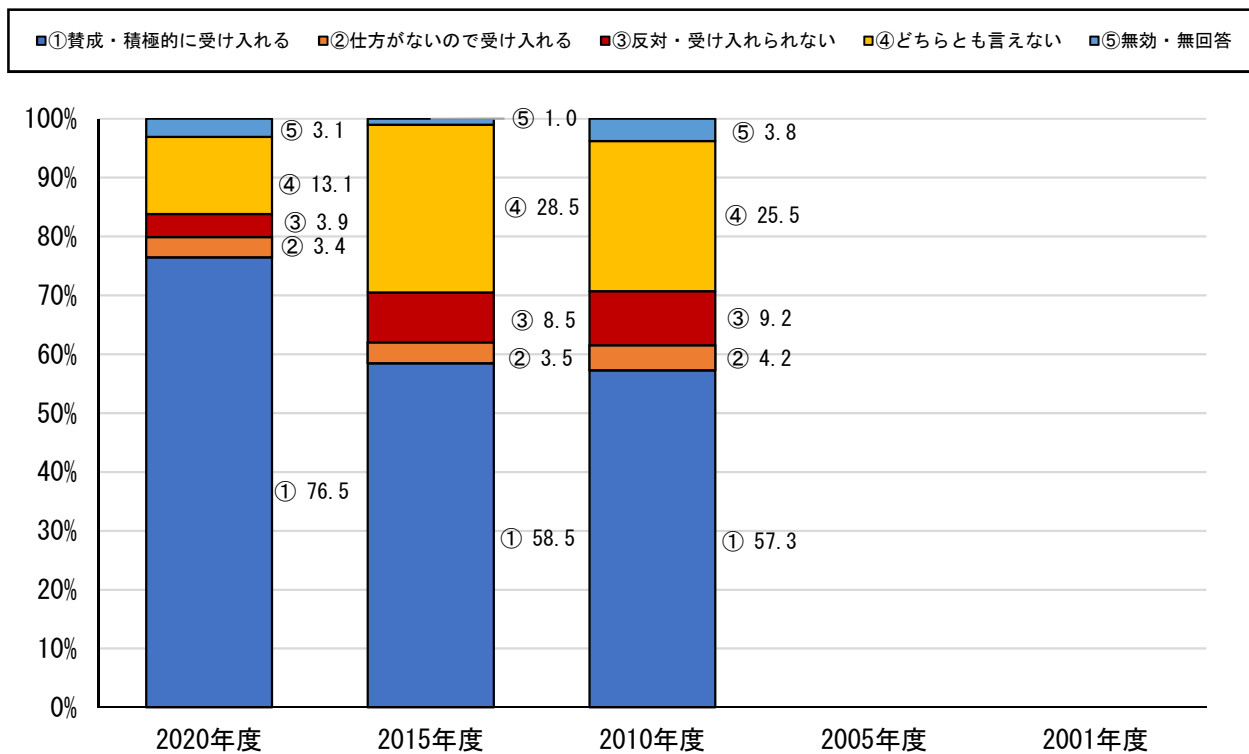


図 8-10-b Q36 の集計結果（全学に関する調査年度別）

9. アカデミックハラスメントおよびセクシャルハラスメントについて

Q37 学内でセクシャルハラスメント（セクハラ）やアカデミックハラスメント（アカハラ）の被害にあったことがありますか〔択一〕

学内でセクシャルハラスメント(セクハラ)やアカデミックハラスメント(アカハラ)の被害にあったことがある学生は3.0%ほど存在している。

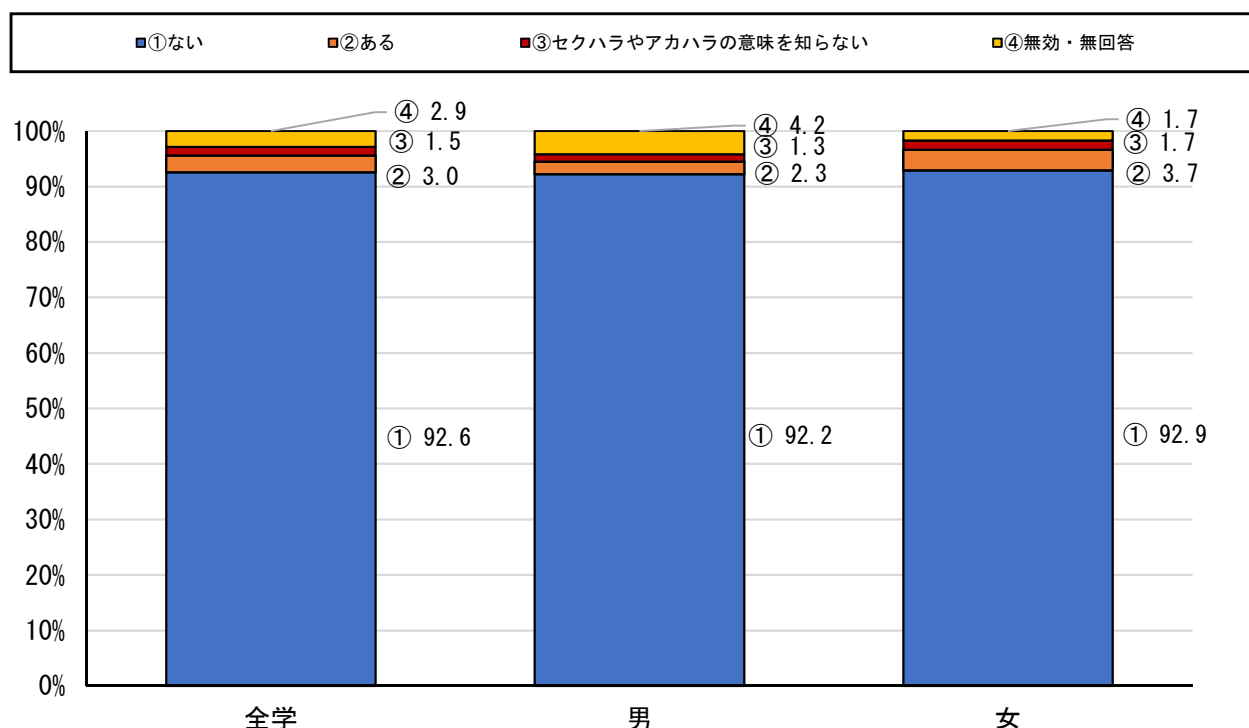


図9-1-a Q37の集計結果（全学・男・女別）

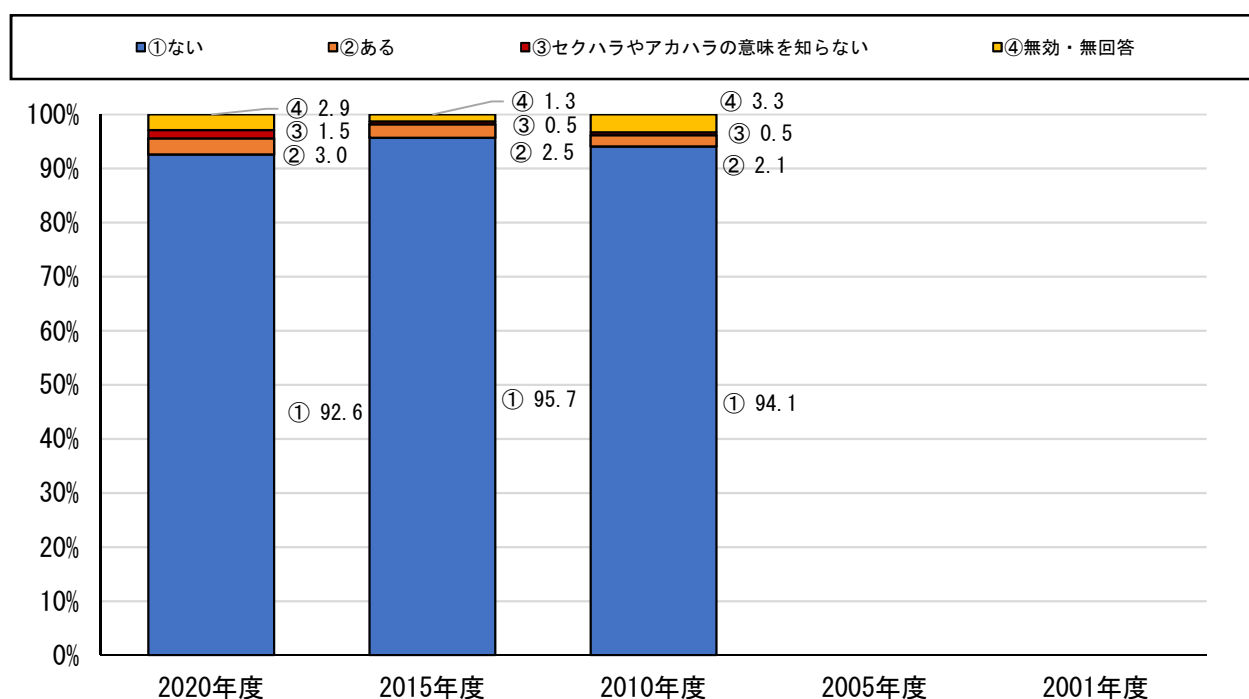


図9-1-b Q37の集計結果（全学に関する調査年度別）

Q37-SQ1 誰からセクハラやアカハラを受けましたか、加害者の身分（属性）はどれですか

[複数選択可]

セクハラやアカハラの加害者として、最も高かったのは「大学教員」の 51.7%。
ただし、この設問の回答数は少ない(58件)ため、参考程度とする。

表 9-1-a Q37-SQ1 の集計結果（全学・男・女別）

	全学		男		女		無回答	
学生(友人・知人)	12.1	(7)	3.4	(2)	8.6	(5)		
学生(先輩・後輩)	20.7	(12)	5.2	(3)	15.5	(9)		
大学教員	51.7	(30)	22.4	(13)	29.3	(17)	1.7	(1)
大学職員	5.2	(3)	1.7	(1)	3.4	(2)		
学外者	5.2	(3)			5.2	(3)		
その他	1.7	(1)			1.7	(1)		
無回答	3.4	(2)	1.7	(1)	1.7	(1)		

※()内は人数

表 9-1-b Q37-SQ1 の集計結果（全学に関する調査年度別）

	2020 年度	2015 年度	2010 年度	2005 年度
学生(友人・知人)	12.1	18.9	21.2	
学生(先輩・後輩)	20.7	13.5	12.1	
大学教員	51.7	54.1	57.6	
大学職員	5.2	8.1	6.1	
学外者	5.2	2.7	3.0	
その他	1.7		3.0	

Q37-SQ2 セクハラやアカハラを受けたことを誰かに相談しましたか〔複数選択可〕

相談相手は、「友人・知人」が5割を超えている

表 9-2-a Q37-SQ2 の集計結果（全学・男・女別）

	全学		男		女		無回答	
親	9.7	(6)	4.8	(3)	4.8	(3)		
友人・知人	54.8	(34)	17.7	(11)	37.1	(23)	1.6	(1)
大学教員	9.7	(6)	3.2	(2)	6.5	(4)		
大学職員	4.8	(3)	3.2	(2)	1.6	(1)		
学外者	6.5	(4)	1.6	(1)	4.8	(3)		
その他	3.2	(2)	1.6	(1)	1.6	(1)		
無回答	11.3	(7)	3.2	(2)	8.1	(5)		

※()内は人数

表 9-2-b Q37-SQ2 の集計結果（全学に関する調査年度別）

	2020 年度	2015 年度	2010 年度
親	9.7		
友人・知人	54.8		
大学教員	9.7		
大学職員	4.8		
学外者	6.5		
その他	3.2		

Q38 学内で他人がセクハラやアカハラの被害にあっているのを見たり聞いたりしたことがありますか [択一]

全体で7.9%の学生は、他人のハラスメント被害について、「学内で他人が被害にあったことを認識した」と回答した。

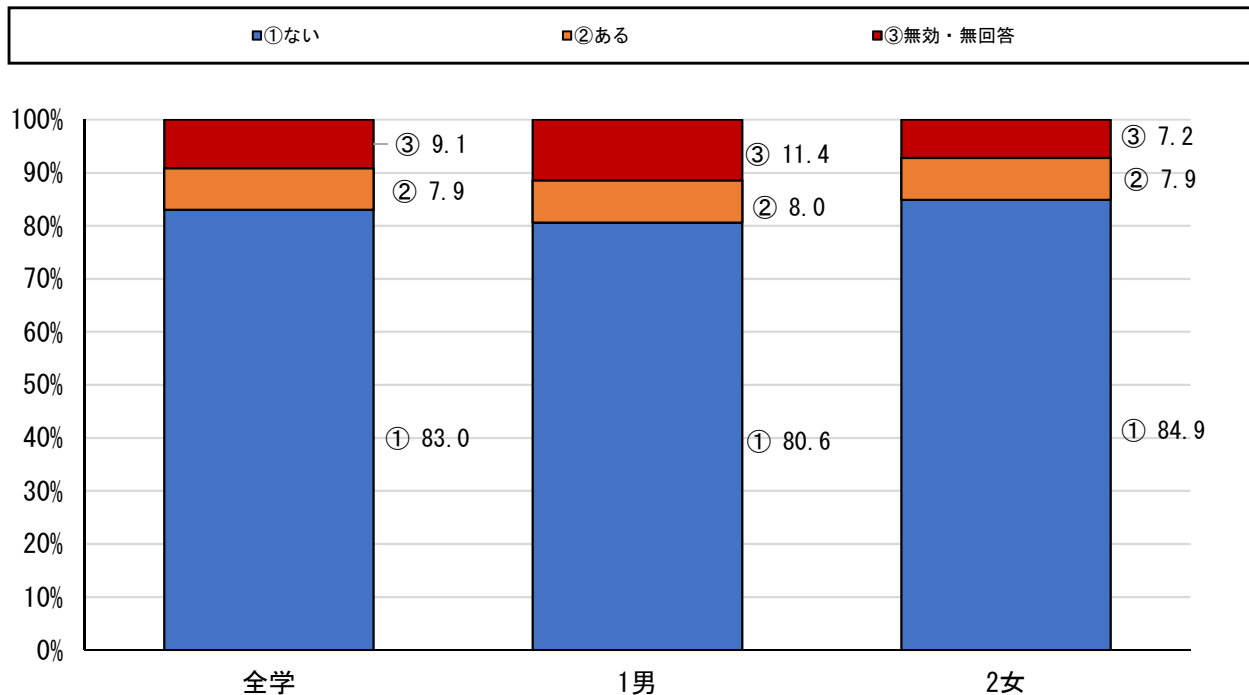


図 9-2-a Q38 の集計結果 (全学・男・女別)

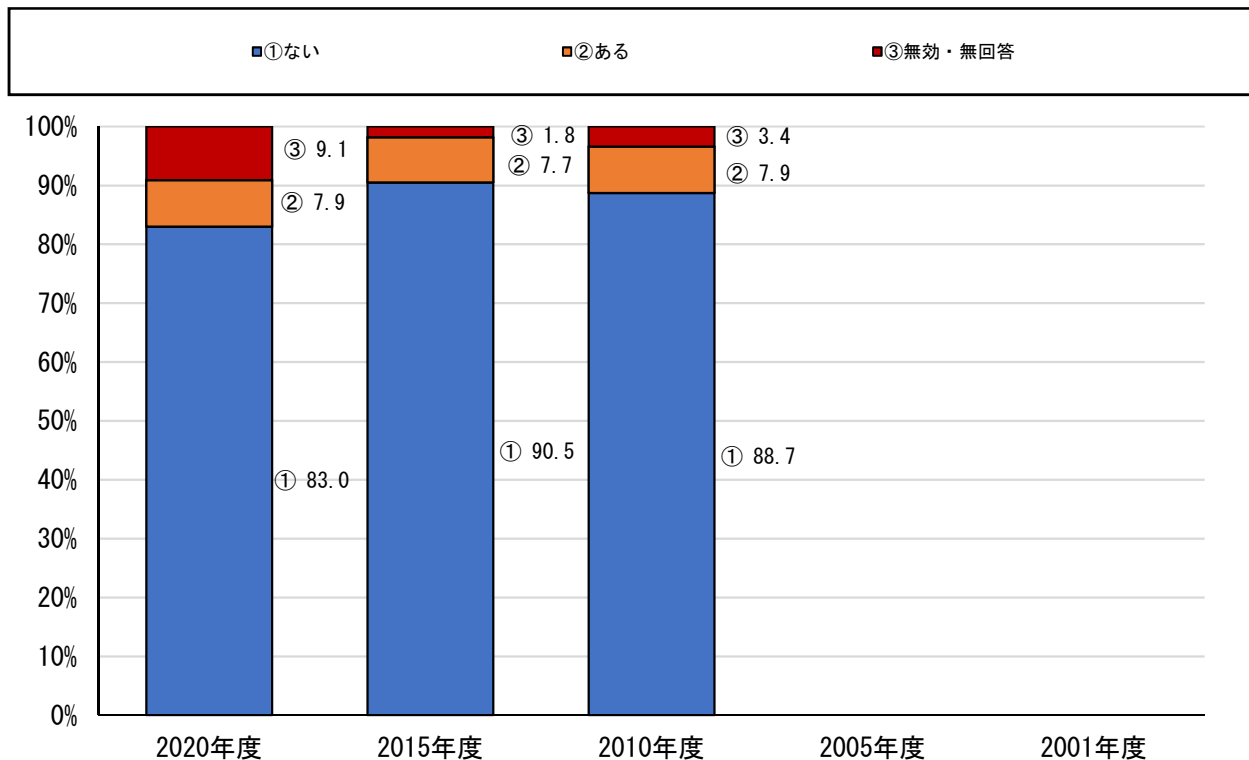


図 9-2-b Q38 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

10. 悩み・不安について

Q39 現在、悩みや不安がありますか〔択一〕

現在の悩みや不安が「ある」と回答した学生は、4 割だった。

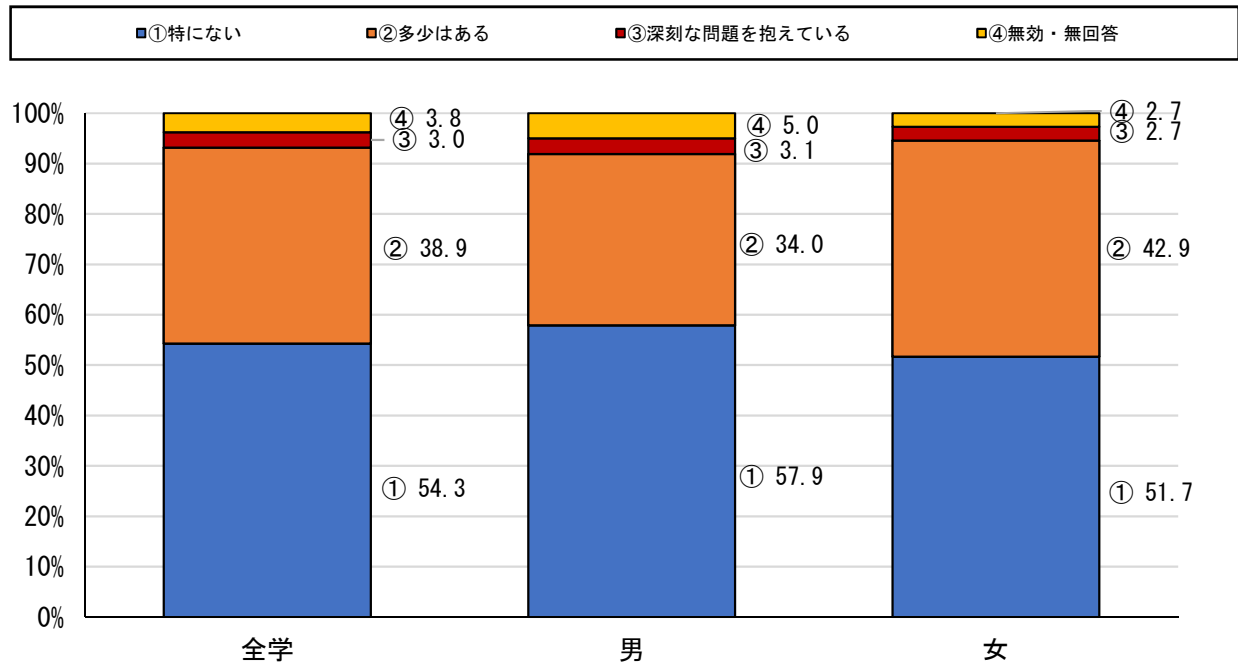


図 10-1-a Q39 の集計結果 (全学・男・女別)

年度別でみると、現在の悩みや不安が「ある」学生は減少傾向である。

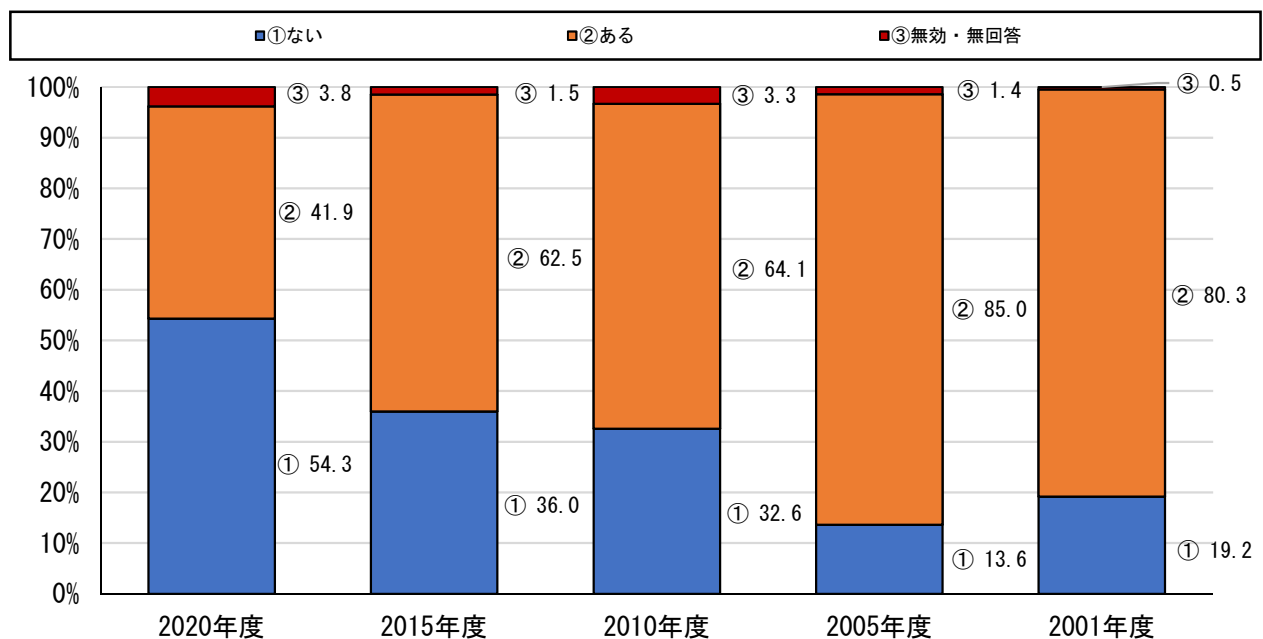


図 10-1-b Q39 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q39-SQ1₁ 現在抱えている悩みや不安は、主にどんなことについてですか（悩みの大きさの順に3つ選択）

現在学生が抱えている悩みや不安の多くは、就職や進路、勉学上のことについてであった。

全体					
Q91:Q39-SQ1	割合	再解析	1 位	2 位	3 位
③就職や進路	26.0%	973	210	136	71
①勉学上のこと	23.9%	893	173	149	76
②経済的なこと	10.4%	391	60	77	57
⑧自分の性格	6.6%	248	37	39	59
④健康上のこと	6.0%	224	42	27	44
⑪コミュニケーション	5.1%	192	26	39	36
⑦課外活動のこと	4.9%	182	30	32	28
⑥友人関係	4.8%	181	27	34	32
⑫容姿	2.8%	106	7	22	41
⑨異性関係	2.7%	102	16	16	22
⑬その他	2.7%	100	25	5	15
⑤家庭のこと	2.3%	85	16	10	17
⑩大学・学部が合わない	1.7%	65	10	13	9

男					
Q91:Q39-SQ1	割合	再解析	1 位	2 位	3 位
①勉学上のこと	26.7%	383	78	54	41
③就職や進路	25.1%	359	74	57	23
②経済的なこと	12.2%	174	27	37	19
⑧自分の性格	5.7%	82	11	12	25
④健康上のこと	5.4%	78	15	10	13
⑪コミュニケーション	4.9%	70	8	16	14
⑦課外活動のこと	4.7%	68	14	9	8
⑨異性関係	4.1%	58	9	10	11
⑥友人関係	3.1%	45	6	8	11
⑬その他	2.4%	35	8	2	7
⑤家庭のこと	2.1%	30	6	2	8
⑩大学・学部が合わない	2.1%	30	3	9	3
⑫容姿	1.4%	20	1	3	11

女					
Q91:Q39-SQ1	割合	再解析	1 位	2 位	3 位
③就職や進路	27.2%	596	134	75	44
①勉学上のこと	22.1%	484	91	89	33
②経済的なこと	9.5%	208	31	39	37
⑧自分の性格	6.9%	152	22	27	32
④健康上のこと	6.4%	141	26	17	29
⑥友人関係	5.9%	129	20	24	21
⑪コミュニケーション	5.3%	117	17	22	22
⑦課外活動のこと	4.8%	105	16	19	19
⑫容姿	3.8%	84	6	19	28
⑬その他	2.5%	55	14	3	7
⑤家庭のこと	2.1%	46	8	7	8
⑨異性関係	1.9%	41	6	6	11
⑩大学・学部が合わない	1.5%	32	6	4	6

※再解析欄は、回答の順位に、1位×3点、2位×2点、3位×1点の重みを加算した。

Q40₁ 悩みや不安が生じたとき、主にどのような手段で解消することが多いですか
(多い手段の順に3つ選択)

悩みや不安が生じたときには、先輩や友人、家族に相談して解消しているようであった。

一方で、他人に頼らず一人で努力するとの回答も多かった。

学内の相談窓口を利用したり、教職員に相談するという回答は少なかった。

全体						
Q94:Q40		割合	再解析	1 位	2 位	3 位
③先輩や友人に相談する		29.1%	2003	350	382	189
①他人に頼らず一人で努力する		28.3%	1949	437	210	218
②家族に相談する		22.7%	1561	270	289	173
⑥問題を先送りにして、成り行きに任せることが多い		14.8%	1016	169	142	225
④教職員に相談する		1.9%	129	2	28	67
⑦その他		1.9%	128	21	19	27
⑤悩みに応じて学内の相談窓口(学生相談所等)に行く		1.4%	94	5	19	41

男						
Q94:Q40		割合	再解析	1 位	2 位	3 位
①他人に頼らず一人で努力する		31.8%	907	211	92	90
③先輩や友人に相談する		28.4%	809	144	146	85
②家族に相談する		17.8%	506	65	117	77
⑥問題を先送りにして、成り行きに任せることが多い		16.1%	460	88	56	84
⑦その他		2.4%	69	10	11	17
④教職員に相談する		2.1%	60	2	14	26
⑤悩みに応じて学内の相談窓口(学生相談所等)に行く		1.4%	39	3	8	14

女						
Q94:Q40		割合	再解析	1 位	2 位	3 位
③先輩や友人に相談する		30.0%	1155	199	230	98
②家族に相談する		26.5%	1018	198	165	94
①他人に頼らず一人で努力する		25.4%	977	209	115	120
⑥問題を先送りにして、成り行きに任せることが多い		13.7%	526	79	76	137
④教職員に相談する		1.7%	66	0	13	40
⑤悩みに応じて学内の相談窓口(学生相談所等)に行く		1.4%	52	2	11	24
⑦その他		1.3%	50	9	7	9

※再解析欄は、回答の順位に、1位×3点、2位×2点、3位×1点の重みを加算した。

Q41 あなたは心を打ち明けて何でも話したり相談したりすることが出来る
親しい友人がいますか [択一]

2割近い学生は、心を打ち明けられる友人が「いない」と回答した。

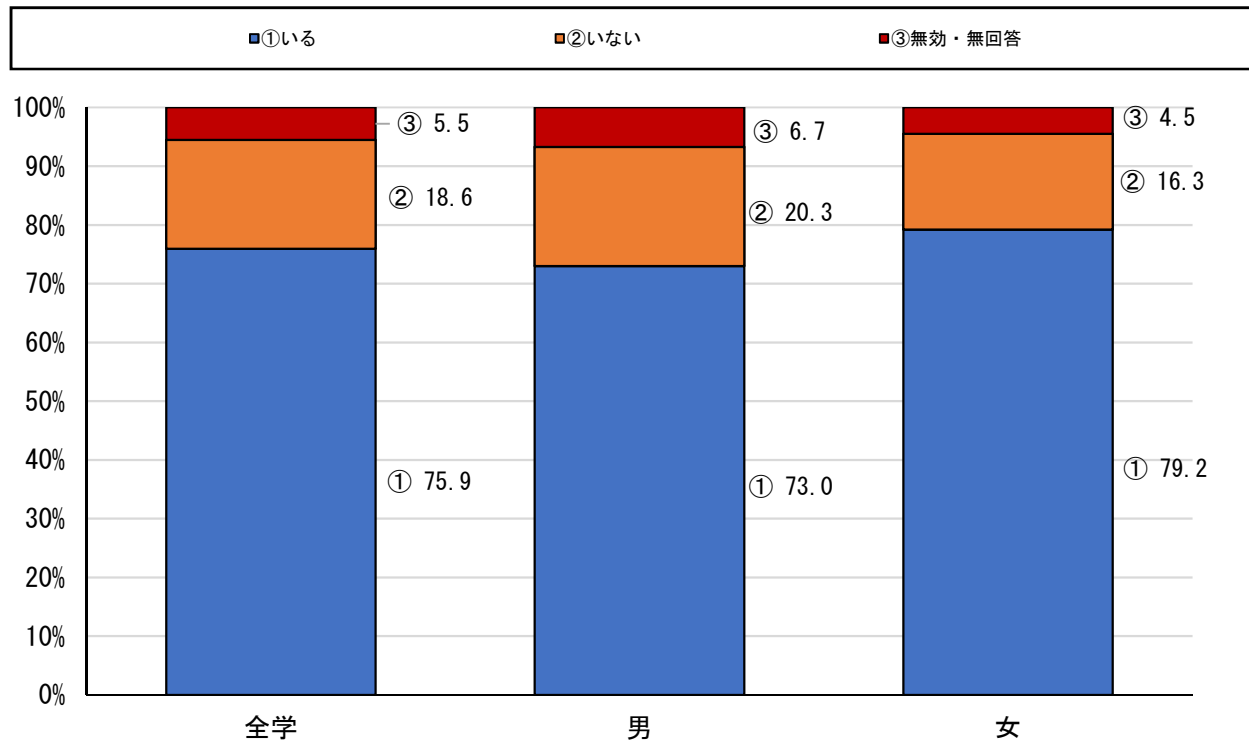


図 10-8-a Q41 の集計結果 (全学・男・女別)

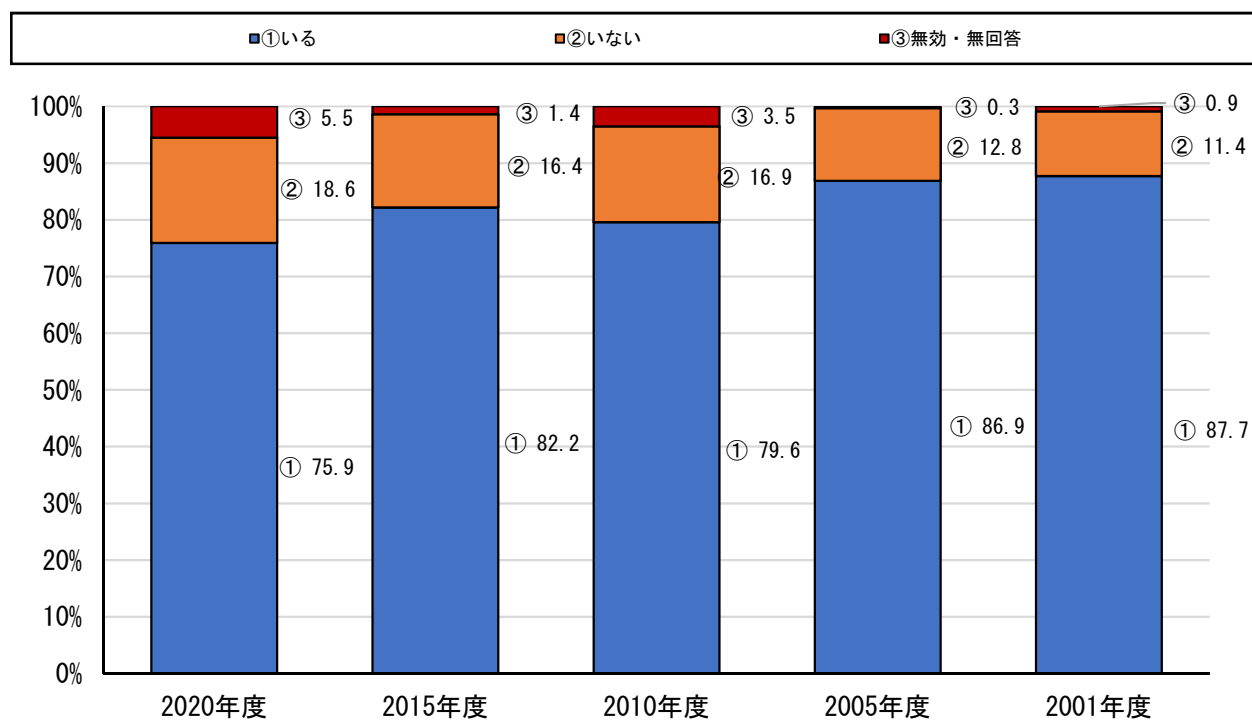


図 10-8-b Q41 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q41-SQ1 それはどういう友人ですか [複数選択可]

相談できる友人として、「中学・高校時代の友人」が7割近くを占めている。

表 10-1-a Q41-SQ1 の集計結果（全学・男・女別）

	全学	男	女
サークル・仲間	24.3	24.6	23.9
中・高校時代の友人	67.1	65.6	67.9
下宿・寮や近所の友人	6.0	7.8	4.6
研究室やゼミ・クラスの友人	36.6	32.4	40.1
アルバイト仲間	10.8	9.8	11.5
その他	4.0	3.8	4.0

表 10-1-b Q41-SQ1 の集計結果（全学に関する調査年度別）

	2020 年度	2015 年度	2010 年度	2005 年度	2001 年度
サークル・仲間	24.3	39.1	40.1	36.8	39.8
中・高校時代の友人	67.1	59.6	59.2	58.2	69.8
下宿・寮や近所の友人	6.0	6.4	4.8	6.7	8.3
研究室やゼミ・クラスの友人	36.6	34.0	40.3	42.0	44.2
アルバイト仲間	10.8	6.7	0.0	6.8	10.1
その他	4.0	4.4	3.9	5.5	3.8

Q42 あなたは親密に付き合っている人がいますか〔択一〕

学年が上がるごとに、交際している率は上がっている。(次ページ、図10-9-d 参照)

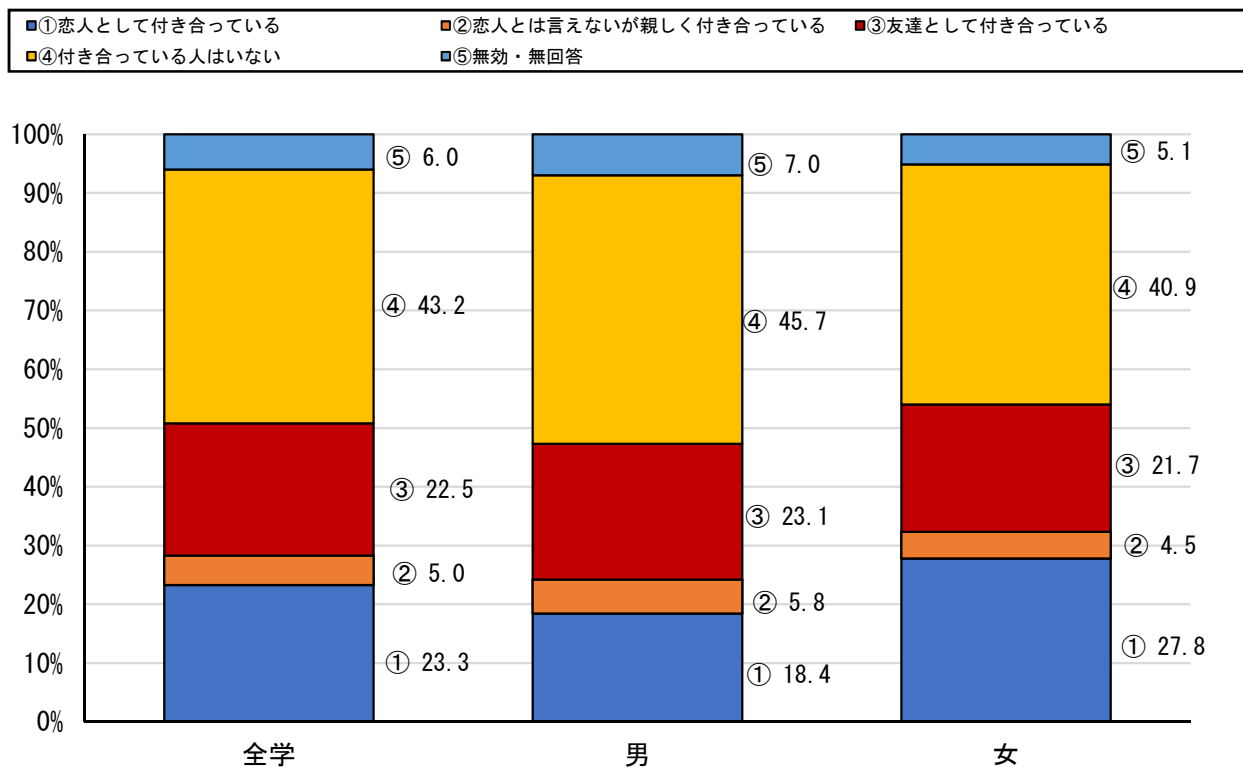


図10-9-a Q42の集計結果(全学・男・女別)

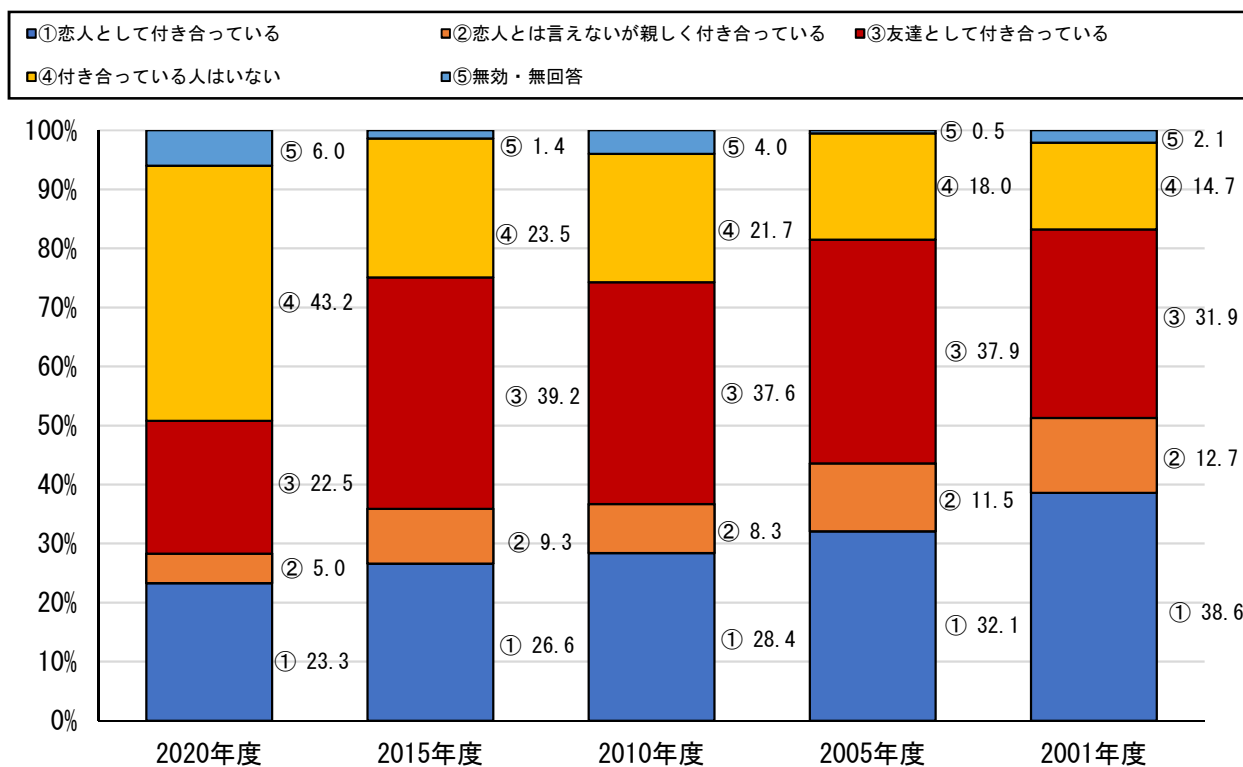


図10-9-b Q42の集計結果(全学に関する調査年度別)

Q43 本学には、次のような学生相談窓口や情報を提供する窓口が設置されています
知っているものを全て選んでください〔複数選択可〕

調査年度別でみると、相談窓口の認知度はほぼ向上しているが、今後も多くの学生に認知されるよう周知に努める必要がある。

表 10-2-a Q43 の集計結果（全学・男・女別）

	全学	男	女
なんでも相談窓口	66.1	62.6	68.9
カウンセリング（学生相談所）	42.2	41.9	42.6
健康相談全般（保健管理センター）	53.0	49.1	56.1
進学・就職相談	56.6	52.4	60.0
ハラスメント相談（ハラスメント防止対策委員会）	14.1	16.4	11.5
学習相談支援室（教育支援センター）	28.4	29.2	27.7
修学支援相談（学生特別支援室（SSR））	29.7	27.6	31.7
正課外活動相談（自主活動ルーム）	17.9	14.7	20.6

表 10-2-b Q43 の集計結果（全学に関する調査年度別）

	2020 年度	2015 年度	2010 年度	2005 年度	2001 年度
なんでも相談窓口	66.1	63.2	43.9		
カウンセリング（学生相談所）	42.2	40.2	37.2		
健康相談全般（保健管理センター）	53.0	52.6	47.4		
進学・就職相談	56.6	47.5	44.9		
ハラスメント相談（ハラスメント防止対策委員会）	14.1	16.8	15.6		
学習相談支援室（教育支援センター）	28.4	27.5	23.3		
修学支援相談（学生特別支援室（SSR））	29.7				
正課外活動相談（自主活動ルーム）	17.9				

11. 地域との関わりについて

Q44 あなたは普段生活していて、地域住民から何らかの注意を受けたことがありますか
[択一]

地域住民から注意を受けたことがある学生は、3%程度であった。

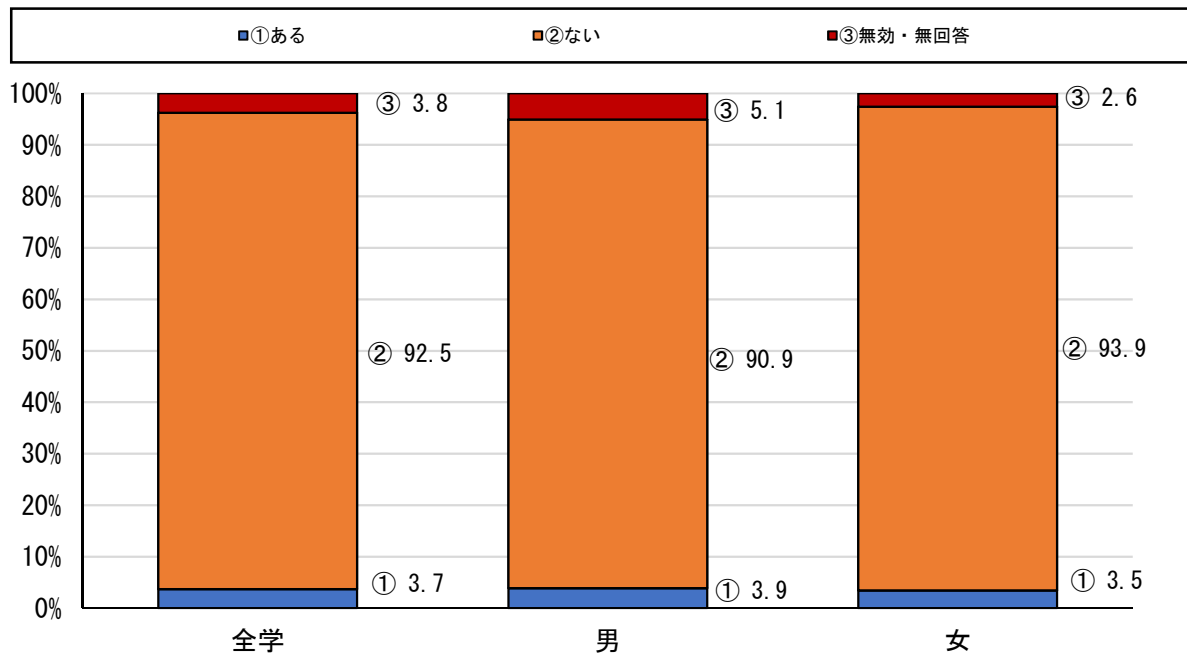


図 10-1-a Q44 の集計結果 (全学・男・女別)

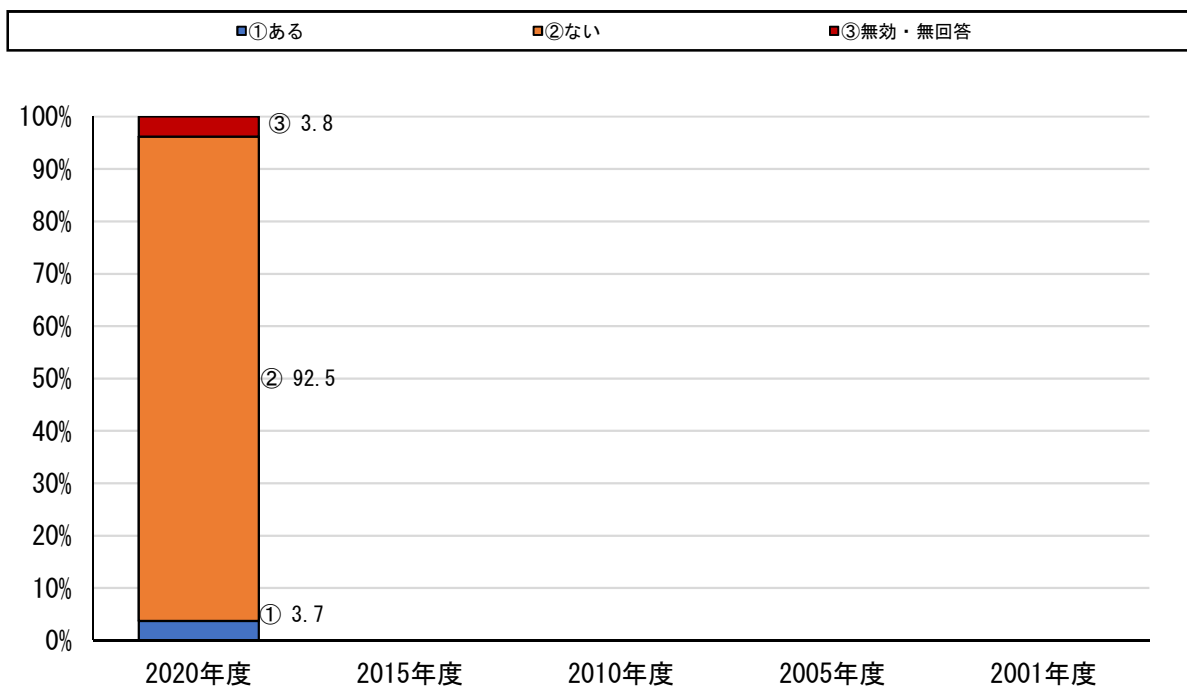


図 10-1-b Q44 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q44-SQ1 注意を受けた内容を教えてください〔複数選択可〕

地域住民から注意を受けた学生への設問であり回答者は限られているが、複数選択している学生はいなかった。
ゴミ処理マナー、夜間の騒音、自転車マナーが主なものとなっている。

表 11-1-a Q44-SQ1 の集計結果（全学・男・女別）

	全学	男	女
ゴミ処理のマナーが悪い（分別しない、指定日に出さない）	19.0	14.8	23.3
夜間の騒音の発生源となっている	31.0	44.4	20.0
バイク、自動車などの違法駐車が多い	8.6	14.8	3.3
バイク、自動車などの運転マナーが悪い	3.4	7.4	0.0
自転車の運転マナーが悪い	24.1	14.8	30.0
地域の行事や共同作業に参加しない	0.0	0.0	0.0
その他	10.3	7.4	13.3

表 11-1-b Q44-SQ1 の集計結果（全学に関する調査年度別）

	2020 年度	2015 年度	2010 年度	2005 年度	2001 年度
ゴミ処理のマナーが悪い（分別しない、指定日に出さない）	19.0	5.8	7.0	6.1	5.1
夜間の騒音の発生源となっている	31.0	5.3	6.6	7.2	6.3
バイク、自動車などの違法駐車が多い	8.6	1.5	1.9	2.5	1.9
バイク、自動車などの運転マナーが悪い	3.4	0.9	2.1	0.9	0.7
自転車の運転マナーが悪い	24.1	4.5	5.4	8.0	3.7
地域の行事や共同作業に参加しない	0.0	1.7	1.9	2.5	1.8
その他	10.3	12.8	12.7	17.3	19.3

2015 年度までは質問文が「あなたは普段生活していて、地域住民から以下のような注意を受けたことがありますか」であった。

Q45 あなたは、住んでいる市町や地域の方々と交流する活動やイベント等への参加をしたことがありますか [択一]

地域の活動に関わった経験のある学生は、12%程あった。

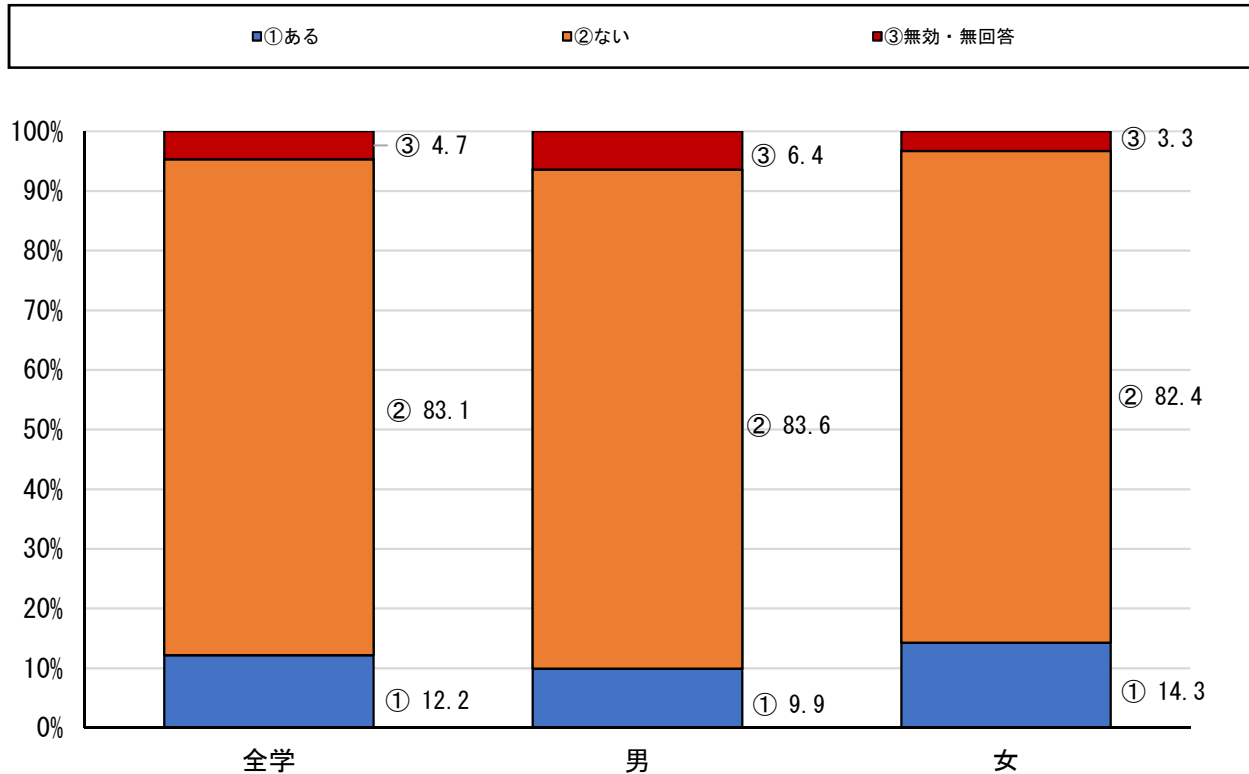


図 10-1-a Q45 の集計結果 (全学・男・女別)

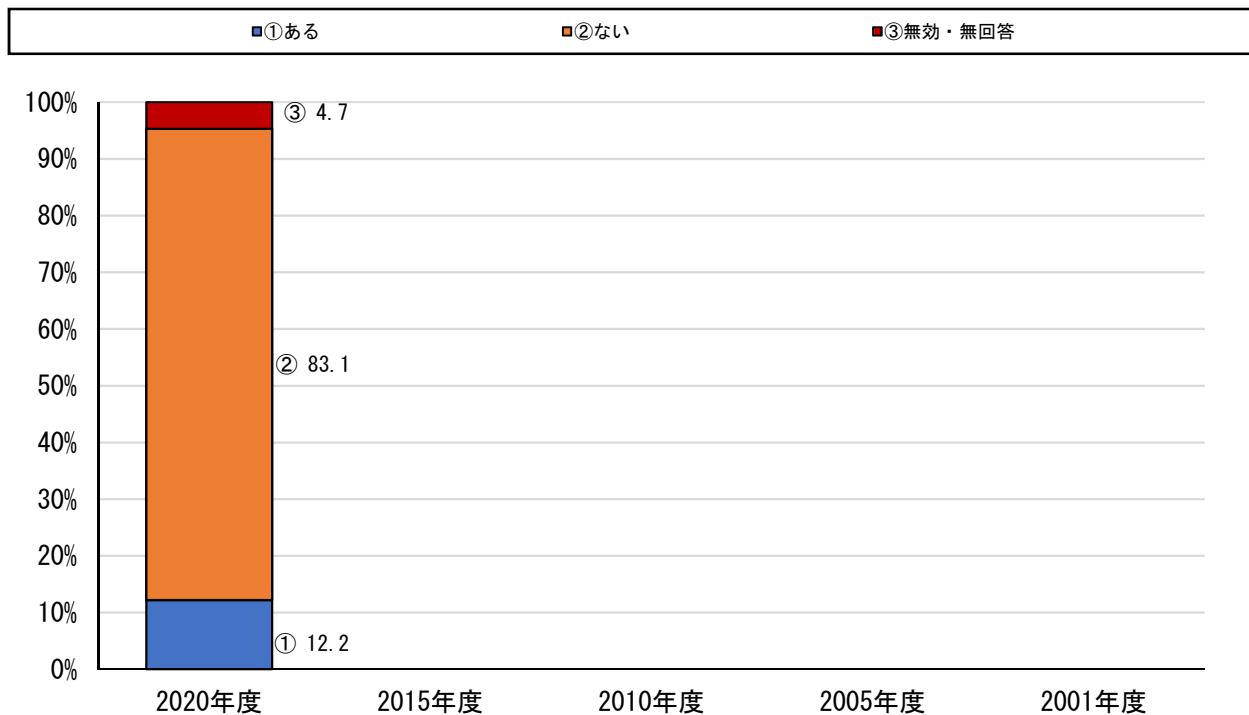


図 10-1-b Q45 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q45-SQ1 参加したことがある活動やイベント等の内容を教えてください〔複数選択可〕

「消防団への入団」は今回該当がいなかった。

表 11-1-a Q45-SQ1 の集計結果（全学・男・女別）

	全学	男	女
市町や地域が主催する運動会・スポーツイベント	50.0	58.8	45.5
市町や地域が主催する清掃活動	47.9	51.5	47.1
消防団への入団	0.0	0.0	0.0
その他	19.8	13.2	23.1

表 11-1-b Q45-SQ1 の集計結果（全学に関する調査年度別）

	2020 年度	2015 年度	2010 年度	2005 年度	2001 年度
市町や地域が主催する運動会・スポーツイベント	50.0				
市町や地域が主催する清掃活動	47.9				
消防団への入団	0.0				
その他	19.8				

12. 学生生活について

Q46 あなたは今学期何コマの授業登録をしていますか[択一]

授業登録数について、2003 年度から履修科目の登録に上限が設定された(CAP制)ことが、2001年度と2005年度以降の値に影響を与えている。

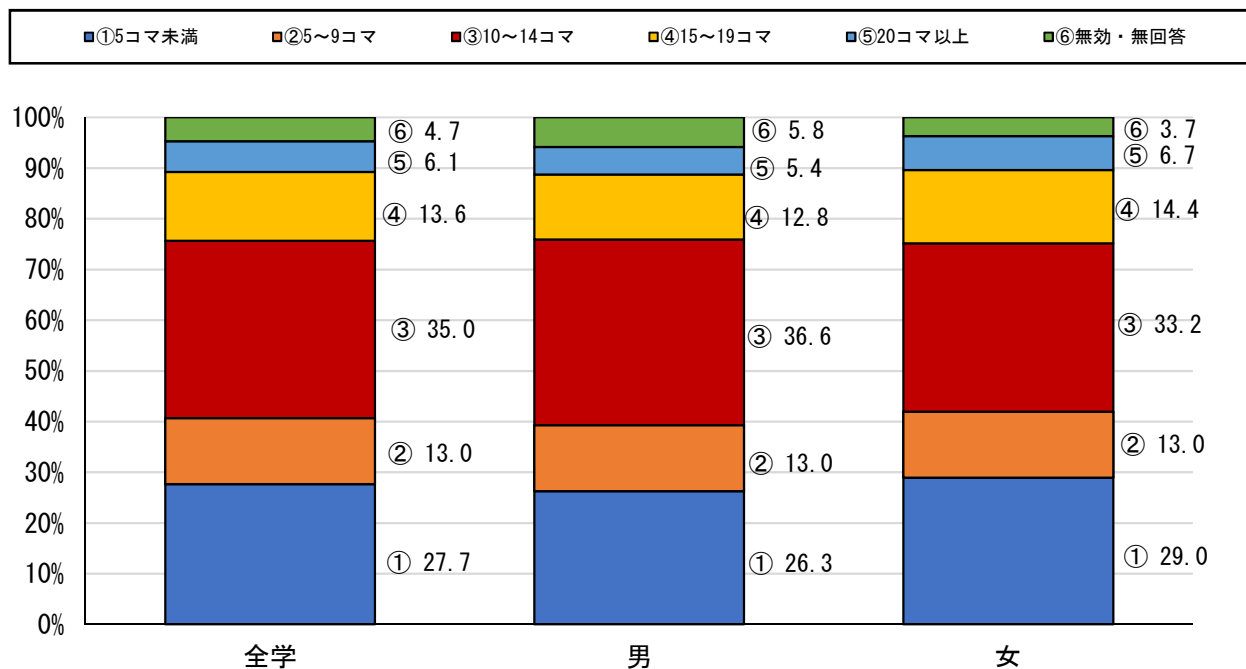


図 12-1-a Q45 の集計結果 (全学・男・女別)

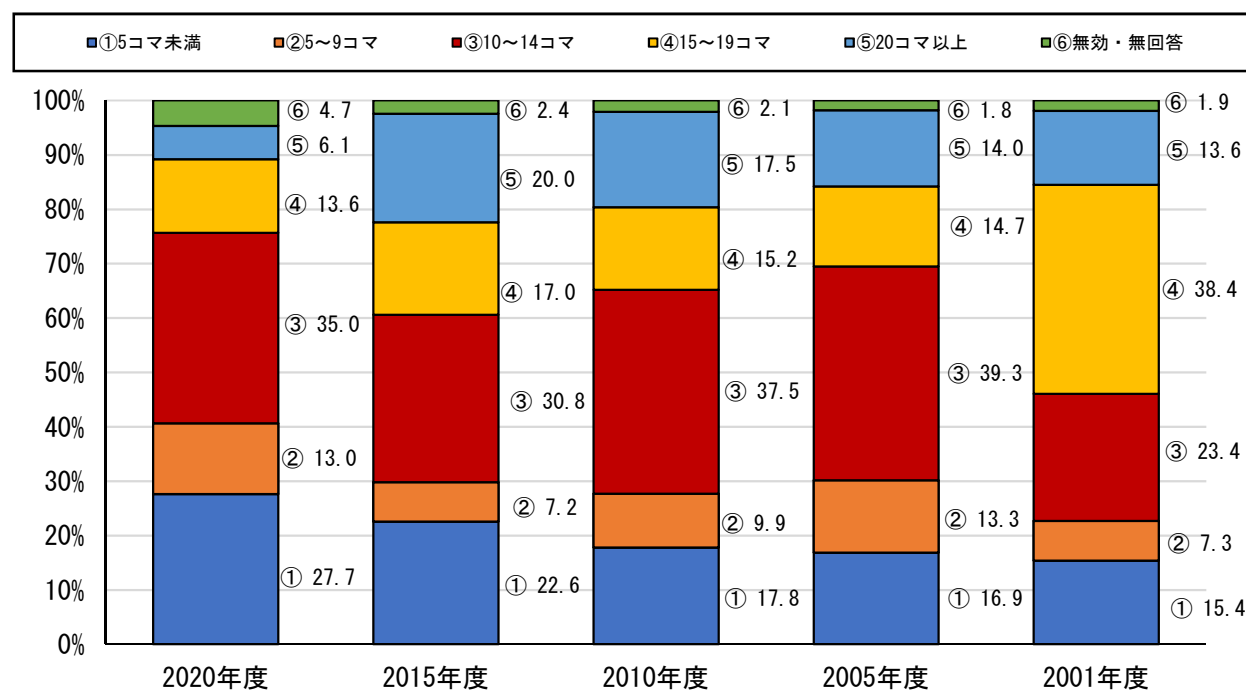


図 12-1-b Q45 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q47 あなたは受講登録した全授業コマ数のうち、常時何割くらい出席していますか [択一]

「すべての授業に出席している」学生は、7割を超えている。

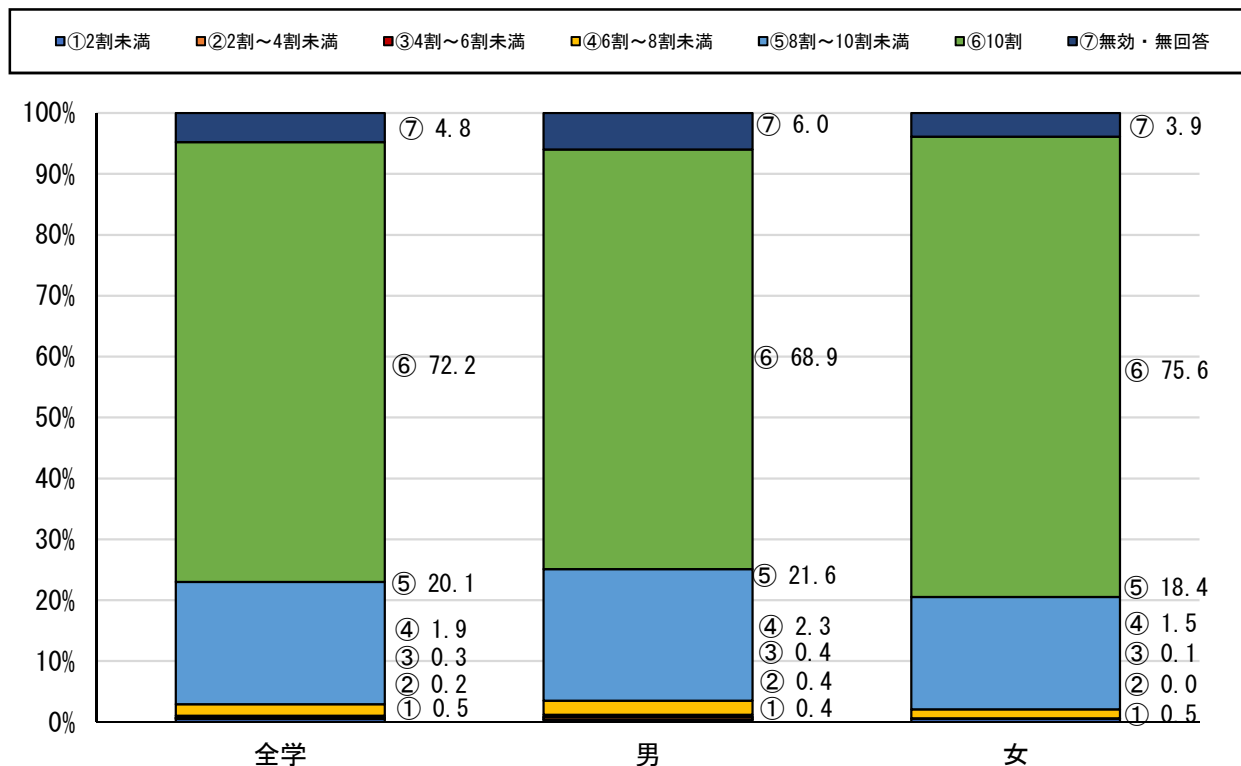


図 12-2-a Q46 の集計結果 (全学・男・女別)

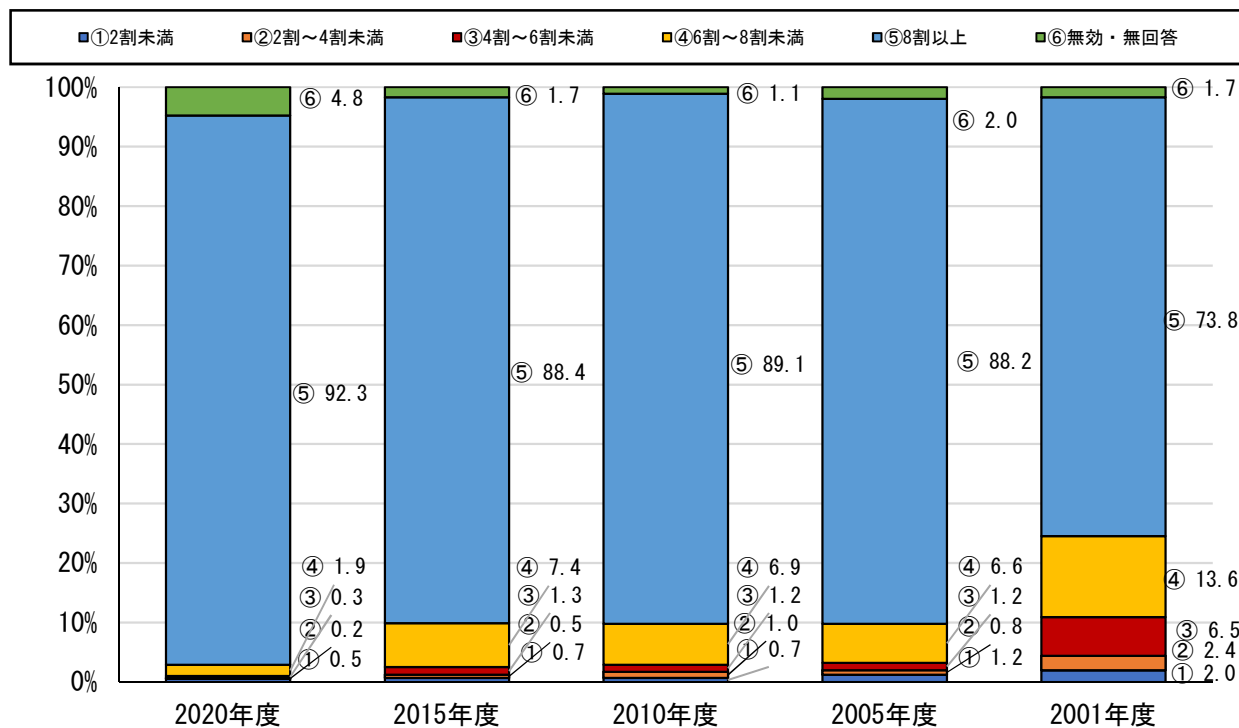


図 12-2-b Q46 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q48 あなたは授業以外に1日何時間くらい勉強していますか〔択一〕

調査年度別でみると、2020年度は授業外学習時間が増加している。

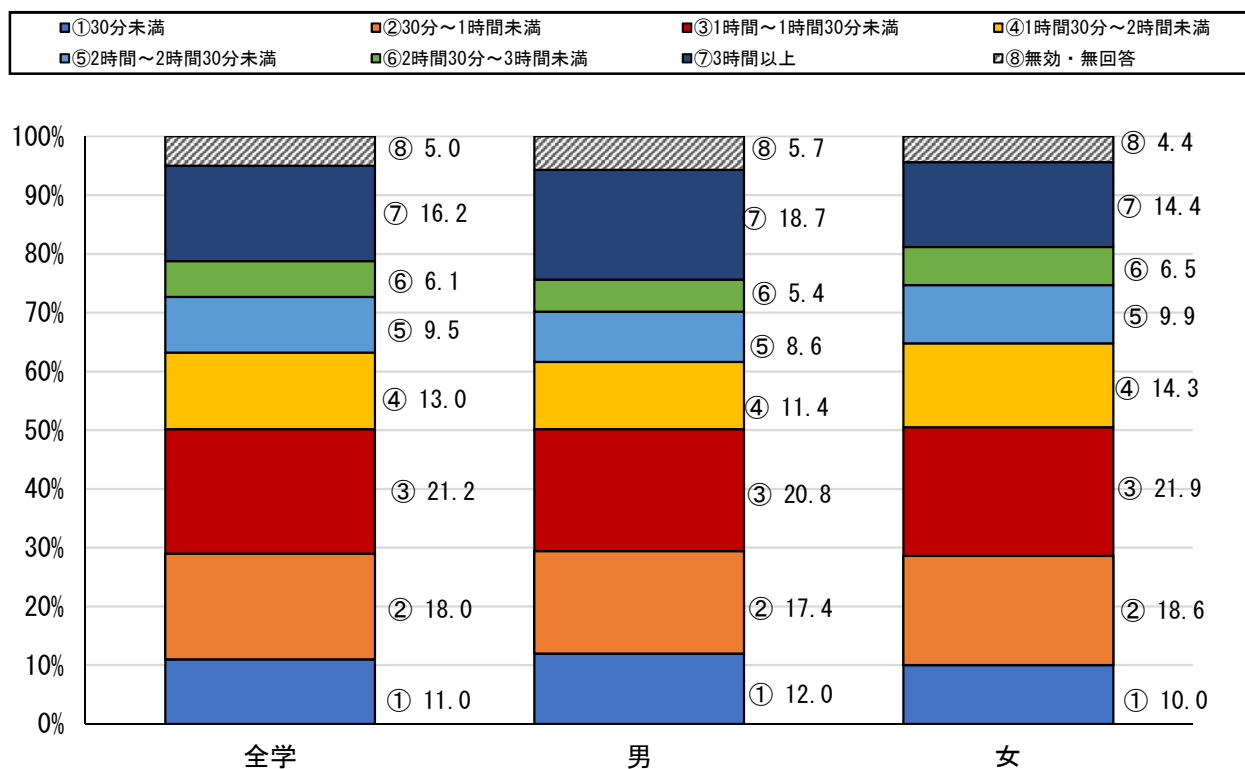


図 12-3-a Q47 の集計結果 (全学・男・女別)

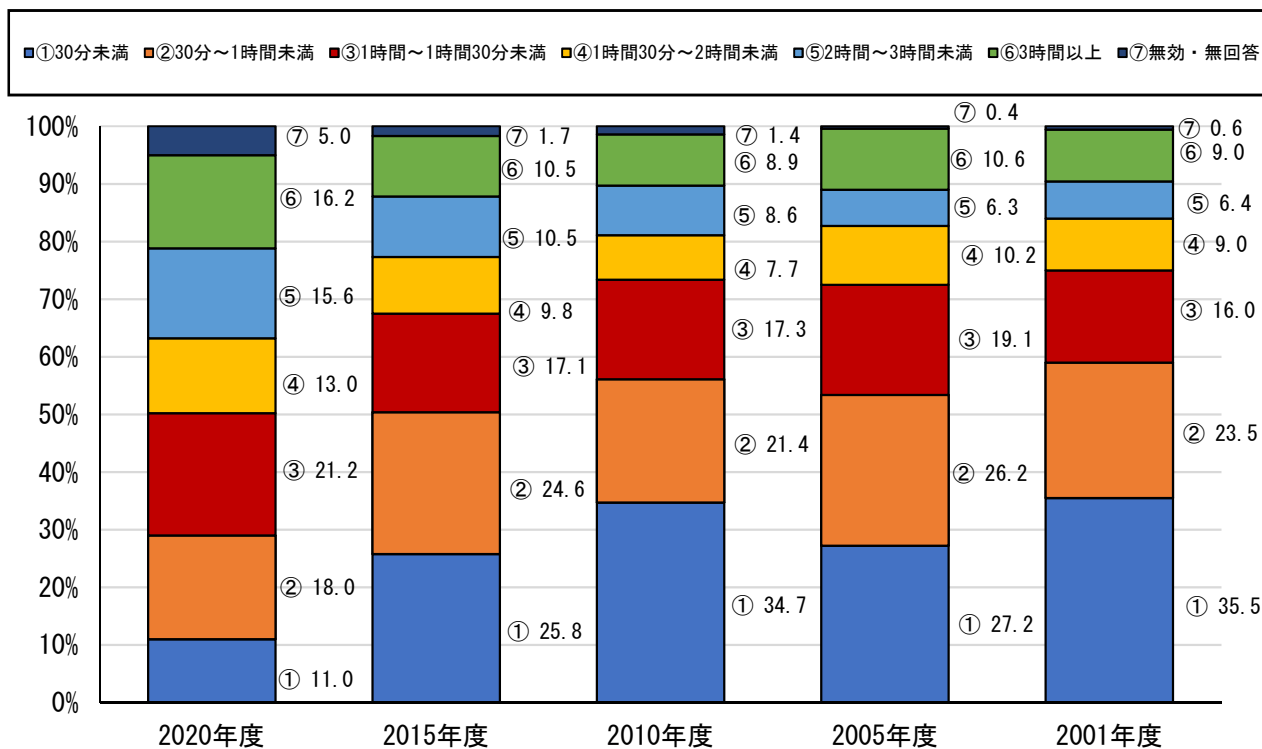


図 12-3-b Q47 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q48-SQ1 そのうち、授業の予習・復習にあてる時間はどれくらいですか [択一]

調査年度別でみると、予習・復習にあてる時間を「30分未満」と答えた割合が激減している。

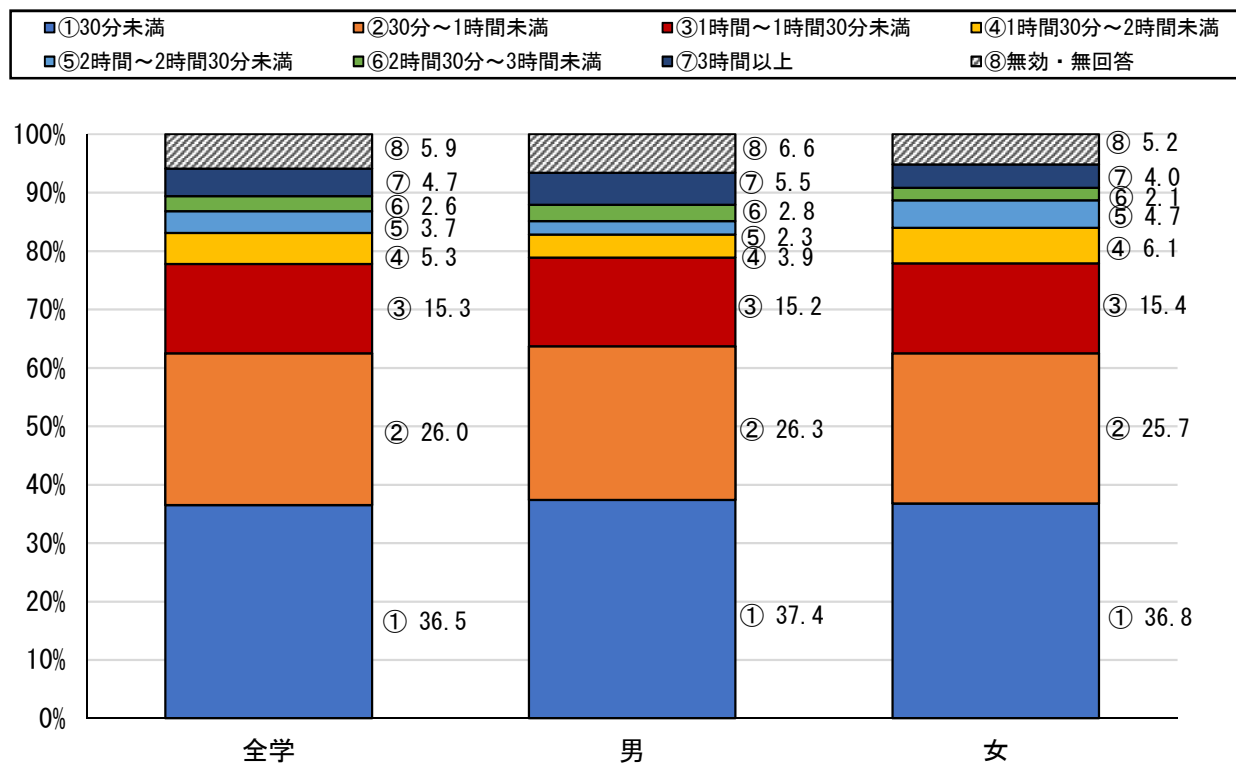


図 12-4-a Q47-SQ1 の集計結果 (全学・男・女別)

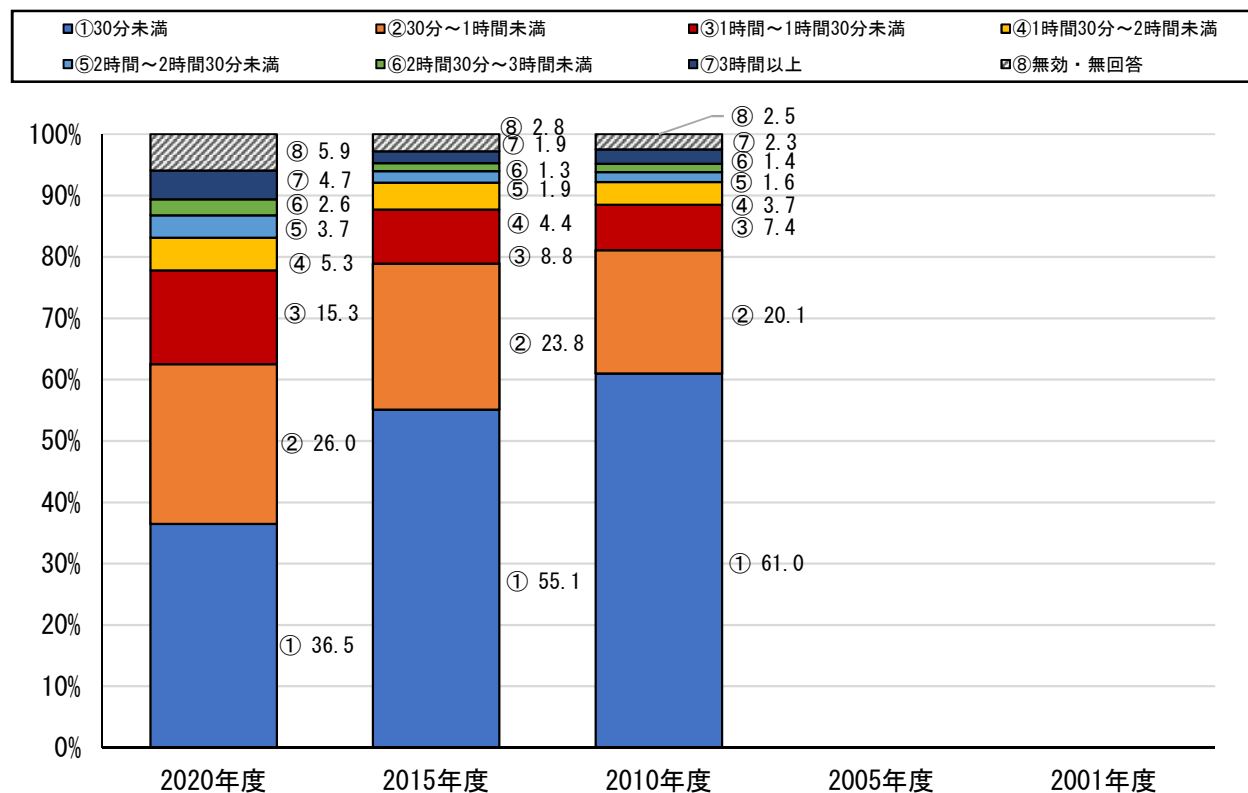


図 12-4-b Q47-SQ1 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q49 あなたは山口大学の授業に全体的に満足していますか [択一]

授業に満足している学生は半数近いが、授業に不満を抱いている学生も1割ほど存在する。

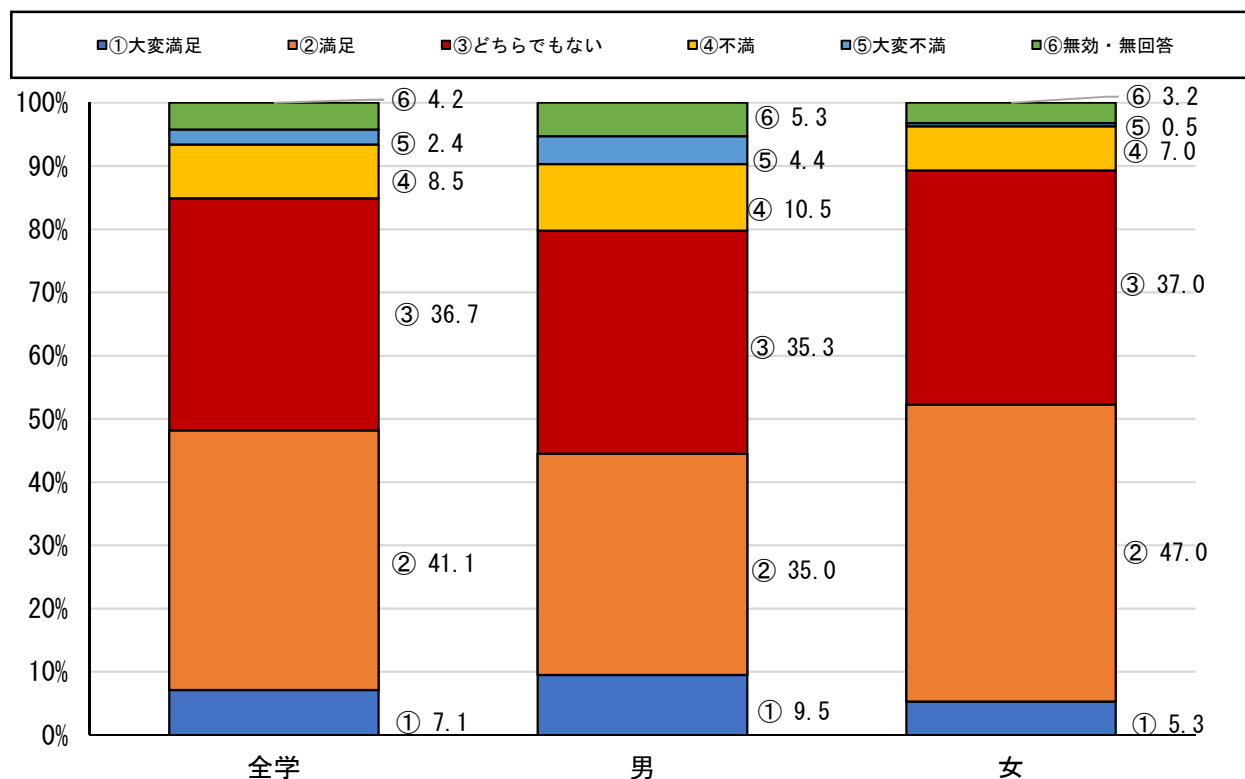


図 12-5-a Q48 の集計結果 (全学・男・女別)

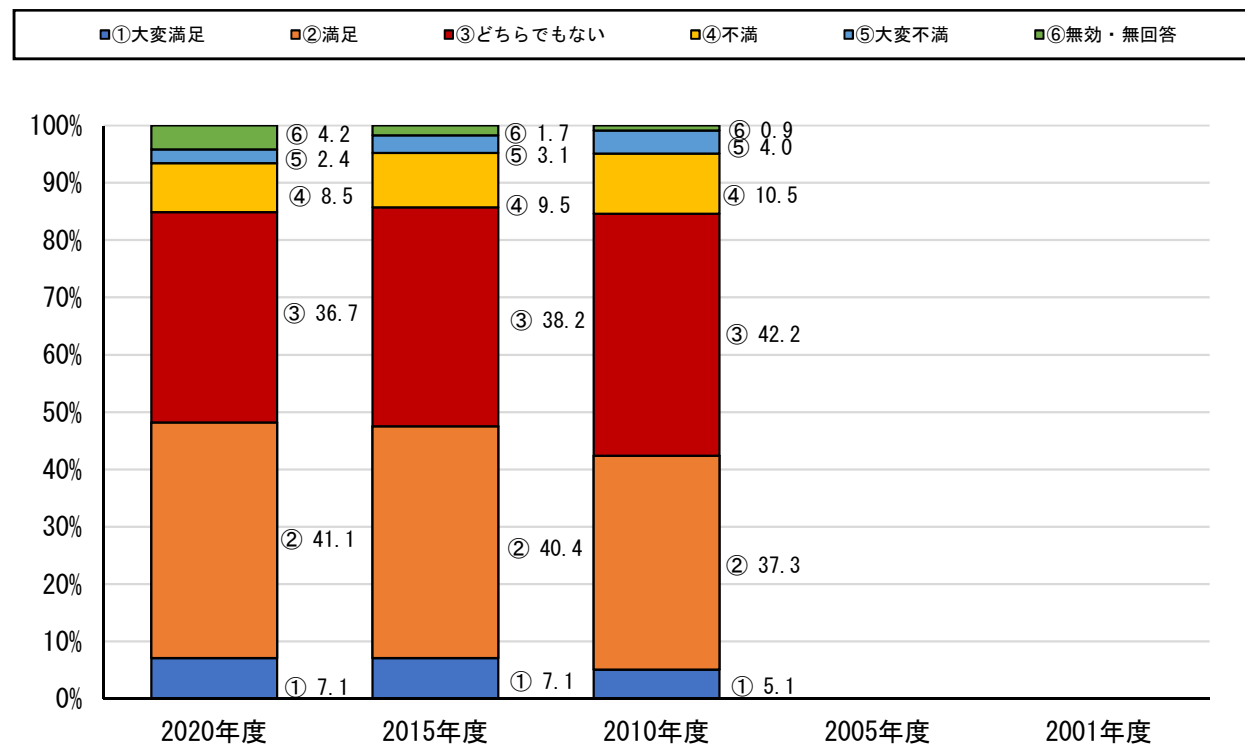


図 12-5-b Q48 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q50 あなたは1日平均どのくらいの時間パソコンを利用していますか〔択一〕

パソコンの利用時間について、調査年度別では、2020年度は他と比べて利用時間が多い層が伸びている。

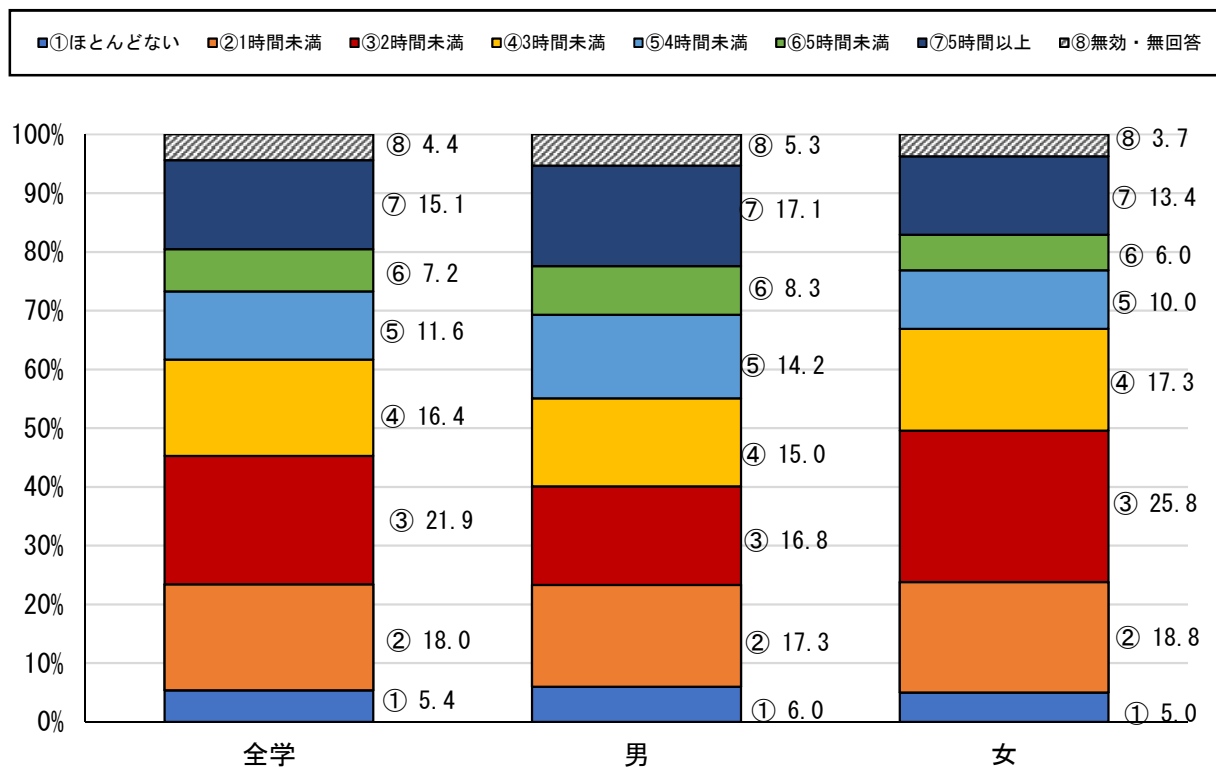


図 12-6-a Q49 の集計結果（全学・男・女別）

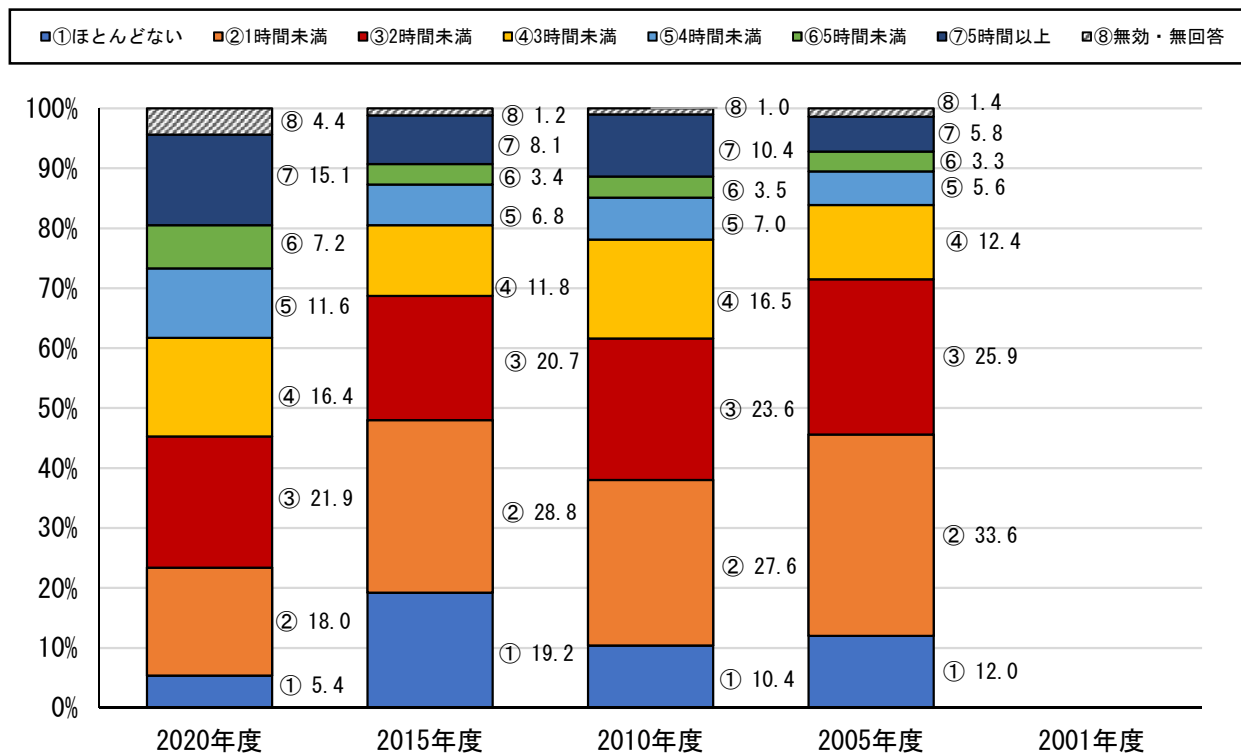


図 12-6-b Q49 の集計結果（全学に関する調査年度別）

Q50-SQ1 あなたはどのような時に、パソコンやスマートフォン等でインターネットを利用しますか
 [複数選択可]

表 11-1-a Q50-SQ1 の集計結果 (全学・男・女別)

	全学	男	女
課題等の資料収集	88.6	85.1	91.6
就職活動の情報収集	31.2	27.7	33.9
家族・友人等との連絡手段(メール等)	65.6	60.6	69.4
インターネットショッピング	45.6	43.8	47.4
ゲーム	41.9	49.9	35.3
動画閲覧	72.8	73.4	72.5
ソーシャルネットワークサービス(SNS)の利用	59.9	55.2	63.9
その他	3.6	4.1	3.3

表 11-1-b Q50-SQ1 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

	2020 年度	2015 年度	2010 年度	2005 年度	2001 年度
課題等の資料収集	88.6				
就職活動の情報収集	31.2				
家族・友人等との連絡手段(メール等)	65.6				
インターネットショッピング	45.6				
ゲーム	41.9				
動画閲覧	72.8				
ソーシャルネットワークサービス(SNS)の利用	59.9				
その他	3.6				

Q51 あなたは大学推奨ノートパソコンを持っていますか [択一]

6割程度の学生が山口大学推奨ノートパソコンを保有している。

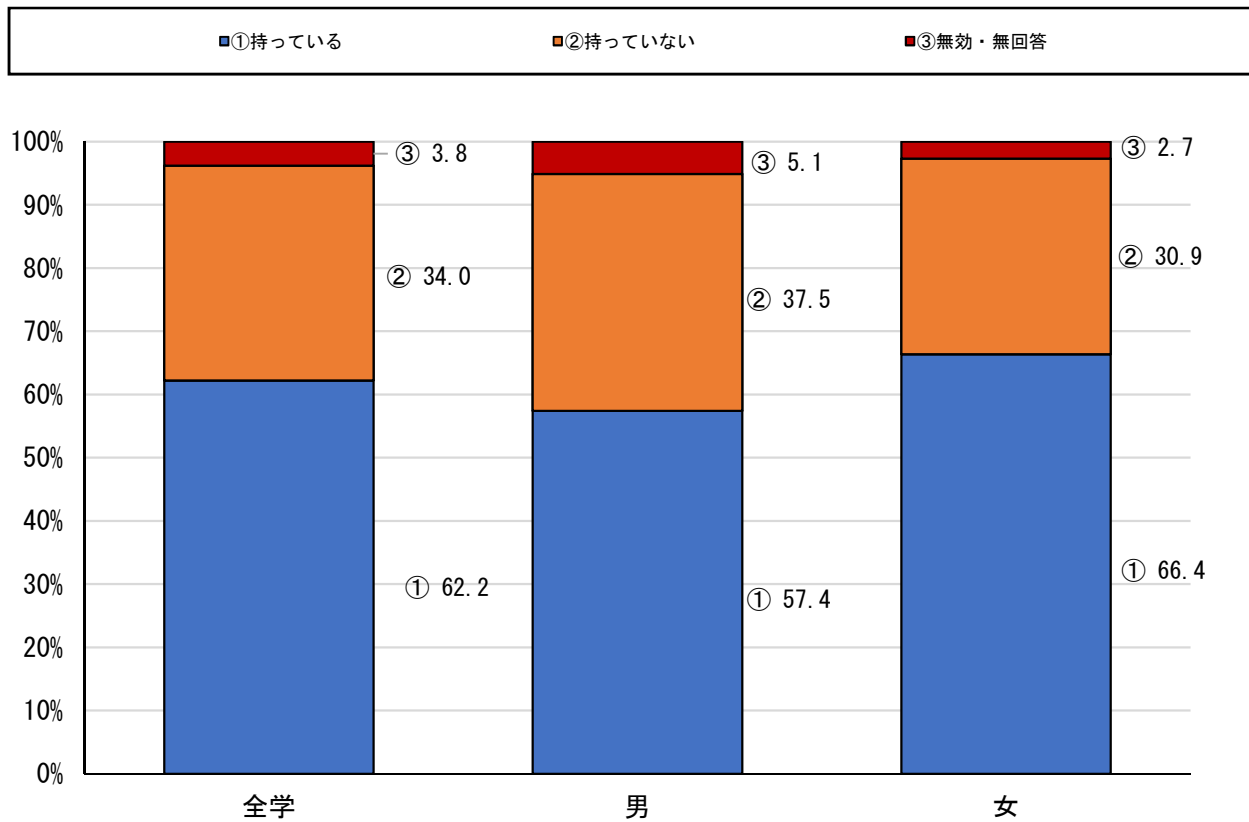


図 12-7-a Q51 の集計結果 (全学・男・女別)

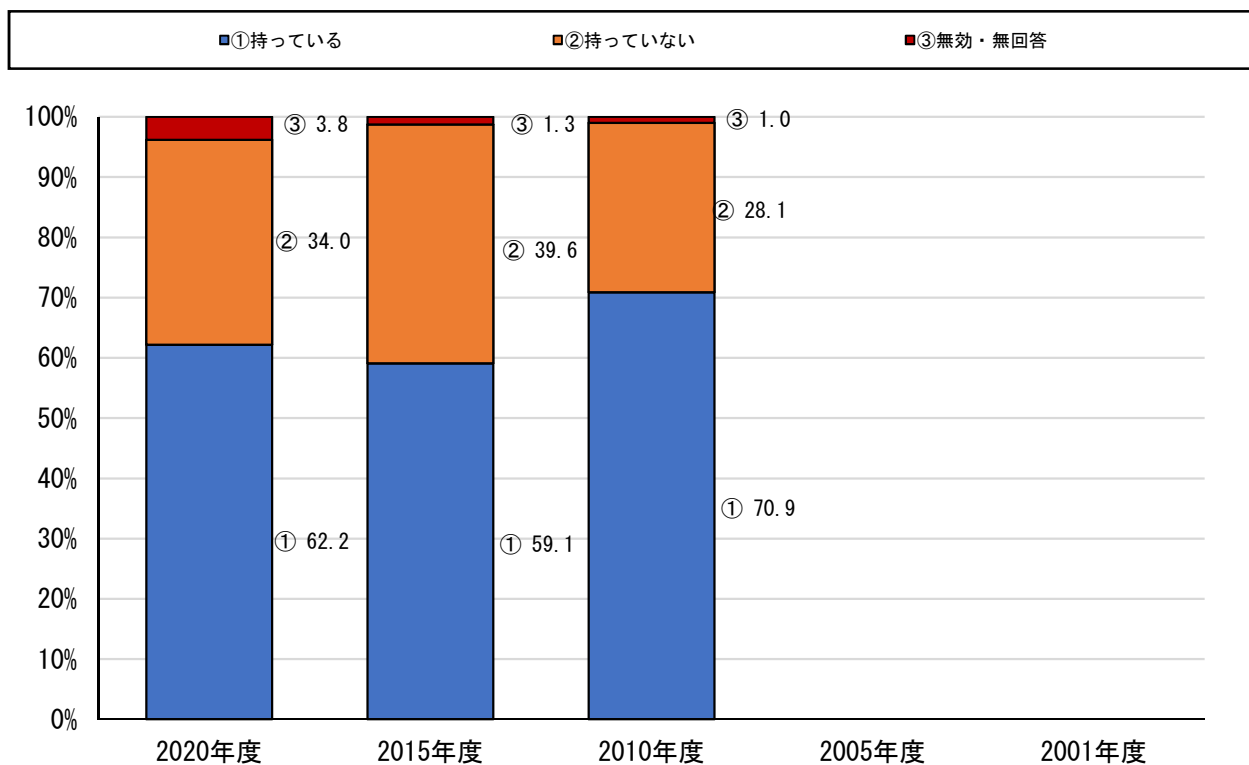


図 12-7-b Q51 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q51-SQ1 大学推奨ノートパソコンに満足していますか [択一]

調査年度別でみると、大学推奨ノートパソコンの満足度は増加傾向にある。

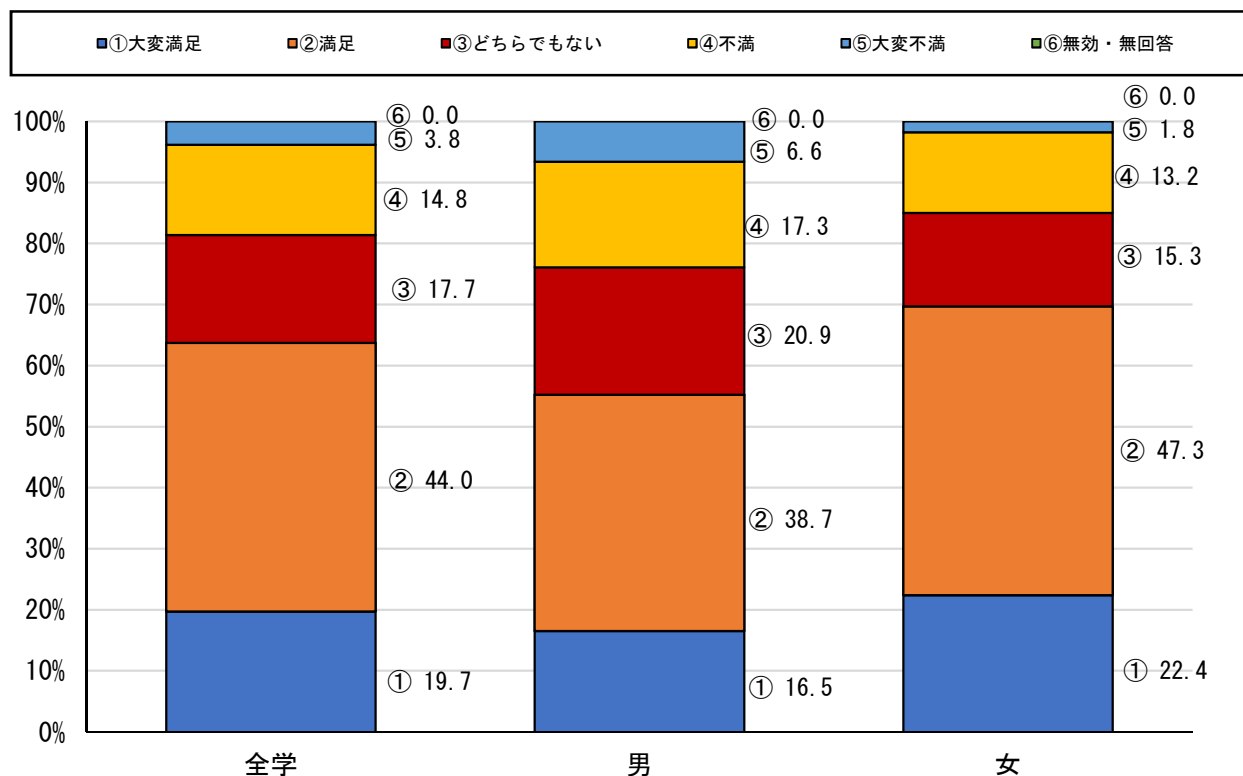


図 12-8-a Q51-SQ1 の集計結果 (全学・男・女別)

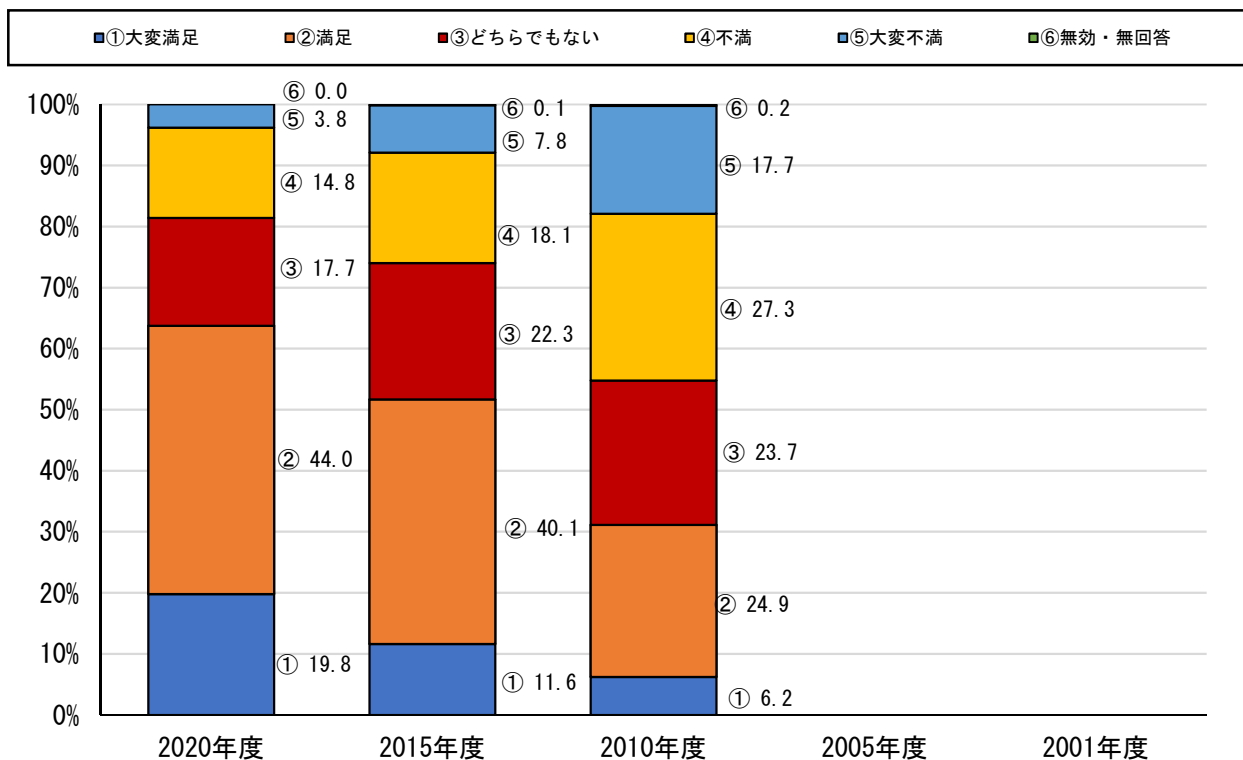


図 12-8-b Q51-SQ1 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q51-SQ2 大学推奨ノートパソコンが不満な理由はどれですか [択一]

大学推奨ノートパソコンの不満な理由については、「機能が不十分だった」と回答した層は4割強だが、大学推奨ノートパソコン所有者の中では8.2%(81/982)であった。

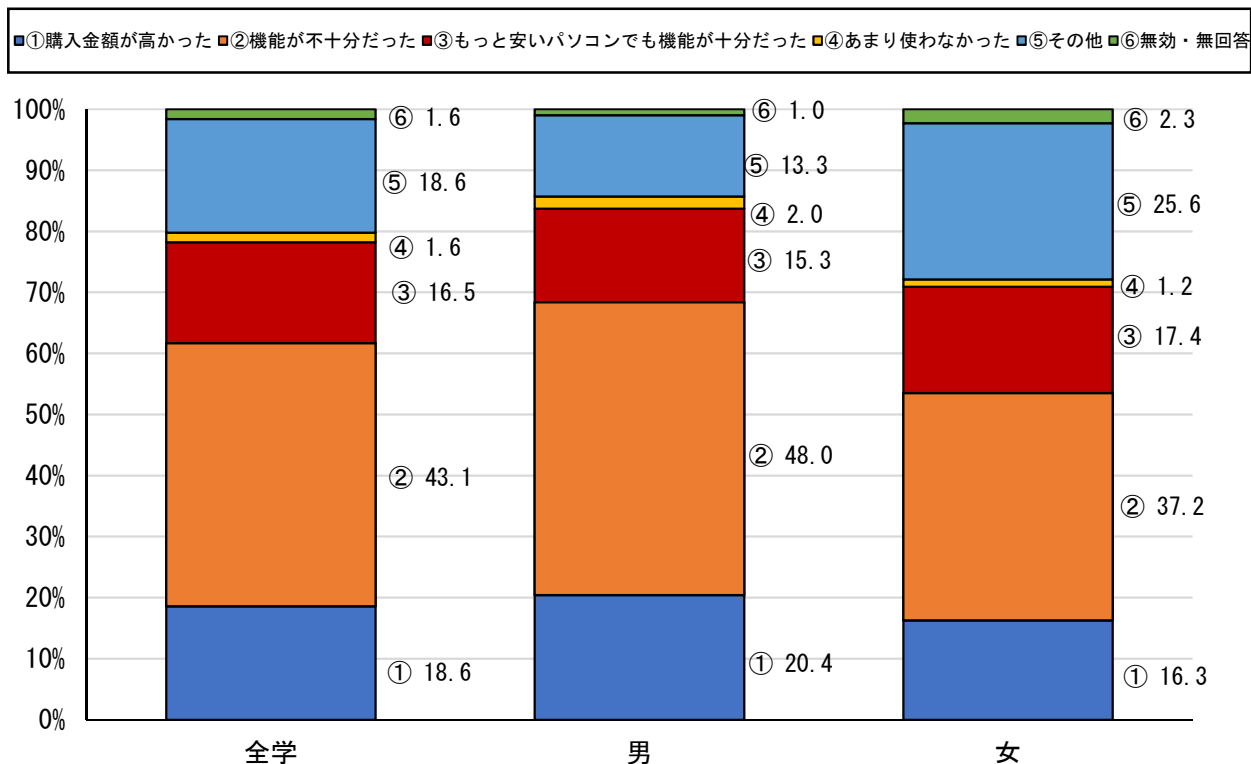


図 12-9-a Q51-SQ2 の集計結果 (全学・男・女別)

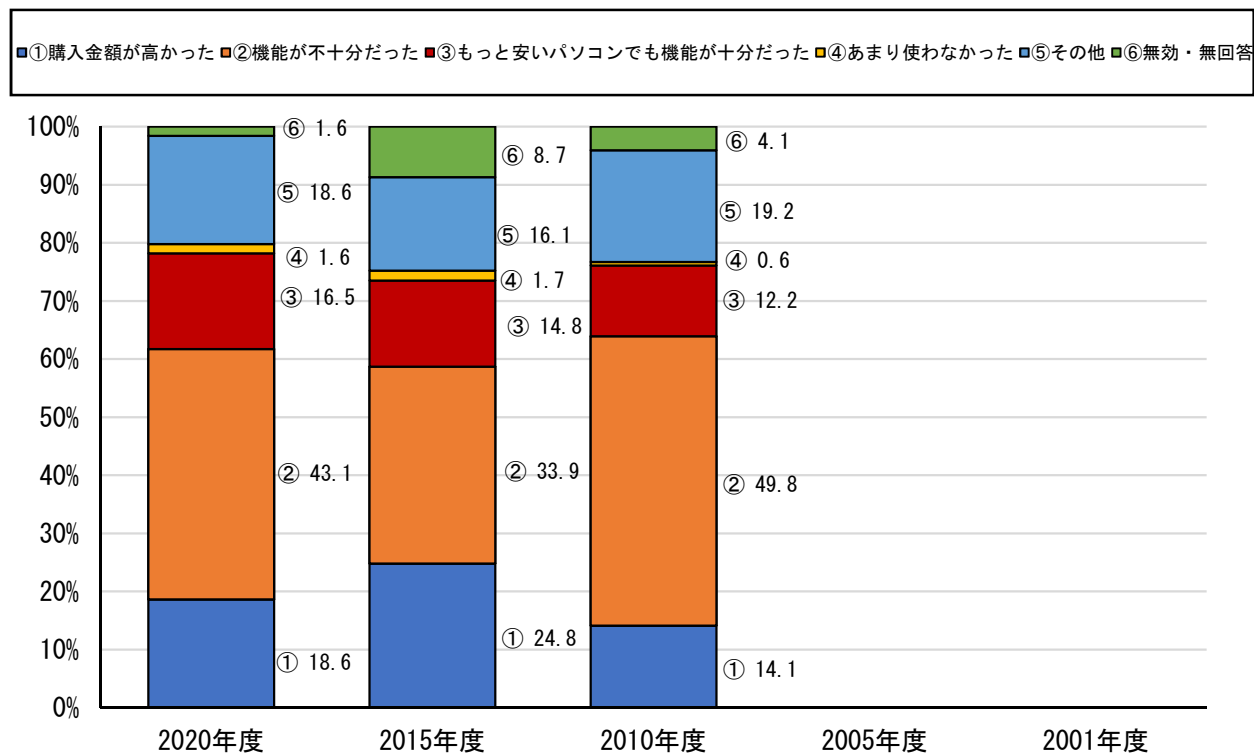


図 12-9-b Q51-SQ2 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q52 あなたは1ヶ月あたり平均してどれくらい読書をしますか
(マンガ・雑誌・教科書・参考書を除く) [択一]

1ヶ月の間に「ほとんど読書しない」との回答は、半数以上を占めている。

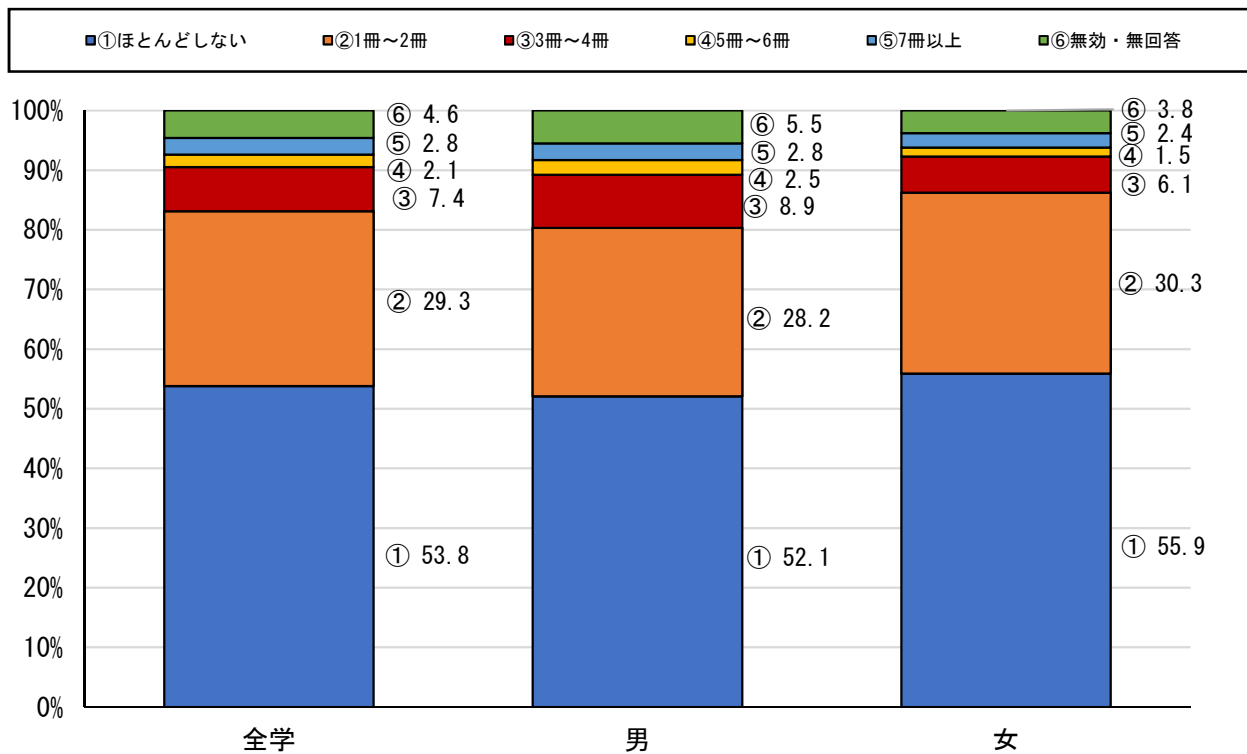


図 12-10-a Q52 の集計結果 (全学・男・女別)

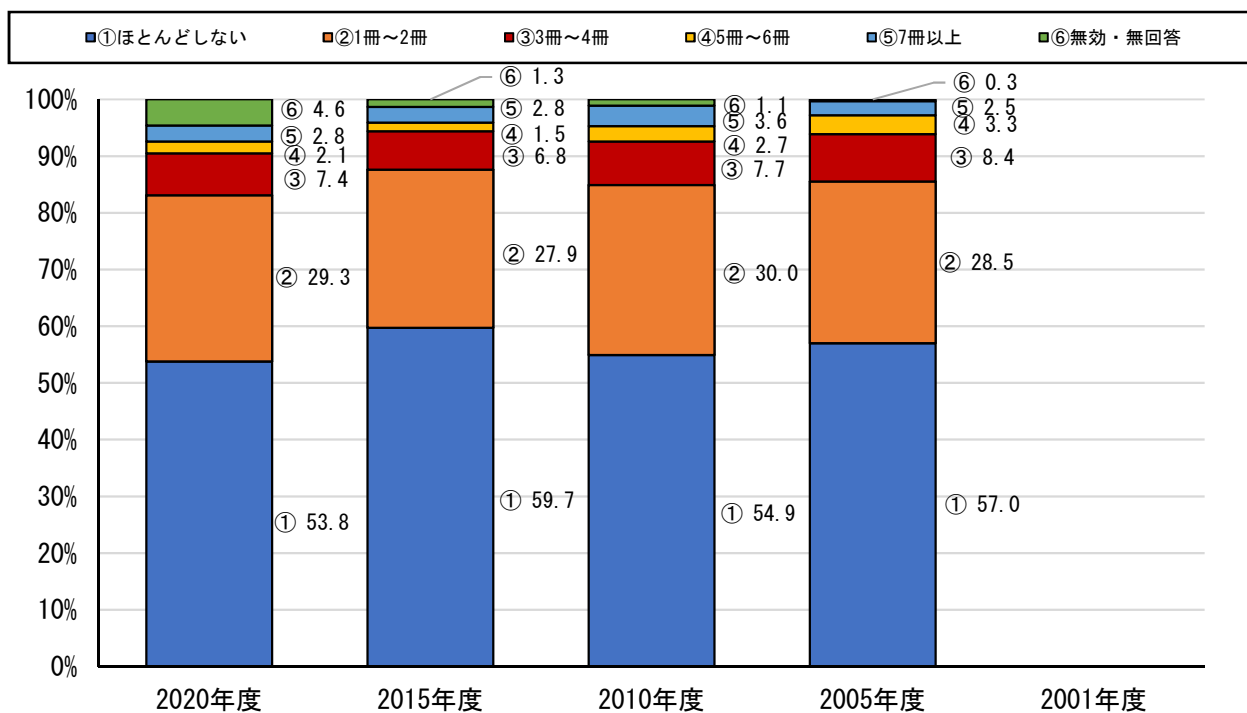


図 12-10-b Q52 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q53 あなたは大学附属図書館を利用しますか〔択一〕

調査年度別でみると、70%以上で推移していた「利用する」の割合が、2020年度は、60%を下回った。

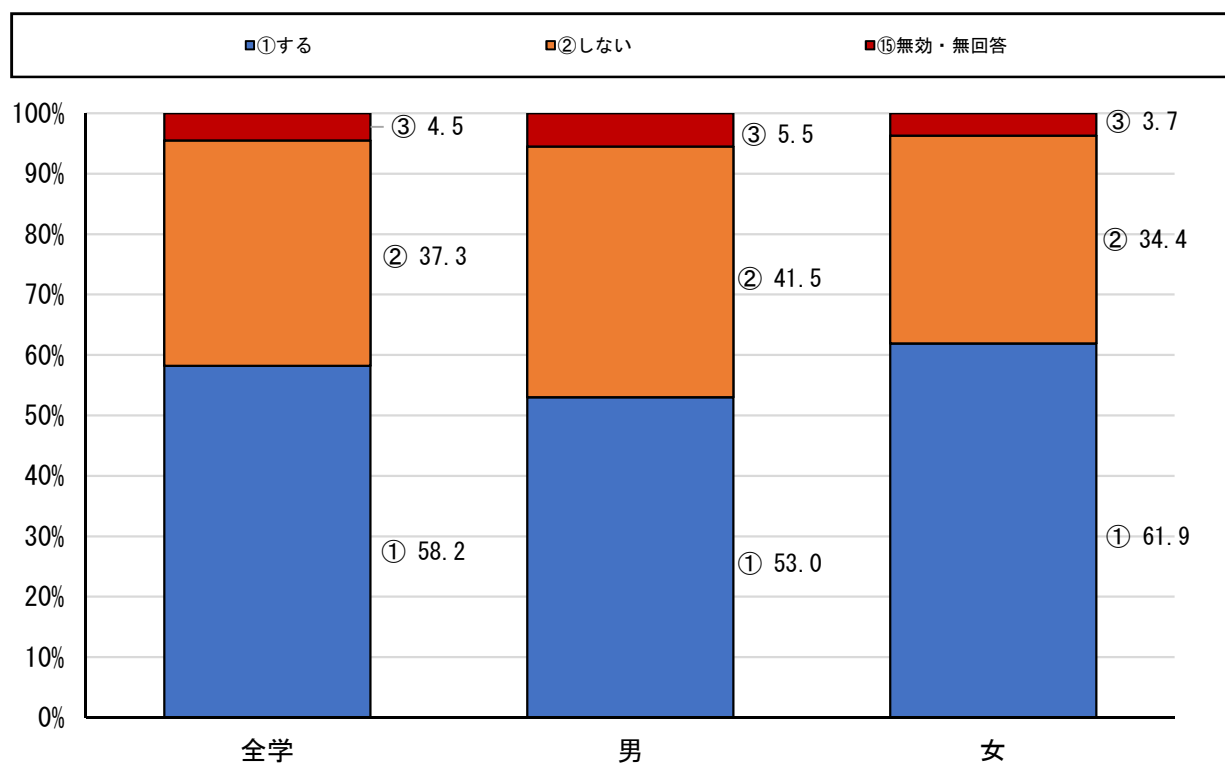


図 12-11-a Q53 の集計結果 (全学・男・女別)

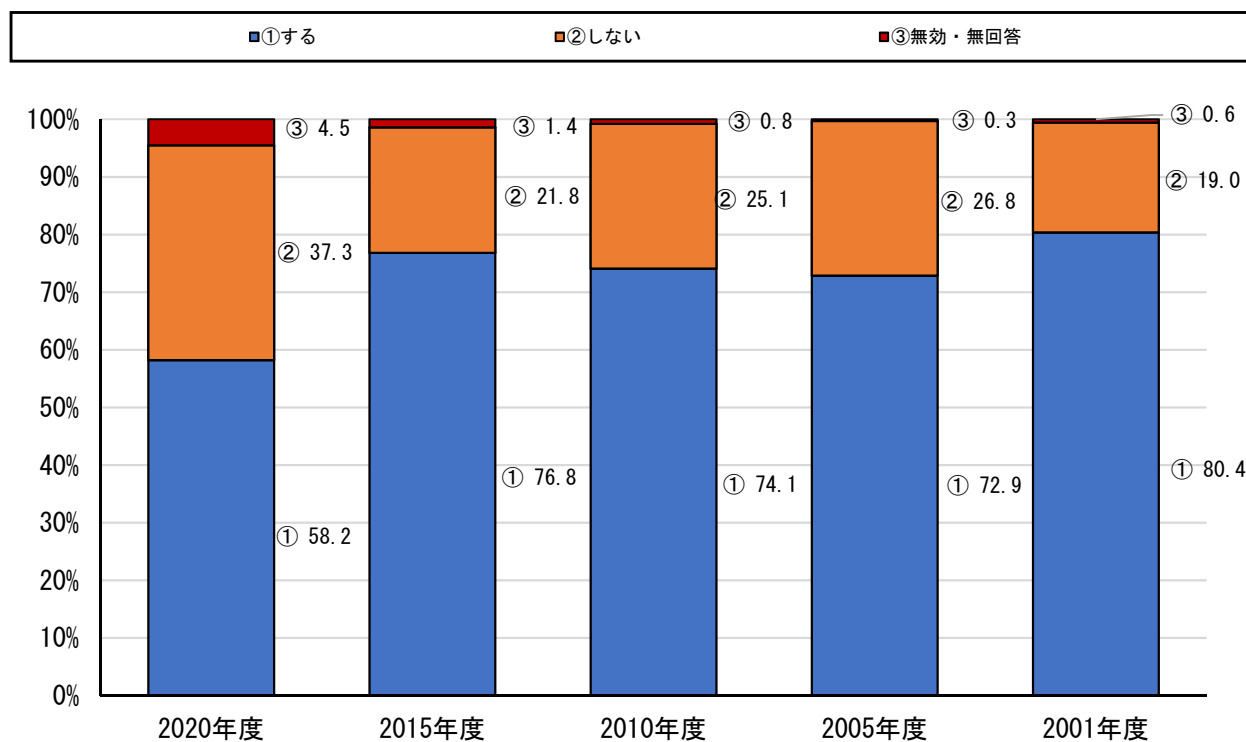


図 12-11-b Q53 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q53-SQ1 試験期間中にはどの程度利用していますか [択一]

試験期間中での図書館の利用は、「ほとんど利用していない」が3割を占めている。

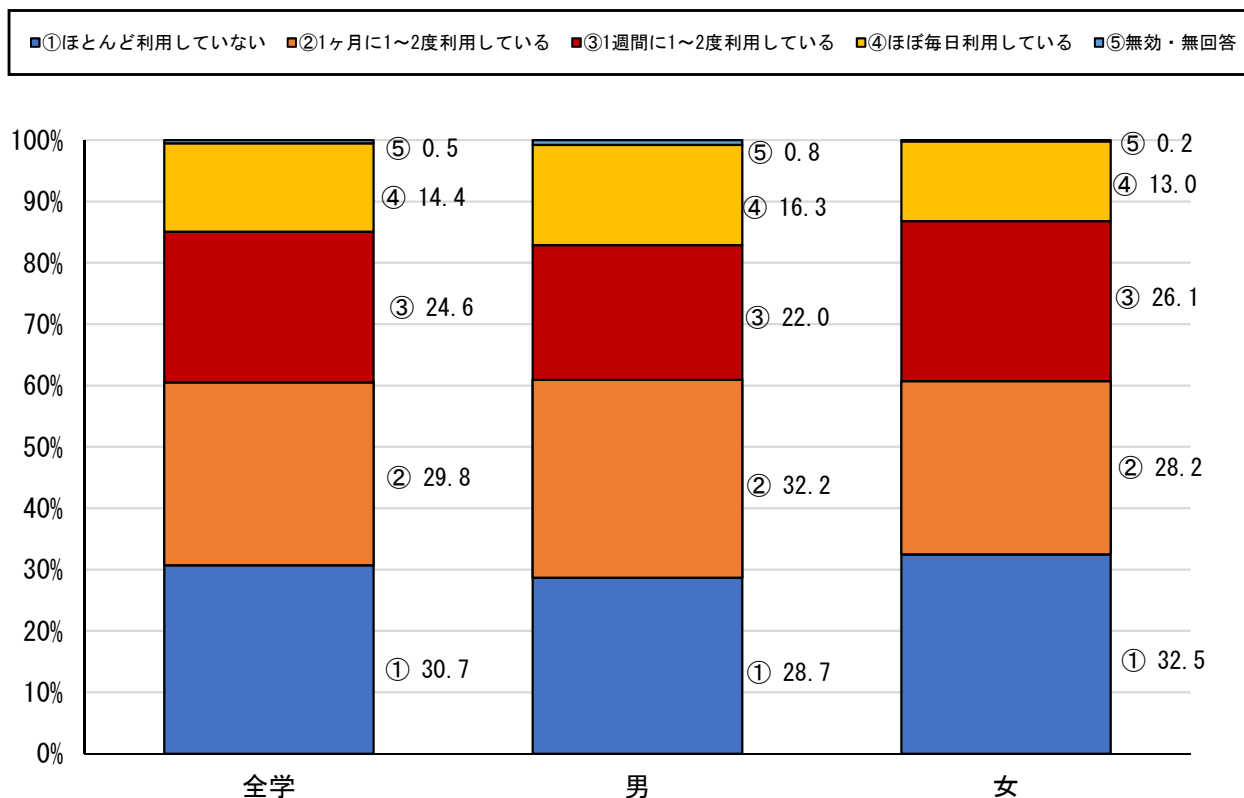


図 12-12-a Q53-SQ1 の集計結果 (全学・男・女別)

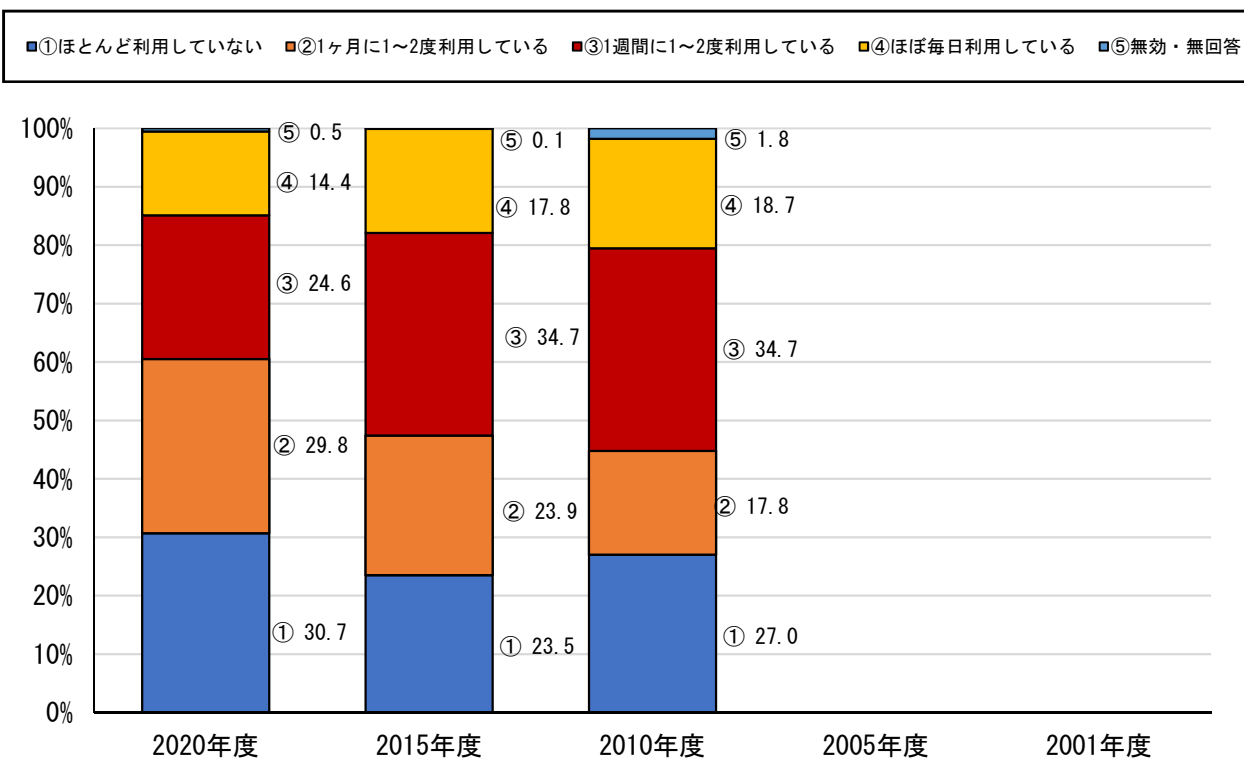


図 12-12-b Q53-SQ1 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q53-SQ2 休業期間中にはどの程度利用していますか〔択一〕

休業期間中に附属図書館を利用しない学生は、6割程度存在する。

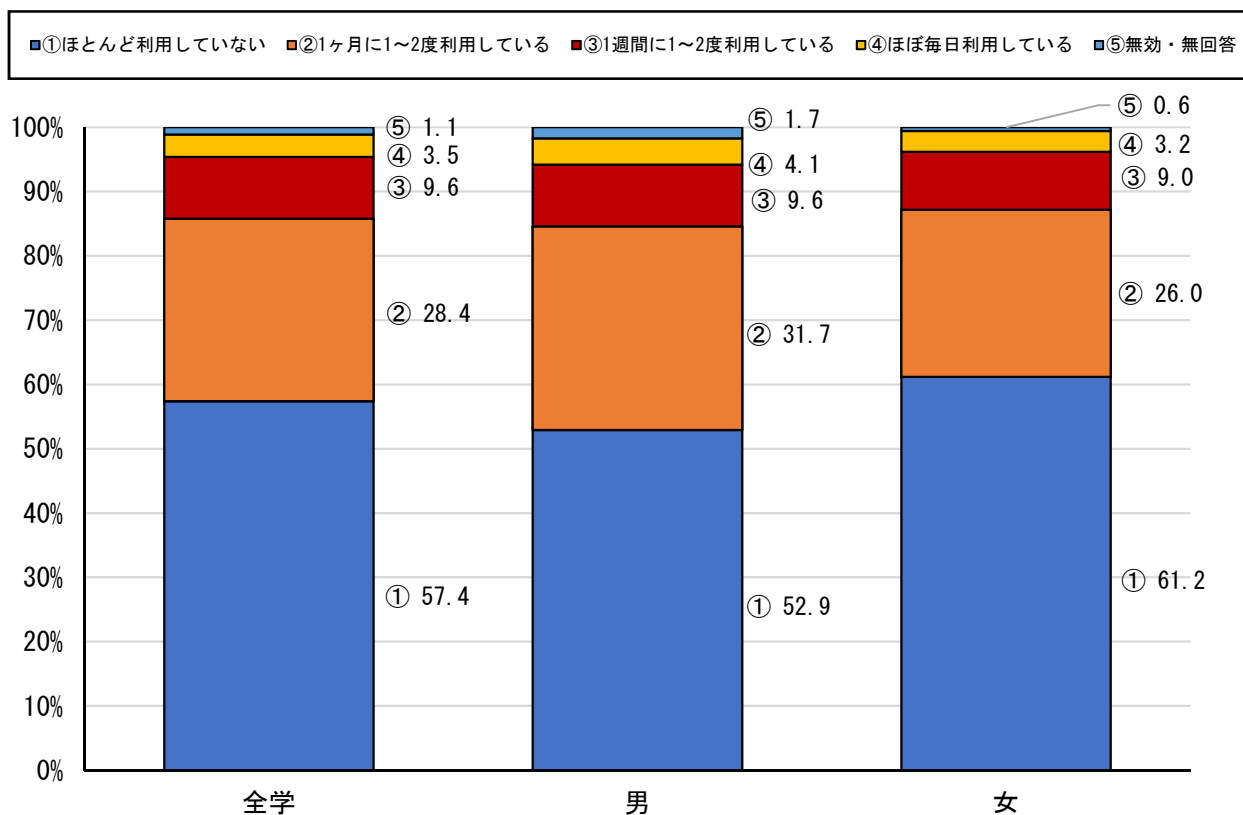


図 12-13-a Q53-SQ2 の集計結果（全学・男・女別）

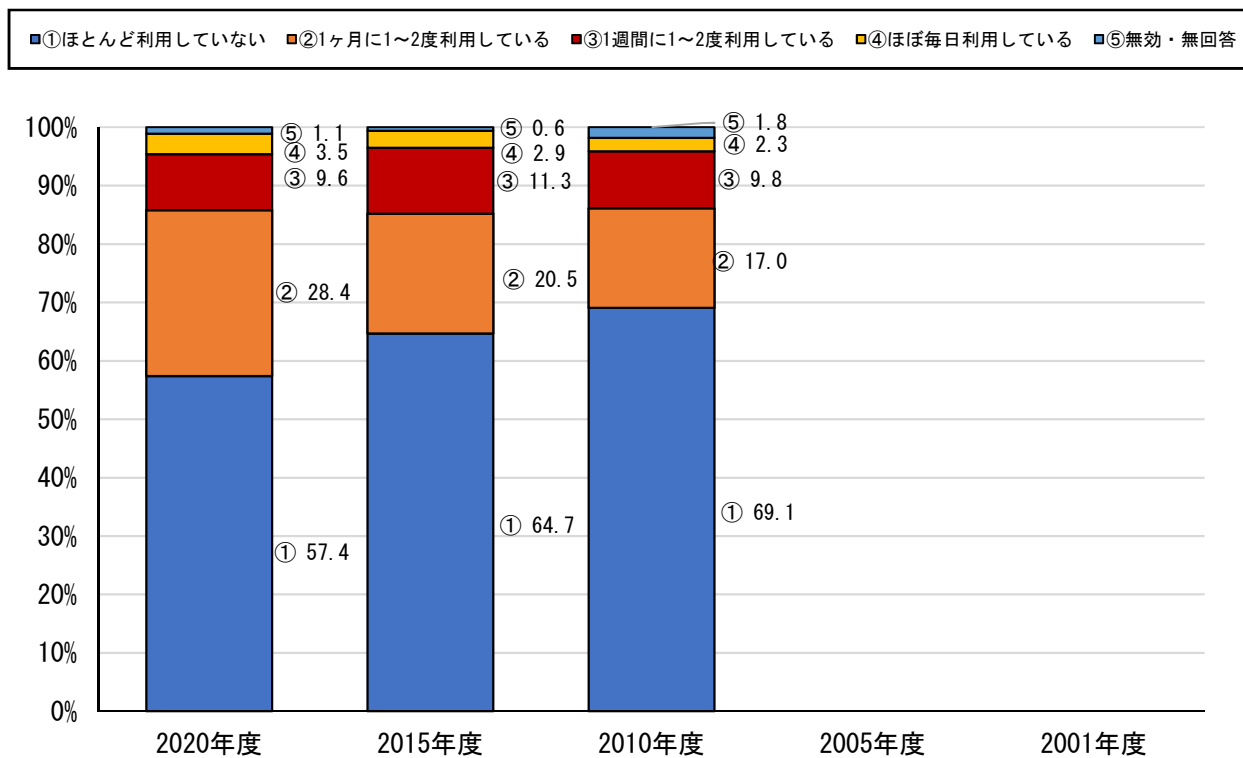


図 12-13-b Q53-SQ2 の集計結果（全学に関する調査年度別）

Q53-SQ3 授業期間中にはどの程度利用していますか [択一]

日頃から附属図書館を「ほとんど利用しない」学生は15%程度であった。

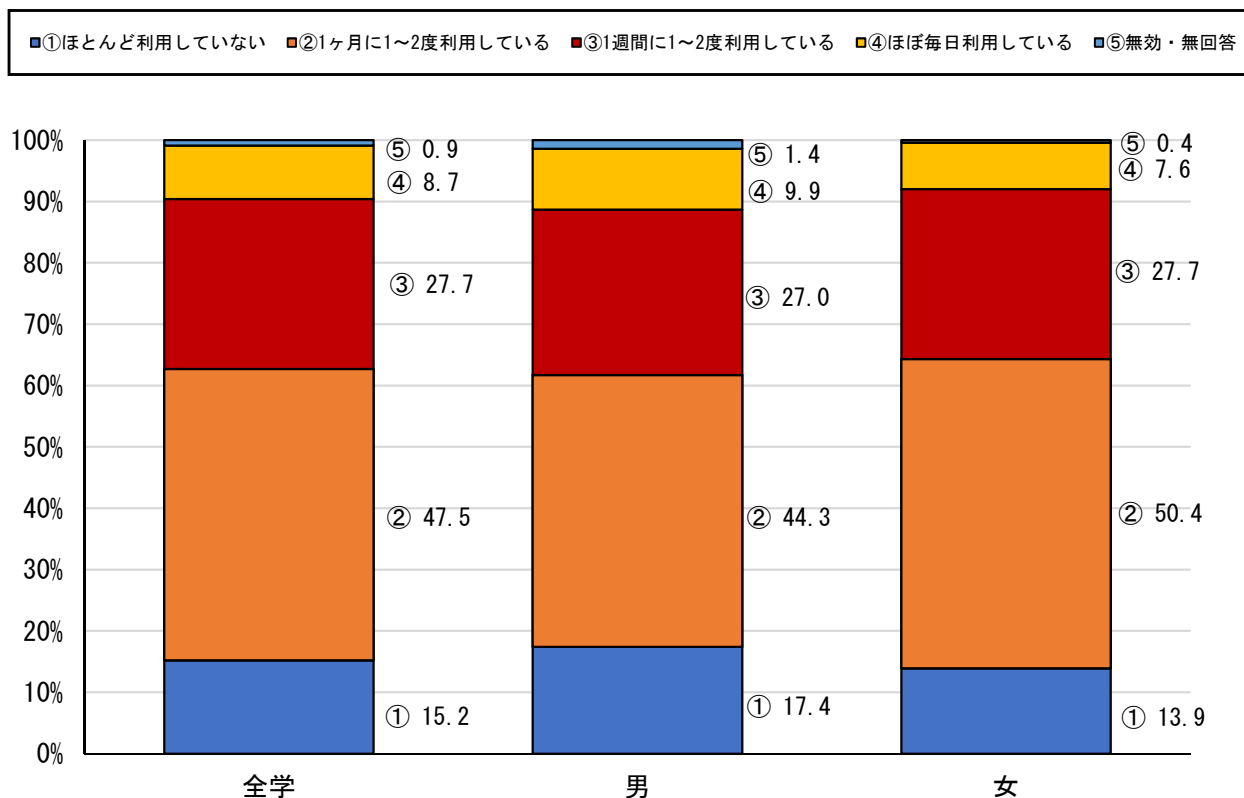


図 12-14-a Q53-SQ3 の集計結果 (全学・男・女別)

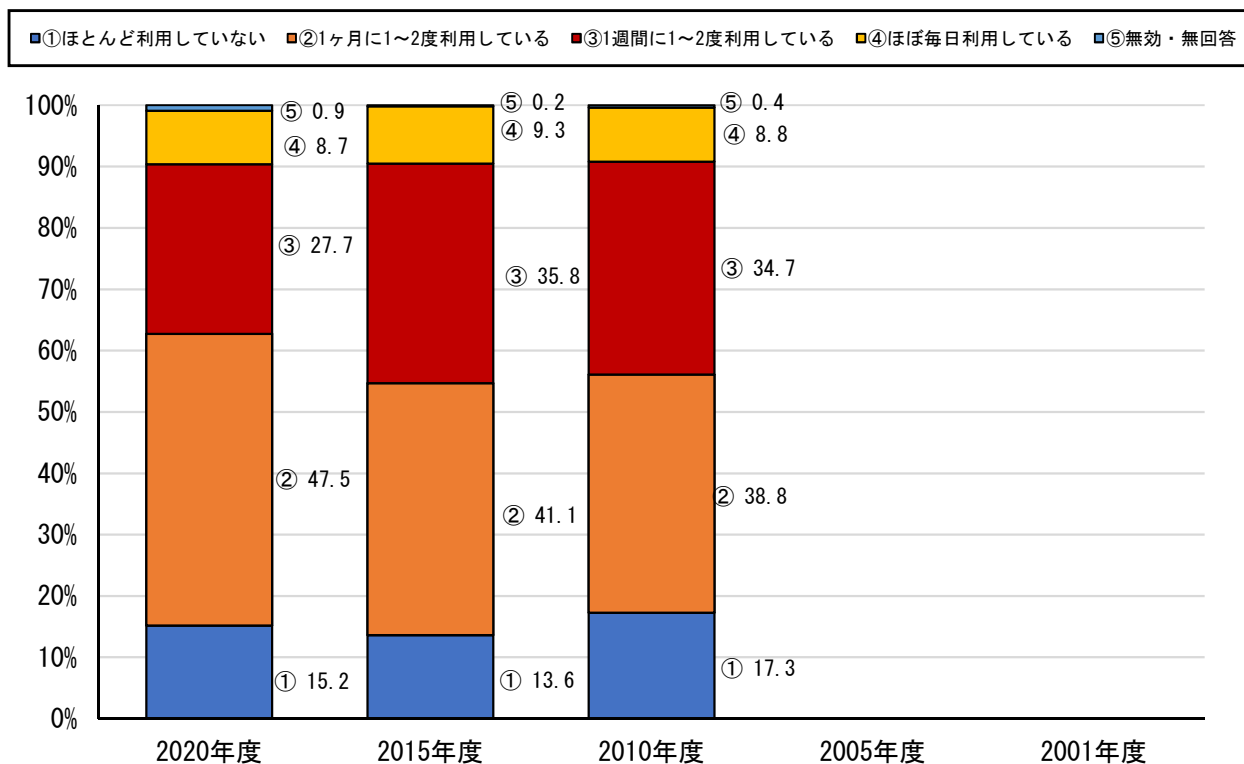


図 12-14-b Q53-SQ3 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

13. サークル活動・社会活動について

Q54 あなたの所属している「大学内サークル」はどれですか〔複数選択可〕

2020年度は、コロナ禍の影響で課外活動に制限が加えられていたからか、特に「体育系」のサークル・同好会の入会率が低く、どのサークルにも「加入していない」学生の割合が極端に増加している。

表 13-1-a Q54 の集計結果（全学・男・女別）

	全学	男	女
文化会所属のサークル	19.3	14.3	23.3
体育会所属のサークル	20.4	20.4	20.8
文化系の同好会	6.9	6.3	7.0
体育系の同好会	3.6	4.7	3.0
大学祭実行委員会・七夕祭実行委員会	2.9	3.9	2.0
その他無届けの同好会	1.1	1.5	0.8
おもしろプロジェクトの団体	0.3	0.0	0.5
その他	1.8	1.3	2.1
入っていない	43.6	46.6	40.7

表 13-1-b Q54 の集計結果（全学に関する調査年度別）

	2020 年度	2015 年度	2010 年度	2005 年度	2001 年度
文化会所属のサークル	19.3	19.4	18.5	25.8	-
体育会所属のサークル	20.4	32.7	34.5	43.5	-
文化系の同好会	6.9	9.0	8.7	13.4	-
体育系の同好会	3.6	11.3	10.8	21.1	-
大学祭実行委員会・七夕祭実行委員会	2.9	1.8	-	-	-
その他無届けの同好会	1.1	1.7	3.3	-	-
おもしろプロジェクトの団体	0.3	2.7	2.7	-	-
その他	1.8	3.5	3.1	4.6	5.6
入っていない	43.6	25.6	25.8	14.4	20.7

Q54-SQ1_a あなたの「大学内のサークル」活動状況について、以下 a、b、c それぞれに教えてください
 <a 参加状況>複数のサークルに所属している人は、最も時間を費やしているサークル等について教えてください [択一]

2割程度は、自分の所属するサークルの活動に参加していない。

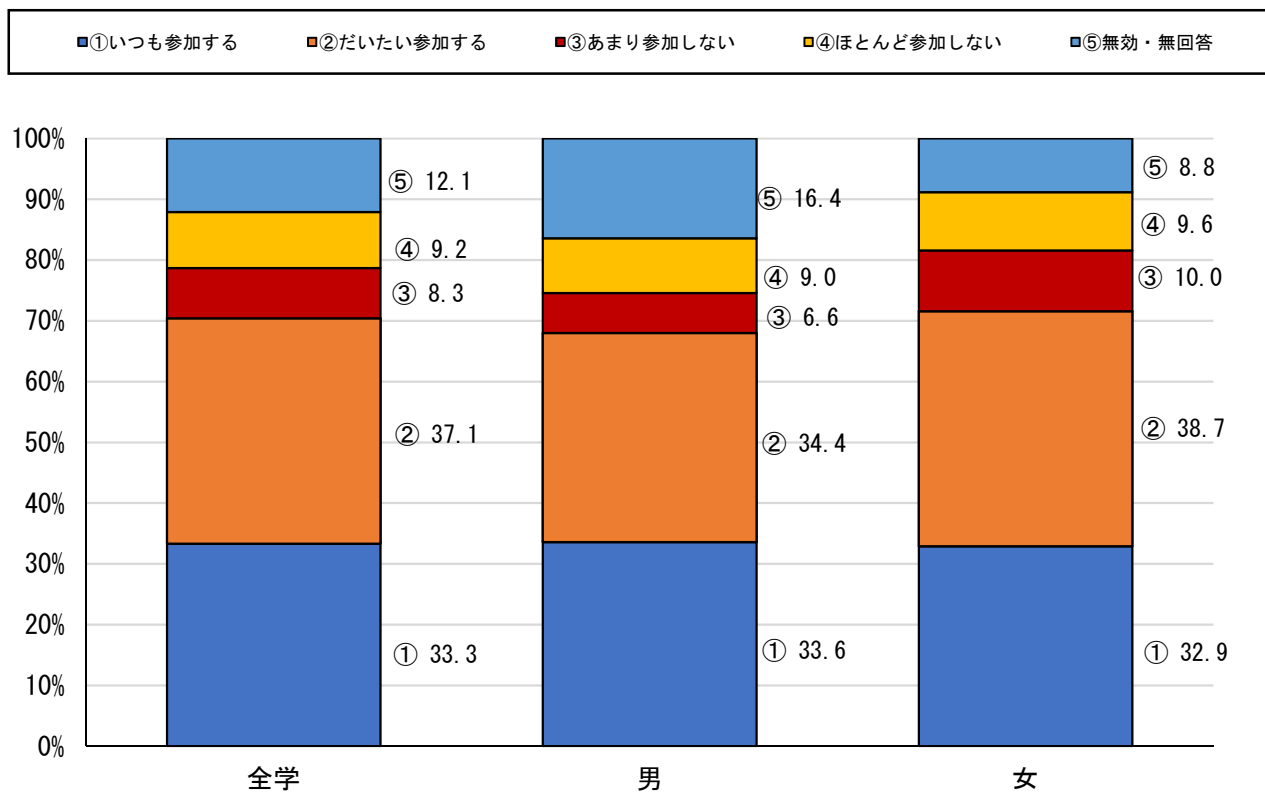


図 13-1-a Q54-SQ1_aの集計結果 (全学・男・女別)

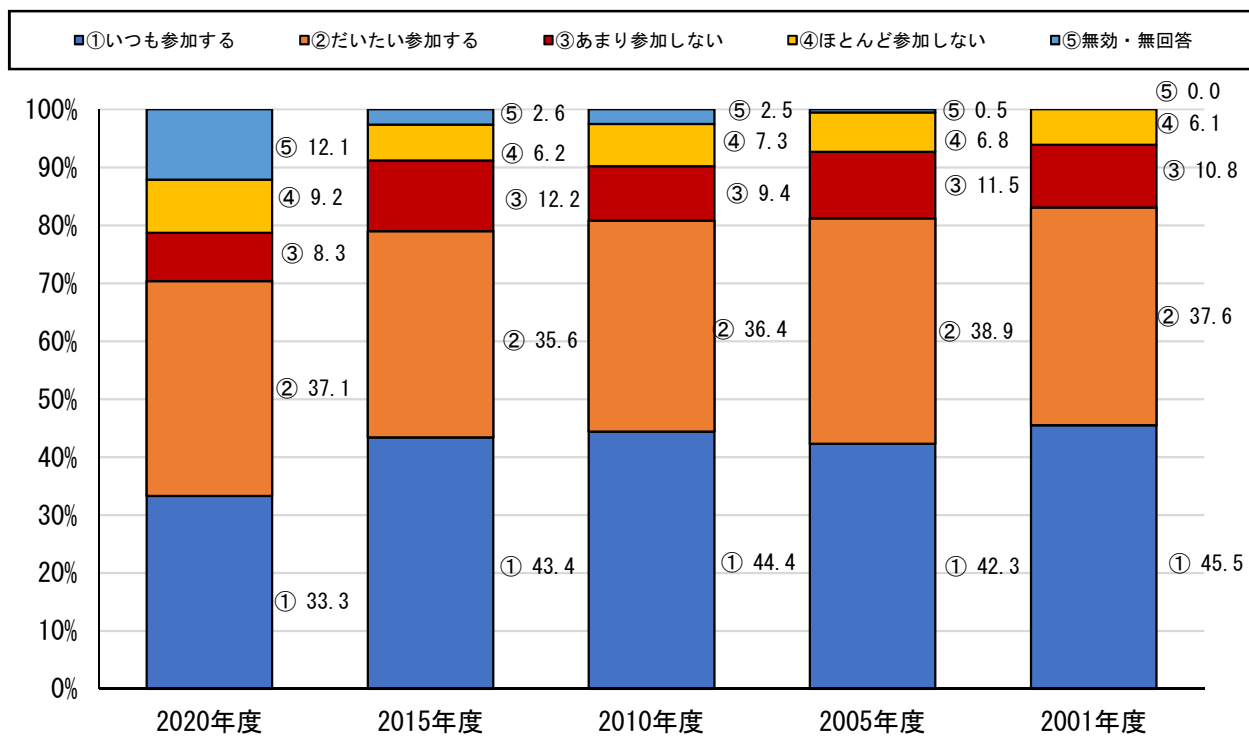


図 13-1-b Q54-SQ1_aの集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q54-SQ1_b あなたの「大学内のサークル」活動状況について、以下 a、 b、 c それぞれに教えてください
 <b 楽しさ>複数のサークルに所属している人は、最も時間を費やしているサークル等について教えてください [択一]

サークル活動での「楽しさ」について、調査年度別でみると、2020年度は他と比べて肯定的な回答が1割程度低い値となっているが、コロナ禍による課外活動等の制限が影響しているかもしれない。

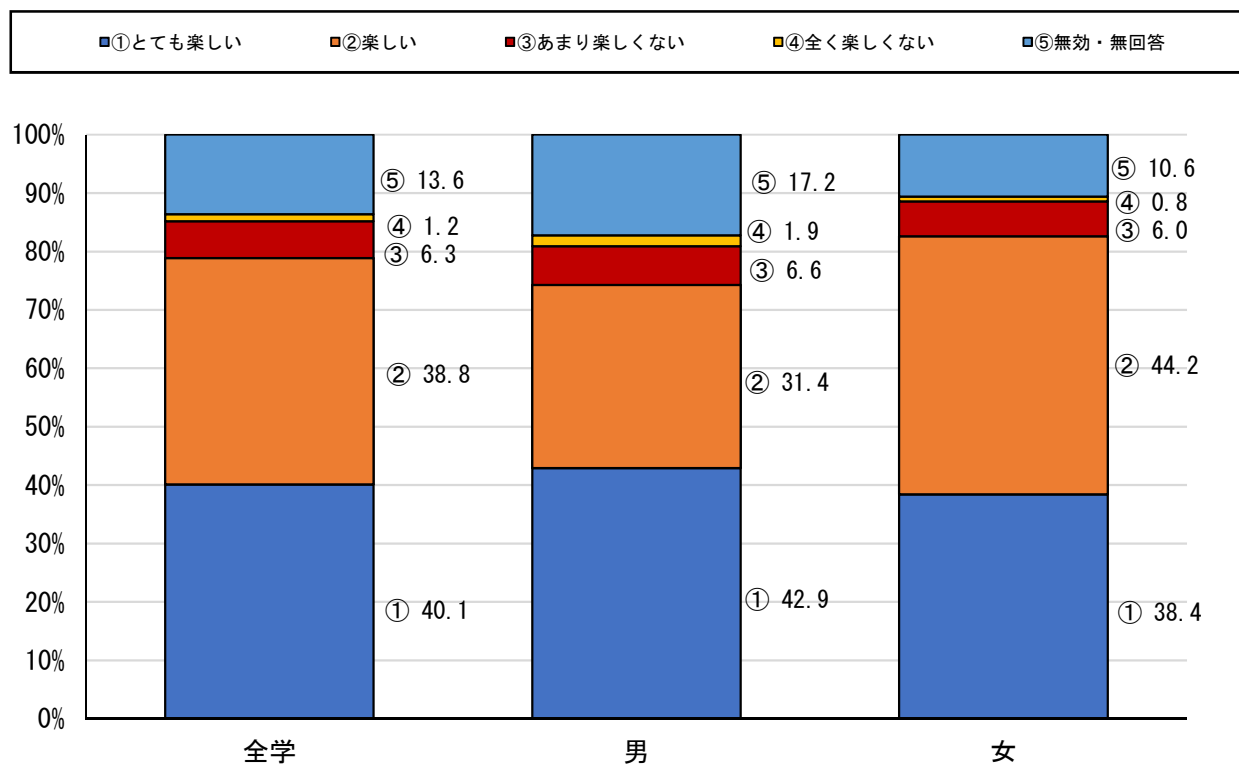


図 13-2-a Q54-SQ1_bの集計結果 (全学・男・女別)

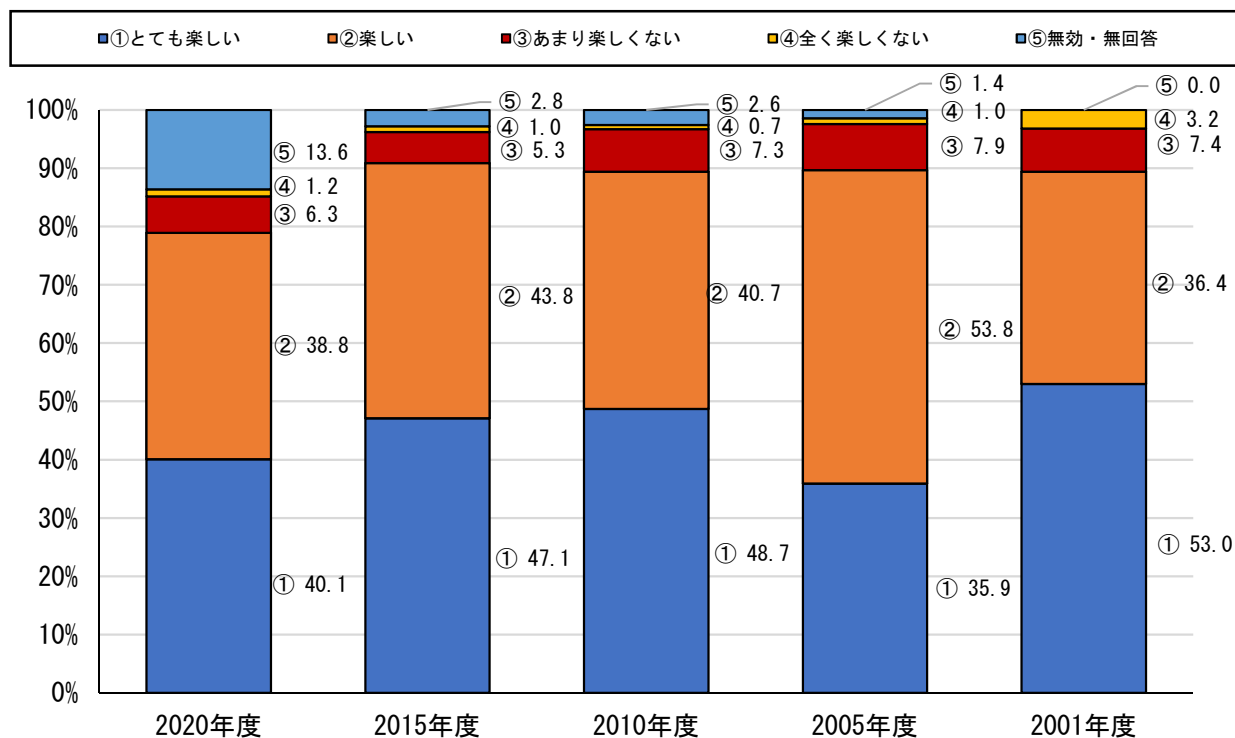


図 13-2-b Q54-SQ1_bの集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q54-SQ1。あなたの「大学内のサークル」活動状況について、以下 a、b、c それぞれに教えてください
 <c 充実感の有無>複数のサークルに所属している人は、最も時間を費やしているサークル等について教えてください[択一]

「充実感」についても、調査年度別でみると、例年より低い。前の設問同様、コロナ禍の影響かもしれない。

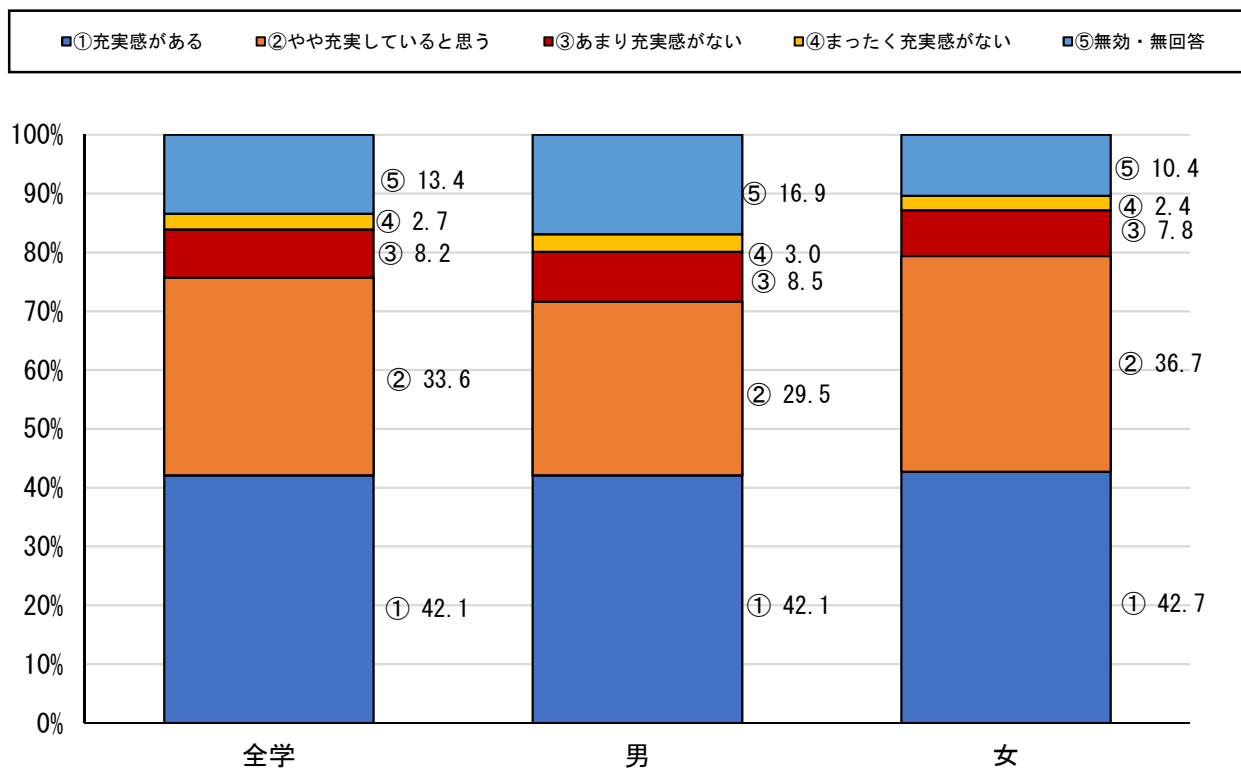


図 13-3-a Q54-SQ1c の集計結果 (全学・男・女別)

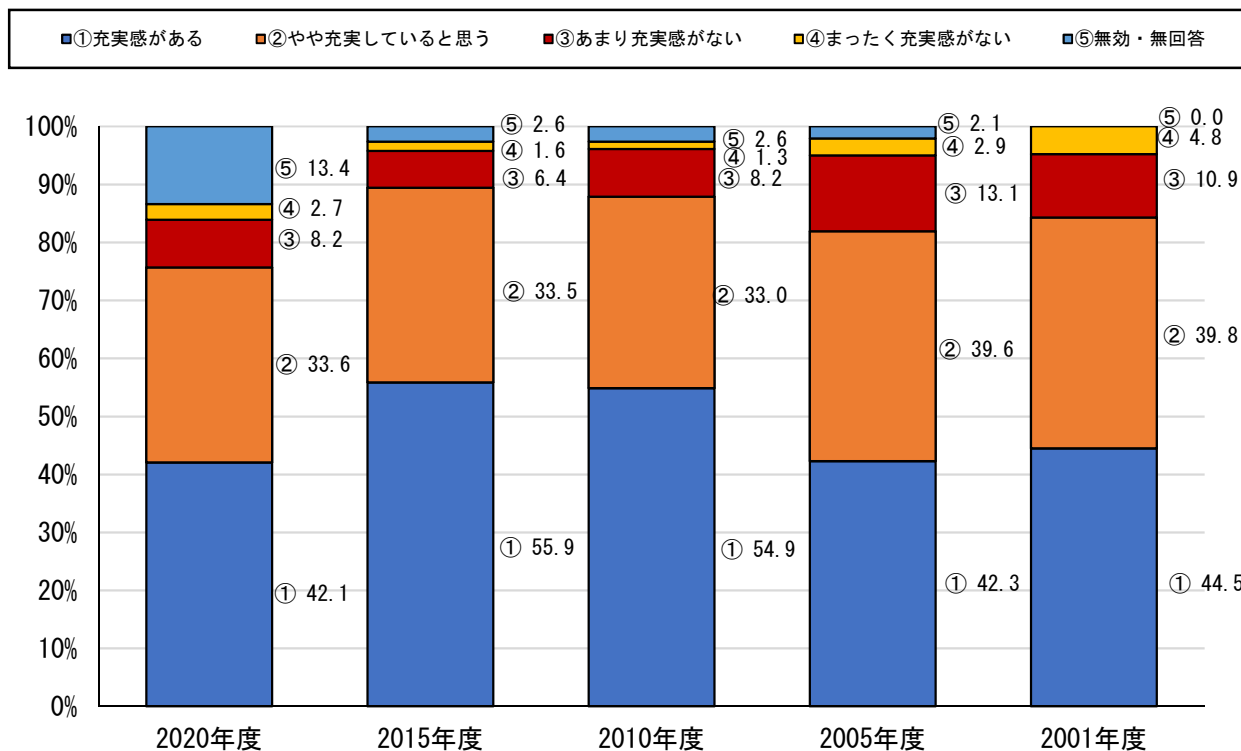


図 13-3-b Q54-SQ1c の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q54-SQ2 「大学内サークル」に現在入っていない理由は何ですか〔複数選択可〕

サークルに加入していない理由について、調査年度別でみると、「入る機会を失った」の回答が4割近くあった。コロナ禍による課外活動及び勧誘活動の制限が影響しているものと思われる。

表 13-2-a Q54-SQ2 の集計結果（全学・男・女別）

	全学	男	女
時間がない	27.6	28.2	26.2
束縛をうけたくない	28.3	26.6	29.9
学業に専念したい	17.2	16.6	18.3
希望のサークルがない	26.9	24.5	29.4
サークルの運営が悪い	4.7	4.7	4.7
経済的余裕がない	10.1	8.8	11.3
入る機会を失った	38.4	37.0	40.4
活動を引退した	13.7	14.1	13.7
宇部に移ったので活動が難しくなった	5.0	5.3	4.1
その他	12.1	11.6	12.5

表 13-2-b Q54-SQ2 の集計結果（全学に関する調査年度別）

	2020 年度	2015 年度	2010 年度	2005 年度
時間がない	27.6	28.1	34.6	
束縛をうけたくない	28.3	28.6	26.8	
学業に専念したい	17.2	19.7	18.2	
希望のサークルがない	26.9	21.0	19.7	
サークルの運営が悪い	4.7	3.6	3.5	
経済的余裕がない	10.1	11.2	14.4	
入る機会を失った	38.4	22.1	24.2	
活動を引退した	13.7	12.5	14.1	
宇部に移ったので活動が難しくなった	5.0	7.0	7.8	
その他	12.1	10.9	10.6	

Q55 大学入学後、学内外でボランティア活動をしたことがありますか [択一]

半数の学生は、ボランティア活動に興味・関心をもっているようだ。

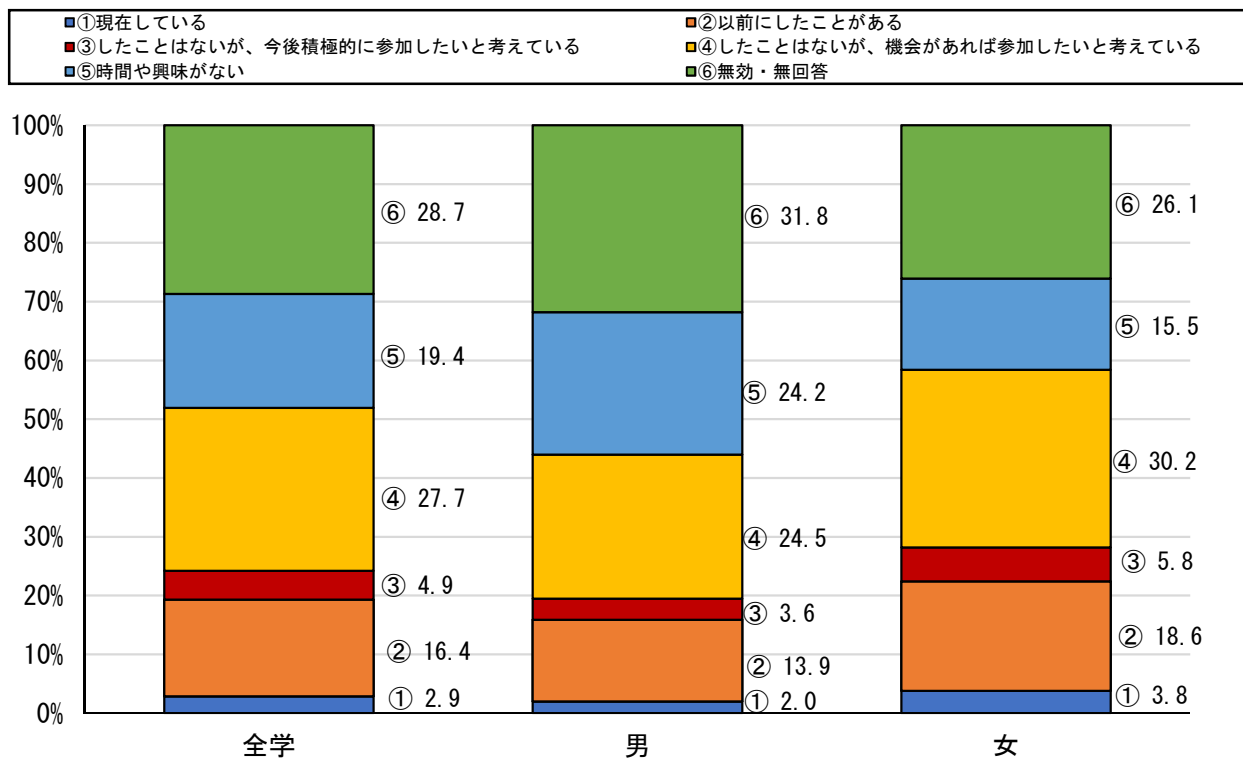


図 13-4-a Q55 の集計結果 (全学・男・女別)

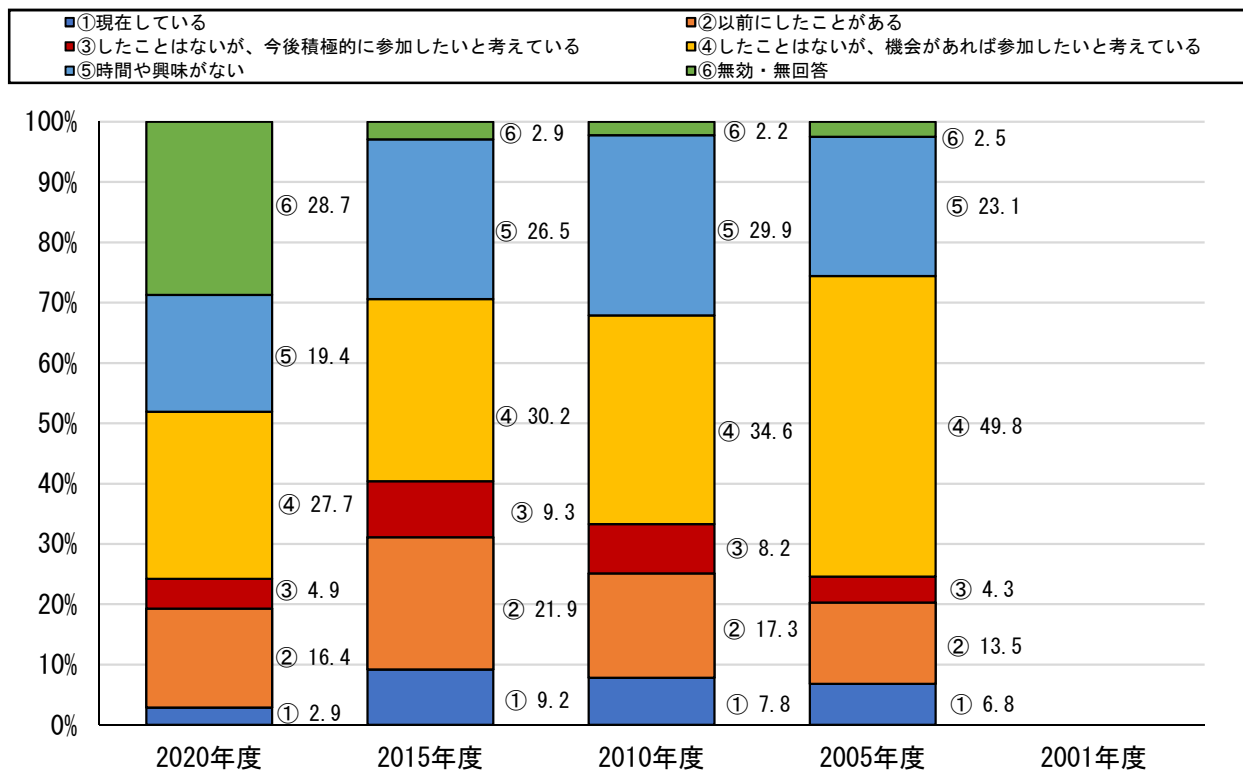


図 13-4-b Q55 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

14. インターンシップ・就職観について

Q56 大学入学後、インターンシップ（就業体験）に参加したことがありますか [択一]

インターンシップの参加に興味がある学生(参加した学生含む)は、7割近くになっている。

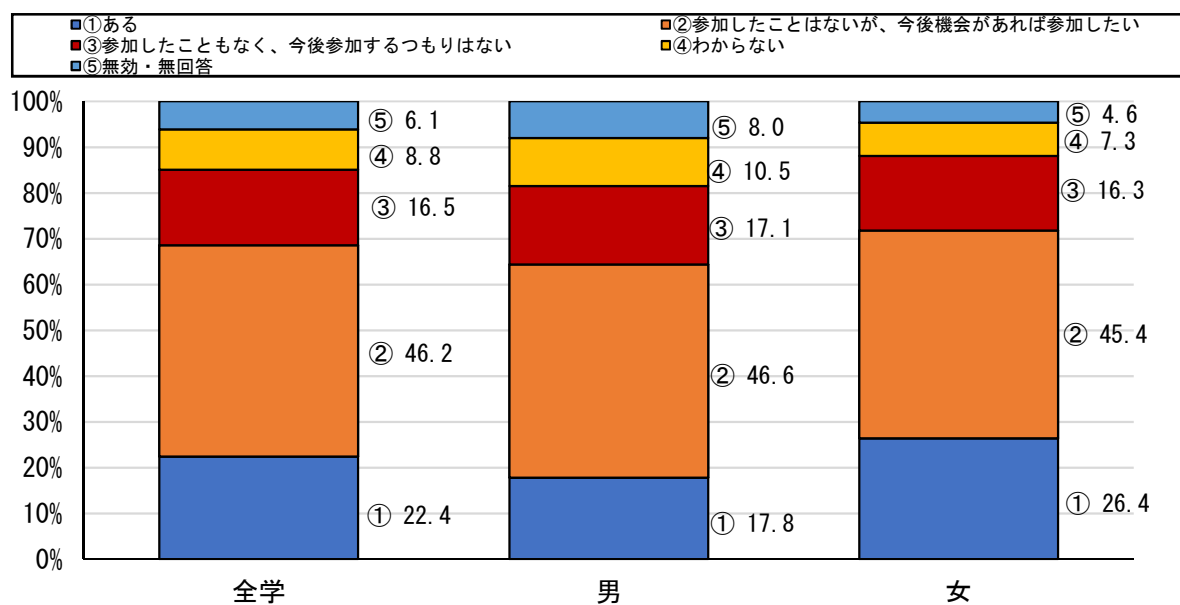


図 14-1-a Q56 の集計結果 (全学・男・女別)

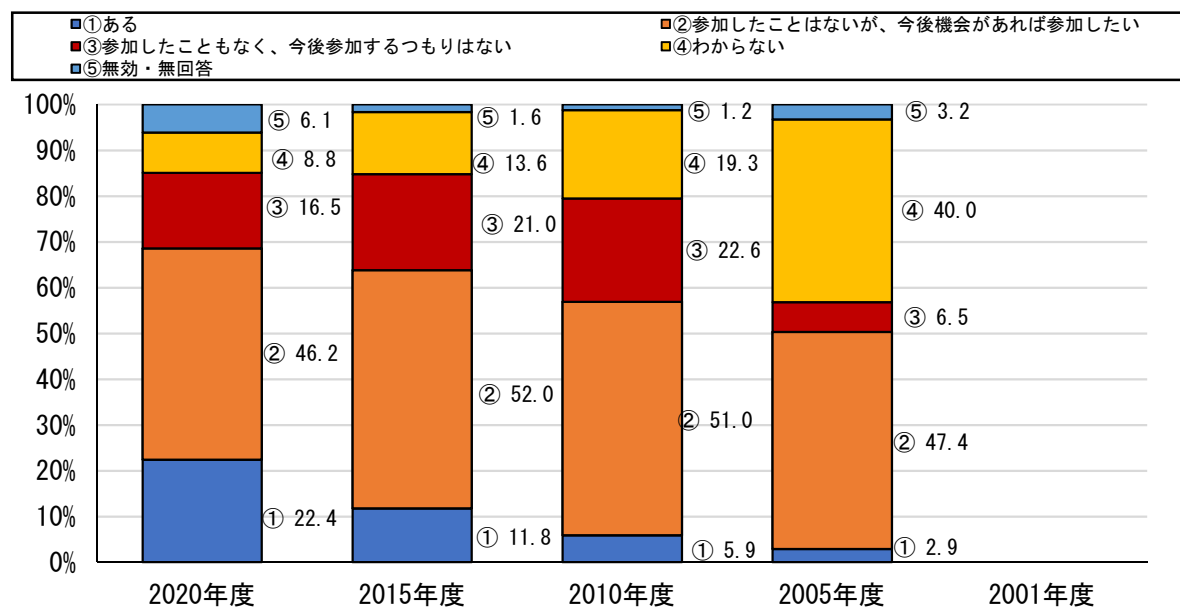


図 14-1-b Q56 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q57 就職先を選ぶ際には、どのような条件を重視しますか〔複数選択可〕

就職先を選択条件として、「やりがい」、「給料が高い」、「専門が生かせる」、「休日・休暇が多い」が高い割合を占めている。「地元で働きたい」割合は3割弱であった。

表 14-1-a Q57 の集計結果（全学・男・女別）

	全学	男	女
やりがいがある仕事であること	68.8	65.8	72.1
給料が高いこと	49.9	51.4	48.9
有名大企業で安定していること	14.8	18.1	12.1
自宅通勤出来ること	12.4	10.4	13.5
中堅企業で成長していくこと	5.3	5.1	5.2
社会の役に立つこと	33.6	31.1	35.9
学んだ専門が生かせること	43.1	40.3	45.4
景気にそれほど左右されないこと（公務員等）	24.9	21.5	27.9
休日・休暇が多く余暇を楽しめること	44.3	41.5	46.6
ユニークな企業活動をしていること	9.8	9.9	9.3
地元（出身地）で働けること	27.5	24.4	30.7
大都市で働けること	9.8	9.8	9.2
その他	3.0	3.4	2.6

表 14-1-b Q57 の集計結果（全学に関する調査年度別）

	2020 年度	2015 年度	2010 年度	2005 年度	2001 年度
やりがいがある仕事であること	68.8	70.7	78.5	73.5	82.8
給料が高いこと	49.9	39.5	41.0	32.8	41.0
有名大企業で安定していること	14.8	12.5	15.9	7.7	9.4
自宅通勤出来ること	12.4	7.3	8.5	9.4	14.3
中堅企業で成長していくこと	5.3	5.8	6.9	5.0	7.5
社会の役に立つこと	33.6	27.0	25.3	19.6	31.7
学んだ専門が生かせること	43.1	38.9	43.8	36.6	55.2
景気にそれほど左右されないこと（公務員等）	24.9	18.0	22.6	22.4	42.0
休日・休暇が多く余暇を楽しめること	44.3	31.4	28.1	27.9	38.9
ユニークな企業活動をしていること	9.8	9.5	11.5	10.8	17.7
地元（出身地）で働けること	27.5	26.9	26.3	22.3	-
大都市で働けること	9.8	7.0	8.5	4.0	-
その他	3.0	2.7	2.8	2.8	4.5

Q58 大学卒業後（大学院等への進学希望者は修了後）、
一番就職したいと思う分野は次のどれですか〔択一〕

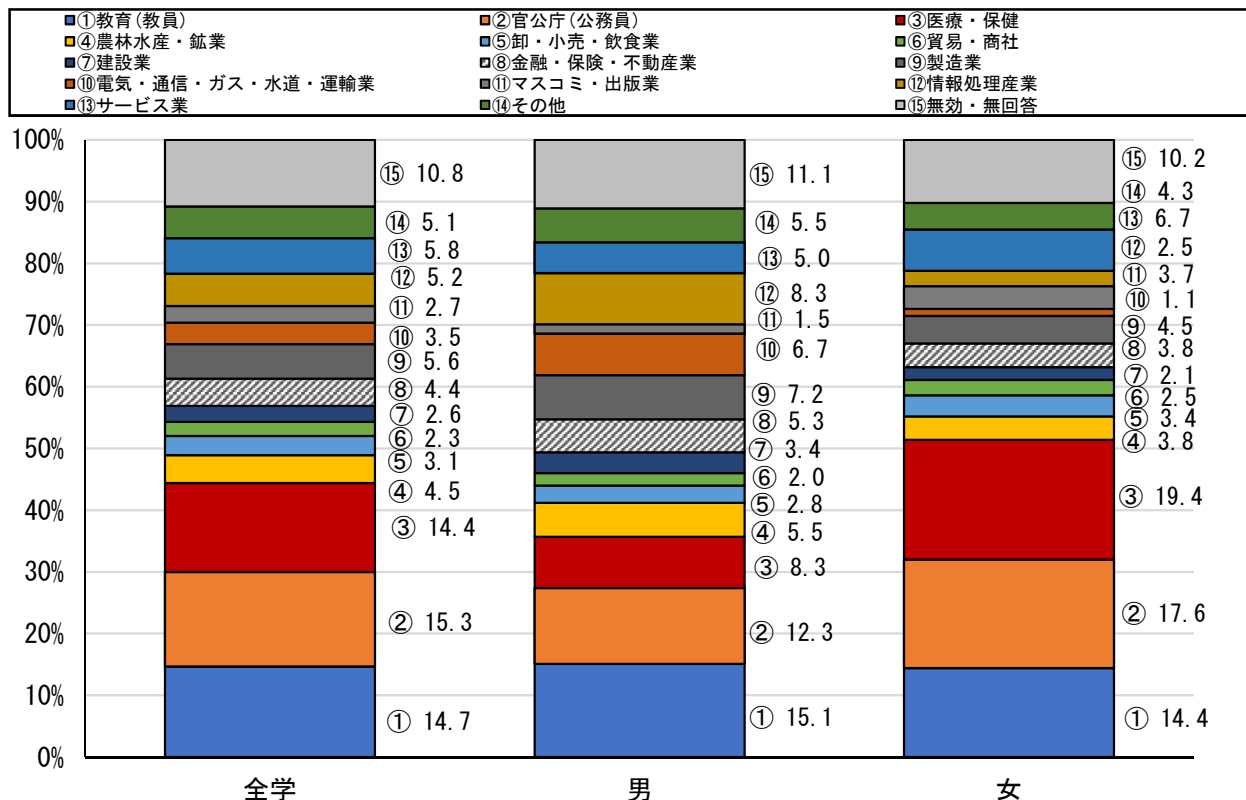


図 14-2-a Q58 の集計結果 (全学・男・女別)

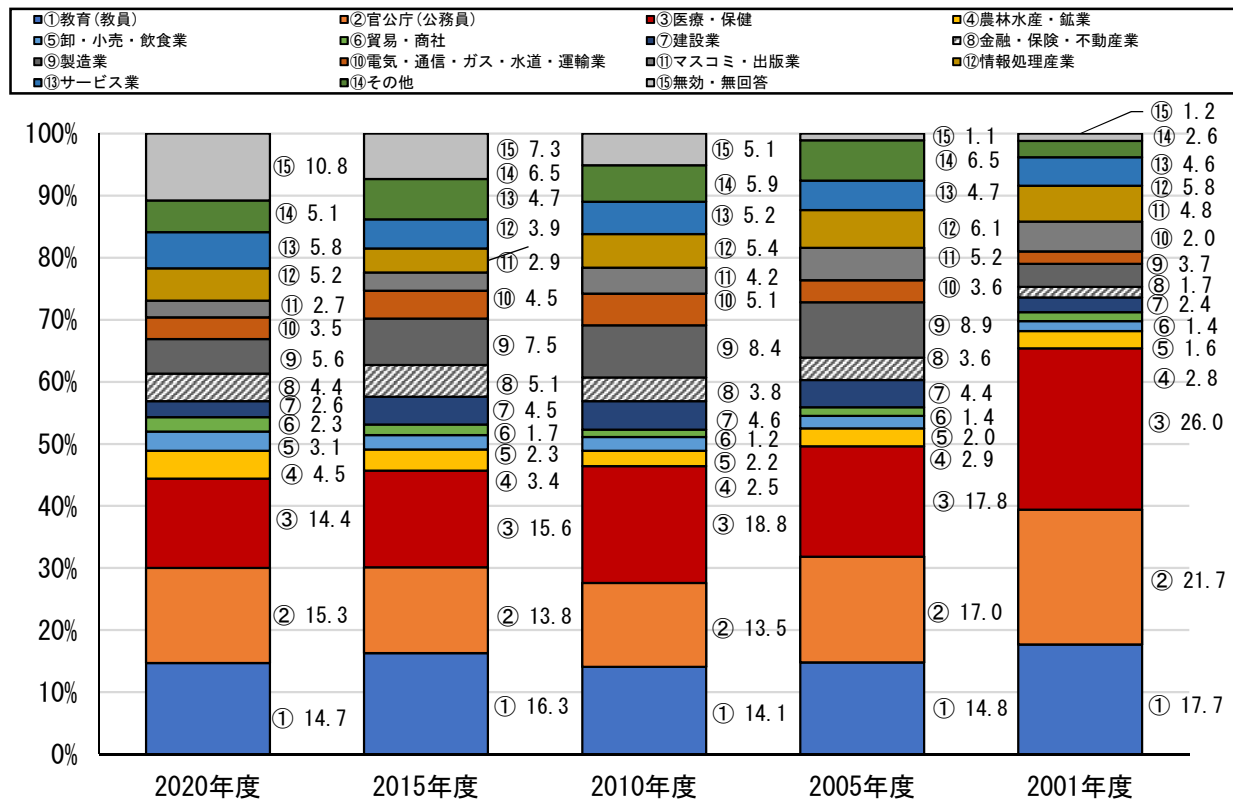


図 14-2-b Q58 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

15. 留学について

Q59 大学在学中に留学経験（3週間以上）はありますか〔択一〕

調査年度別でみると、僅かずつではあるが、留学経験者の割合は増えているようだ。

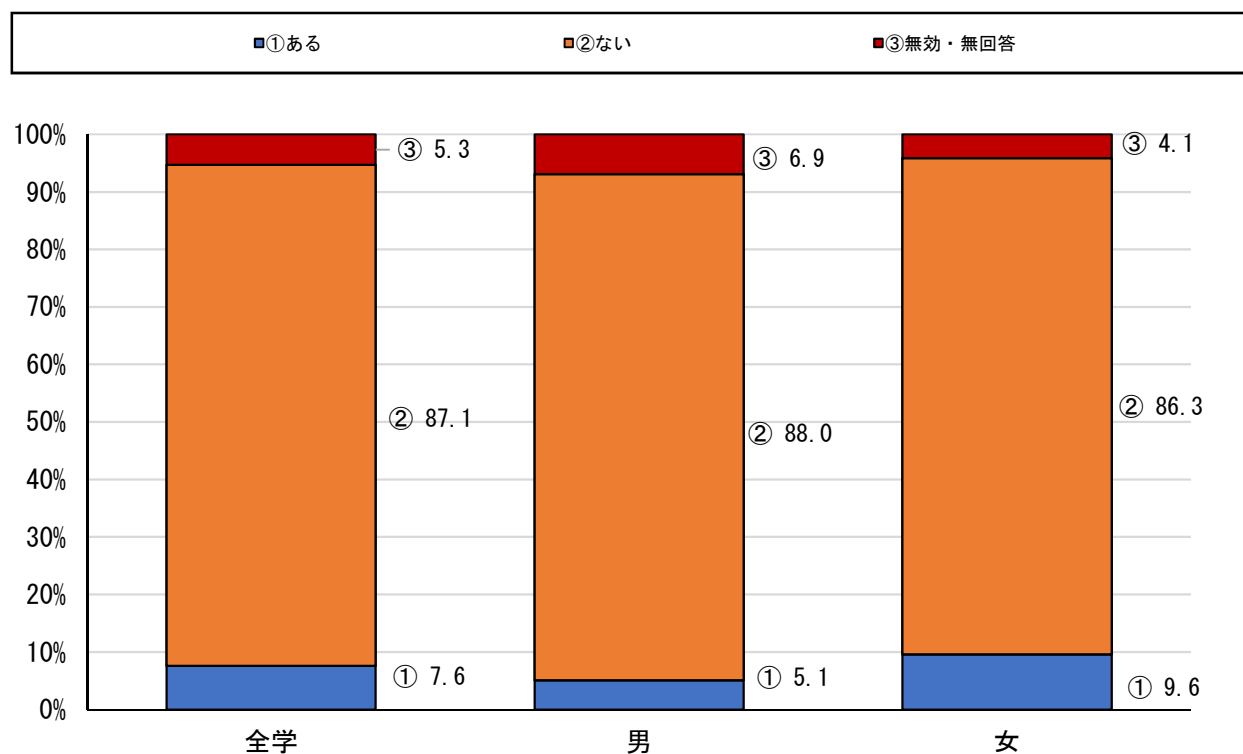


図 15-1-a Q59 の集計結果（全学・男・女別）

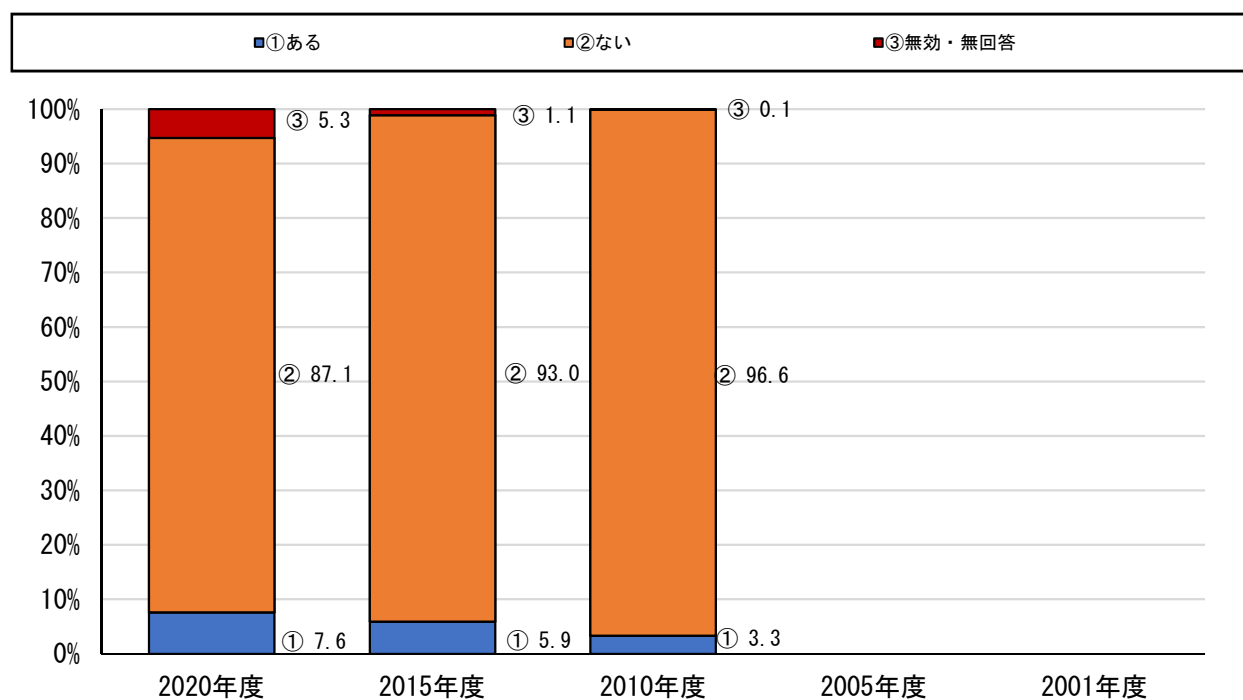


図 15-1-b Q59 の集計結果（全学に関する調査年度別）

Q59-SQ1 どのような留学ですか [択一]

留学期間、内容について、調査年度別でみると、国際総合科学部の影響で、「3ヶ月以上の山口大学協定校への交換留学」の割合が3倍程度増加している。

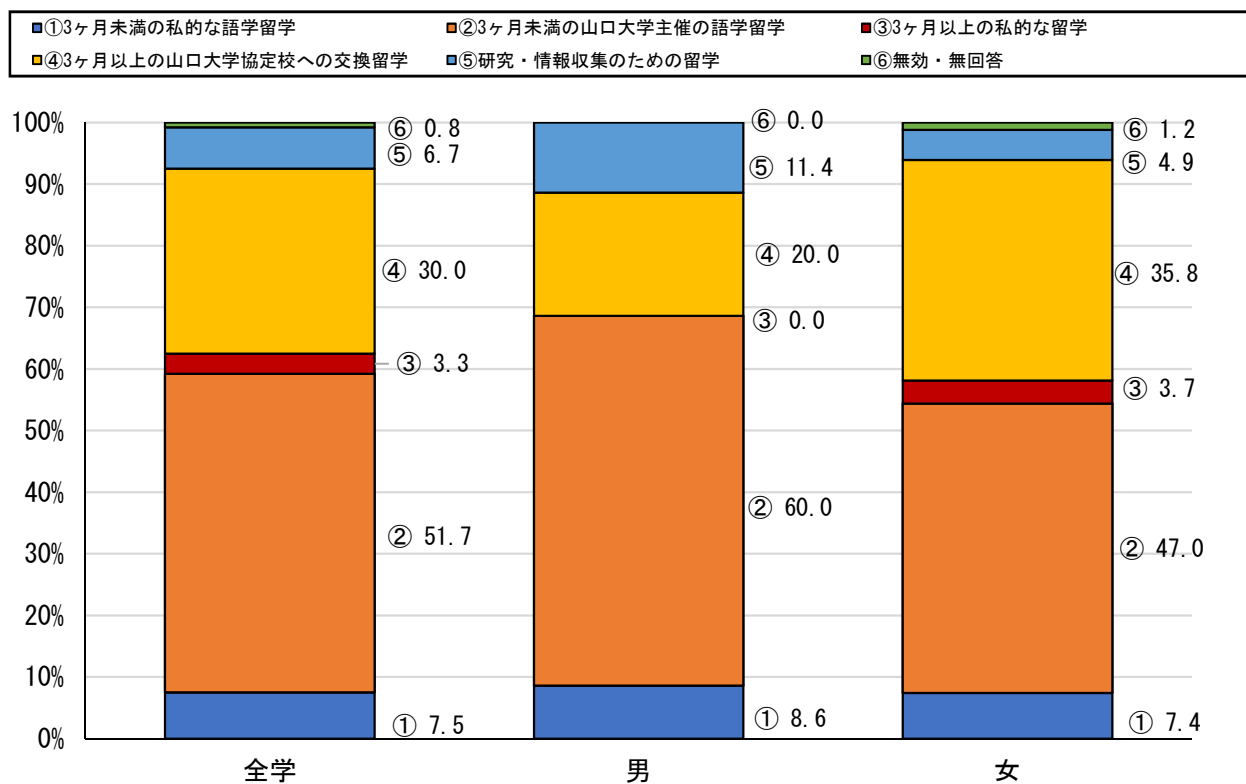


図 15-2-a Q59-SQ1 の集計結果 (全学・男・女別)

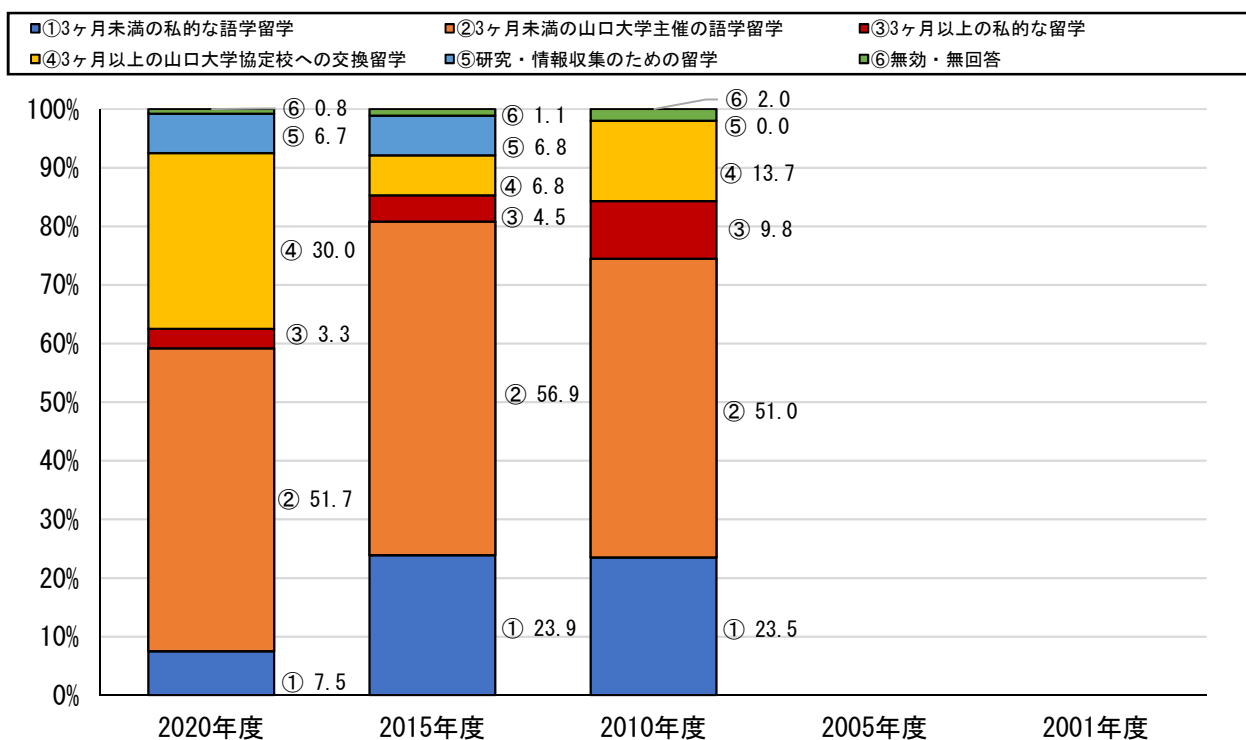


図 15-2-b Q59-SQ1 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q60 留学への興味はありますか [択一]

留学に興味を示している学生の割合は、4割以上いる。

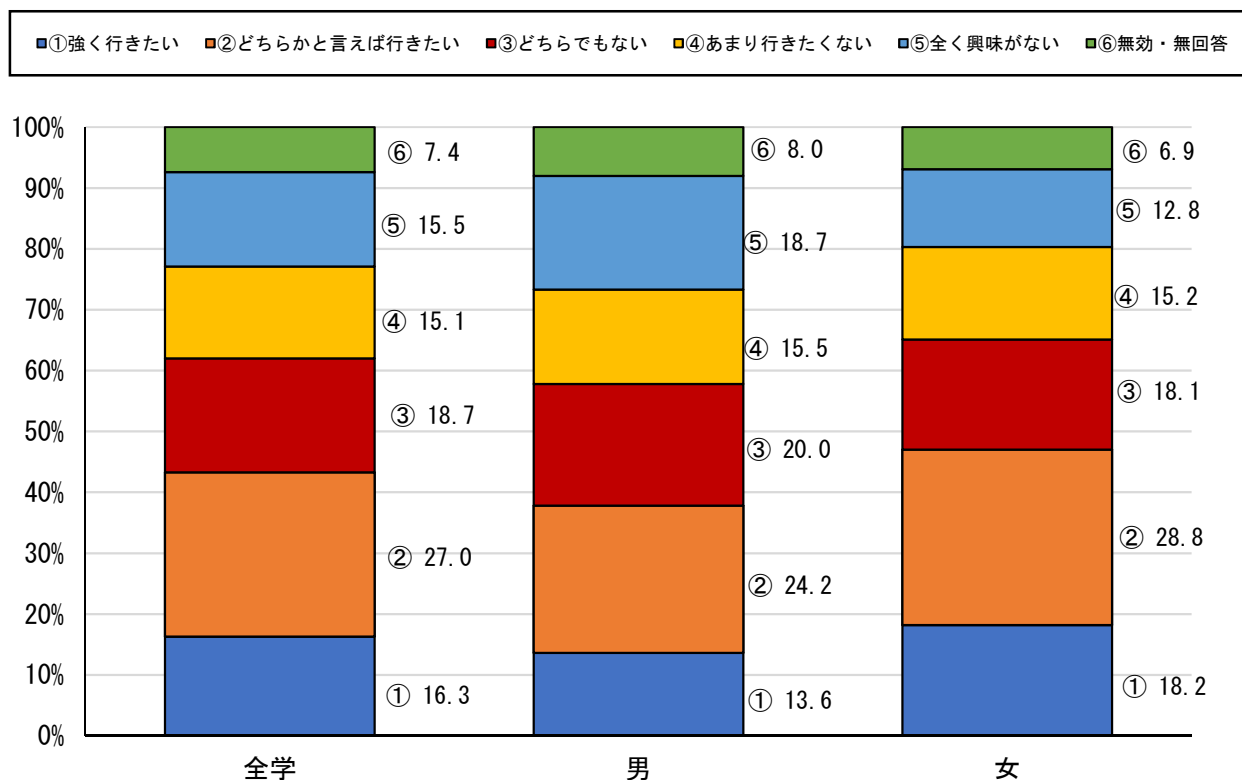


図 15-3-a Q60 の集計結果 (全学・男・女別)

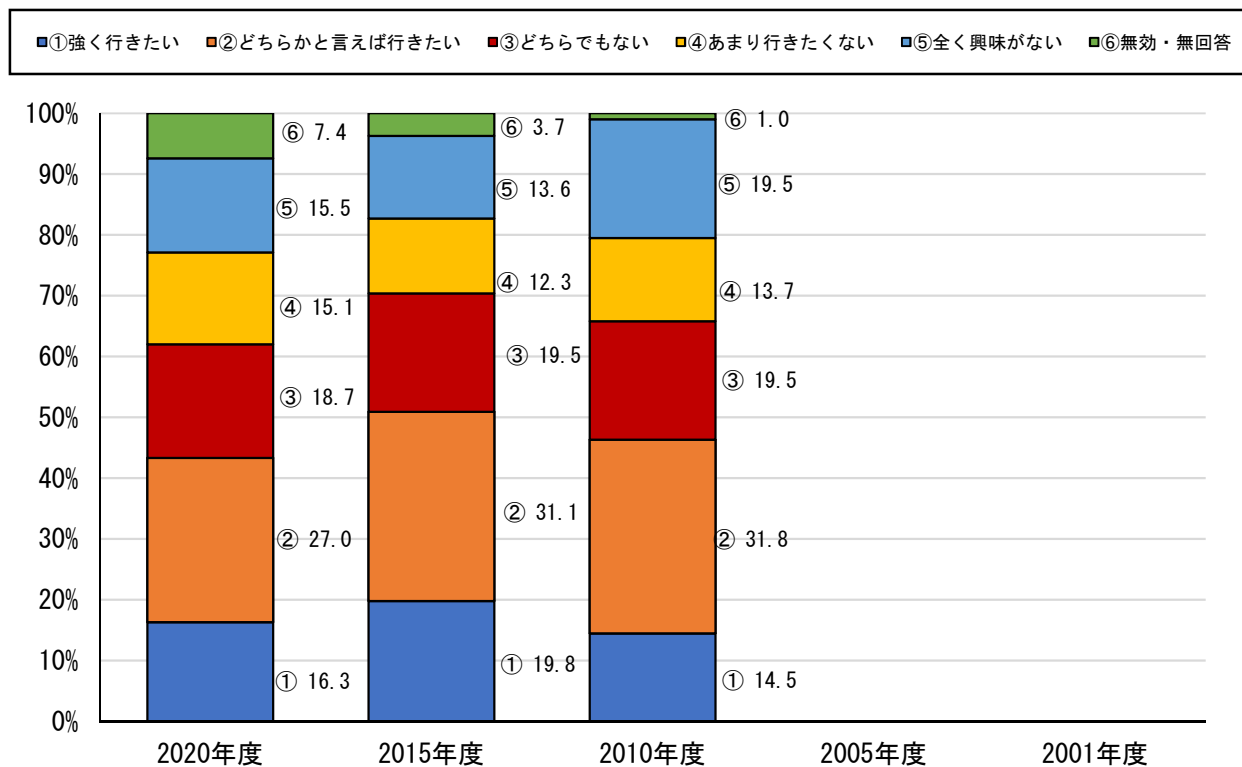


図 15-3-b Q60 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q60-SQ1 留学をためらう最大の要因は次のどれですか〔複数選択可〕

留学をためらう原因として、「語学力の不足」、「費用」、「海外の生活等への不安」がある。

表 15-1-a Q60-SQ1 の集計結果（全学・男・女別）

	全学	男	女
語学力が不足している	65.6	62.8	68.4
費用がかかりすぎる	62.5	62.0	63.3
卒業が遅れるかもしれないという不安	23.0	17.9	27.8
手続きが煩雑	31.5	32.9	29.1
情報が不足している	22.8	26.9	18.1
海外の治安・安全に不安がある	53.0	52.6	53.2
海外生活ができるかどうか不安である	50.1	42.3	57.4
専門性が異なる	15.9	15.8	15.6
興味がない	53.8	58.5	48.5
その他	3.1	4.7	1.3

表 15-1-b Q60-SQ1 の集計結果（全学に関する調査年度別）

	2020 年度	2015 年度	2010 年度
語学力が不足している	65.6	58.7	64.1
費用がかかりすぎる	62.5	52.6	57.1
卒業が遅れるかもしれないという不安	23.0	17.9	18.6
手続きが煩雑	31.5	21.3	19.2
情報が不足している	22.8	13.8	16.9
海外の治安・安全に不安がある	53.0	34.6	27.3
海外生活ができるかどうか不安である	50.1	30.8	37.1
専門性が異なる	15.9	9.0	11.4
興味がない	53.8	42.3	42.7
その他	3.1	3.6	2.0

Q61 大学主催の短期語学研修や協定校との交換留学制度について知っていますか [択一]

山口大学による留学制度について、聞いたことがある学生まで含めると、7割の学生には認知されている。

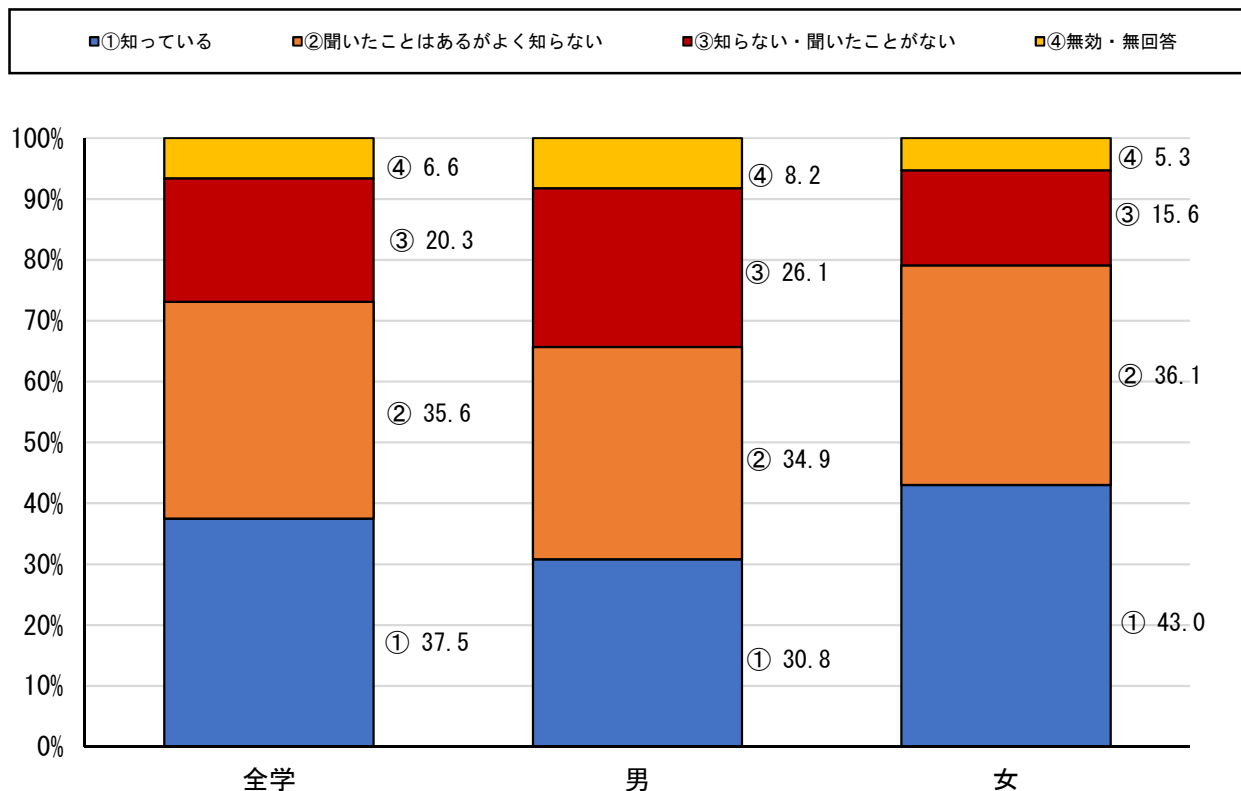


図 15-4-a Q61 の集計結果 (全学・男・女別)

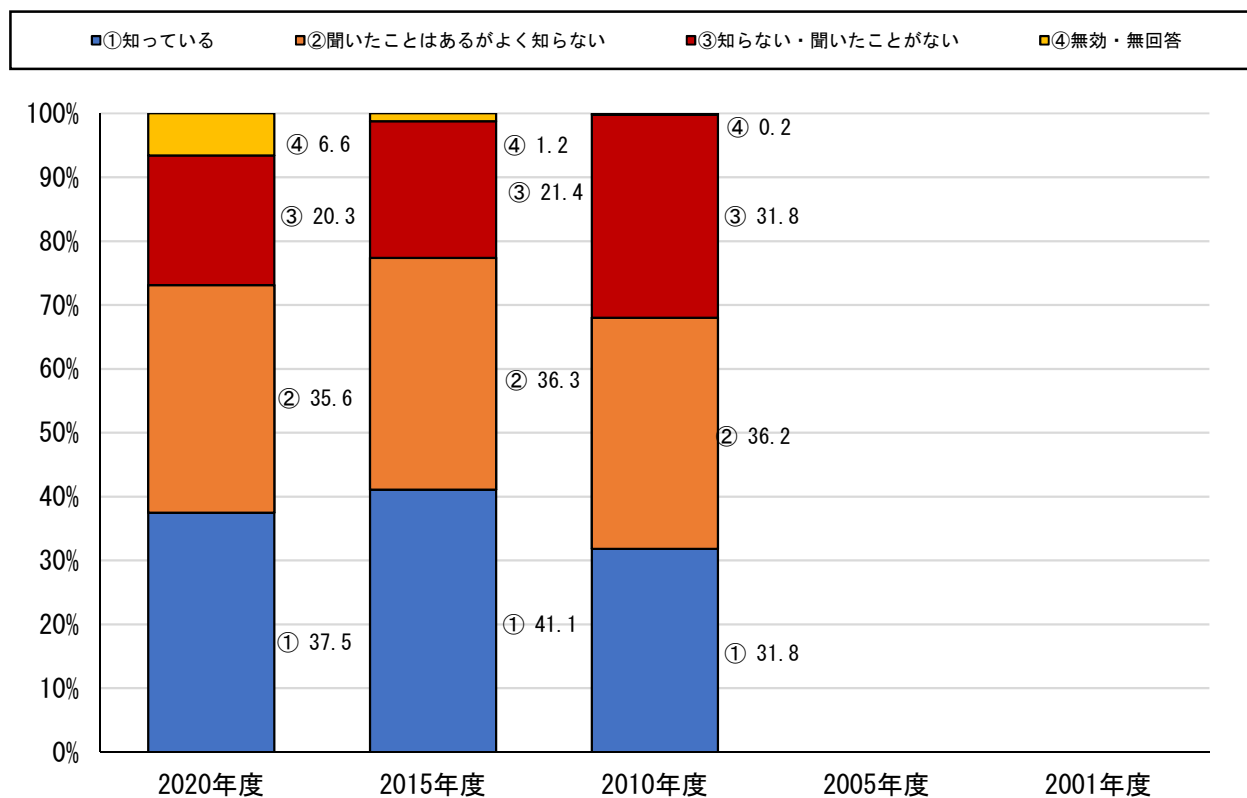


図 15-4-b Q61 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q62 留学先として興味のある国・地域があれば書いてください

表 15-1-a Q62 の記入区分状況

	第 1 希望	第 2 希望	延べ数	割合
【アジア】	90	84	174	16.3
インド	1	3	4	0.4
インドネシア	1	1	2	0.2
カンボジア	1		1	0.1
シンガポール	6	11	17	1.6
タイ	7		7	0.7
フィリピン	11	14	25	2.3
ベトナム	2	1	3	0.3
マレーシア	2	3	5	0.5
ミャンマー		1	1	0.1
香港		1	1	0.1
台湾	16	18	34	3.2
韓国	28	17	45	4.2
中国	12	10	22	2.1
地域名のみ	3	4	7	0.7
【大洋州】	89	70	159	14.9
オーストラリア	78	65	143	13.4
ニュージーランド	9	5	14	1.3
パラオ	1		1	0.1
ミクロネシア	1		1	0.1
【北米】	207	118	326	30.6
アメリカ	161	74	236	22.1
カナダ	46	43	89	8.3
地域名のみ		1	1	0.1
【欧州】	197	200	396	37.1
アイスランド	1	2	3	0.3
アイルランド	1		1	0.1
イタリア	15	13	28	2.6
エストニア	1		1	0.1
オーストリア	2	2	4	0.4
オランダ	6	7	13	1.2
ギリシャ	1	1	2	0.2
クロアチア	1		1	0.1

	第1希望	第2希望	延べ数	割合
スイス	2	4	6	0.6
スウェーデン	5	5	10	0.9
スペイン	4	7	11	1
チェコ	1		1	0.1
デンマーク		2	2	0.2
ドイツ	26	31	57	5.3
ノルウェー	2	1	3	0.3
ハンガリー	1		1	0.1
フィンランド	7	3	10	0.9
フランス	18	24	42	3.9
ベラルーシ		1	1	0.1
ベルギー	1	2	3	0.3
マルタ		1	1	0.1
リトアニア		2	2	0.2
ロシア		6	6	0.6
イギリス	77	69	146	13.7
ジョージア		1	1	0.1
地域名のみ	25	16	41	3.8
【中東】	1		1	0.1
トルコ	1		1	0.1
【アフリカ】	4	1	5	0.5
ケニア	2		2	0.2
タンザニア	1		1	0.1
地域名のみ	1	1	2	0.2
【中南米】		3	3	0.3
ブラジル		1	1	0.1
ボリビア		1	1	0.1
メキシコ		1	1	0.1
総計	588	476	1067	100

Q63 大学主催の語学研修・交換留学プログラムと生協や旅行会社など民間が主催する語学研修・留学プログラムとではどちらに興味がありますか〔択一〕

「大学主催」のプログラムには、5割近くの学生が興味があると回答している。

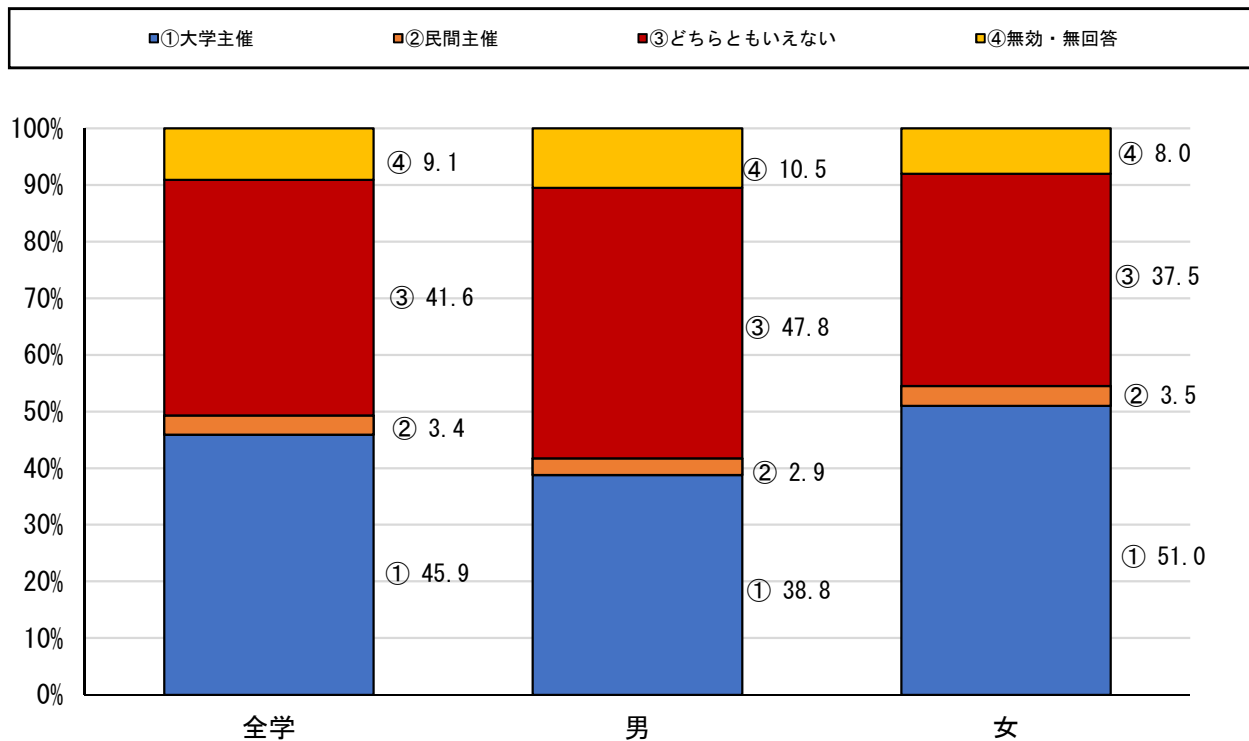


図 15-5-a Q63 の集計結果（全学・男・女別）

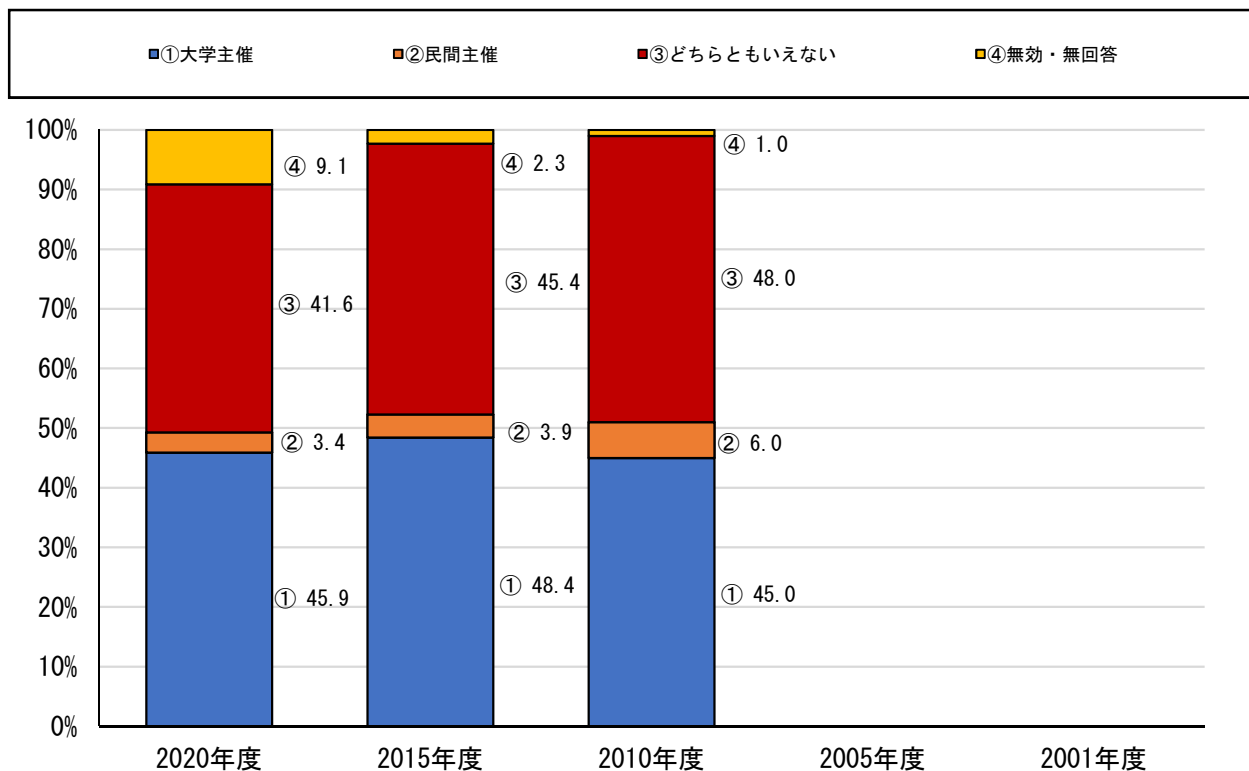


図 15-5-b Q63 の集計結果（全学に関する調査年度別）

Q64 (語学研修・交換留学プログラムを選択する際の) その主な理由は何ですか [択一]

どの留学プログラムにするか決定する理由として、「安心度」を挙げている学生が35%ほどいた。

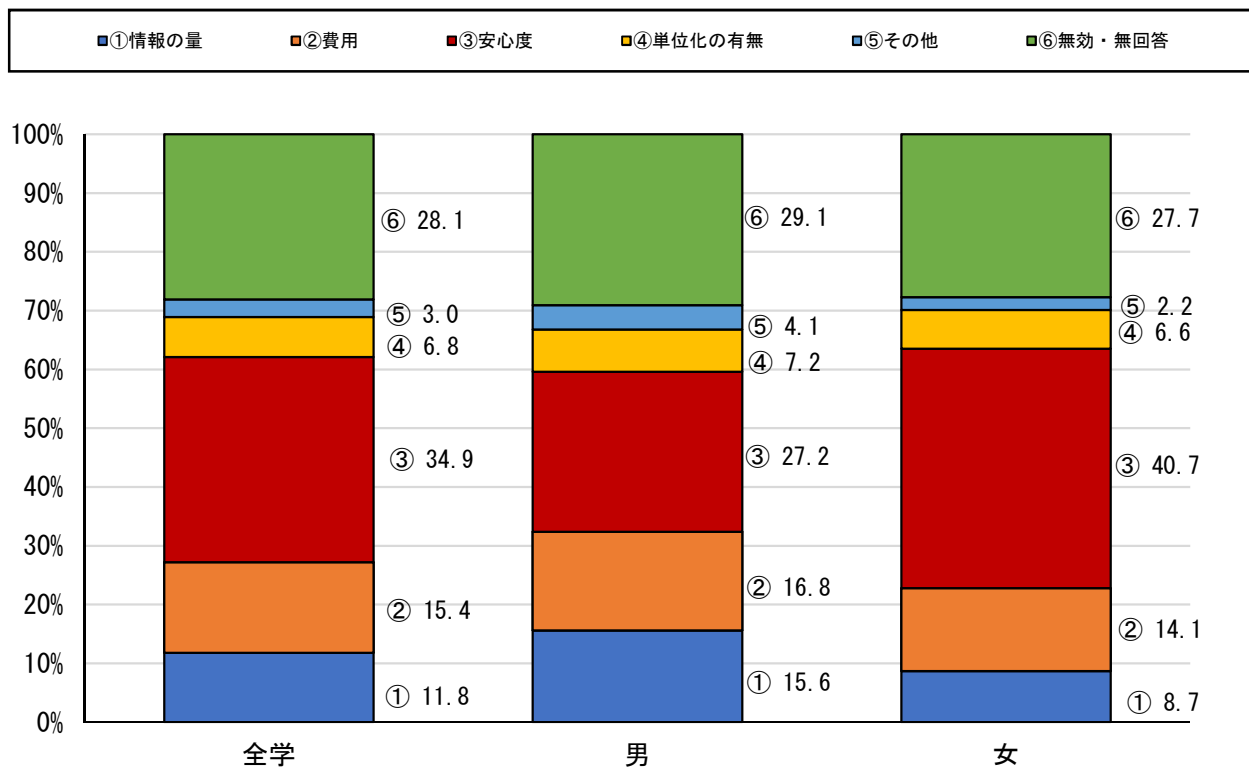


図 15-6-a Q64 の集計結果 (全学・男・女別)

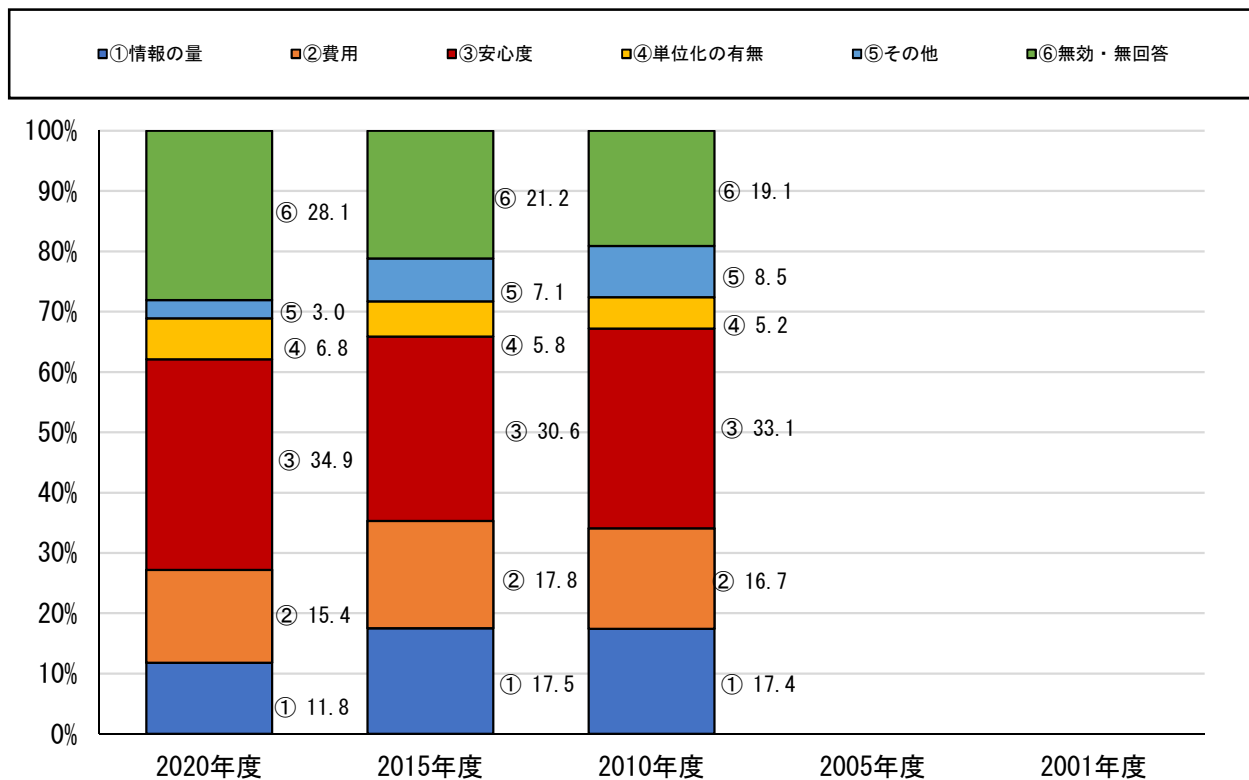


図 15-6-b Q64 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

16. 目的意識・充足感について

Q65 大学に進学した主な理由はどれですか [択一]

進学理由は「好きな分野の勉強するため」が4割を超えた。次に「学歴を得るため」、「就職に有利だから」、「自分の適性を見つけるため」と続いている。

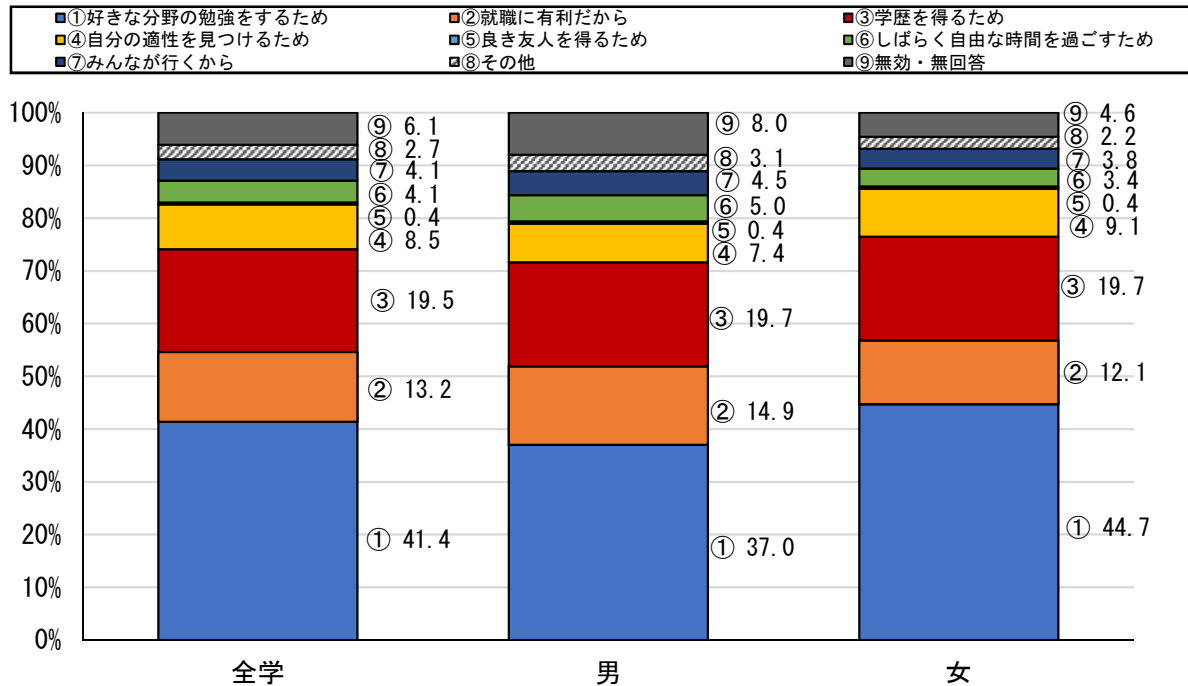


図 16-1-a Q65 の集計結果 (全学・男・女別)

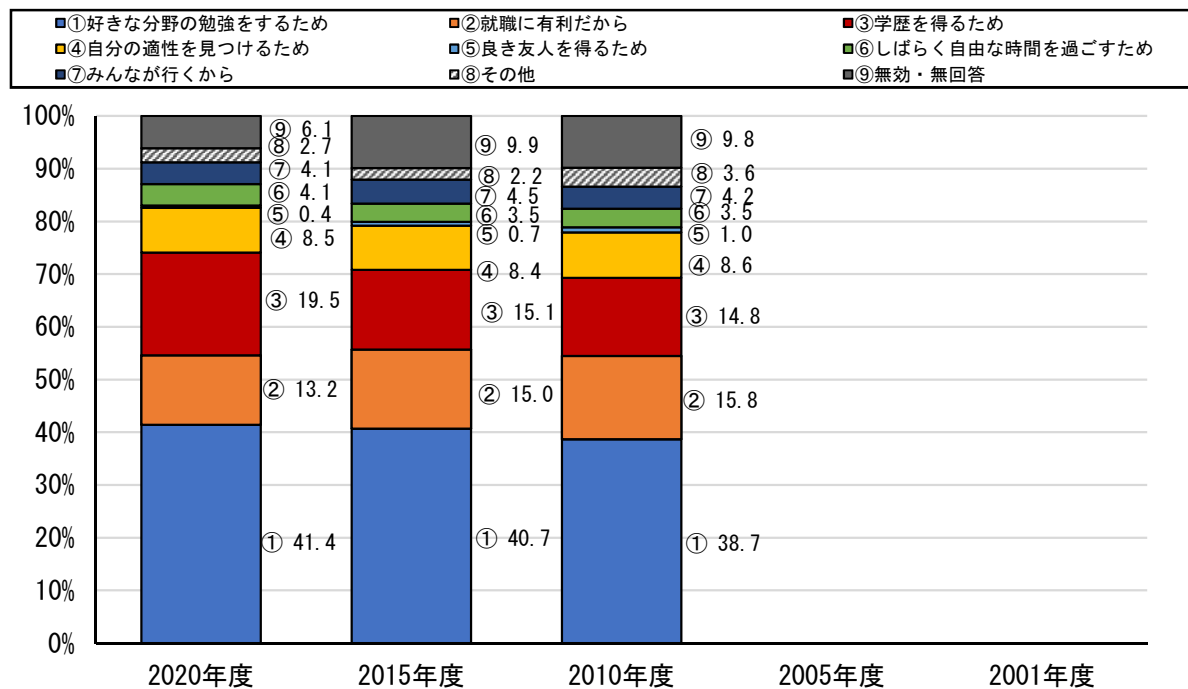


図 16-1-b Q65 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q66₁ 大学生活において、現在どんなことに力を入れていますか
(力を入れている順に3つ選択)

大学生活において、勉学に力を入れているとの回答が多かった。

全体					
Q138	割合	再解析	1 位	2 位	3 位
①勉学	36.6%	2923	781	230	120
⑧趣味や娯楽	11.9%	954	99	212	233
⑦友人との交流	10.9%	869	74	224	199
②アルバイト	10.0%	800	71	198	191
⑨学生生活をエンジョイすること	8.6%	686	111	104	145
④課外(サークル等)活動	7.1%	569	70	130	99
③資格を得ること	7.0%	560	86	114	74
⑩特に何もない	3.5%	283	49	26	84
⑥就職活動	2.9%	230	33	46	39
⑪その他	0.8%	62	15	5	7
⑤ボランティア活動	0.6%	51	5	13	10

男					
Q138	割合	再解析	1 位	2 位	3 位
①勉学	35.8%	1214	311	110	61
⑧趣味や娯楽	14.2%	482	56	106	102
⑦友人との交流	10.8%	366	33	92	83
②アルバイト	10.0%	340	36	75	82
⑨学生生活をエンジョイすること	8.2%	277	46	41	57
④課外(サークル等)活動	7.3%	247	32	58	35
③資格を得ること	5.6%	191	31	35	28
⑩特に何もない	4.3%	144	27	13	37
⑥就職活動	2.3%	78	11	14	17
⑪その他	1.0%	34	9	2	3
⑤ボランティア活動	0.4%	15	2	3	3

女					
Q138	割合	再解析	1 位	2 位	3 位
①勉学	37.1%	1619	445	114	56
⑦友人との交流	11.2%	491	41	128	112
②アルバイト	10.1%	441	35	115	106
⑧趣味や娯楽	10.1%	441	41	100	118
⑨学生生活をエンジョイすること	9.1%	396	63	61	85
③資格を得ること	7.9%	346	50	76	44
④課外(サークル等)活動	6.8%	295	34	65	63
⑥就職活動	3.4%	147	22	30	21
⑩特に何もない	3.0%	132	20	13	46
⑤ボランティア活動	0.8%	34	3	10	5
⑪その他	0.5%	23	5	2	4

※再解析欄は、回答の順位に、1位×3点、2位×2点、3位×1点の重みを加算した。

Q67 全体として大学生活に満足していますか [択一]

調査年度別でみると、大学生活に「満足」、「まあまあ満足」の層が10%ほど低下している。

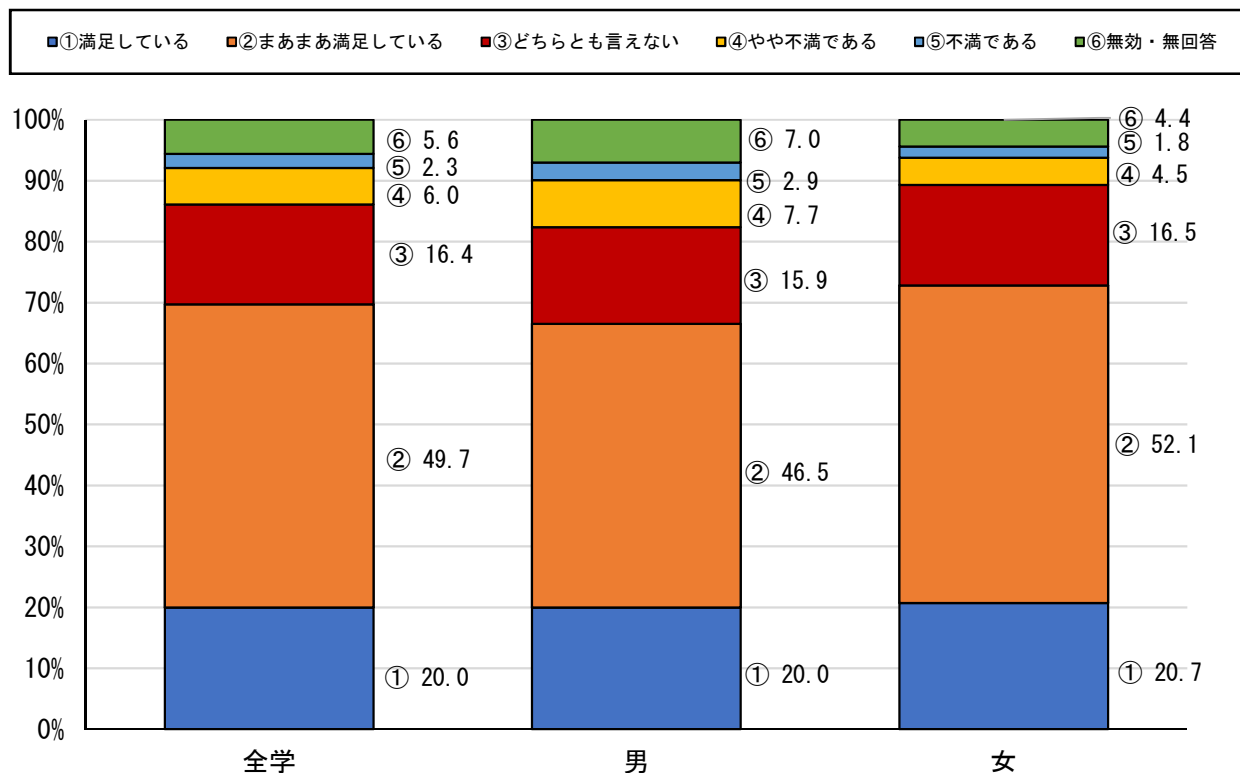


図 16-5-a Q67 の集計結果 (全学・男・女別)

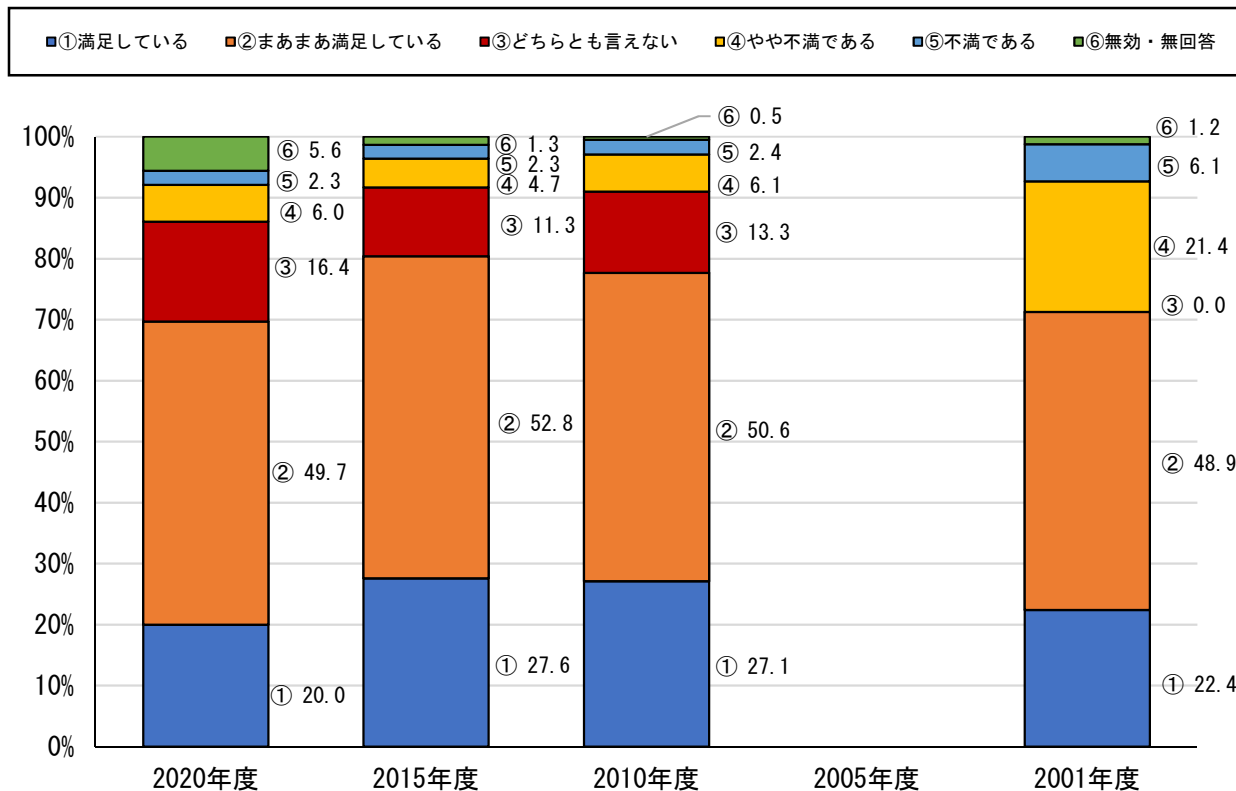


図 16-5-b Q67 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q68 あなたは山口大学をやめたいと思ったことがありますか [択一]

調査年度別では、山口大学を「やめたい」との回答は減少傾向にあるが、2割がそう思ったことを注視しておく必要がある。

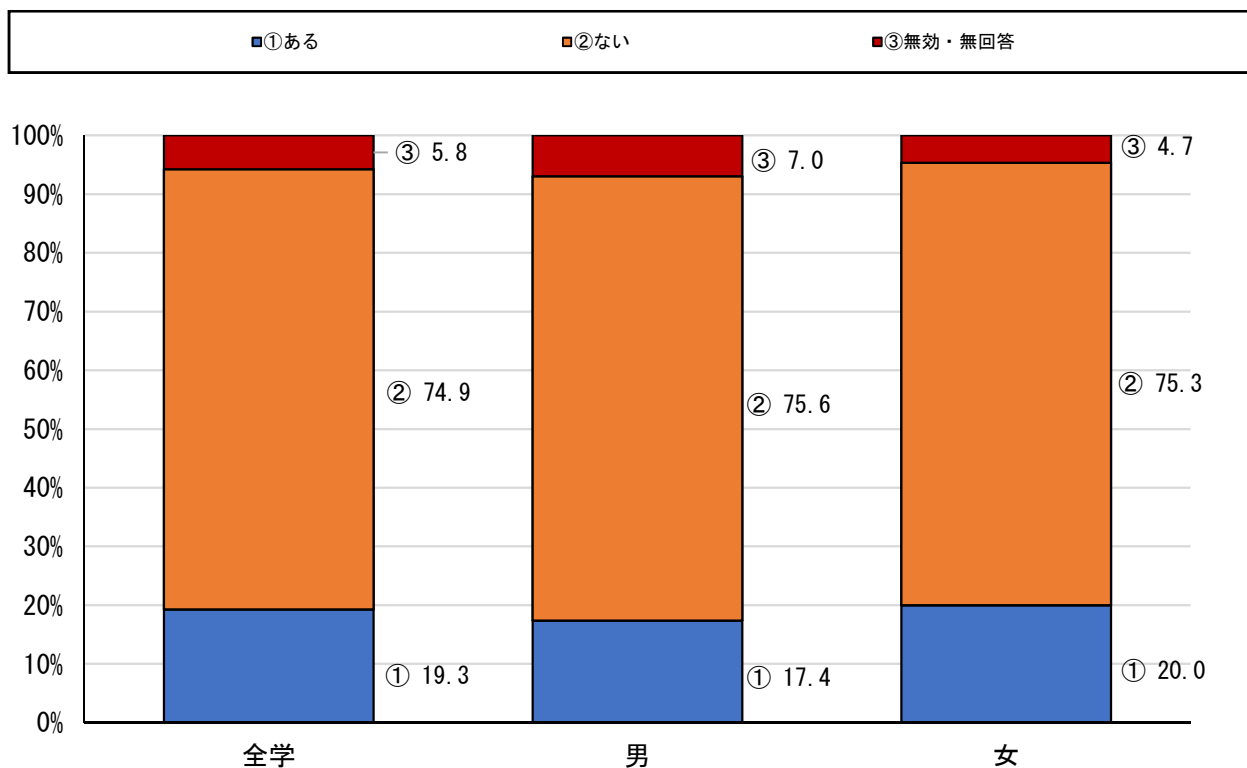


図 16-6-a Q68 の集計結果 (全学・男・女別)

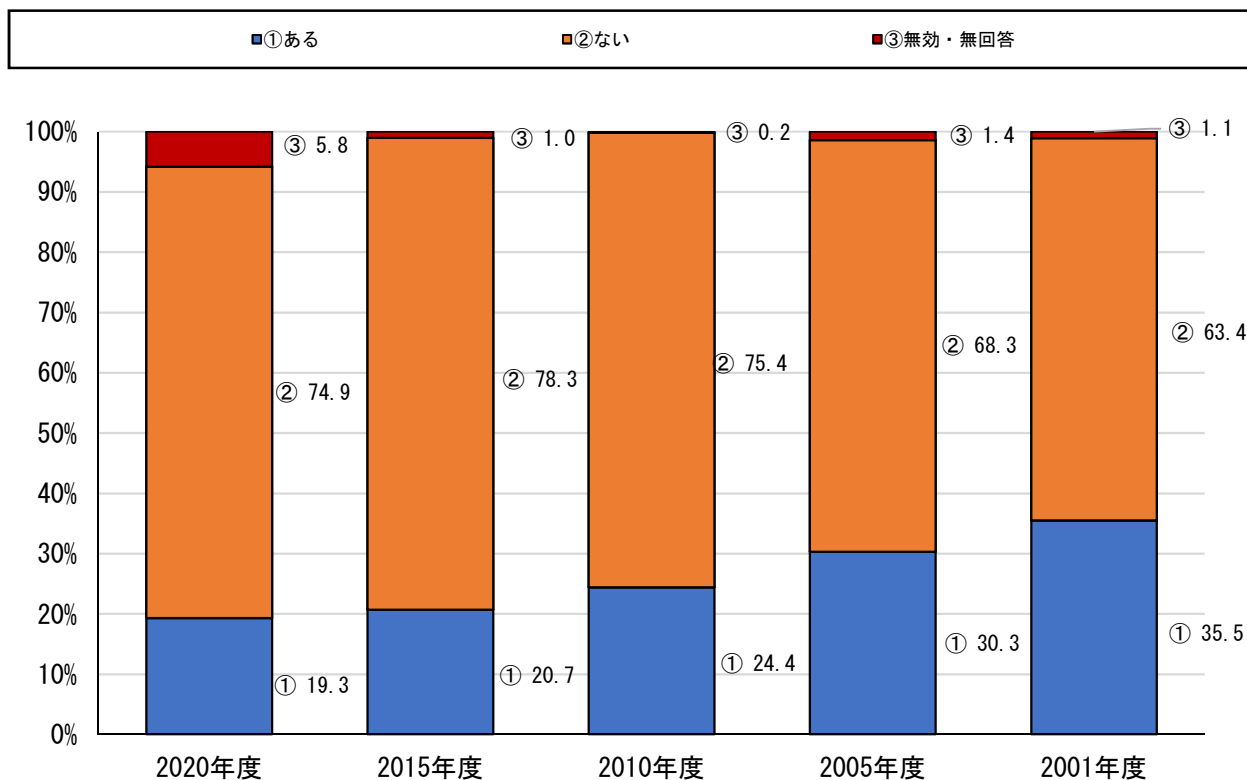


図 16-6-b Q68 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

Q68-SQ1 それはどのような理由からですか〔複数選択可〕

やめたい理由として、「大学の授業やカリキュラムに興味を持てないから」、「在籍する学部(学科)が自分の適正に合わないから」というミスマッチが、回答の4割を占めている。

表 16-1-a Q68-SQ1 の集計結果 (全学・男・女別)

	全学	男	女
在籍する学部(学科)が自分の適正に合わないから	37.2	38.7	36.1
友人関係や大学での人間関係がうまくいかないから	19.1	21.0	18.3
大学の授業やカリキュラムに興味を持てないから	40.5	43.7	37.9
家庭の事情	4.9	6.7	3.6
健康上の問題で	6.9	5.9	6.5
勉強についていけない	18.1	23.5	14.8
その他	24.0	21.8	24.9

表 16-1-b Q68-SQ1 の集計結果 (全学に関する調査年度別)

	2020 年度	2015 年度	2010 年度	2005 年度
在籍する学部(学科)が自分の適正に合わないから	37.2	37.0	45.3	38.0
友人関係や大学での人間関係がうまくいかないから	19.1	26.0	23.2	20.4
大学の授業やカリキュラムに興味を持てないから	40.5	35.0	37.1	43.3
家庭の事情	4.9	7.7	5.9	7.0
健康上の問題で	6.9	7.4	4.3	3.6
勉強についていけない	18.1	21.2	13.6	20.7
その他	24.0	13.5	17.9	22.6

Q69₁ 山口大学に対して優先的に取り組んでもらいたいことは何ですか

山口大学に対して優先的に取り組んでもらいたいこととして、「キャンパスの整備・美化」と「講義・カリキュラムの改革」が多かった。

全体					
Q144:Q69	割合	再解析	1 位	2 位	3 位
①キャンパスの整備・美化	15.2%	1105	232	141	127
⑩講義・カリキュラムの改革	14.7%	1068	235	126	111
⑤福利厚生施設(食堂・売店)の充実	12.7%	920	143	178	135
⑦図書館の充実	8.4%	606	109	101	77
⑫進学・就職指導の充実	7.8%	563	92	92	103
⑭奨学金等の経済的援助	6.3%	457	94	61	53
⑨課外活動関連施設(サークル施設等)の充実	5.7%	411	73	63	66
⑥講義棟・実験施設等の充実	5.1%	373	51	78	64
②駐輪場の整備・拡充	4.7%	341	43	80	52
⑪教育スタッフの充実	4.2%	307	42	57	67
⑰その他	3.5%	251	69	13	18
④駐車場の整備・拡充	3.0%	219	37	41	26
⑧体育施設(グラウンド・体育館)の充実	2.6%	191	33	32	28
③キャンパス内の安全性の確保	2.3%	170	18	38	40
⑬学生相談体制の充実	1.7%	120	16	23	26
⑯各学部の窓口サービスの充実	1.3%	93	10	14	35
⑮学生支援センターの窓口サービスの充実	0.9%	62	7	10	21

男					
Q144:Q69	割合	再解析	1 位	2 位	3 位
①キャンパスの整備・美化	16.9%	527	110	66	65
⑩講義・カリキュラムの改革	13.7%	428	98	48	38
⑤福利厚生施設(食堂・売店)の充実	12.1%	379	58	74	57
⑦図書館の充実	7.9%	248	51	32	31
⑫進学・就職指導の充実	6.4%	201	28	38	41
⑭奨学金等の経済的援助	6.1%	192	41	24	21
⑨課外活動関連施設(サークル施設等)の充実	6.1%	190	33	32	27
②駐輪場の整備・拡充	5.0%	156	15	43	25
⑥講義棟・実験施設等の充実	4.7%	148	18	31	32
⑰その他	4.4%	138	38	7	10
⑧体育施設(グラウンド・体育館)の充実	3.9%	121	22	17	21
④駐車場の整備・拡充	3.6%	112	21	21	7
⑪教育スタッフの充実	3.5%	109	12	22	29
③キャンパス内の安全性の確保	1.9%	58	5	13	17
⑬学生相談体制の充実	1.6%	50	6	10	12
⑮学生支援センターの窓口サービスの充実	1.1%	34	4	5	12
⑯各学部の窓口サービスの充実	1.0%	32	5	5	7

女						
Q144:Q69		割合	再解析	1 位	2 位	3 位
⑩講義・カリキュラムの改革		15.3%	597	127	74	68
①キャンパスの整備・美化		14.1%	549	115	73	58
⑤福利厚生施設(食堂・売店)の充実		13.5%	529	85	99	76
⑫進学・就職指導の充実		8.8%	344	62	50	58
⑦図書館の充実		8.6%	335	54	66	41
⑭奨学金等の経済的援助		6.5%	255	51	35	32
⑥講義棟・実験施設等の充実		5.5%	215	31	45	32
⑨課外活動関連施設(サークル施設等)の充実		5.4%	210	38	30	36
⑪教育スタッフの充実		4.8%	186	30	31	34
②駐輪場の整備・拡充		4.5%	175	26	35	27
③キャンパス内の安全性の確保		2.7%	105	12	23	23
④駐車場の整備・拡充		2.6%	100	16	17	18
⑰その他		2.5%	96	27	4	7
⑧体育施設(グラウンド・体育館)の充実		1.7%	67	10	15	7
⑬学生相談体制の充実		1.7%	67	9	13	14
⑯各学部の窓口サービスの充実		1.4%	56	5	8	25
⑮学生支援センターの窓口サービスの充実		0.5%	20	1	5	7

※再解析欄は、回答の順位に、1位×3点、2位×2点、3位×1点の重みを加算した。

Q70 山口大学に希望することがあれば具体的に書いてください

自由記述の回答数は、210件であった(総数 1615 件中(大学院生含む))。

内容に沿って、以下のとおり分類した。2020 年度は、コロナ禍という特殊状況もあり、自由記述においても、その関連が全体の約26%を占めた。

(コロナ関連) 56件

- ・課外活動を早く再開してほしい。
- ・オンライン授業がよい。
- ・対面授業を再開してほしい。
- ・授業外の課題の量が多すぎる。
- ・コロナに関する大学の規制が厳しすぎる
- ・経済的援助をしてほしい

(大学の環境・設備に関すること) 72件

- ・インターネットの接続環境、Wi-fi 環境
- ・修学支援システム
- ・福利厚生施設 (学食、売店)
- ・課外活動施設
- ・駐車場、駐輪場
- ・附属図書館
- ・吉田キャンパスと常盤・小串キャンパスとの設備充実度の違い

(授業に関すること) 28件

- ・カリキュラム、卒業要件
- ・共通教育、専門教育
- ・授業外課題の多さ
- ・授業の質

(喫煙に関すること) 18件

(教員に関すること) 6件

(職員に関すること) 6件

(その他) 20件

(複数希望) 4件

第18回学生生活実態調査 調査票

〇. 基礎事項

番号	設問	回答欄 ※各項目の選択肢の中から該当数字を○で囲んで下さい
F1	所属学部	①人文学部 ②教育学部 ③経済学部 ④理学部 ⑤医学部 ⑥工学部 ⑦農学部 ⑧共同獣医学部 ⑨国際総合科学部
F2	入学年度	①R2 年度 ②R1 年度 ③H30 年度 ④H29 年度 ⑤H28 年度 ⑥H27 年度 ⑦H26 年度 ⑧H25 年度 ⑨H24 年度以前
F3	学年	①1 年生 ②2 年生 ③3 年生 ④4 年生 ⑤5 年生 ⑥6 年生
F4	年齢	①18 歳 ②19 歳 ③20 歳 ④21 歳 ⑤22 歳 ⑥23 歳 ⑦24 歳 ⑧その他（具体的に：歳）
F5	性別	①男 ②女 ③無回答
F6	入試区分	①前期日程 ②後期日程 ③推薦入試 ④A0 入試 ⑤その他（帰国生徒・社会人・国費留学・私費留学等）

※「設問」に特に指示がない場合は、あなたが一番相応しいと思う選択肢を一つだけ選んで回答してください（択一式回答）

1. 家庭の状況について

番号	設問	回答欄 ※各項目の選択肢の中から該当数字を○で囲んで下さい ※その他を選んだ場合は、（ ）内に具体的に記入してください
Q1	あなたの出身地はどこですか	①山口県 ②広島県 ③島根県 ④岡山県 ⑤鳥取県 ⑥福岡県 ⑦佐賀県 ⑧長崎県 ⑨熊本県 ⑩大分県 ⑪宮崎県 ⑫鹿児島県 ⑬沖縄県 ⑭香川県 ⑮愛媛県 ⑯徳島県 ⑰高知県 ⑱その他（都・道・府・県）
Q2	あなたの家庭の状況について以下の各項目に答えてください。	
a	主たる家計支持者は誰ですか（世帯員の内、最も多く金額を入れている者）	①父 ②母 ③兄弟姉妹 ④祖父母 ⑤配偶者 ⑥本人 ⑦その他（ ）
b	主たる家計支持者の年齢はどれですか	①20 代 ②30 代 ③40 代 ④50 代 ⑤60 代 ⑥70 代以上
c	世帯員全ての年間所得総額は次のどれに該当しますか	①200 万円未満 ②200 万円～400 万円未満 ③400 万円～600 万円未満 ④600 万円～800 万円未満 ⑤800 万円～1000 万円未満 ⑥1000 万円～1500 万円未満 ⑦1500 万円以上 ⑧わからない

2. 生活環境について

番号	設問	回答欄 ※各項目の選択肢の中から該当数字を○で囲んで下さい ※その他を選んだ場合は、() 内に具体的に記入してください
Q3	あなたは自宅通学ですか	①自宅通学 ②自宅外通学 (SQ1～SQ5 にも回答してください)
SQ1	現住所に住民票を登録していますか	①している②していない
SQ2	どのような住居に住んでいますか	①アパート、マンション等②学生寮 ③その他 ()
SQ3	専用設備にはどのようなものがありますか (共用は除く) [複数選択可]	①台所・炊事設備②トイレ③浴室④ベランダ (バルコニー) ⑤駐車場⑥駐輪場⑦ケーブルテレビ⑧エアコン⑨ガス ⑩下駄箱⑪床下収納⑫物置 ⑬押し入れ (ウォークインクローゼット) ⑭浴室乾燥機 ⑮室外洗濯機置き場⑯シャンプードレッサー ⑰ウォシュレット⑱テレビ付きモニターホン ⑲ウォームレット⑳カードキー
SQ4	間取りはどれですか	①1R (1 部屋) ②1K (1 部屋+炊事場) ③1DK (1 部屋+ダイニングキッチン) ④1LDK (1 部屋+ダイニングキッチン+リビングルーム) ⑤2K (2 部屋+炊事場) ⑥2DK (2 部屋+ダイニングキッチン) ⑦2LDK (2 部屋+ダイニングキッチン+リビングルーム) ⑧3K (3 部屋+炊事場) 以上
SQ5	家賃はいくらですか (共益費、駐車場代も含む)	①なし ②1 万円以下 ③1 万円台 ④2 万円台 ⑤3 万円台 ⑥4 万円台 ⑦5 万円台 ⑧6 万円台 ⑨7 万円台 ⑩8 万円以上
Q4	あなたは右に掲げるもののうち、個人用として所有しているもの、また個人で契約してサービスを受けているものとして何がありますか [複数選択可]	①電話機②携帯電話・スマートフォン③ファクシミリ④テレビ ⑤冷蔵庫⑥洗濯機⑦掃除機⑧電子レンジ⑨エアコン ⑩ストーブ・ファンヒーター⑪CD・MP3 プレーヤー ⑫DVD・Blu-rayDisc プレーヤー⑬デジタルカメラ ⑭ビデオカメラ⑮ゲーム機 ⑯パソコン (インターネットに接続していないもの) ⑰パソコン (インターネットに接続しているもの) ⑱タブレット⑲自動車⑳二輪車 (原付・バイク) ㉑自転車㉒クレジットカード㉓新聞 (Web 購読含む)
Q5	あなたは自動車やバイク(原付)の運転免許を持っていますか	①持っている (SQ1 にも回答してください) ②持っていない
SQ1	運転免許は何を持っていますか [複数選択可]	①普通自動車②自動二輪③原付免許④その他 ()
Q6	通学に何を利用していますか(通常利用しているもの) [複数選択可]	①鉄道②バス③自転車④バイク⑤自動車⑥徒歩 ⑦その他 ()
Q7	通学に要する平均的な時間(片道)はどのくらいですか	①10 分未満②10～20 分③20～30 分④30～60 分⑤60 分以上

Q8	あなたの1ヶ月の平均の収入について下記の問いに答えて下さい。	
a1	(自宅外通学者のみ) 家庭からの仕送り (家賃・光熱水費等を含む。授業料など一時期にまとめて支払うものは除く。)	①なし ②2万円未満 ③2万円～4万円未満 ④4万円～6万円未満 ⑤6万円～8万円未満 ⑥8万円～10万円未満 ⑦10万円～12万円未満 ⑧12万円～14万円未満 ⑨14万円～16万円未満 ⑩16万円以上
a2	(自宅通学者のみ) 家庭からもらうお小遣い・昼食費等	①なし②1万円未満③1万円～2万円未満④2万円～3万円未満 ⑤3万円～4万円未満⑥4万円～5万円未満⑦5万円以上
b	日本学生支援機構の奨学金	①なし②3万円未満③3万円～4万円未満④4万円～5万円未満 ⑤5万円～6万円未満⑥6万円～7万円未満 ⑦7万円～8万円未満⑧8万円～9万円未満 ⑨9万円～10万円未満⑩10万円以上
c	日本学生支援機構以外の奨学金(給付、貸与を問いません)	①なし②1万円未満③1万円～2万円未満④2万円～3万円未満 ⑤3万円～4万円未満⑥4万円～5万円未満⑦5万円以上
d	アルバイト収入	①なし②2万円未満③2万円～3万円未満④3万円～4万円未満 ⑤4万円～5万円未満⑥5万円～6万円未満 ⑦6万円～7万円未満⑧7万円～8万円未満 ⑨8万円～9万円未満⑩9万円～10万円未満 ⑪10万円以上
e	その他	①なし②4万円未満③4万円～6万円未満④6万円～8万円未満 ⑤8万円～10万円未満⑥10万円～12万円未満 ⑦12万円～14万円未満⑧14万円以上
f	収入額合計(上記a～e)	①3万円未満②3万円～6万円未満 ③6万円～9万円未満④9万円～12万円未満 ⑤12万円～15万円未満⑥15万円～18万円未満 ⑦18万円～21万円未満⑧21万円～24万円未満 ⑨24万円～27万円未満⑩27万円以上
Q9	あなたは授業料等を主にどこから支払っていますか	①Q8(aを除く)の収入から全学負担している ②Q8(aを除く)の収入から一部負担し、不足分は家庭からの給付で補填している ③別途、家庭からの給付で支払っている ④別途、特別にアルバイト等を行って支払っている ⑤その他()
Q10	あなたの1ヶ月の平均の支出額について、下記の項目に答えてください。 (授業料等一時期にまとめて支払う費用は除きます)	
a	修学費 (教科書、参考書、ノート、文房具、実習費、実習旅費など授業を受ける為の経費)	①なし②5千円未満③5千円～1万円未満④1万円～2万円未満 ⑤2万円～3万円未満⑥3万円～4万円未満 ⑦4万円～5万円未満⑧5万円以上
b	課外活動費 (部費、遠征費、用具購入費等サークル諸費用)※趣味、娯楽の費用は除く	①なし②2千円未満③2千円～4千円未満④4千円～6千円未満 ⑤6千円～8千円未満⑥8千円～1万円未満 ⑦1万円以上
c	通学費 (通学定期、ガソリン代、自転車経費等)※自動車、バイク、自転車購入経費等は含まない	①なし②2千円未満③2千円～4千円未満④4千円～6千円未満 ⑤6千円～8千円未満⑥8千円～1万円未満 ⑦1万円以上

	d	食費 (自宅通学者は外食した費用) ※嗜好品は除く	①なし②1万円未満③1万円～1万5千円未満 ④1万5千円～2万円未満⑤2万円～2万5千円未満 ⑥2万5千円～3万円未満⑦3万円～3万5千円未満 ⑧3万5千円～4万円未満⑨4万円～4万5千円未満 ⑩4万5千円～5万円未満⑪5万円以上
	e	住居・光熱費 (自宅通学者は「1」を選択してください)	①自宅通学者②1万円未満③1万円～2万円未満 ④2万円～3万円未満⑤3万円～4万円未満 ⑥4万円～5万円未満⑦5万円～6万円未満 ⑧6万円～7万円未満⑨7万円～8万円未満⑩8万円以上
	f	保健衛生費 (医療費、薬、理髪美容、銭湯、化粧品等)	①なし②2千円未満③2千円～4千円未満④4千円～6千円未満 ⑤6千円～8千円未満⑥8千円～1万円未満⑦1万円以上
	g	娯楽・嗜好品費 (趣味、レクリエーション、酒、たばこ、間食等)	①なし②5千円未満③5千円～1万円未満 ④1万円～1万5千円未満⑤1万5千円～2万円未満 ⑥2万円～2万5千円未満⑦2万5千円～3万円未満 ⑧3万円以上
	h	その他の日常費 (上記 a～g に含まれない経費)	①なし②5千円未満③5千円～1万円未満 ④1万円～1万5千円未満⑤1万5千円～2万円未満 ⑥2万円～2万5千円未満⑦2万5千円～3万円未満 ⑧3万円以上
	i	支出額合計 (a～h)	①3万円未満②3万円～6万円未満③6万円～9万円未満 ④9万円～12万円未満⑤12万円～15万円未満 ⑥15万円～18万円未満⑦18万円～21万円未満 ⑧21万円～24万円未満⑨24万円～27万円⑩27万円以上
Q11		貯金がありますか	①なし②5万円未満③5万円～10万円未満 ④10万円～15万円未満⑤15万円～20万円未満⑥20万円以上
Q12		あなたは最近3ヶ月以内にアルバイトをしましたか	①した (SQ1～SQ2 にも回答してください) ②しない
	SQ1	それはどんな仕事ですか 複数のアルバイトした方は もっとも時間を費やした仕事 を答えてください	①家庭教師・塾講師②大学の研究・教育等の補助業務 ③一般事務④接客販売・レジ等の店員⑤ホテル・旅館の業務 ⑥飲食店等の接客・調理補助⑦配達・運搬 ⑧軽作業 (ガソリンスタンド等) ⑨その他 ()
	SQ2	それは誰からの紹介 (斡旋) ですか【複数選択可】	①本学教職員②生協③本学学生④学外者 ⑤情報誌 (インターネット含む) ⑥家族・親戚⑦その他 ()

3. 健康状態について

番号	設問	回答欄 ※各項目の選択肢の中から該当数字を○で囲んで下さい ※その他を選んだ場合は、() 内に具体的に記入してください
Q13	現在のところ、心身ともに安定した状態だと思いますか	①安定している②ほぼ安定している ③やや安定していない (SQ1 にも回答してください) ④安定していない (SQ1 にも回答してください)
SQ1	現在の安定していないと思う主な原因はどれですか (原因と思う順に3つ選択して右欄に記入してください)	①運動不足②睡眠不足③偏った食事④不規則な食生活 ⑤課外活動による疲労⑥アルバイトによる疲労 ⑦課題・実習・実験等による疲労 ⑧精神的な悩みや不安⑨遊びすぎ⑩その他 ()
Q14	日頃から、心身を安定させるために心がけていることがありますか (心がけている順に3つ選択して右欄に記入してください)	①体を動かしている②運動している ③睡眠を十分にとる④規則正しい生活リズムの実践 ⑤食事(内容・量)に注意している ⑥ストレス発散を心がけている ⑦定期的な健康チェック(健康診断を含む) ⑧特に何もしていない⑨その他 ()

4. 食生活について

番号	設問	回答欄 ※各項目の選択肢の中から該当数字を○で囲んで下さい ※その他を選んだ場合は、() 内に具体的に記入してください
Q15	普段朝食を食べていますか	①ほとんど毎日食べる②週に 4~5 回は食べる ③週に 2~3 回は食べる ④ほとんど食べていない (SQ1 にも回答してください)
SQ1	朝食を食べない主な理由はどれですか	①時間がない②食欲がない③入学以前からの習慣 ④経済的理由のため⑤美容・減量のため ⑥何となく⑦その他 ()
Q16	普段夕食を食べていますか	①ほとんど毎日食べる (SQ1 にも回答してください) ②ときどき食べている (SQ1 にも回答してください) ③ほとんど食べていない (SQ2 にも回答してください)
SQ1	普段の夕食形態で最も多いのは何ですか	①自炊(ほぼ手作り)が多い②自炊(レトルト・冷凍食品)が多い ③親や他人に作ってもらう④外食(居酒屋・ファミレス等)が多い ⑤弁当や惣菜が多い⑥学食が多い ⑦インスタント食品が多い⑧その他 ()
SQ2	夕食を食べない主な理由はどれですか	①時間がない②食欲がない③入学以前からの習慣 ④経済的理由のため⑤美容・減量のため⑥何となく⑦その他 ()
Q17	野菜の摂取量は足りていると思いますか (目安は 1 日 350g)	①十分摂取している②比較的摂取できている ③あまり摂取できていない (SQ1 にも回答してください) ④ほとんど食べていない (SQ1 にも回答してください)
SQ1	野菜をあまり摂取していない主な理由はどれですか	①野菜嫌い・野菜が苦手②調理法を知らない・面倒 ③経済的理由(高価なため)④野菜摂取の必要性が不明瞭 ⑤摂取機会がない(あれば食べる)⑥何となく⑦その他 ()
Q18	自分の食習慣には問題があると思いますか	①特に問題ないと思う②問題があると思う ③どちらとも言えない

5. 睡眠習慣について

番号	設問	回答欄 ※各項目の選択肢の中から該当数字を○で囲んで下さい
Q19	普段(平日)は何時ごろ起床することが多いですか	①7時以前②7～8時③8～9時④9～10時⑤10～11時 ⑥11～12時⑦12時以降
Q20	休日は何時ごろ起床することが多いですか	①7時以前②7～8時③8～9時④9～10時⑤10～11時 ⑥11～12時⑦12時以降
Q21	普段何時ごろ就寝することが多いですか	①23時以前②23～0時③0～1時④1～2時 ⑤2～3時⑥3時以降
Q22	一日の平均睡眠時間はどのくらいですか	①5時間未満②5～6時間③6～7時間④7～8時間 ⑤8～9時間⑥9時間以上
Q23	大学入学後、睡眠習慣に変化がありましたか	①今までとあまり変わらない②睡眠時間が短くなった ③睡眠時間が長くなった
Q24	自分の睡眠習慣には問題があると思いますか	①特に問題ないと思う②問題があると思う ③どちらとも言えない

6. 飲酒について

番号	設問	回答欄 ※各項目の選択肢の中から該当数字を○で囲んで下さい ※その他を選んだ場合は、() 内に具体的に記入してください
Q25	飲酒の機会はどのくらいありますか	①ほぼ毎日②週 2～3 回③月 1～2 回④年 1～2 回 ⑤全くない(全く飲まない)
Q26	一気飲みをしたことがありますか	①ない②ある (SQ1 にも回答してください)
SQ1	一気飲みはどんな状況ですることが一番多いですか	①自分の意思で(楽しんで)②周囲の強要で(無理矢理) ③その場の雰囲気で(ノリで)④その他 ()
Q27	大学入学後、アルコールハラスメント(飲酒の強要)をされたことがありますか	①ない②ある

7. 薬物乱用について

番号	設問	回答欄 ※各項目の選択肢の中から該当数字を○で囲んで下さい
Q28	違法薬物の種類を知識として知っていますか	①知っている②ある程度は知っている③全く知らない
Q29	違法薬物の使用を勧められたことはありますか	①ない②学内で誘われたことがある ③学外で誘われたことがある
Q30	もし、違法薬物の使用を勧められたら、あなたはどうしますか	①絶対に使用しない②多分使用しないと思う ③不安はあるが、信頼する人からの勧めなら使用するかもしれない ④興味本位で使用するかもしれない ⑤何の躊躇もなく使用すると思う⑥分からない

8. 喫煙について

番号	設問	回答欄 ※各項目の選択肢の中から該当数字を○で囲んで下さい
Q31	たばこを吸いますか	①吸わない ②時々吸う (SQ1～SQ3 にも回答してください) ③毎日吸う (SQ1～SQ3 にも回答してください)
SQ1	1 日の喫煙本数は平均でどのくらいですか	①1～5 本/日②5～10 本/日③10～20 本/日 ④20～30 本/日⑤30～40 本/日⑥40 本以上
SQ2	喫煙を開始するようになったのは、いつ頃(何歳頃)からですか	①13 歳未満②13～15 歳 (中学生) ③16～18 歳 (高校生) ④浪人中⑤大学 1 年 ⑥大学 2 年⑦大学 3 年⑧大学 4 年
SQ3	禁煙を考えたことがありますか	①現在、禁煙を実行中②1 ヶ月以内に禁煙する予定 ③半年以内に禁煙する予定④必要性は感じている ⑤禁煙を考えたことは全くない
Q32	保健管理センター提供の禁煙支援プログラムを知っていますか	①知っている②知らない
Q33	受動喫煙がもたらす健康被害について知っていますか	①知っている②ある程度は知っている ③全く知らない
SQ1	受動喫煙は、悪性新生物・循環器疾患・呼吸器疾患の罹患率上昇など、喫煙者と同じリスクを負うことを知っていますか	①知っている②知らない
SQ2	受動喫煙では、タバコの臭いがすると感じただけで、有害物質は体に入っていることを知っていますか	①知っている②知らない
SQ3	受動喫煙による年間死亡者数 1 万 5 千人 (2018 年日本) であることを知っていますか	①知っている②知らない
Q34	たばこは薬物であることを知っていますか	①知っている②知らない
SQ1	たばこは、睡眠薬や覚せい剤よりも依存性が高いことを知っていますか	①知っている②知らない
SQ2	たばこの依存性は、麻薬などを含む依存性薬物の内、上位 3 位に位置することを知っていますか	①知っている②知らない
SQ3	たばこに含まれるニコチンは、ヘロイン・コカインのドラッグ依存性と類似していることを知っていますか	①知っている②知らない
Q35	大学の現在の喫煙対策についてどう思いますか	①概ね満足している②もっと厳しくして欲しい ③厳しすぎると思う④喫煙対策にあまり関心がない ⑤どんな対策が取られているのか知らない
Q36	大学敷地内を全面禁煙化 (敷地内に喫煙場所を設置しない) したことについてどう思いますか	①賛成・積極的に受け入れる ②仕方がないので受け入れる ③反対・受け入れられない④どちらとも言えない

9. アカデミックハラスメントおよびセクシャルハラスメントについて

番号	設問	回答欄 ※各項目の選択肢の中から該当数字を○で囲んで下さい
Q37	学内でセクシャルハラスメント(セクハラ)やアカデミック・ハラスメント(アカハラ)の被害にあったことがありますか	①ない ②ある (SQ1, SQ2 にも回答してください) ③セクハラやアカハラの意味を知らない
SQ1	誰からセクハラやアカハラを受けましたか。加害者の身分(属性)はどれですか 【複数選択可】	①学生(友人・知人)②学生(先輩・後輩) ③大学教員④大学職員 ⑤学外者⑥その他
SQ2	セクハラやアカハラを受けたことを誰かに相談しましたか 【複数選択可】	①親②友人・知人③大学教員④大学職員 ⑤学外者⑥その他
Q38	学内で他人がセクハラやアカハラの被害にあっているのを見たり聞いたりしたことがありますか	①ない②ある

10. 悩み・不安について

番号	設問	回答欄 ※各項目の選択肢の中から該当数字を○で囲んで下さい ※その他を選んだ場合は、() 内に具体的に記入してください
Q39	現在、悩みや不安がありますか	①特にない②多少はある (SQ1 にも回答してください) ③深刻な問題を抱えている (SQ1 にも回答してください)
SQ1	現在抱えている悩みや不安は、主にどんなことについてですか 【悩みの大きさの順に3つ選択して右欄に記入してください】	①勉学上のこと②経済的なこと③就職や進路 ④健康上のこと⑤家庭のこと⑥友人関係 ⑦課外活動のこと⑧自分の性格⑨異性関係 ⑩大学・学部が合わない⑪コミュニケーション ⑫容姿⑬その他
Q40	悩みや不安が生じたとき、主にどのような手段で解消することが多いですか 【多い手段の順に3つ選択して右欄に記入して下さい】	①他人に頼らず一人で努力する②家族に相談する ③先輩や友人に相談する④教職員に相談する ⑤悩みに応じて学内の相談窓口(学生相談所等)に行く ⑥問題を先送りにして、成り行きに任せることが多い ⑦その他
Q41	あなたは心を打ち明けて何でも話したり相談したりすることが出来る親しい友人がいますか	①いる (SQ1 にも回答してください) ②いない
SQ1	それはどういう友人ですか 【複数選択可】	①サークル仲間②中・高校時代の友人 ③下宿・寮や近所の友人④研究室やゼミ・クラスの友人 ⑤アルバイト仲間⑥その他 ()
Q42	あなたは親密に付き合っている人がいますか	①恋人として付き合っている ②恋人とは言えないが親しく付き合っている ③友達として付き合っている ④付き合っている人はいない

Q43	本学には、次のような学生相談窓口や情報を提供する窓口が設置されています。知っているものを全て選んでください 【複数選択可】	①なんでも相談窓口（学生支援課） ②カウンセリング（学生相談所） ③健康相談全般（保健管理センター） ④進学・就職相談（就職支援室） ⑤ハラスメント相談（ハラスメント防止・対策委員会） ⑥学習相談支援室（教育支援センター） ⑦修学支援相談（学生特別支援室（SSR）） ⑧正課外活動相談（自主活動ルーム）
-----	--	---

1 1. 地域との関わりについて

番号	設問	回答欄 ※各項目の選択肢の中から該当数字を○で囲んで下さい ※その他を選んだ場合は、（ ）内に具体的に記入してください
Q44	あなたは普段生活していて、地域住民から何らかの注意を受けたことがありますか	①ない②ある（SQ1にも回答してください）
SQ1	注意を受けた内容を教えてください 【複数選択可】	①ゴミ処理のマナーが悪い（分別しない、指定日に出さない） ②夜間の騒音の発生源となっている ③バイク、自動車などの違法駐車が多い ④バイク、自動車などの運転マナーが悪い ⑤自転車の運転マナーが悪い ⑥地域の行事や共同作業に参加しない ⑦その他（ ）
Q45	あなたは、住んでいる市町や地域の方々と交流する活動やイベント等への参加をしたことがありますか	①ない②ある（SQ1にも回答してください）
SQ1	参加したことがある活動やイベント等の内容を教えてください 【複数選択可】	①市町や地域が主催する運動会・スポーツイベント ②市町や地域が主催する清掃活動③消防団への入団 ④その他（ ）

1 2. 学生生活について

番号	設問	回答欄 ※各項目の選択肢の中から該当数字を○で囲んで下さい ※その他を選んだ場合は、（ ）内に具体的に記入してください
Q46	あなたは今何コマの授業登録をしていますか	①5 コマ未満②5～9 コマ③10～14 コマ④15～19 コマ ⑤20 コマ以上
Q47	あなたは受講登録した全授業コマ数のうち、常時何割くらい出席していますか	①2 割未満②2 割～4 割未満③4 割～6 割未満④6 割～8 割未満 ⑤8 割～10 割未満⑥10 割
Q48	あなたは授業以外に 1 日何時間くらい勉強していますか	①30 分未満②30 分～1 時間未満③1 時間～1 時間 30 分未満 ④1 時間 30 分～2 時間未満⑤2 時間～2 時間 30 分未満 ⑥2 時間 30 分～3 時間未満⑦3 時間以上
SQ1	そのうち、授業の予習・復習にあてる時間はどれくらいですか	①30 分未満②30 分～1 時間未満③1 時間～1 時間 30 分未満 ④1 時間 30 分～2 時間未満⑤2 時間～2 時間 30 分未満 ⑥2 時間 30 分～3 時間未満⑦3 時間以上

Q49	あなたは山口大学の授業に全体的に満足していますか	①大変満足②満足③どちらでもない④不満⑤大変不満
Q50	あなたは一日平均どのくらいの時間パソコンを利用していますか	①ほとんどない②1 時間未満③2 時間未満④3 時間未満⑤4 時間未満⑥5 時間未満⑦5 時間以上
SQ1	あなたはどのような時に、パソコンやスマートフォン等でインターネットを利用しますか [複数選択可]	①課題等の資料収集②就職活動の情報収集 ③家族・友人等との連絡手段（メール等） ④インターネットショッピング⑤ゲーム⑥動画閲覧 ⑥ソーシャルネットワークサービス（SNS）の利用⑦その他（ ）
Q51	あなたは大学推奨ノートパソコンを持っていますか	①持っている（SQ1 にも回答してください） ②持っていない
SQ1	大学推奨ノートパソコンに満足していますか	①大変満足②満足③どちらでもない ④不満（SQ2 にも回答してください） ⑤大変不満（SQ2 にも回答してください）
SQ2	大学推奨ノートパソコンが不満な理由はどれですか	①購入金額が高かった②機能が不十分だった ③もっと安いパソコンでも機能が十分だった ④あまり使わなかった⑤その他（ ）
Q52	あなたは 1 ヶ月あたり平均してどれくらい読書を行いますか（マンガ・雑誌・教科書・参考書を除く）	①ほとんどしない②1 冊～2 冊③3 冊～4 冊④5 冊～6 冊 ⑤7 冊以上
Q53	あなたは大学附属図書館を利用しますか	①する（SQ1, SQ2, SQ3 にも回答してください） ②しない
SQ1	試験期間中にはどの程度利用していますか	①ほとんど利用していない②1 ヶ月に 1～2 度利用している ③1 週間に 1～2 度利用している④ほぼ毎日利用している
SQ2	休業期間中にはどの程度利用していますか	①ほとんど利用していない②1 ヶ月に 1～2 度利用している ③1 週間に 1～2 度利用している④ほぼ毎日利用している
SQ3	授業期間中にはどの程度利用していますか	①ほとんど利用していない②1 ヶ月に 1～2 度利用している ③1 週間に 1～2 度利用している④ほぼ毎日利用している

13. サークル活動・社会活動について

番号	設問	回答欄 ※各項目の選択肢の中から該当数字を○で囲んで下さい ※その他を選んだ場合は、() 内に具体的に記入してください
Q54	あなたの所属している「大学内サークル」はどれですか [複数選択可]	①文化会所属のサークル②体育会所属のサークル ③文化系の同好会④体育系の同好会 ⑤大学祭実行委員会・七夕祭実行委員会 ⑥その他無届けの同好会 ⑦おもしろプロジェクトの団体 ⑧入っていない (SQ2 にも回答してください) ⑨その他 ()
SQ1	あなたの「大学内のサークル」活動状況について、以下 a、b、c それぞれに答えてください。 複数のサークルに所属している人は、最も時間を費やしているサークル等について答えてください	
	a 参加状況	①いつも参加する②だいたい参加する ③あまり参加しない④ほとんど参加しない
	b 楽しさ	①とても楽しい②楽しい③あまり楽しくない ④全く楽しくない
	c 充実感の有無	①充実感がある②やや充実していると思う ③あまり充実感がない④まったく充実感がない
SQ2	「大学内サークル」に現在入っていない理由は何ですか [複数選択可]	①時間がない②束縛をうけたくない ③学業に専念したい④希望のサークルがない ⑤サークルの運営が悪い⑥経済的余裕がない ⑦入る機会を失った⑧活動を引退した ⑨学部に移ったので活動が難しくなった⑩その他 ()
Q55	大学入学後、学内外でボランティア活動をしたことがありますか	①現在している②以前にしていることがある ③したことはないが、今後積極的に参加したいと考えている ④したことはないが、機会があれば参加したいと考えている ⑤時間や興味がない

14. インターンシップ・就職観について

番号	設問	回答欄 ※各項目の選択肢の中から該当数字を○で囲んで下さい ※その他を選んだ場合は、() 内に具体的に記入してください
Q56	大学入学後、インターンシップ(就業体験)に参加したことがありますか	①ある ②参加したことはないが、今後機会があれば参加したい ③参加したこともなく、今後参加するつもりはない ④わからない
Q57	就職先を選ぶ際には、どのような条件を重視しますか [複数選択可]	①やりがいがある仕事であること②給料が高いこと ③有名大企業で安定していること④自宅通勤出来ること ⑤中堅企業で成長していくこと⑥社会の役に立つこと ⑦学んだ専門が生かせること ⑧景気にそれほど左右されないこと(公務員等) ⑨休日・休暇が多く余暇を楽しめること ⑩ユニークな企業活動をしていること ⑪地元(出身地)で働けること ⑫大都市で働けること⑬その他 ()

Q58	大学卒業後（大学院等への進学希望者は修了後）、一番就職したいと思う分野は次のどれですか	①教育(教員)②官公庁(公務員)③医療・保健 ④農林水産・鉱業⑤卸・小売・飲食業⑥貿易・商社 ⑦建設業⑧金融・保険・不動産業⑨製造業 ⑩電気・通信・ガス・水道・運輸業 ⑪マスコミ・出版業⑫情報処理産業⑬サービス業 ⑭その他（ ）
-----	---	---

15. 留学について

番号	設問	回答欄 ※各項目の選択肢の中から該当数字を○で囲んで下さい ※（ ）内には適当な語句を記入してください
Q59	大学在学中に留学経験(3週間以上)はありますか	①ある (SQ1 にも回答してください) ②ない
SQ1	どのような留学ですか	①3ヶ月未満の私的な語学留学 (民間企業主催など) ②3ヶ月未満の山口大学主催の語学留学 ③3ヶ月以上の私的な留学 (民間企業主催など) ④3ヶ月以上の山口大学協定校への交換留学 ⑤研究・情報収集のための留学 (海外渡航を含む)
Q60	留学への興味はありますか	①強く行きたい②どちらかと言えば行きたい ③どちらでもない ④あまり行きたくない (SQ1 にも回答してください) ⑤全く興味がない (SQ1 にも回答してください)
SQ1	留学をためらう最大の要因は次のどれですか [複数選択可]	①語学力が不足している②費用がかかりすぎる ③卒業が遅れるかもしれないという不安 ④手続きが煩雑⑤情報が不足している ⑥海外の治安・安全に不安がある ⑦海外生活ができるかどうか不安である ⑧専門性が異なる⑨興味がない⑩その他（ ）
Q61	大学主催の短期語学研修や協定校との交換留学制度について知っていますか	①知っている②聞いたことはあるがよく知らない ③知らない・聞いたことがない
Q62	留学先として興味のある国・地域があれば書いてください	①第1希望（ ）②第2希望（ ）
Q63	大学主催の語学研修・交換留学プログラムと生協や旅行会社など民間が主催する語学研修・留学プログラムとではどちらに興味がありますか	①大学主催②民間主催③どちらともいえない
Q64	その主な理由は何ですか	①情報の量②費用③安心度④単位化の有無⑤その他（ ）

16. 目的意識・充足感について

番号	設問	回答欄 ※各項目の選択肢の中から該当数字を○で囲んで下さい ※その他を選んだ場合は、() 内に具体的に記入してください	
Q65	大学に進学した主な理由はどれですか	①好きな分野の勉強をするため②就職に有利だから ③学歴を得るため④自分の適性を見つけるため ⑤良き友人を得るため⑥しばらく自由な時間を過ごすため ⑦みんなが行くから⑧その他 ()	
Q66	大学生活において、現在どんなことに力を入れていますか(力を入れている順に3つ選択して右欄に記入してください)	①勉学②アルバイト③資格を得ること ④課外(サークル等)活動⑤ボランティア活動 ⑥就職活動⑦友人との交流⑧趣味や娯楽 ⑨学生生活をエンジョイすること⑩特に何もない ⑪その他 ()	① ----- ② ----- ③
Q67	全体として大学生活に満足していますか	①満足している②まあまあ満足している ③どちらとも言えない④やや不満である⑤不満である	
Q68	あなたは山口大学をやめたいと思ったことがありますか	①ある (SQ1 にも回答してください) ②ない	
SQ1	それはどのような理由からですか[複数選択可]	①在籍する学部(学科)が自分の適正に合わないから ②友人関係や大学での人間関係がうまくいかないから ③大学の授業やカリキュラムに興味を持てないから ④家庭の事情⑤健康上の問題⑥勉強についていけない ⑦その他 ()	
Q69	山口大学に対して優先的に取り組んでもらいたいことは何ですか (優先順位の高い順に3つ選択して右欄に記入してください)	①キャンパスの整備・美化 ②駐輪場の整備・拡充 ③キャンパス内の安全性の確保 ④駐車場の整備・拡充 ⑤福利厚生施設(食堂・売店)の充実 ⑥講義棟・実験施設等の充実 ⑦図書館の充実 ⑧体育施設(グラウンド・体育館)の充実 ⑨課外活動関連施設(サークル施設等)の充実 ⑩講義・カリキュラムの改革 ⑪教育スタッフの充実 ⑫進学・就職指導の充実 ⑬学生相談体制の充実 ⑭奨学金等の経済的援助 ⑮学生支援センターの窓口サービスの充実 ⑯各学部の窓口サービスの充実 ⑰その他 ()	① ----- ② ----- ③
Q70	山口大学に希望することがあれば具体的に書いてください		